

ダイハツ純正

SDナビゲーション

「NSZN-W65DB MOVE」  
「NSZN-W65DB Tanto」  
「NSZN-W65D」

取扱書



HDMI



保証書別添付

- この取扱書と添付の保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
特に「安全のために」(P.4~7)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にご使用ください。  
その後大切に保管し、わからないとき再読してください。
- 保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受取りください。

ダイハツ工業株式会社

# 主な特長

## 多彩な検索方法

本機は、下記の検索方法から地点を検索できます。

- 名 称
- 電話番号
- 登録ポイント
- 住 所
- 自 宅
- 履 歴
- 地 図
- 主要施設
- 周辺ジャンル
- マップコード
- 郵便番号

## 多彩なルート案内

多彩な案内表示でサポートします。  
下記以外にも、様々な案内表示があります。

### 交差点拡大図



### ハイウェイ分岐図



## セキュリティ機能

### ●セキュリティインジケーター

エンジンOFF時に点滅し、盗難を抑止します。

### ●起動パスワード

起動パスワードを設定しておけば、万一盗難された際、本機の個人情報を保護できます。

## 本書の読みかた

●タッチキーとナビゲーションユニットのボタンを、下記のように描き分けています。

例：行き先設定 案内開始：タッチキー

Ⓐ Ⓛ Ⓜ Ⓝ Ⓞ：ナビゲーションユニットのボタン

## 本格オーディオ

### ■多彩なAVメディアに対応

本機では、下記のAVメディアをお楽しみいただけます。

- デジタルTV
- FM
- AM
- 交通情報
- DVD
- CD
- MP3/WMA
- SD音楽再生
- SD動画再生
- iPod
- USB-Audio
- Bluetooth® Audio
- MEMORY MUSIC for SD
- HDMI

### ■多彩な音響効果

#### ●音の匠

レコーディングエンジニア集団MIXER'S LABが監修した音質で音楽を楽しめます。

#### ●DSP

クラブ・劇場・スタジアムの雰囲気の音場を楽しむことができます。

#### ●イコライザー

帯域ごとのレベルを調整できます。

#### ●バランス/フェーダー

左右・前後の出力レベルを調整できます。

## スマートフォン連携

### ■ここいこ♪

検索した施設や地点をナビゲーションに送信し、目的地・経由地として利用できます。

### ■NaviCon

検索した施設や地点をナビゲーションに送信し、目的地として利用できます。

また、スマートフォンを操作して地図の縮尺や場所を変更することができます。

### ■Drive P@ss

本機の画面からスマートフォンアプリを操作して、音楽再生や、ニュースの閲覧などができます。

### ■CarAV remote

スマートフォンを操作して、本機のオーディオ機能をリモコン感覚で操作できます。

# もくじ

## 安全上のご注意 ..... 4

## はじめに ..... P.8

使用上のお願い.....	8
各部のなまえとはたらき.....	10
タッチパネルの操作について.....	13
準備する(確認・調整).....	14
メニュー画面の操作.....	18
取り付け・配線を確認する.....	21
初期設定をする.....	22
セキュリティ機能を設定する.....	24
SDメモリーカードについて.....	26

## ナビゲーション ..... P. 28

地図の紹介.....	30
地図の見かた.....	34
地図画面にタッチキーを表示する.....	38
本機の設定をアレンジする(ナビチューン).....	40
地図の操作.....	42
行き先までのルートを作るには.....	52
行き先を探す.....	54
ルートを探索する.....	57
探索結果画面から設定・確認する.....	60
ルートを確認する.....	66
ルート探索について.....	68
ルート音声案内について.....	70
ルート案内中に.....	72
もう一度ルートを探索する(再探索).....	74
地点を登録する(登録ポイント).....	75
迂回したいエリアを登録する(迂回メモリー).....	78
VICS情報を見る.....	80

## オーディオ ..... P. 83

オーディオの基本操作.....	84
地上デジタルTVを見る.....	86
ラジオを聞く.....	93
ディスクを再生する.....	94
SDメモリーカードに音楽CDを録音する..	100
本機で録音した音楽データを再生する....	102
SDメモリーカードを再生する.....	112
USBメモリーを再生する.....	114
iPodを再生する.....	116
BLUETOOTH Audioを再生する.....	119
交通情報を聞く.....	120
アスペクトを切り換える.....	121
音質・音場を調整する.....	122
現在地画面にオーディオ映像を表示する..	124

## BLUETOOTH

## P.126

BLUETOOTH対応機器を本機に登録する..	128
BLUETOOTH対応機器を手動で本機と接続する..	130
BLUETOOTH対応機器の機器詳細情報を見る..	132
詳細設定を変更する.....	133
ハンズフリーで通話する.....	134
JAF・道路交通情報センターなどへ電話をかける..	141
ここいこ♪/NaviCon(スマートフォン連携)..	142
Drive P@ssを利用する(スマートフォン連携)..	146
スマートフォンをリモコンとして使う(スマートフォン連携)..	151

## その他

## P.153

■ その他の機能	
エコ機能を使う.....	154
■ 別売品	
バックモニター使用時のお願い ..	158
バックモニター(3モードカメラ除く) の映像を見る ..	159
バックモニター(3モードカメラ) の映像を見る ..	163
ETCシステムと組み合わせる ..	166
2台目モニターと組み合わせる ..	169
ビデオカメラと組み合わせる ..	170
ダウンロードキーの出力 ..	170
■ 設定	
利用に応じた設定に変える(各種設定) ...	171
■ 困ったとき	
よくあるお問い合わせ ..	175
故障かな!?	176
■ 必要なとき	
文字入力のしかた ..	190
お手入れ ..	191
ディスクの取り扱い ..	191
再生できるディスクについて ..	192
データ作成時の留意点 ..	193
Gracenote音楽認識サービスについて..	196
BLUETOOTHについて ..	197
DVD言語コード一覧表 ..	198
ナビゲーションシステムとは ..	199
VICSについて ..	202
地図データベースについて ..	204
さくいん ..	206
商標などについて ..	209
仕様 ..	210
アフターサービス ..	212

## DAIHATSU SDナビゲーション

このたびはDAIHATSU SDナビゲーションをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。

ご使用前に必ずこの取扱書をお読みいただき、記載された内容にしたがって正しくお使いください。

本書は紛失しないよう車の中に保管してください。なお、本品を他のお客様にお譲りになるときは、必ず本書も合わせてお渡しください。

本機は、あくまで走行の参考として地図と音声で案内するのですが、精度により、まれに不適切な案内をする場合があります。

案内ルートを走行するときは、必ず実際の交通規制（一方通行など）にしたがうとともに道路状況に即した運転を心がけてください。

規制標識の変更などにより目的地案内で表示されるルートは、車両進入禁止などのルートを案内する場合があります

この取扱書では安全にご使用いただくため、特に守りいただきたいことを次のマークで表示しています。



**記載事項を守らないと生命にかかわるような重大な傷害、事故につながるおそれがあること。**



**注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車を損傷するなどのおそれがあります。**

お知らせ

快適にご使用いただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

お願い

安全にご使用いただく上で守っていただきたいことを記載しています。

## 安全のために



### ●本機はDC12 V $\ominus$ アース車専用です。

大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24 V車で使用しないでください。火災の原因になります。

### ●本機の取り付け、取り外し、配線の変更はしないでください。

不適切な取り付けや配線の場合、故障や車両火災などの事故につながるおそれがあり危険です。

本機の取り付け、取り外しは安全のため、お買い上げの販売店にご相談ください。

### ●必ず規定容量のヒューズを使用ください。また、交換は販売店にご依頼ください。

規定容量を超えるヒューズを使用すると発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

### ●SDメモリーカードは、乳幼児の手の届かないところに保管してください。

誤って飲み込むと、窒息するおそれがあります。

万一飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。



## 警告

### ●走行中の操作は危険ですので、停車して安全を確認の上、操作してください。

安全のため、運転者は走行中に操作しないでください。走行中の操作はハンドル操作を誤るなど思わぬ事故につながるおそれがあります。操作は安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態で行ってください。走行中に画面を見るときは、必要最小限の時間にしてください。なお、本機は安全のため、走行中一部の機能が使えなくなります。走行中は一部の細街路を消去します。

### ●運転者が走行中に携帯電話を使用することは法律で禁止されています。

安全のため、走行中の操作は絶対に行わないでください。

### ●実際の交通規制を守ってください。

本機の表示するデジタル地図は、道路の変更、通行止めなどは表示されません。また、ルート案内で表示されるルートは推奨ルートであり、災害、工事などでも道路状況が変わります。実際の交通規制を必ず守って運転してください。



## 注意

### ●モニター収納動作中、手などをはさまないように注意してください。

手などをはさんでケガをしたり、ディスプレイの故障の原因になります。

### ●車外の音が十分聞こえる音量でお楽しみください。

車外の音が聞こえにくく、交通事故の原因になります。

### ●画面が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。

事故、火災、感電の原因になるおそれがあります。

また、煙や異音がでたり、異臭がする場合には、すぐにオーディオ機能の電源をOFFにしてお買い上げの販売店にご相談ください。

### ●本機を分解したり、調整することは、絶対にさけてください。

本機内部は、精密な構造になっているので、万一不具合が生じた場合には、お買い上げの販売店にご相談ください。故障の原因になります。

### ●バッテリー上がりにはご注意ください。

エンジンを停止させたまま、本機を長時間作動することは避けてください。バッテリー上がりを起こし、エンジンの始動ができなくなります。

### ●車内温度は上げすぎたり、下げすぎたりしないでください。

夏期は車内の温度が高くなることがありますので、車内の温度を下げるからお使いください。

冬期は車内の温度が低くなることがありますので、車内の温度を上げるからお使いください。

そのまま使用すると故障の原因になります。

## ⚠ 注意

- ラジオアンテナにモーターアンテナをご使用のときはアンテナを折らないように注意してください。  
本機ではFM多重放送のVICS情報を常時受信するため、オーディオの電源をOFFにしてもモーターアンテナは下がりません。
- モーターアンテナをご使用のときは、ナビゲーションの車両情報設定にてモーターアンテナ車に設定してください。(P.22)
- モーターアンテナ車に設定するとオーディオ機能の電源をOFFにしたときにアンテナが下がります。
- 駐車場など天井の低い場所にはいる前は、必ずオーディオ機能の電源をOFFにしてアンテナが収納されたことを確認してください。
- アンテナを下げずに天井の低い場所にはいると、アンテナが折れるなどの故障の原因になります。
- A/T車の場合**
  - ディスクを取り出す際、Pレンジで干渉する場合はNレンジに切り替えてから操作してください。(コラムA/Tの場合はPまたはNレンジで操作してください。)
  - チルト位置を設定する際、PまたはR、Nレンジで手などが干渉しないように設定しご使用ください。(走行レンジで干渉する場合はチルト位置の設定はしないでください。)
- M/T車の場合**
  - ディスクを取り出す際、1・3・5(R)ポジションで干渉する場合はニュートラルに切り替えてから操作してください。
  - チルト位置を設定する際、1・3・5(R)ポジションで手などが干渉しないように設定しご使用ください。
- プログラム読み込みが終了するまで電源を切らないでください。**  
バッテリーとの接続が断たれた場合や、電圧が下がった場合には本機にダウンロードされているプログラムが消去されてしまいます。この場合には次回起動時の初期画面(オープニング画面)表示中に、再度プログラムのダウンロードが行われます。  
プログラム読み込みが終了するまでしばらくそのままお待ちください。  
プログラムの読み込み中に電源が断たれると、ナビが起動しなくなるなど思わぬ故障の原因になります。
- ディスプレイ部の上にコップや缶など異物を置いたり、強い力を加えないでください。**  
故障の原因になります。

## お知らせ お願い

- 現在地の表示について**  
本機をお買い上げ後、初めてご使用になる時や、長時間バッテリーを外しておいた場合などには、自車の現在地を正しく表示しないことがあります、しばらくするとGPSの測位によって表示位置を修正します。
  - 結露について**  
寒いときにヒーターをつけた直後など、本機内部のレンズが結露して正常に作動しないことがあります。  
このようなときは1時間ほどそのままの状態で放置しておけば結露が取り除かれ正常に作動するようになります。  
何時間たっても正常に戻らない場合は販売店にご相談ください。
  - 画面のムラについて**  
寒冷時にエンジンスイッチをONにしたあと、バックライトの特性上、光ムラが発生したり輝度が低下して画面が暗くなる場合があります。  
しばらくすると自然にもとの輝度に戻ります。
  - タッチパネルについて**  
本機の画面に市販の液晶保護フィルムを貼り付けると、タッチスイッチが反応しなくなる場合がありますので使用しないでください。
  - 本機は精密機器であり、静電気、電気的なノイズ、振動などにより記録されたデータが消失する場合があります。**  
ご購入後、お客様が本機に記録される情報内容やデータにつきましては、データ消失の場合にそなえて、別にメモをとったりバックアップをとるなどして保管してください。
  - なお、以下のような場合、保証はいたしかねますので、予めご了承ください。**
    - ①本機の故障、誤作動、または不具合などにより、あるいは本機が電気的なノイズの影響などを受けたことにより、お客様が本機に記録された情報内容やデータなどが変化・消失した場合。
    - ②お客様または第三者者が本機の使用を誤ったことにより、お客様が本機に記録された情報内容やデータなどが変化・消失した場合。
    - ③本機の故障・修理に際し、お客様が本機に記録された情報内容やデータなどが変化・消失した場合。
- ※なお、本機を装着もしくはご使用されたときは、上記の内容を承認されたものとみなさせていただきます。

# 使用上のお願い

## エンジンをかけてご使用ください

- エンジンを止めて、長時間使用すると、バッテリーが消耗します。なお、アイドリングが禁止の地域もありますので、地域の条例等に従ってください。

## 他の機器と接続する場合は

- 接続する機器の説明書もよくお読みになり、正しく配線してください。

## 携帯電話を使用する場合は

- 電話の位置や向きにより、映像や音声などに不具合が生じることがあります。その場合は、本機からの距離などを変えてご使用ください。

## 液晶ディスプレイについて

- 先端が硬いもの(ボールペン、ピン、爪の先など)は使わず、必ず指で触れて操作してください。また指でたたいたり、強く押さないでください。傷、破損、誤動作の原因となります。
- 表面の汚れなどは、市販のクリーニングクロスを使い、指の腹で軽く拭いてください。
- 車から離れるとき(本機を使用しないときは、本機に直射日光があたらないように、車のサンシェードなどをお使いください)。
- 低温になると、映像が出ない、映像が出るのが遅い、動きに違和感がある、画質が劣化したりすることがあります。
- 冷暖房を入れた直後など、水蒸気で画面がくもったり、露(水滴)で、正しく動作しないことがあります。約1時間放置してからご使用ください。
- 高温になると、画面の明るさを自動調整したり、本機の起動を停止する場合があります。
- 市販の保護シートや低反射シートを使用しないでください。視認性や操作性が損なわれる場合があります。
- 液晶ディスプレイの画素は、99.99%の精度で管理されていますが、0.01%以下で画素欠けするものがあります。そのため、黒い点が現れたり、赤・緑・青の点が常時点灯する場合がありますが、故障ではありません。

## 免責事項について

- 火災や地震、第三者による行為、その他の事故、取り付けの不備、お客様の故意または過失、誤用、異常な条件下での使用により故障および損害が生じた場合、補償はできません。
- 本機の使用や使用不能から生じる付随的な損害(事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など)に関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本機を業務用のバスやトラック、タクシー、商用車などに使用した場合の保証はできません。
- プライバシー保護のため、本機に登録した個人情報(登録ポイントの位置や電話番号など)は、お客様の責任において取り扱いや管理を行ってください。当社は一切の責任を負いかねます。
- 番組表などの地上デジタル放送に関する情報は、本機が記憶します。万一、本機の不具合により、これら的情報が消失した場合、復元できません。また、その内容の補償はできません。
- 次の場合、補償はできません。
  - ・誤使用や、静電気などの電気的なノイズを受けたことにより本機が正常に動作しなくなった場合
  - ・誤使用や、静電気などの電気的なノイズを受けたとき、または故障・修理のときに本機に登録されていた情報が変化・消失した場合

大切な情報(登録ポイントなど)は、万一に備えてメモなどをとっておくことをおすすめします。

## 著作権などについて

- 著作物を無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。
- 本製品はコピー防止技術を採用しており、ロヴィ社が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されており、分解したり、改造することも禁じられています。
- あなたがビデオデッキなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- 本機は許諾契約に基づき当社が使用許諾を受けた第三者のソフトウェアを含んでおり、本機からのソフトウェアの取り出し、複製、リバースエンジニアリング、その他の許諾されていない当該ソフトウェアの使用は固く禁じられています。また、当該ソフトウェアを更新する目的で配布されるプログラム、データについても同様の扱いとなります。

## 地上デジタル放送の受信について

- 受信状態が悪くなると、映像のブロックノイズや音声の途切れ、静止画面や黒画面となり音声が出なくなることがあります。
- 家庭用に比べて受信エリアは狭くなり、また、車の場所や方向、速度などにより受信状態も変化します。
- 著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でもビデオデッキを介してモニター出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。著作権保護された番組を視聴する場合は本製品とモニターを直接接続してお楽しみください。
- 本機の仕様は、ARIB(電波産業会)規格に基づいています。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。
- 本製品は、B-CASカードを使用せずに地上デジタル放送を視聴できる新RMP方式\*を採用しているため、B-CASカードを付属しておりません。

\*新RMP方式とは、地上デジタル放送のコンテンツ権利保護専用方式です。

詳しくは、下記サイトをご覧ください。  
一般社団法人地上放送RMP管理センター  
<http://www.trmp.or.jp/>

## 低温時の動作について

極端に寒いときは、起動しないことがあります。本機が低温状態になっているため、故障ではありません。

- 内部の温度が上がると、自動的に起動しますので、しばらくお待ちください。
- オーディオに関する一部の情報や設定がお買い上げ時の状態に戻ります。

# 各部のなまえとはたらき

## NSZN-W65DB MOVE



## NSZN-W65DB Tanto



## NSZN-W65D



<b>①</b> ▶◀▶▶ (チューン/トラック)	DVD
	CD
	MP3/WMA/iPod
<b>②</b> ♪ (オーディオ)	MEMORY MUSIC for SD
	SD音楽再生
	SD動画再生
<b>③</b> ▲ (チルト/イジェクト)	USB-Audio
	Bluetooth® Audio
	Drive Pass ※1
<b>④</b> セキュリティ インジケーター	FM/AM
	デジタルTV
	選局する
<b>⑤</b> ボリューム VOL	●選局する
	●シーケンス選局(2秒以上押す)
	●選局する
<b>⑥</b> ■(メニュー)	●オーディオ画面/ハンズフリー画面に切換
	●チルト/イジェクト画面の表示/消去
	●モニターを閉じる
<b>⑦</b> △ 現在地	●モニターを閉じる
	●セキュリティ機能の設定をすると、お車を離れた際に点滅し、盗難を抑止します。
	●自車位置(現在地)を表示
<b>⑧</b> マイク MIC	●オーディオ/ハンズフリーの音量を調整
	●ツートップメニューを表示
	●画質調整画面を表示(2秒以上押す)
<b>⑨</b> タッチパネル	●ハンズフリー通話時に使用
	●ツートップメニューを表示
	●タッチ操作時に使用

### <モニター開>

NSZN-W65Dを例に説明しています。

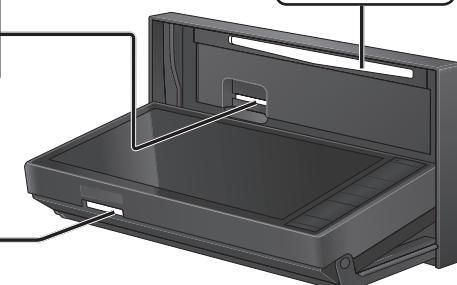
#### SDメモリーカード挿入口

- 付属品または市販のSDメモリーカード(P.26)を挿入する。

ディスク挿入口

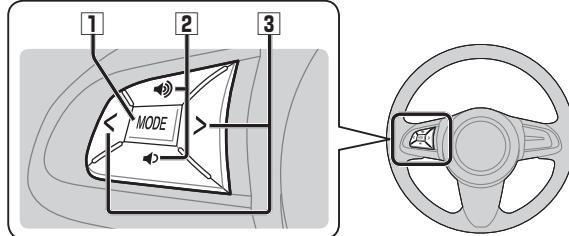
#### 地図SDHCメモリーカード挿入口

- 地図SDHCメモリーカードは、お買い上げ時に挿入済みです。
- バージョンアップなど、必要なとき以外は取り出さないでください。



## ステアリングスイッチの設定について

純正ステアリングスイッチを装備している場合、お買い上げ時に、下記のオーディオ操作がステアリングスイッチに設定されております。



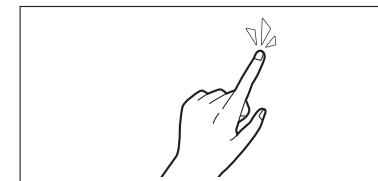
<b>1 MODE</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●押すごとにオーディオが切り換わります。</li> <li>●オーディオがOFFのときは、ONとなります。</li> <li>●交通情報画面(P.120)表示中は、FMに切り換わります。</li> <li>●ハンズフリー通信中(通話中、発着信中)は、切り換えることができません。</li> <li>●1秒以上押すと、消音になります。</li> </ul> <p>※1 ディスク(DVD・CD・MP3/WMA)挿入時のみ ※2 iPod/USBメモリー接続時のみ ※3 SDメモリーカード挿入時のみ ※4 録音中は切り換わりません。 ※5 Drive P@ss接続時のみ</p>																
<b>2 ボリューム アップ (VOL UP) ボリューム ダウン (VOL DOWN)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●オーディオ/ハンズフリーの音量を調整</li> </ul>																
<b>3 &gt; (TRACK UP) &lt; (TRACK DOWN)</b>	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>MP3/WMA</td> <td>CD</td> <td>DVD</td> <td>●頭出し</td> </tr> <tr> <td>SD動画再生</td> <td>iPod</td> <td>USB-Audio</td> <td>●早送り・早戻し(押し続ける)</td> </tr> <tr> <td>SD音楽再生</td> <td>Bluetooth® Audio</td> <td></td> <td>※6 アプリによって動作しないものがあります。</td> </tr> <tr> <td>MEMORY MUSIC for SD</td> <td>Drive P@ss</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>●選局する ●シーケ選局(2秒以上押す)</p> <p>●選局する ●&gt;:おでかけ初期スキャン(1秒以上押す) ●&lt;:おでかけ再スキャン(1秒以上押す)</p>	MP3/WMA	CD	DVD	●頭出し	SD動画再生	iPod	USB-Audio	●早送り・早戻し(押し続ける)	SD音楽再生	Bluetooth® Audio		※6 アプリによって動作しないものがあります。	MEMORY MUSIC for SD	Drive P@ss		
MP3/WMA	CD	DVD	●頭出し														
SD動画再生	iPod	USB-Audio	●早送り・早戻し(押し続ける)														
SD音楽再生	Bluetooth® Audio		※6 アプリによって動作しないものがあります。														
MEMORY MUSIC for SD	Drive P@ss																

### お知らせ

- イラストは機能説明用です。
- ハンドルやステアリングスイッチの形状、表示、操作可能な機能は、車両・形式・グレードなどにより、異なる場合があります。

# タッチパネルの操作について

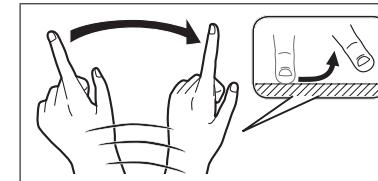
本機のタッチパネルの操作のしかたは、下記のとおりです。



### ■タッチ

指で画面に軽く触れる。

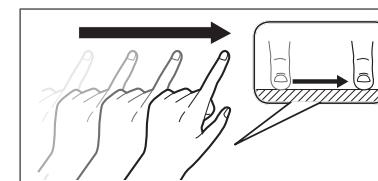
- 本書で「○○を選ぶ」と記載している場合は、タッチで項目を選んでください。
- 本書で「1秒以上タッチする」「タッチし続ける」と記載している場合は、長くタッチしてください。



### ■フリック

指で画面をはらう。

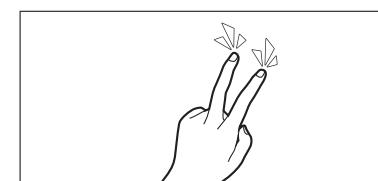
- メニュー画面をフリックした方向に切り換える。
- リストの項目をフリックした方向に移動させる。
- 地図画面をフリックした方向にスクロールする。



### ■ドラッグ

指で画面をタッチしたまま、なぞる。

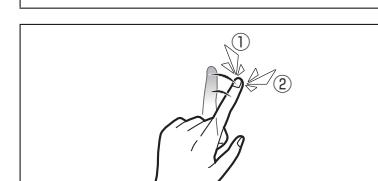
- メニュー画面をドラッグした方向に切り換える。
- リストの項目をドラッグした方向に移動させる。
- 地図画面をドラッグした方向にスクロールする。



### ■2点タッチ(同時に2力所をタッチ)

同時に2力所をタッチする。

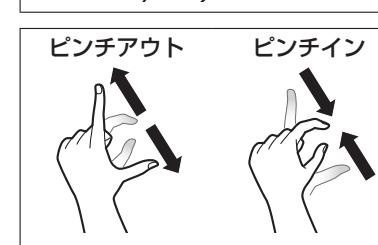
- 地図の縮尺を「広域」に切り換える。



### ■ダブルタップ(連続して2回タッチ)

同じ場所を連続して2回タッチする。

- 地図の縮尺を「詳細」に切り換える。



### ■ピンチ

2本の指で、間隔を広げる/狭めるようになぞる。

- ピンチアウト(広げる)  
地図の縮尺を「詳細」に切り換える。  
・指の間をぴったりつけずに、指1本分くらい間隔をあけてください。
- ピンチイン(狭める)  
地図の縮尺を「広域」に切り換える。

# 準備する(確認・調整)

## 電源を入れる

### 1 車のエンジンをかける (ACCをONにする)

- 本機の電源が入ります。
- パスワード認証画面が表示されたら  
→P.24

### 2 警告画面の注意事項を確認して、 確認を選ぶ



- 現在地画面(自車位置)が表示されます。
- オーディオ画面が表示されたときは、  
[Ⓐ]を押すとナビゲーション画面  
(現在地)に切り換わります。
- 約10秒間何も操作しないと、警告  
画面は消去されます。

## お知らせ

- 起動時に、エコドライブをすすめる音  
声案内が出力される場合があります。  
(P.72「エコ運転アドバイス」)

## 電源を切るには

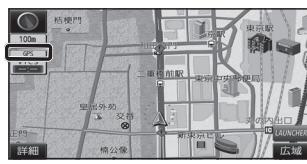
### 車のエンジンを止める (ACCをOFFにする)

- 本機の電源が切れます。

## 自車位置を確認する

初めて本機を起動したときは、自車位置と異なる地図が表示されますが、GPS衛星からの信号を受信し、しばらくすると自車位置付近の地図(現在地画面)が表示されます。見晴らしの良い場所で下記の操作を行ってください。

### 1 GPSマーク([GPS])を確認する



- 時計が表示されます。
- 時計表示する/しないの設定→P.173

### 2 見晴らしの良い道路を、そのまま しばらく走行する(60分以上)

- 地図画面上の自車マークの位置と実際  
の自車位置との誤差が補正されます。

## お知らせ

- GPSマークが表示されないときや、点滅  
が継続するときは、GPS情報(P.15)から  
受信状態を確認してください。

## GPS情報を確認する

### 1 ツートップメニュー(P.18)から 情報を選ぶ

### 2 GPSを選ぶ



### 3 GPS情報を確認する



- 緯度: 現在位置の緯度を表示
- 経度: 現在位置の経度を表示
- 日付: 現在の日付を表示
- 時間: 現在時刻を表示
- : 受信状態を表示  
(点灯の数が多いほど受信状態が良好)

## 自車位置を変更する

通常は、この操作は必要ありません。

### 1 ツートップメニュー(P.18)から 設定を選ぶ

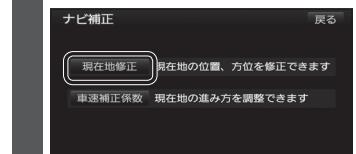
### 2 各種設定を選ぶ



### 3 各種設定画面から その他を選ぶ



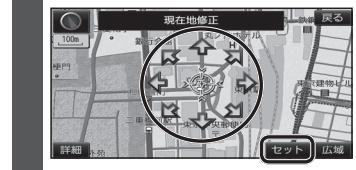
### 4 ナビ補正の補正するを選ぶ



### 5 現在地修正を選ぶ



### 6 位置を調整し、セットを選ぶ



### 7 で自車マークを進行方向に合わせ、 セットを選ぶ



# 準備する(確認・調整)

## 音量を調整する

### ナビゲーションの音量を調整する

- 1 設定メニュー(P.19)から  
ナビ案内音量設定を選ぶ



- 2 ナビの音量を調整し、完了を選ぶ



- 小・中・大 音量小→音量大  
[お買い上げ時の設定: 中]
- 消音: 音声案内なし
- 試聴: 音量の確認
- 高速時の自動音量切換:  
選ぶごとに、ON/OFFが切り換わります。  
[お買い上げ時の設定: ON]  
・時速80 km以上で走行時に、音声案内を自動で1ステップ大きくします。  
(音量設定が「消音」のときは、音量は大きくなりません。)

### お知らせ

- 音声案内を出力するスピーカーを設定するには→P.173
- ナビゲーションの音量は、VOL(+)/-では調整できません。
- 音声案内および操作音は、リヤスピーカーからは出力されません。

### オーディオの音量を調整する

- 1 [+] [-]を押して、音量を調整する
- [+] : 大きくなる
  - [-] : 小さくなる

### お知らせ

- デジタルTV、ハンズフリー、DVDの音量は、他のオーディオとは別にそれぞれ記憶されます。
- SD動画再生、HDMI、Drive P@ssの音量は、デジタルTVと同じになります。
- [-]を押し続けると、3ステップずつ音量が下がります。
- ミュート中に[+][-]を押すと、ミュートが解除されます。

### オーディオの音量を一時的に消音するには(ミュート)

- モード MODEを1秒以上押す
- もう一度押すと解除します。

### お知らせ

- 消音時は、画面左下に「MUTE」と表示されます。
- ナビゲーションの音声案内などもミュートされます。
- ハンズフリーの音声(通話音・発着信音)はミュートされません。
- オーディオをOFFにするには→P.85

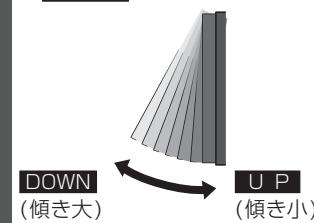
## モニターの角度を調整する(TILT)

- 1 ▲を押す

### 角度を調整する(7段階)



- DOWN : 傾きが大きくなる
- UP : 傾きが小さくなる



- 3 ▲を押す

### お願い

- 周辺に物を置くなど、動きを妨げないでください。
- 手で動かすなど、無理な力を加えないでください。
- 可動部周辺に異物が挟まらないようにしてください。

### お知らせ

- エンジンを切ると、全閉状態になります。
- 次回エンジンをかけたとき、今回調整した角度まで開きます。
- より見やすくするには、画面の明るさを調整してください。(右記)

## 画質を調整する

- 1 画質調整画面が表示されるまで、  
[■]を2秒以上押す

● バックモニターの画質を調整する場合は、カメラ設定画面を表示させてください。(P.162)

### 画質を調整する



### 色あい※1

- 緑 : 緑みが強くなる
- 赤 : 赤みが強くなる

### 色の濃さ※1

- 濃 : 濃くなる
- 淡 : 薄くなる

### コントラスト

- 強 : 明暗の差が大きくなる
- 弱 : 明暗の差が小さくなる

### 明るさ

- 明 : 明るくなる
- 暗 : 暗くなる

※1 ナビゲーション画面では調整できません。

### 調整完了を選ぶ

## 画面を一時的に消す

- 画質調整画面(上記)から  
画面消を選ぶ

● カメラ画面では、画面を消すことはできません。

### 画面を再度表示させるには

- [■] (A) (♪) (▲) の  
いずれかを押す

# メニュー画面の操作

## ツートップメニューを表示する

□を押す

●ツートップメニューが表示されます。



オーディオ選択タッチキー	
● デジタルTV	P.86
● FM	P.93
● AM	P.93
● 交通情報	P.120
● DISC: DVD	P.94
CD	P.98
MP3/WMA	P.99
● MEMORY MUSIC for SD <sup>※1</sup>	P.102
● SD音楽再生	P.112
● SD動画再生	P.113
● iPod/USB: iPod	P.118
USB-Audio	P.115
● Bluetooth® Audio	P.119
● ハンズフリー	P.134
● HDMI	P.170



お知らせ	
● ツートップメニューに表示する項目は変更できます。(P.20)	

● GPS	
● 車両情報	P.15
● 拡張ユニット	P.21
● 電話帳	P.21
● エコ	P.141
● ここいこ♪	P.154
● ETC	P.143
● GPS	P.166



● 案内中止(案内再開)	P.53
● VICS	P.81
● 登録ポイント	P.75
● 渋滞データバンク	P.82
● ナビ案内音量設定	P.16
● ランチャーカスタマイズ	P.39
● BLUETOOTH設定	P.128~133
● 各種設定	P.171

## メニュー画面の切り換えかた

左右にフリック/ドラッグすると、メニュー画面がフリック/ドラッグした方向に切り換わります。

### フリック



### ドラッグ



# メニュー画面の操作

## ツートップメニューの項目を変更する

ツートップメニューに表示する項目をお好みで設定できます。

### 行き先選択タッチキーを変更する

- 1 行き先メニュー(P.19)から  
メニュー カスタマイズ を選ぶ



- 項目が解除されます。

### よく使う項目を4つ選ぶ



- 同じ項目をもう一度選ぶと、その項目は解除されます。
- 初期設定：お買い上げ時の状態に戻る

### 完了を選択

- ツートップメニューに表示される行き先選択タッチキーが、選んだ項目に切り換わります。
- 選んだ順に、下記のように並びます。



### オーディオ選択タッチキーを変更する

- 1 オーディオメニュー(P.18)から  
メニュー カスタマイズ を選ぶ



- 項目が解除されます。

### よく使う項目を4つ選ぶ



- 同じ項目をもう一度選ぶと、その項目は解除されます。
- 初期設定：お買い上げ時の状態に戻る

### 完了を選択

- ツートップメニューに表示されるオーディオ選択タッチキーが、選んだ項目に切り換わります。
- オーディオ画面の切換タッチキーも、ツートップメニューに表示されるオーディオ選択タッチキーの内容に連動して切り換わります。
- 選んだ順に、下記のように並びます。

#### ツートップメニューの オーディオ選択タッチキー



#### 切換タッチキー



# 取り付け・配線を確認する

## 車両信号情報を確認する

- 1 情報メニュー(P.18)から  
車両情報 を選ぶ

- 2 車両信号情報を確認する  
(右記)



※1 本書では、「サイドブレーキ」「フットブレーキ」「ハンドブレーキ」「パーキングブレーキ」などを、「サイドブレーキ」と呼称し、表記しています。

確認項目	内 容
リバース	シフトレバーをリバース(R)に入れると、ON表示に変わりますか？
サイドブレーキ※1	サイドブレーキを引くと、ON表示に変わりますか？
スマートランプ	車のスマートランプを点灯させると、ON表示に変わりますか？
スピード	自車の速度が表示されます。
ACC電圧	約12V(11V~16V)ですか？
車速パルス	走行後、数字が変化していますか？ ●リセットすると「0」になります。
学習レベル	走行後、数字が変化していますか？ ●レベルは「4」が最大です。 ●リセットすると「0」になります。
ジャイロ角度補正	走行後、「補正完」になっていますか？ ●リセットすると「未補正」になります。
3Dセンサー補正	走行後、「補正完」になっていますか？ ●リセットすると「未補正」になります。

## お知らせ

- 次のようなコースでは、補正処理に時間がかかり、学習内容に誤差が出ることがあります。
  - ・渋滞・停車を頻繁に繰り返す
  - ・右左折が多い
  - ・右左折が極端に少ない
  - ・GPS信号を受信しにくい
- 次の場合にも「車速パルス」「学習レベル」「ジャイロ角度補正」「3Dセンサー補正」をリセットしてください。
  - ・別の車に本機を載せかえた
  - ・タイヤを交換した
  - ・タイヤをローテーションした
- 「車両信号が検出できません」と表示された場合は、車速信号中継コードの接続を確認してください。
- 車種によっては、速度を上げると自車マークが動かなくなることがあります。補正処理を行っている間は故障ではありません。

## 拡張ユニット情報を確認する

- 1 情報メニュー(P.18)から  
拡張ユニット を選ぶ

- 2 拡張ユニット情報を  
確認する(右記)



確認項目	内 容
iPod※2※3	市販のiPodを接続している場合、ON表示になっていますか？
USB-Audio※2	市販のUSBメモリーを接続している場合、ON表示になっていますか？

### ダウンロードキー出力(P.170)

インターネットで年度更新地図データをダウンロードする際に使用します。

### 固有番号

製造番号が不明な場合（本機が盗難にあった場合など）の確認用番号です。

※2 同時に接続できません。

※3 Drive P@ss接続時(P.150)は、iPhoneやiPodをiPod/USB接続用中継ケーブルで接続してもON表示になりません。iPhoneやiPodの接続を確認する場合は、Drive P@ss接続を解除(P.150)してください。

# 初期設定をする

## 車両情報を設定する

車両情報は、有料道路の料金計算や駐車場検索に利用されます。

**NSZN-W65DB MOVE** **NSZN-W65DB Tanto**

- 通常は、この操作は必要ありません。販売店様(取付業者様)に行っていただく設定です。

**NSZN-W65D**

- 本機を取り付けた車種に応じて、下記の設定を行ってください。

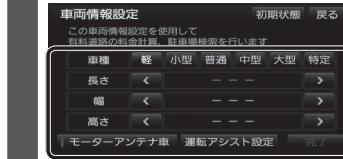
**1 設定メニュー(P.19)から各種設定を選ぶ**

**2 各種設定画面からその他を選ぶ**

**3 車両情報設定の変更するを選ぶ**



**4 車両情報(右記)を設定し、完了を選ぶ**



※1 モーターアンテナ車で本機をお使いになる時の留意点

- オーディオをOFFにするとアンテナが収納されるため、FM-VICS情報が受信できなくなります。
- モーターアンテナ車の設定をOFFにすると、アンテナが伸びたままになりますので、立体駐車場など天井の低い場所に入るときはご注意ください。

項目	設定
車種	<ul style="list-style-type: none"><li>● 軽 : 軽自動車</li><li>● 小型 : 小型車両</li><li>● 普通 : 普通車両</li><li>● 中型 : 中型車両</li><li>● 大型 : 大型車両</li><li>● 特定 : 特定車両</li></ul> <p>[お買い上げ時の設定: 軽]</p>
長さ	< >で設定する
幅	<b>NSZN-W65DB MOVE</b> お買い上げ時の設定: 車両の仕様に合わせて設定済 <b>NSZN-W65DB Tanto</b> お買い上げ時の設定: 車両の仕様に合わせて設定済 <b>NSZN-W65D</b> お買い上げ時の設定: --- (未設定)
高さ	
モーター アンテナ車	<p>モーターアンテナ車を選ぶごとに、ON/OFFが切り換わります。 [お買い上げ時の設定: OFF]</p> <p>■ モーターアンテナ車の場合※1 ONに設定する。(インジケーター点灯) ● オーディオのON/OFFに連動して、アンテナが伸縮します。</p> <p>■ モーターアンテナ車以外の場合 OFFに設定する。(インジケーター消灯)</p>
運転 アシスト 設定	<p>以下の3つの項目について、音声・画面表示などで案内し、運転をアシストします。</p> <p>● パーキングブレーキアラーム サイドブレーキをかけたままで車を発進させたとき、警告案内します。 [お買い上げ時の設定: する]</p> <p>● 速度超過アラーム 車の速度が約100 km/h以上になったとき、警告案内します。 [お買い上げ時の設定: する]</p> <p>● リバースシフトアラーム シフトレバーをR(リバース)に入れたとき、警告案内します。 [お買い上げ時の設定: する]</p> <p><b>1 運転アシスト設定を選ぶ</b></p> <p><b>2 各項目の「する」/「しない」を設定し、完了を選ぶ</b></p>

## 自宅を登録する

初めて登録するときは

**1 行き先選択タッチキー(P.19)から自宅を選ぶ**

**2 はいを選ぶ**

**3 自宅の場所を検索する**

- 現在地周辺から登録:  
現在地周辺の地図から場所を検索する
- 住所から登録:  
「住所で探す」(P.55 手順**2~4**)と同じ方法で、場所を検索する

**4 決定を選ぶ**

- カーソルの地点が、自宅として登録されます。
- 登録した自宅を呼び出すには→P.55

自宅を変更するときは

すでに自宅が登録されているときは、左記の手順では自宅登録できません。  
下記の手順で変更してください。

**1 自宅に設定したい地点を登録ポイントとして登録する(P.75)**

**2 登録ポイント修正画面を表示させる**  
→P.76「登録ポイントを修正する」手順**1~3**

**3 自宅に設定を選ぶ**

**4 はいを選ぶ**

- 登録ポイントが自宅に設定されます。
- 今までの自宅は、通常の登録ポイントとして残ります。
- 登録した自宅を呼び出すには→P.55

## お知らせ

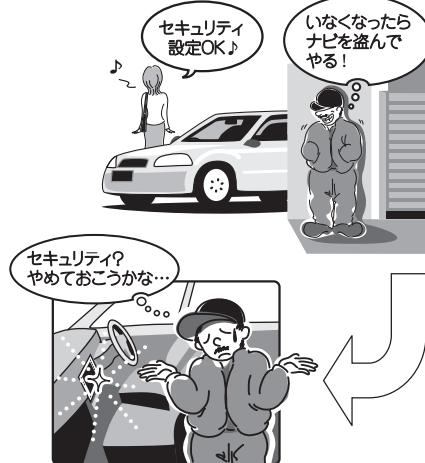
- 現在の自宅を解除(P.77)してから再度左記手順で登録することもできます。

# セキュリティ機能を設定する

セキュリティ機能を設定すると、バッテリーターミナルをはずし、再度接続した場合に、ナビゲーションやオーディオなどの機能をロック(使用不可)することができます。

エンジンスイッチがOFFのときはセキュリティインジケーターを点滅させることができます。また、表示されるシリアルナンバーを控えておくと、盗難などにあったとき、本機と所有者の確認することができます。

## お車を離れる前に



セキュリティインジケーターの点滅により  
盗難を抑止!!  
●セキュリティインジケーターの設定 → P.25

## 万一盗難にあっても



パスワードロックによりナビゲーション  
の起動を停止することで個人情報を保護  
●起動パスワードの設定 → 右記

## 起動パスワードを設定する

### 設定する

- 未走行の場合は設定できません。
- パスワードは、忘れないようにメモしておいてください。

1 設定メニュー(P.19)から  
各種設定を選ぶ

2 各種設定画面から その他 を選ぶ

3 起動パスワードの 設定する を選ぶ

4 起動パスワード画面から  
設定 を選ぶ

5 (すでに起動パスワードが設定されている場合のみ)  
1 はい を選ぶ

2 現在のパスワードを入力し、  
完了 を選ぶ

### パスワードを設定する

#### マルチワードで設定する場合

ヒントおよびパスワードの両方を自由に設定できます。

1 マルチワードで設定 を選ぶ

2 ヒントを入力し、完了 を選ぶ

3 パスワードを入力し、完了 を選ぶ

#### 固定文より設定する場合

固定文からヒントを選び、パスワードを自由に設定できます。

1 固定文より設定 を選ぶ

2 リストからヒントを選ぶ

3 パスワードを入力し、完了 を選ぶ

7 パスワードのヒントと  
パスワードを確認し、完了 を選ぶ

パスワードを忘れた場合、本機を使用できなくなります。  
お買い上げの販売店にご相談ください。

- 文字入力のしかた → P.190
- 全角12文字(半角24文字)まで

### 解除する

他人に譲渡する場合などは、起動パスワードの設定を解除してください。

1 起動パスワード画面(P.24)から  
解除 を選ぶ

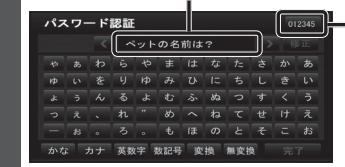
2 はい を選ぶ

3 パスワードを入力し、完了 を選ぶ

### 本機を起動時に パスワード認証画面が表示されたら

バッテリー交換時など、バッテリーコードが外された後に本機を起動した場合のみ、パスワード認証画面(下記)が表示されます。パスワードを入力してください。

1 パスワード認証画面で  
ヒントを確認する



#### シリアルナンバー

万一、本機が盗難にあった場合の確認用番号です。

2 パスワードを入力する

3 完了 を選ぶ

4 確認 を選ぶ

- ロックが解除され、本機が再起動します。

## インジケーターを設定する

起動パスワードを設定すると、インジケーターの設定が自動的に「ON」に切り替わります。

起動パスワードを解除すると、インジケーターの設定が自動的に「OFF」に切り替わります。

## セキュリティインジケーターの設定 を手動で切り換えるには

- 設定メニュー(P.19)から  
各種設定 を選ぶ
- 各種設定画面から その他 を選ぶ
- 起動パスワードの 設定する を選ぶ
- 起動パスワード画面が表示されます。
- 4 インジケーター ON / OFF を選ぶ

## お知らせ

- 起動パスワードが設定されていない状態では、インジケーターは常にOFFになります。(手動で設定を変更できません)

# SDメモリーカードについて

本機では、SDメモリーカードを使用して下記のことができます。

- 本機を使って音楽CDからSDメモリーカードに録音した音楽データの再生  
(本機のみで再生可能な音楽データ)
- パソコンを使ってSDメモリーカードに保存した音楽データ(MP3/WMA)の再生
- HDDレコーダーなどで録画した動画(SD動画)の再生→P.113

■本機は、SD規格に準拠したSDHCメモリーカード(32 GB以下)\*とSDメモリーカード(2 GB以下)に対応しています。それ以外のSDメモリーカードは使用できません。

- microSDHCメモリーカード\*、miniSD/microSDメモリーカードも使用できます。  
※SDHCロゴのある(SD規格準拠)カードのみ使用できます。

■SDメモリーカードは、使用する前に本機で初期化してください。(P.173)

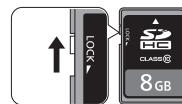
- または、パソコンで「SDフォーマッター」(フォーマットソフトウェア)を使って初期化してから使用してください。SDフォーマッターについては、下記サイトをご覧ください。  
[http://panasonic.jp/support/sd\\_w/download/](http://panasonic.jp/support/sd_w/download/)

## お知らせ

- 本書では特にことわりのない限り、上記のメモリーカードを「SDメモリーカード」と総称して表記しています。
- 無線LAN内蔵のSDメモリーカードは使用できません。

## SDメモリーカードの取り扱い

- SDメモリーカードに書き込むときは、書き込み禁止スイッチを解除してください。
- SDメモリーカードでデータを読み書きしているときに、SDメモリーカードを取り出したり、電源を切ったりしないでください。
- 長時間使用すると、SDメモリーカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。
- SDメモリーカードには寿命があり、長期間使用すると書き込みや消去などができない場合があります。
- SDメモリーカードが不良品の場合、正常に動作しない場合があります。
- データ消滅による損害については、当社は一切の責任を負いかねます。



## 次のことをお守りください。

- 本機から取り出したら、必ずケースに収納する
- 裏面の端子部を手や金属で触れたり、汚したりしない
- 貼られているラベルをはがさない
- シールやラベルを重ねて貼り付けない
- 強い衝撃を与える、曲げる、落とす、水に濡らすなどしない

## お願い

- microSDメモリーカードなどを使用する場合は、必ずカードに付属の専用アダプターを装着してください。取り出すときも、必ずアダプターごと取り出してください。

## SDメモリーカードを出し入れする

- SDメモリーカードを挿入する前に、他のカードが入っていないか確認してください。
- SDメモリーカードが正常に動作しないときは、再度カードを抜き差してください。

### 1 モニターを開く

1 ▲を押す

### 2 チルト/イジェクト画面から DISPLAY-OPEN を選ぶ



●モニターが開きます。

### 2 奥までまっすぐに挿入する

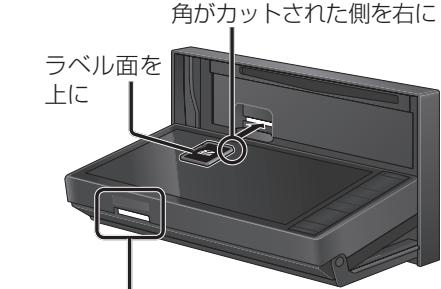
- カチッと音がするまで差し込んでください。
- 自動的にモニターが閉まります。
- モニターが閉まらない場合は、SDメモリーカードが奥までしっかりと入っているか確認してください。

## 取り出すときは



2 ▲を押す

- モニターが閉まります。



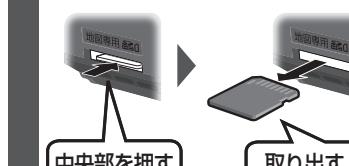
## 地図SDHCメモリーカード(付属品)について

- 付属の地図SDHCメモリーカードは本機専用です。
- お買い上げ時に、ナビゲーションユニットのモニター底面に挿入されています。

- 本機を使用するときは、地図SDHCメモリーカードが必要です。地図のバージョンアップなど、必要なとき以外は取り出さないでください。
- 他の機器に挿入しても、使用できません。
- 地図SDHCメモリーカードをSDメモリーカード挿入口に挿入しても使用できません。
- データを他のSDメモリーカードにコピーしても使用できません。
- データを、解析・変更・消去・フォーマットしないでください。本機が正常に動作しなくなります。

## 取り出すときは

例) NSZN-W65D



- NSZN-W65DBの場合は、ラベル面が上向きです。  
(右記参照)

## 挿入するときは

奥までまっすぐに挿入する

- カチッと音がするまで差し込んでください。

NSZN-W65D

NSZN-W65DB MOVE

NSZN-W65DB Tanto

角がカットされた側を左に

ラベル面を上に

ラベル面を下に

角がカットされた側を右に

# ナビゲーション

地図の紹介 .....	30	行き先を探す .....	54	ルート音声案内について .....	70
市街地図 .....	30	施設の名称で探す .....	54	音声分岐案内 .....	70
広域地図 .....	30	電話番号で探す .....	54	一般道路走行中は .....	70
都市高マップ .....	30	登録ポイントから探す .....	54	カーブに近づくと .....	70
案内図表示 .....	31	住所で探す .....	55	高速道路・有料道路走行中は .....	71
拡大図表示 .....	32	自宅へ帰る .....	55	前方が渋滞していたら (VICS 渋滞・規制音声案内) .....	71
<b>地図の見かた .....</b>	<b>34</b>	目的地・経由地の履歴から探す .....	55	事故多発地点案内 .....	71
地図画面 .....	34	地図から探す .....	55	経由地・目的地に近づくと .....	71
現在地画面 .....	36	周辺の施設をジャンルで探す (周辺ジャンル検索) .....	56	<b>ルート案内中に .....</b>	<b>72</b>
地図モード画面 .....	36	主要施設を探す .....	56	現在地・交差点の音声案内を聞く .....	72
ルート案内中の画面 .....	37	マップコードで探す .....	56	目的地までの地図を表示する .....	72
<b>地図画面にタッチキーを表示する .....</b>	<b>38</b>	郵便番号で探す .....	56	居眠り防止案内 .....	72
ランチャーメニューの項目を変更する .....	39	<b>ルートを探索する .....</b>	<b>57</b>	エコ運転アドバイス .....	72
<b>本機の設定をアレンジする (ナビチューン) .....</b>	<b>40</b>	行き先に設定する .....	57	自動的に最適な縮尺に切り換える (オートスケール) .....	72
ルート(ルート探索に関する設定) .....	40	経由地に設定する .....	58	到着予想時刻表示を切り換える .....	73
マップ(地図に関する設定) .....	41	提携駐車場を検索する .....	59	ルート案内中の曜日時間規制探索 .....	73
<b>地図の操作 .....</b>	<b>42</b>	<b>探索結果画面から設定・確認する .....</b>	<b>60</b>	ルートから外れたとき (オートリルート) .....	73
地図を動かす(スクロール) .....	42	ルート情報を見る .....	60	ルート案内中のVICS経路探索 .....	73
縮尺を切り換える .....	43	5つの条件のルートから選ぶ .....	60	<b>もう一度ルートを探索する(再探索) .....</b>	<b>74</b>
向きを切り換える (ノースアップ/ヘディングアップ) .....	44	区間ごとの探索条件を変更する .....	61	探索条件を変更する .....	74
1画面/2画面、2D/3Dを切り換える .....	44	季節規制区間を回避する .....	61	次の経由地を消去する .....	74
3Dの地図の角度を調整する .....	45	経由地・目的地を編集する .....	62	次の通過道路を解除する .....	74
3Dの地図を回転させる .....	45	通過道路を編集する .....	63	次の入口/出口ICを解除する .....	74
2画面時の右画面を操作する .....	45	入口/出口ICを編集する .....	64	現在のルートを迂回する .....	74
地図・案内図・拡大図を切り換える .....	46	ルートをシミュレーションする .....	65	ルートを変更するときは .....	74
都市高マップに切り換える .....	46	<b>ルートを確認する .....</b>	<b>66</b>	高速道路・有料道路で、 誤って一般道路の案内をされたら .....	74
地図上に表示するランドマークを選ぶ (ランドマークセレクト) .....	47	オンラインスクロールで確認する .....	66	一般道路で、誤って高速道路・有料道路 の案内をされたら .....	74
走行軌跡を表示する .....	48	全ルート図で確認する .....	67	<b>地点を登録する(登録ポイント) .....</b>	<b>75</b>
VICS情報を表示させる道路を 切り換える .....	48	<b>ルート探索について .....</b>	<b>68</b>	登録ポイントについて .....	75
地図上に表示させるVICS情報を 設定する .....	49	探索条件について .....	68	地点を登録する .....	75
地図上に表示される VICS情報(レベル3) .....	50	細街路探索について .....	68	登録ポイントを修正する .....	76
<b>行き先までのルートを作るには .....</b>	<b>52</b>	横付け探索について .....	68	登録ポイントの情報を見る .....	77
ルート案内を中止する .....	53	曜日時間規制探索について .....	68	登録ポイントを消去する .....	77
ルートを消去する .....	53	VICS経路探索について .....	69		
		渋滞データバンク探索について .....	69		
		スマートICを通るルートについて .....	69		

# 地図の紹介

## 市街地図

縮尺  
25 m  
50 m



建物の形まで、詳細に表示されます。  
(一部地域のみ)



3D表示に切り換える(P.44)と、建物が立体的に表示されます。

## 広域地図

- 道幅が5.5 m以上の道路を走行中は、細街路は表示されません。
- 走行中に地図を動かすと、細街路は表示されません。
- 地図強調表示する/しないの設定(P.171)に連動して、地図表示が切り換わります。

縮尺  
100 m  
:  
200 km

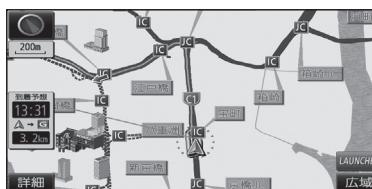


縮尺  
100 m  
:  
200 km



## 都市高マップ

縮尺  
200 m  
:  
1.6 km



ルート案内中に都市高速道路を走行すると表示されます。都市高速のIC・JCTの名称、路線番号がわかりやすく表示されます。

- 200 m~1.6 km以外の縮尺の地図が表示されているときは、都市高マップに切り換わりません。
- 自動表示する/しないの設定→P.171
- 手動で切り換えるには→P.46

## 案内図表示



### ■ レーンリスト

レーンのある分岐交差点と通過する交差点の名称、車線情報が表示されます。

- 約700 m手前から
- 自車からレーンのある分岐交差点までの間に、レーンのある交差点を4つ以上通過(直進)する場合は表示されません。
- レーンのある分岐交差点が連続する場合、最初の分岐交差点までのレーンリストが表示されます。
- 自動表示する/しないの設定→P.171
- 手動で切り換えるには→P.46



### ■ ターンリスト

案内分岐点での進路情報が表示されます。

- 自動表示する/しないの設定→P.171
- 手動で切り換えるには→P.46

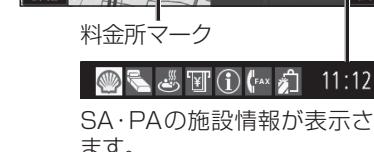


### ■ ハイウェイマップ

都市高速、都市間高速道路、一部の有料道路を走行すると自動的に表示されます。

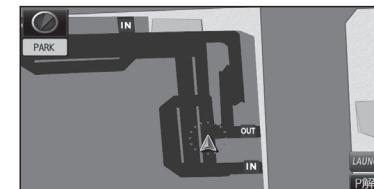
SA・PA・IC・JCTの名称、自車からの距離、SA・PAの施設がわかりやすく表示されます。

- △ ▽ を選ぶと、スクロールできます。
- ルート案内していないときは、最大10施設まで表示されます。
- 手動で切り換えるには→P.46



料金所マーク

SA・PAの施設情報が表示されます。



### ■ 駐車場マップ

立体駐車場や地下駐車場などに進入すると、駐車場内の詳しい地図が表示されます。

- 地図の情報がない駐車場では表示されません。
- 駐車場に進入しても、実際の駐車場の形状や走行のしかたにより、正しく表示されない場合があります。
- 駐車場から出ると、自動的に駐車場マップを解除します。
- 「ジャイロ角度補正」と「3Dセンサー補正」(P.21)が未補正の場合は、表示されません。
- 自動表示する/しないの設定→P.171
- 手動で切り換えるには→P.46

## 解除するには

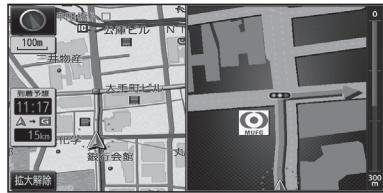
### P解除 を選ぶ

- 駐車場マップが解除されます。

## 拡大図表示

- ルート案内中に自動的に表示されます。
- 地図データの整備上、拡大図や看板などは表示されない場合もあります。

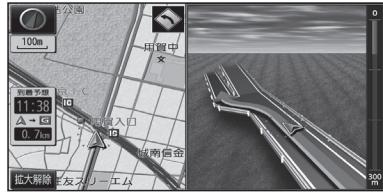
### 一般道路では



#### ■交差点拡大図

交差点までの距離、交差点名称、曲がる方向が表示されます。

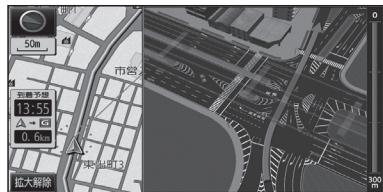
- 約300 m手前から
- 直進でも表示される場合があります。
- 2D/3Dを切り替えられます。(P.172)
- 自動表示する/しないの設定→P.171



#### ■立体交差点拡大図

立体交差点で表示されます。

- 約300 m手前から
- 直進でも表示される場合があります。
- 交差点拡大図自動表示の設定に連動して、表示する/しないの設定が切り換わります。(P.171)



#### ■難交差点拡大図

複雑な交差点では、リアルなビル表示とともに、交差点までの距離、曲がる方向が表示されます。

- 約300 m手前から
- 直進でも表示される場合があります。
- 交差点拡大図自動表示の設定に連動して、表示する/しないの設定が切り換わります。(P.171)



#### ■ハイウェイ入口案内

都市高速の入口付近で表示されます。

- 約300 m手前から
- 直進でも表示される場合があります。
- 交差点拡大図自動表示の設定に連動して、表示する/しないの設定が切り換わります。(P.171)

#### 補助地図

- 地図スクロール(P.42)と向きの切り換えができます。(P.44)

### 高速道路では



#### ■ハイウェイ分岐図

高速道路や主要有料道路を走行中に、分岐点までの距離、方面案内、分岐方向が表示されます。

- 約1 km手前から
- 直進でも表示される場合があります。
- 自動表示する/しないの設定→P.171



#### ■ETC拡大図

料金所手前でレーン拡大図が表示されます。

- 約500 m手前から
- 表示する/しないの設定→P.172
- レーンの種類は下記のマークで表示されます。

	ETC専用レーン
	ETC/一般混在レーン
	一般レーン
	種類が不明なレーン
	同じ種類のレーンが4つ以上続く
	表示できないレーンがある

※表示は実際のレーン運用と異なる場合があります。必ず、実際の状況に従って運転してください。

### 拡大図を消去・再表示するには

#### ■消去するには

- 補助地図から**拡大解除**を選ぶ
- 拡大図が消去されます。



#### ■再表示するには

- 1 現在地メニューまたは  
地点メニュー(P.38)から**案内切換**を選ぶ
- 2 切り換えたい拡大図を選ぶ(P.46)

# 地図の見かた

## 地図画面

### 時計表示

- GPS衛星から信号を受信して、時刻が自動的に調整されます。  
(手動では調整できません)
- 表示する/しないの設定→P.173

### 方位マーク (地図の向きを表示)

- N** ノースアップ  
(北が上の地図)
- W** ヘディングアップ  
(進行方向が上の地図)  
選ぶと、地図の向きが切り換わる(P.44)
- 100m** 現在の縮尺を表示

### GPSマーク

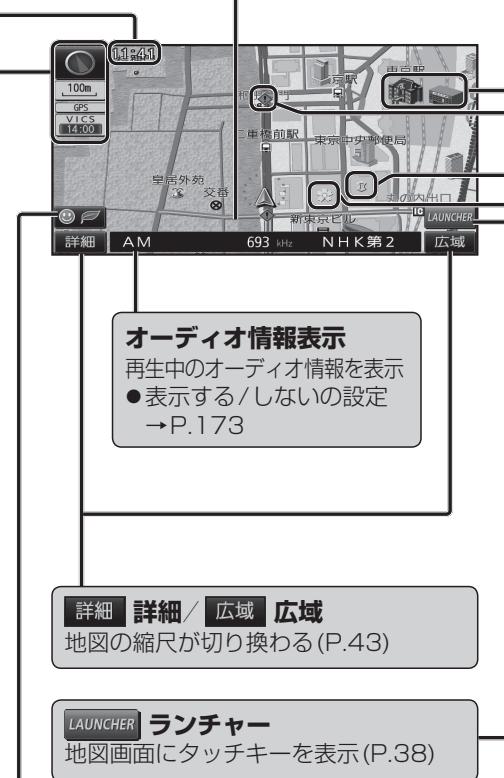
GPS衛星による自車位置の測定を行っているときに表示

### VICSマーク

VICSの情報が提供された時刻を表示  
(P.50)

### 抜け道表示<sup>※1</sup>

- 抜け道は緑色の線で表示されます。
- 抜け道データ収録エリア→P.205
- 表示する/しないの設定→P.171
- 抜け道を考慮したルートを探索できます。(P.40)



### エコタッチキー/エコ運転状態表示

- ECO** タッチすると、エコメニューを表示
- エコドライブの状態を表示
  - 運転状況 **OK** (減点なし) → **NG** (減点小) → **NG** (減点大)
  - キャラクター **OK** (成長前) → **NG** (成長後)
- 表示する/しないの設定→P.157

### 立体ランドマーク<sup>※1</sup>

- 全国の有名施設を地図上に立体ランドマークで表示
  - 表示する/しないの設定→P.171
  - 3Dの市街地図には表示されません。

### お知らせ

- 縮尺によっては、地図上の文字が重なって表示されます。読みづらい場合は、縮尺を変更してください。

### ランドマーク<sup>※1</sup>

- 目印となる施設などを地図上にマークで表示
  - 表示させるランドマークを選ぶには→P.47
  - ランドマークの情報を見るには→P.47

### 事故多発地点マーク

- 表示する/しないの設定→P.172

### シーズンレジャーランドマーク<sup>※1</sup>

- 桜と紅葉の季節になると観光スポットの場所をマークで表示
  - 表示する/しないの設定→P.171

※1 縮尺25 m～800 mで表示されます。

### 凡例

表示	内容
—	高速・有料道路(青)
—	国道(赤)
—	主要地方道(緑)
—	一般都道府県道(緑)
—	他の道路(灰色)(幅5.5 m以上)
—	他の道路(灰色)(幅3～5.5 m)
■■■	J R
■■■	私鉄
■■■	水路(水色)
■■■	都道府県境
■■■	緑地(緑)
■■■	庁舎・敷地など(灰色)
○	官公庁
□	都道府県庁
◎	市役所・東京23区役所
○	町村・東京以外区役所
○	NTT
○	銀行・信用金庫
○	デパート・スーパーなど
H	ホテル・旅館など

表示	内容
■	ビル
※	工場
▲	灯台
■	神社
■	寺院
■	教会
■	靈園・墓地
△	城跡
◎	警察署
Y	消防署
〒	郵便局
IC	インターチェンジ(緑)
IC	スマート IC(紫)
SA	サービスエリア
PA	パーキングエリア
○	交差点
P	駐車場
○	駅
■	フェリーのりば
○	港湾

表示	内容
△	空港・飛行場
●	道の駅
◆	踏切(黄)
◆	ボトルネック踏切(橙)
■	学校
幼	幼稚園
+	病院・医院
電	電力会社・発電所
海水浴場	海水浴場
アイススケート場	アイススケート場
ヨットハーバー	ヨットハーバー
競技場・体育館	競技場・体育館
キャンプ場	キャンプ場
公園	公園
温泉	温泉
山	山
名所・観光地など	名所・観光地など
ゴルフ場	ゴルフ場
スキー場	スキー場
●	その他の施設

●地図データの整備上、全ての施設等を表示していません。  
●改善のため予告なく変更することがあります。

# 地図の見かた

## 現在地画面

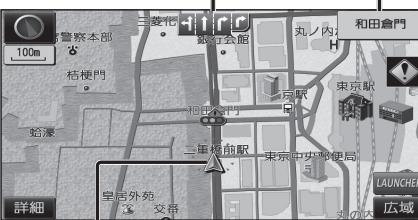
Ⓐを押すと、現在地画面が表示されます。

### 道路名称・交差点名称表示

走行中の道路名称や、次に通過する交差点名称を表示

### レーン看板表示

交差点の車線情報を表示



### 自車マーク

自車位置と進行方向を表示

●大きさと色を変更するには→P.41

### 踏切警告

踏切にさしかかると表示

### 合流警告

高速道路を走行中に注意の必要な合流地点にさしかかると表示

### カーブ警告

急なカーブにさしかかると表示  
●カーブの形状や走行速度によっては、表示されない場合があります。

### レーン警告

高速道路を走行中に、車線が減少する地点にさしかかると表示

### 事故多発地点案内

事故多発地点にさしかかると表示

- マークが表示されている付近にさしかかると、音声でも案内されます。(P.70~71)
- 案内する/しないの設定→P.172

## ルート案内中の画面

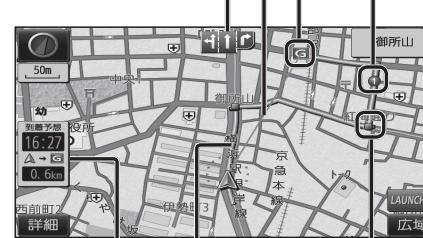
### 目的地方向直線表示

現在地から次の経由地・目的地の方向を直線で表示

- 表示する/しないの設定→P.172

### 案内レーン看板表示

交差点の通るべき車線を青色で表示



### 案内ルート

目的地までの案内ルートを表示

- 太さと色を変更するには→P.41

### 目的地・経由地マーク

目的地(P.57)に設定した場所を、Gと表示

- 経由地(P.58)を設定した場合は、G1~G5と表示されます。

例: 経由地を2つ設定した場合

G1: 最初の経由地

G2: 2つ目の経由地

G3: 目的地

### 通過道路マーク

通過道路(P.63)に設定した場所を、①と表示

- 通過道路を2つ設定した場合、2つ目の通過道路は、②と表示されます。

### 案内ポイントマーク

車線案内、交差点名称、拡大図などが表示される地点にマークを表示

(赤): 拡大図が表示される地点

(黄): 踏切・合流のある地点

(灰): 信号機がない交差点<sup>※1</sup>

(黒): 信号機がある交差点<sup>※1</sup>

<sup>※1</sup> 交差点名称またはレーン看板が表示される交差点のみ

## 地図モード画面

現在地からスクロール(P.42)すると地図モード画面になります。

### 地図スクロール時の地名表示

カーソルの中心付近の地名や道路名称を表示(縮尺: 25 m~3 km)

- 表示する/しないの設定→P.171



地図の中心にカーソルを表示

自車位置からカーソルまでの距離を表示

### 到着予想時刻表示

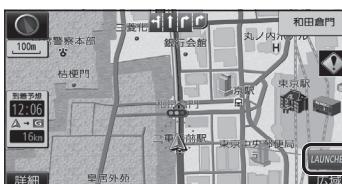
### 残距離表示

目的地または経由地に到着する予想時刻と道なりの距離を表示

- 渋滞データバンク探索(P.172)を「する」に設定時は、渋滞データバンクの情報も考慮された到着予想時刻が表示されます。
- 到着予想時刻表示設定のVICS情報考慮(P.172)を「ON」に設定時は、VICS情報も考慮された到着予想時刻が表示されます。
- ルートから外れた場合は、目的地までの直線距離と方向を示す矢印が表示されます。
- 経由地(P.58)を設定している場合、目的地・各経由地の中から表示させる地点を選べます。(P.73)

# 地図画面にタッチキーを表示する

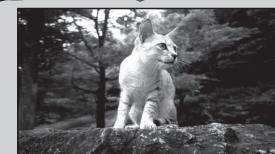
## 地図画面で LAUNCHER を選ぶ



●タッチキーが表示されます。

## ランチャーメニュー

ランチャーメニューによく使う機能を登録しておくと、地図画面から直接その機能を呼び出すことができます。



### ランドマーク表示切換

ランドマークを表示/消去(P.47)  
●表示させるランドマークを選ぶには  
→P.47

### 終了 終了

タッチキーを消去



P.TV



再探索



ポイント登録



表示変更



案内切換

## 現在地メニュー [現在地画面(P.36)のときに表示]

- 再探索 — 再探索メニューを表示<sup>\*1</sup>(P.74)
- ポイント登録 — 現在地を登録ポイントとして登録(P.75)
- 表示変更 — 表示変更メニューを表示(P.44)
- 案内切換 — 案内表示切換メニューを表示<sup>\*2</sup>(P.46)

## 地点メニュー [地図モード画面(P.36)のときに表示]

- 行き先設定 — カーソルの位置を、行き先/経由地に設定(P.57、58)
- ポイント登録 — カーソルの位置を、登録ポイントとして登録(P.75)
- 表示変更 — 表示変更メニューを表示(P.44)
- 案内切換 — 案内表示切換メニューを表示<sup>\*2</sup>(P.46)

\*1 ルート案内中のみ操作できます。

\*2 切り替えられる案内図が存在する場合のみ操作できます。

## お知らせ

- 下記の場合も、タッチキーが消去されます。

- ・地図をスクロールしたとき

- ・現在地メニュー/地点メニューから操作したとき(上記)

- ・約10秒間何も操作しなかったとき

## ランチャーメニューの項目を変更する

### 1 設定メニュー(P.19)から、ランチャーカスタマイズを選ぶ

### 2 変更したいタッチキーを選ぶ

● は、変更できません。



### 3 割りあてたい機能(下記)を選ぶ

## ■ ランチャーメニュー機能一覧

項目	機能	
地図切換	1画面2D/3D 2画面2D/3D 右画面2D/3D ランドマークセレクト	1画面2D/1画面3Dに切換(P.44) 2画面2D/2画面3Dに切換(P.44) 2画面表示時の右画面の2D/3Dを切換(P.45) 地図上に表示するランドマークを選ぶ(P.47)
地点登録	ポイント登録 方向付きポイント登録 音声付きポイント登録	地点を登録ポイントとして登録(P.75) 地点を方向付き登録ポイント①として登録(P.76) <sup>*1 *2</sup> 地点を音声付き登録ポイント②として登録(P.76)
地図呼出	登録ポイント 自宅	登録ポイントから行き先を探索(P.54) ●未登録の場合: 自宅を登録(P.23) ●登録済みの場合: 自宅へ帰る(P.55)
ルート案内	案内音量+ 案内音量- 案内再開/中止 ルート確認	ナビ案内音量を大きくする(P.16) <sup>*3</sup> ナビ案内音量を小さくする(P.16) <sup>*3</sup> ルート案内を再開/中止(P.53) 全ルート図を表示(P.67) <sup>*4</sup>
VICS表示	VICS表示/消去	地図上のVICS情報を全道路表示/消去(P.49)
割込情報	最新の緊急情報を表示(P.81)	
AUDIO	デジタルTV <sup>*5</sup> CD/DVD <sup>*5 *6</sup> FM AM 交通情報 SD動画再生 <sup>*5</sup> MEMORY MUSIC for SD	デジタルTVに切換(P.86) CD(P.98)・MP3/WMA(P.99)・DVD(P.94)に切換 FMに切換(P.93) AMに切換(P.93) 交通情報に切換(P.120) SD動画再生に切換(P.113) MEMORY MUSIC for SDに切換(P.102)
その他	SD音楽再生 Bluetooth® Audio iPod/USB HDMI <sup>*5</sup> AUDIO ON/OFF Drive P@ss <sup>*5</sup> 電話をかける	SD音楽再生に切換(P.112) Bluetooth Audioに切換(P.119) iPod/USBに切換(P.118/P.115) HDMIに切換(P.170) AUDIOをON/OFFにする(P.85) Drive P@ssに切換(P.150) ハンズフリー画面を表示(P.136) <sup>*7</sup>

\*1 地図モード画面表示中のみ。

\*2 自車の進行方向で登録されます。

\*3 案内音声出力中に変更した場合、変更は次回の案内音声から反映されます。

\*4 ルート案内中のみ。

\*5 走行中は、デジタルTV、DVD、SD動画、HDMI、Drive P@ss(動画など)の映像は表示されません。

\*6 入っているディスクの種類によってランチャーメニューの表示が異なります。

\*7 電話帳を登録(P.138)している場合、電話帳が表示されます。(P.137)

# 本機の設定をアレンジする(ナビチューン)

## 1 ランチャーメニュー(P.38)から [ナビチューン] を選ぶ



## 2 設定する

- ルート探索に関する設定→下記
- 地図に関する設定→P.41

### ルート (ルート探索に関する設定)

#### ルートを選ぶ

**有料道路優先<sup>※1</sup>**  
現在の探索条件(P.68)で、高速道路・有料道路を通るレベルを設定する

低	乗り継ぎを変えるなどして少しでも節約
中	標準
高	割高でも有料道路を使用

[お買い上げ時の設定: 中]

●有料道路優先レベルと探索条件の「有料優先」「一般優先」とでは、探索条件が優先されます。

```

    graph LR
      A[一般優先] --> B[おまかせ・距離優先]
      B --> C[有料優先]
      C --> D[有料道路に乗りやすい]
      C --> E[有料道路に乗りにくい]
      style A fill:#e0e0e0
      style B fill:#e0e0e0
      style C fill:#e0e0e0
      style D fill:#e0e0e0
      style E fill:#e0e0e0
  
```

**道幅優先<sup>※1</sup>**  
通る道路の広さ(幅員、車線数等)の優先度のレベルを設定する

狭	できるだけ遠回りせず距離優先(狭い道や未舗装の道を案内する場合があります。)
中	標準
広	多少遠回りでも広い道を使用

[お買い上げ時の設定: 中]

- 広い道路を通るルートが最短距離になる場合、レベルを低くしてもルートは変わらない。
- 長距離のルートを探索時にレベル調整した場合、出発地・目的地周辺で大きな効果があります。

**抜け道優先<sup>※1</sup>**  
抜け道を優先して通るレベルを設定する

低	抜け道を優先しない
中	抜け道をやや優先する
高	抜け道を最優先で使う

[お買い上げ時の設定: 低]

- 抜け道データ収録エリアでのみ有効です。(P.205)

40 ※1 ルート案内中に変更すると、ルートを再探索します。

## マップ (地図に関する設定)

### マップを選ぶ



お買い上げ時の設定に戻す

### 昼画面/夜画面を選択

昼画面/夜画面を選択する

- 昼画面/夜画面でそれぞれテーマ/道路色/文字サイズを設定できます。(下記)

### テーマ

地図の配色を設定する

- **クルージング**: ルートが見やすい [昼画面のお買い上げ時の設定]
- **トラフィック**: VICS情報が見やすい
- **タウン**: 街区を色分けし、市街情報をより際立たせる
- **トワイライト**: 夕暮れや夜間など、暗い車内で見やすい [夜画面のお買い上げ時の設定]

### 道路色

道路の色を設定する  
(テーマごとに設定できます。)

- **A B C D**  
お買い上げ時の設定:  
・クルージング:B  
・タウン:A  
・トラフィック:D  
・トワイライト:C

### 自車マーク

自車マークの大きさと色を設定する

- **小 中 大**  
自車マークの大きさ  
[お買い上げ時の設定: 中]
- **小 中 大**  
自車マークの大きさ  
[お買い上げ時の設定: 中]
- **▲ ▲ ▲ ▲**  
(青) (黄) (赤) (緑)  
自車マークの色  
[お買い上げ時の設定: 赤]

### ■ 有料道路優先レベル・道幅優先レベル・抜け道優先レベルについて

「探索条件」(P.68)と組み合わせて、ルート探索の条件をより細かくお好みに調整できます。

- 区間ごとに優先レベルを調整することはできません。
- レベルを調整しても、ルートが変わらない場合があります。
- 有料道路優先レベルをダウンさせても、料金が上がってしまう場合があります。  
逆の場合もあります。
- 道幅優先レベルや抜け道優先レベルだけを調整したときでも、高速・有料道路の利用区間が変わることあります。
- 探索条件が「eco」の場合、各優先レベルは考慮されません。

# 地図の操作

## 地図を動かす(スクロール)

- タッチ、フリック、ドラッグ操作で地図をスクロールできます。(タッチパネルの操作→P.13)
- スクロールした地図の中心にはカーソル(+)が表示されます。(地図モード画面→P.36)
  - 地図スクロール時の地名表示(P.171)が「する」に設定されているときは、画面中心付近の地名や道路名称、道路番号が表示されます。

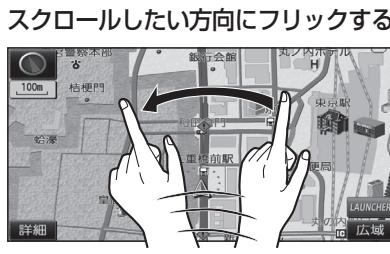
### タッチでスクロールする

#### 地図画面をタッチする



●タッチした地点が画面の中心になります。

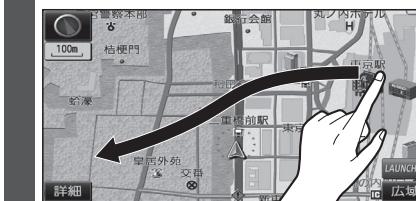
### フリックでスクロールする



●フリックした方向にスクロールします。

### ドラッグでスクロールする

#### スクロールしたい方向にドラッグする



●指の動きに合わせてスクロールします。

#### お知らせ

- 地図モード画面で、地図の向き・縮尺を切り換えるも、現在地画面に戻すと、もとの設定に戻ります。
- 走行中はスクロールできません。市街地図(P.30)以外では、走行中もタッチ操作によるスクロールができます。(フリック/ドラッグでは操作できません。)
- スクロールさせた3Dの地図は、回転させることができます。(P.45)
- フリック/ドラッグでスクロール中は、画面上で他の操作はできません。
- 指の動きより遅れてスクロールする場合があります。

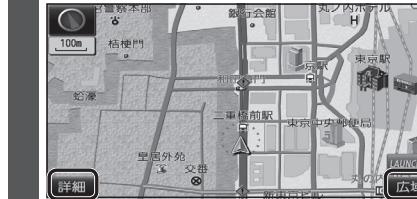
## 縮尺を切り換える

- タッチ、2点タッチ/ダブルタップ、ピンチ操作で縮尺を切り替えられます。(タッチパネルの操作→P.13)

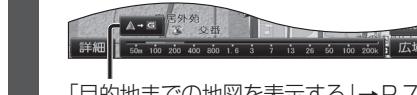
- 縮尺の範囲: 25 m ~ 200 km

### タッチキーで縮尺を切り換える

#### 詳細/広域を選ぶ



- タッチし続けると、ズームアウト/ズームインのイメージで縮尺が切り換わります。(走行中はできません)
- 縮尺バーにタッチすると、タッチした縮尺に切り換わります。

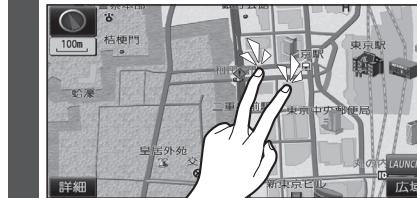


「目的地までの地図を表示する」→P.72

### 2点タッチ/ダブルタップで縮尺を切り換える

#### 広域に切り換えるには

#### 2点タッチする



#### 詳細に切り換えるには

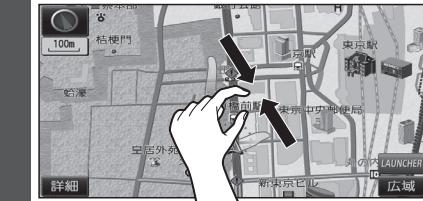
#### ダブルタップする



### ピンチで縮尺を切り換える

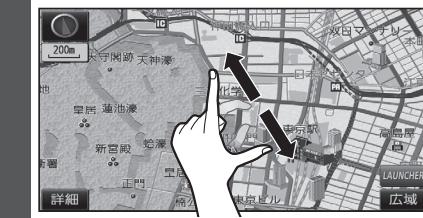
#### 広域に切り換えるには

#### ピンチインする



#### 詳細に切り換えるには

#### ピンチアウトする



- 指の間をぴったりつけずに、指1本分くらいの間隔をあけてください。

#### お知らせ

- 走行中にピンチ操作で縮尺を切り換えることはできません。

# 地図の操作

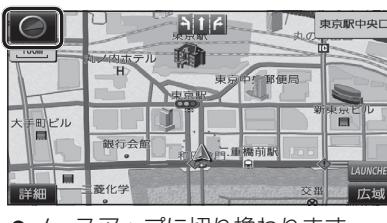
## 向きを切り換える

### (ノースアップ/ヘディングアップ)

ヘディングアップ(進行方向が上の地図)とノースアップ(北が上の地図)とを、切り換えることができます。

→方位マーク(P.34)

## ヘディングアップから ノースアップに切り換える



## ノースアップから ヘディングアップに切り換える



### お知らせ

- 地図モード画面(P.36)表示中は、ノースアップからヘディングアップに切り換えられません。
- 3D画面は、ノースアップに切り換えられません。(ヘディングアップのみ)

## 1画面/2画面、2D/3Dを切り換える

### 1 現在地メニューまたは地点メニュー(P.38)から表示変更を選ぶ

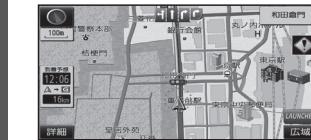
### 2 表示変更メニューから2D/3D/2画面を選ぶ



### 3 地図表示メニューから切り換えるたい画面を選ぶ



#### ● 1画面2D: 平面(2D)の1画面表示



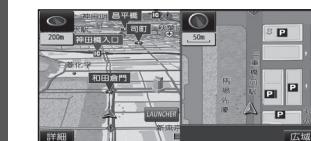
#### ● 2画面2D: 左画面が平面(2D)の2画面表示



#### ● 1画面3D: 立体(3D)の1画面表示



#### ● 2画面3D: 左画面が立体(3D)の2画面表示



### お知らせ

- 2画面時の左画面は、1画面時と同じ操作ができます。
- 2画面時の右画面の操作は  
→P.45「2画面時の右画面を操作する」へ

## 3Dの地図の角度を調整する

### 1 設定メニュー(P.19)から各種設定を選ぶ

### 2 各種設定画面から地図表示設定を選ぶ

### 3 3D地図表示設定の変更するを選ぶ

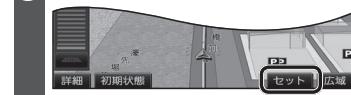


### 4 / を選んで調整する



- : 傾きが小さくなる
- : 傾きが大きくなる
- 初期状態 : お買い上げ時の設定に戻る

### 5 セットを選ぶ



- 現在地画面に切り換わります。
- 3Dの地図に切り換えたときに、設定した角度で表示されます。

## 3Dの地図を回転させる

3Dの地図をスクロールすると、回転することができます。

### / を選ぶ



- : 地図が時計回りに回転
- : 地図が反時計回りに回転

### お知らせ

- 現在地画面に戻すと、回転させる前の向きに戻ります。
- 3Dの現在地画面および2Dの地図は、回転させることはできません。
- 走行中に回転させることはできません。

## 2画面時の右画面を操作する

### 1 右画面をタッチする

ノースアップ/ヘディングアップを切り替えられます。



### 2 各項目を設定する



縮尺を切り換えられます。

- 3D表示 : 右画面を3D表示に切換  
・再度選ぶと、2Dに切り換わります。

- ランドマーク表示 : 右画面にランドマークを表示  
・再度選ぶと、消去されます。  
・表示させるランドマークを選ぶには →P.47

- VICS表示 : 右画面にVICS情報を表示  
・再度選ぶと、消去されます。  
・表示させるVICS情報を選ぶには →P.49

### お知らせ

- 3D表示の角度・表示されるランドマーク・VICS情報は、左画面と同じです。

# 地図の操作

## 地図・案内図・拡大図を切り換える

1 現在地メニューまたは  
地点メニュー(P.38)から案内切換を選ぶ



- 地図 : 現在地画面(通常の地図表示)に切換
- レーンリスト : レーンリストに切換
- 拡大図 : 交差点拡大図・立体交差点拡大図・ハイウェイ入口案内のいずれかに切換
- ターンリスト : ターンリストに切換
- ETC拡大図 : ETC拡大図に切換
- ハイウェイマップ : ハイウェイマップに切換
- 分岐図 : ハイウェイ分岐案内に切換
- 駐車場マップ : 駐車場マップに切換

### お知らせ

- 切り替えられる地図・案内図・拡大図は、走行中の道路やルートの状態によって異なります。
- 切り替えられる案内図・拡大図がひとつしかない場合、案内切換を選ぶごとに地図・案内図・拡大図が切り換わります。
- 各地図・案内図・拡大図については、P.30～33をご覧ください。

## 都市高マップに切り換える

ルート案内中は、都市高速道路走行中に都市高マップに切り替えられます。

地図表示メニュー(P.44)から  
都市高マップ表示を選ぶ



### お知らせ

- 都市高マップは、ルート案内中に都市高速を走行している場合のみ表示できます。
- 200m～1.6km以外の縮尺の地図が表示されているときは、都市高マップに切り替えられません。
- 2画面表示中は、左画面が都市高マップに切り換わります。

## 都市高マップを解除するには

地図表示メニュー(P.44)から  
都市高マップ解除を選ぶ

- 広域地図に切り換わります。

## 地図上に表示するランドマークを選ぶ(ランドマークセレクト)

1 表示変更メニュー(P.44)から  
ランドマークセレクトを選ぶ



2 ランドマークを選ぶ



- ワンタッチセレクトからランドマークを選択すると、地図画面に戻り、選択したランドマークが表示されます。
- ワンタッチセレクトの項目は、変更できます。(P.173「ランドマーク走行中呼出ジャンル」)
- 選択全解除 : 選択中のランドマークを全て解除
- 施設検索 : 現在地周辺の周辺ジャンル検索を開始(P.56「周辺ジャンル検索」手順4<sup>※1</sup>)
- 複数選択 : リストから、ランドマークを複数選択(下記)  
※1 ジャンル変更とエリア変更は表示されません。

### リストから選ぶには

1 ランドマークを選ぶ(5つまで)



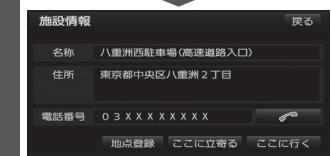
- 選択解除 : 右からひとつずつ解除

2 完了を選ぶ

3 (続けてランドマークを選択する場合のみ)  
選択するを選び、  
ランドマークを選ぶ

- 選択完了を選ぶと、ランドマークセレクトを終了します。

ランドマークの情報を見るには  
ランドマークにカーソルを合わせ、  
情報を選ぶ



● 地点登録 : 登録ポイント(P.75)として登録

● ☎ : 電話をかける(BLUETOOTH接続中のみ)  
・通話中の操作について→P.134

ルートが設定されていないとき

● ここに行く : 行き先に設定(P.57)

ルートが設定されているとき

● ここに行く : 現在のルートを消去して、行き先に設定(P.57)

● ここに立寄る : 経由地に設定(P.58)

ランドマークセレクトで選んだランドマークをワンタッチで表示/消去する

地図画面にタッチキーを表示させ(P.38)、  
[選択] を選ぶ



● 選ぶごとに、ランドマークの表示/消去が切り換わります。

### お知らせ

● ランドマークセレクトで何も選択されていないときは、[選択] は表示されません。

# 地図の操作

## 走行軌跡を表示する

- 表示変更メニュー(P.44)から  
走行軌跡表示 を選ぶ



- 自車が走行した軌跡が赤い点で表示されます。(200 kmまで保存)

## 走行軌跡を消去するには

- 1 表示変更メニュー(P.44)から  
走行軌跡解除 を選ぶ



## 2 はい / いいえ を選ぶ

- はい : 走行軌跡の表示・情報とともに消去
- いいえ : 走行軌跡の表示のみ消去  
(情報は消去されません。)

## VICS情報を表示させる道路を切り換える

- 1 表示変更メニュー(P.44)から  
VICS を選ぶ



## 2 VICSメニューから 表示させたい道路を選ぶ



- 全て : 高速道路・一般道路の情報を表示  
[お買い上げ時の設定]
- 高速道のみ : 高速道路の情報のみ表示
- 一般道のみ : 一般道路の情報のみ表示
- 非表示 : VICS情報を表示しない

### お知らせ

- 地図上に表示されるVICS情報  
→ P.50~51
- VICSを受信するFM放送局を選ぶには  
→ P.81

## 地図上に表示させるVICS情報を設定する

- 1 VICSメニュー(P.48)から  
表示設定 を選ぶ



## 2 表示させたい情報を選び、 完了 を選ぶ



- 渋滞・混雑 : 渋滞情報(渋滞・混雑)  
[お買い上げ時の設定:表示]
- 渋滞なし : 渋滞情報(渋滞なし)  
[お買い上げ時の設定:表示]
- 規制情報 : 事象・規制マーク  
[お買い上げ時の設定:表示]
- 駐車場 : 駐車場、SA・PA情報  
[お買い上げ時の設定:非表示]
- 道路種別表示 : 道路種別表示(右記)  
[お買い上げ時の設定:表示]
- 選ぶごとに、表示/非表示が切り換わります。

### お知らせ

- 地図上に表示されるVICS情報  
→ P.50~51
- VICSを受信するFM放送局を選ぶには  
→ P.81

### 道路種別表示について

道路種別を表示すると、VICS情報受信中も、一般道の種類(国道、主要地方道、一般都道府県道など)ごとに道路が色分けして表示されます。

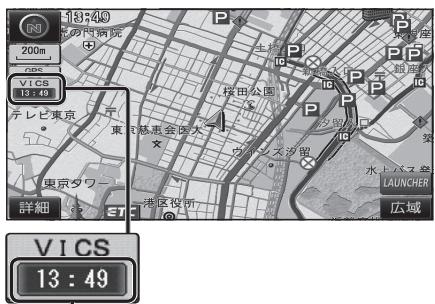
非表示にすると、VICS情報受信中は一般道が下記のように色分けされます。

- 緑 : VICS情報提供の対象となる道路
- 灰 : VICS情報提供の対象外の道路

# 地図の操作

## 地図上に表示されるVICS情報(レベル3)

### VICSマーク



### タイムスタンプ

情報が提供された時刻を表示

●受信した時刻ではありません。

●表示している地図に交通情報がないときは、時刻は表示されません。

●ルート案内中、ルート上の情報により背景を色分けします。

・赤：渋滞あり

・黄：規制あり

・灰：情報なし

または、渋滞・規制・混雑なし

●タイムスタンプの背景が赤(渋滞)、黄(規制)のときにタイムスタンプをタッチすると、渋滞・規制の音声案内を聞くことができます。

### ハイウェイマップ表示中は

#### ●規制情報：

区間ごとにマークを表示(2件まで)



●渋滞・混雑区間：  
道路を色分けして表示

### 渋滞情報

道路の進行方向の矢印の色で表示されます。

色	渋滞度	内容	表示スケール
赤	渋滞	交通の流れが非常に悪い	25 m ↓ 1.6 km
橙	混雑	交通の流れがやや悪い	
緑	渋滞なし	交通の流れが良い	

●表示のしかたを設定できます。(P.48, 49)

### 事象・規制マーク

道路上の事象・規制がマークで表示されます。

マーク	内容	マーク	内容
×	事故	—	進入禁止
△	故障車	⑪	対面通行
!	障害物・路上障害	▽	徐行
☒	工事	⌚	大型通行止め
冰	凍結	▣	入口閉鎖
◐	作業	▲	入口制限
ⓧ	通行止め・閉鎖	■	出口規制
↑	片側交互通行	⑧	速度規制
☒	チーン規制	▬	車線規制
☒	イベント(行事など)	雪	
☒	右折禁止	雨	
☒	左折禁止	!	注意
☒	直進禁止	火	火災

●表示スケールは、マークによって異なります。

例：—(進入禁止) : 25 m~800 m

▣(入口閉鎖) : 25 m~800 m

✖(事故) : 25 m~200 m

☒(工事) : 25 m~200 m

●通行止め、出入口の閉鎖区間は、黒い線で表示されます。  
(表示スケール: 25 m~800 m)

●マークの内容を確認できます。(P.80)

●表示する/しないの設定→P.49

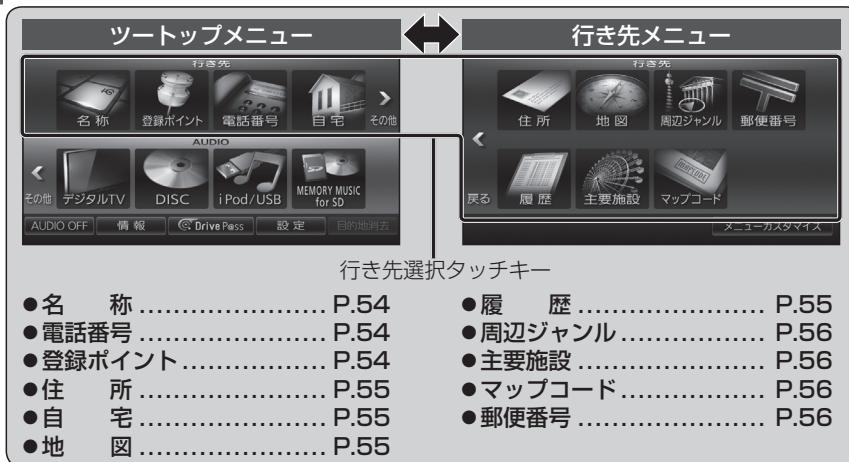
### 駐車場、SA・PA情報

形状 駐車場	SA PA	色	混雑度	内容	表示スケール
					25 m ↓ 1.6 km
P	SA PA	青	空車	利用が可能	25 m ↓ 1.6 km
		赤	満車	ほぼ満車	
		橙	混雑	利用率が高い	25 m ↓ 400 m
		黒	不明	情報がない	
R	SA PA	赤	閉鎖	閉鎖されている	400 m

●表示する/しないの設定→P.49

# 行き先までのルートを作るには

## 1 行き先を探す



### スクロールタッチキー

- ▲ / ▼ : 前/次の項目に移動
- ▶ / ◀ : 50音順: 前/次の音(おん)に移動  
マーク順: 前/次のマークに移動  
種類順: 前/次の種類に移動  
その他: 前/次のページに移動

- リストをフリック/ドラッグしてもスクロールできます。<sup>\*1</sup>

- ・フリック: 前/次の音(おん)・種類・マーク・ページに移動
- ・ドラッグ: 前/次の項目に移動



枠内でフリック/ドラッグしてください。

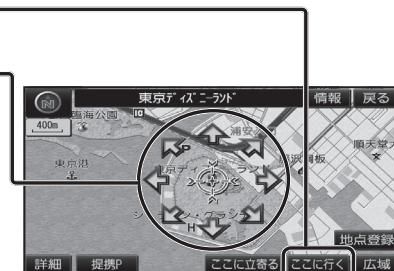
\*1 デジタルTV、SD動画再生のリストでは、フリック/ドラッグによるスクロールはできません。

## 2 行き先に設定する

### ここに行く: ルート探索を開始し、探索結果画面を表示

- カーソルの位置を微調整できます。
- ここに立寄る**: 経由地に設定(P.58)
- 情報**: 施設の情報を表示(P.57)
- 提携P**: 検索した施設と提携している駐車場を検索<sup>\*2</sup>(P.59)

<sup>\*2</sup> 情報がない場合は表示されません。



探索結果画面



案内開始

### 案内開始: ルート案内を開始

- 探索結果画面について、詳しくはP.60~65をご覧ください。

### ルート案内を中止する

- 設定メニュー(P.19)から  
**案内中止** を選ぶ

ルート案内を中止し、ルート表示が消去されます。

- ルートそのものは消去されません。

### ルート案内を再開するには

- 設定メニュー(P.19)から  
**案内再開** を選ぶ

ルート案内が再開されます。

### ルートを消去する

- 設定メニュー(P.19)から  
**目的地消去** を選ぶ

- (経由地がある場合のみ)  
**全消去** を選ぶ

- はい** を選ぶ

ルートそのものが消去されます。

# 行き先を探す

## 施設の名称で探す

- 1 行き先選択タッチキー(P.19)から  
名称を選ぶ
- 2 名称を入力し、完了を選ぶ
  - 修正: 1文字削除
  - ひらがなのみ入力できます。
- 3 リストから施設を選ぶ
  - 読み修正: 入力した名称を修正

## 施設を絞り込む

現在地周辺の施設に絞り込むには

△周辺を選ぶ

住所で絞り込むには

- 1 エリア変更 ▶ 県別で探すを選ぶ
- 2 都道府県/東京23区/政令指定都市▶市区町村を選ぶ
  - 全エリア: 住所絞り込みを解除

地方で絞り込むには

- 1 エリア変更 ▶ 地域で探すを選ぶ
- 2 絞り込む地方を選ぶ
  - 全エリア: 地方絞り込みを解除

ジャンルで絞り込むには

- 1 ジャンル変更を選ぶ
- 2 絞り込むジャンルを選ぶ
  - 全ジャンル: ジャンル絞り込みを解除

地図が表示されます。(P.57)

## お知らせ

- 現在地周辺の施設を絞り込んだ状態で全エリアを選択すると、現在地周辺の施設の絞り込みは解除されます。

## 電話番号で探す

- 1 行き先選択タッチキー(P.19)から  
電話番号を選ぶ
- 2 電話番号を市外局番から入力し、  
完了を選ぶ
  - 修正: 1文字削除

- (個人宅の電話番号を検索したときのみ)  
名字を入力し、完了を選ぶ
- 修正: 1文字削除
  - ひらがなのみ入力できます。

地図が表示されます。(P.57)

## 該当する電話番号がない場合

- 1 住所一覧を選ぶ
- 2 リストから住所を選ぶ  
→P.55「住所で探す」手順2~4

地図が表示されます。(P.57)

## 登録ポイントから探す

### 準備

- 地点を登録してください。(P.75)

- 1 行き先選択タッチキー(P.19)から  
登録ポイントを選ぶ
- 2 リストから登録ポイントを選ぶ
  - 種別順: 自宅、登録ポイントの順に並べ替え
  - マーク順: マーク(P.76)順で表示
  - 登録順: 登録日付順で表示

地図が表示されます。(P.57)

## 住所で探す

- 1 行き先選択タッチキー(P.19)から  
住所を選ぶ
- 2 都道府県/東京23区/政令指定都市  
▶市区町村▶町名▶丁目を選ぶ
  - 市区町村を選んだあと、大字・小字を選ぶ場合があります。
  - 住所が部分的にしかわからないときは、○○主要部を選ぶと、その地域の地図を表示します。

## 番地指定を選ぶ

- 3 番地・号を入力し、完了を選ぶ
  - 番地・号は、「一」で区切ってください。
  - 修正: 1文字削除

地図が表示されます。(P.57)

## 番地・号に該当する住所がない場合

その地域の主要部の地図が表示されます。

- 1 周辺住所を選ぶ
- 2 リストから住所を選ぶ

地図が表示されます。(P.57)

## 自宅へ帰る

### 準備

- 自宅を登録してください。(P.23)

- 1 行き先選択タッチキー(P.19)から  
自宅を選ぶ

## ルートが設定されていない場合

現在地から自宅までのルートが探索され、探索結果画面が表示されます。(P.60)

## ルートが設定されている場合

地図が表示されます。(P.57)

## 目的地・経由地の履歴から探す

- 1 行き先選択タッチキー(P.19)から  
履歴を選ぶ
  - 以前目的地・経由地に設定した場所のリストが新しい順に100件まで表示されます。

## リストから履歴を選ぶ

- 前回出発地:  
前回ルート案内したときに、出発地だった場所の地図を表示

地図が表示されます。(P.57)

## お知らせ

- 履歴は100件まで自動的に保存され、100件を超えると古いものから自動的に消去されます。
- 手動で履歴を消去するには→P.173
- 目的地・経由地のほかに、前回の出発地もリストに表示されます。

## 地図から探す

### 行き先メニューから設定する

- 1 行き先選択タッチキー(P.19)から  
地図を選ぶ

前回表示していた地点の地図が表示されます。(P.57)

# 行き先を探す

## 周辺の施設をジャンルで探す (周辺ジャンル検索)

指定した地点の周辺の施設を、ジャンルから検索できます。(最大200件)

### 1 行き先選択タッチキー(P.19)から 周辺ジャンルを選ぶ

### 2 施設分類名/施設ジャンル/ 企業名・小分類を選び、完了を選ぶ

- 企業名・小分類は選択しない場合があります。
- 5ジャンルまで選べます。
- 施設分類の異なる小分類・施設(例:「駅」と「レストラン」など)は、組み合わせられません。
- 選択解除: 右からひとつずつ解除

### 3 基準点<sup>※1</sup>を選び、決定を選ぶ

- 駅から設定: 選んだ駅周辺
- 住所から設定: 選んだ住所周辺
- 目的地周辺: 選んだ目的地・経由地周辺
- 現在地周辺: 現在地周辺を検索
- 先程設定した場所: 前回指定した地点周辺

※1 基準点: 検索する範囲の中心となる地点

### 4 リストから施設を選ぶ

- ジャンル変更: 再度企業名・小分類を選択
- エリア変更: 再度基準点を選択
- ルートサイド: ルート沿いの施設を絞り込み
- 距離順: 基準点に近い順に並べ替え
- 種類順: ジャンルの種類ごとに並べ替え

地図が表示されます。(P.57)

## 主要施設を探す

公共施設・交通機関などの主要施設を、ジャンルから検索できます。

### 1 行き先選択タッチキー(P.19)から 主要施設を選ぶ

### 2 ジャンルを選ぶ

- 全て: 主要施設のジャンルを全て表示

### 3 都道府県を選ぶ

- 全国(表示された場合のみ): 全国の施設リストを表示

### 4 リストから施設を選ぶ

地図が表示されます。(P.57)

## マップコードで探す

マップコードについて、詳しくはP.201をご覧ください。

### 1 行き先選択タッチキー(P.19)から マップコードを選ぶ

### 2 マップコードを入力し、完了を選ぶ

- 修正: 1文字削除

地図が表示されます。(P.57)

## 郵便番号で探す

### 1 行き先選択タッチキー(P.19)から 郵便番号を選ぶ

### 2 郵便番号を入力し、完了を選ぶ

- 修正: 1文字削除

地図が表示されます。(P.57)

## 入力した郵便番号に該当する住所の一覧から検索する場合

### 1 地図が表示されたら、住所一覧を選ぶ

- ビルや事務所など、個別に割りあてられた郵便番号から地図を表示した場合、住所一覧は表示されません。

### 2 住所を検索する → P.55「住所で探す」手順2~4

地図が表示されます。(P.57)

# ルートを探索する

## 行き先に設定する

### 行き先選択タッチキーから検索する

#### 1 地点を検索する

- 検索のしかた→P.54~56

#### 2 ここに行くを選ぶ



- カーソルの地点を行き先に設定し、ルート探索を開始します。

- 情報: 情報画面を表示

(例: 施設情報画面)



- 名称/住所/電話番号が表示されます。
- ここに行く:

施設を行き先に設定して、ルート探索を開始

- :

電話をかける(ハンズフリー接続中のみ)

・通話中の操作について→P.134

#### 3 案内開始を選ぶ

- ルート案内を開始します。

- 車を発進させると、「案内開始」を選ばなくてもルート案内を開始します。

## お知らせ

- ルートが設定されている場合、現在のルートは消去されます。

### 地図から直接探す

#### 1 地図をスクロールさせる

#### 2 地図画面にタッチキーを表示させ(P.38)、 行き先設定 を選ぶ



#### 3 ここに行くを選ぶ



- カーソルの地点を行き先に設定し、ルート探索を開始します。

- 地点が有料道路付近などの場合「○○上に目的地を設定しますか?」と表示されます。設定する/他の道路を選んでください。

#### 4 案内開始を選ぶ

- ルート案内を開始します。
- 車を発進させると、「案内開始」を選ばなくてもルート案内を開始します。

## お知らせ

- ルートが設定されている場合、現在のルートは消去されます。

# ルートを探索する

## 経由地に設定する

### 行き先選択タッチキーから検索する

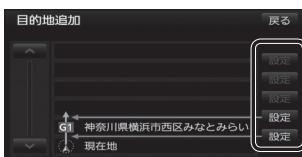
#### 1 地点を検索する

- 検索のしかた→P.54~56
- 行き先・経由地を合わせて5地点まで設定できます。

#### 2 ここに立寄るを選ぶ



#### 3 追加する区間の、設定を選ぶ



- 最後の区間に追加すると、目的地として設定されます。

#### 4 (通過道路、入口/出口ICが設定されている直前または直後の区間に追加した場合のみ) 通過道路、入口/出口ICを解除する

##### はいを選ぶ

- 通過道路(P.63)、入口/出口IC(P.64)が解除されます。
- いいえを選ぶと、適正なルートが探索できない場合があります。

#### 5 案内開始を選ぶ

- ルート案内を開始します。
- 車を発進させると、案内開始を選ばなくてもルート案内を開始します。

## 地図から直接探す

#### 1 地図をスクロールさせる

#### 2 地図画面にタッチキーを表示させ(P.38)、行き先設定を選ぶ



#### 3 ここに立寄るを選ぶ



- カーソルの地点を次の経由地に設定し、ルート探索を開始します。
- 地点が有料道路付近などの場合「○○上に目的地を設定しますか?」と表示されます。設定する/他の道路を選んでください。

#### 4 案内開始を選ぶ

- ルート案内を開始します。
- 車を発進させると、案内開始を選ばなくてもルート案内を開始します。

## 提携駐車場を検索する

提携駐車場の情報がある場合のみ、検索できます。

#### 1 地点を検索する

- 検索のしかた→P.54~56

#### 2 提携Pを選ぶ



#### 3 地図に表示させたい駐車場の地図を選ぶ



- リストを選ぶと駐車場の詳細情報を表示します。

#### 4 行き先・経由地に設定する



- 行き先→P.57
- 経由地→P.58

## お知らせ

- 施設の専用駐車場は青、提携駐車場は緑のPで表示されます。
- 表示される駐車場は、車両情報(P.22)の設定に基づいています。

# 探索結果画面から設定・確認する

ルート探索が完了すると、探索結果画面が表示されます。



- ルート情報 ..... 下記
- 5ルート探索 ..... 右記
- ルート変更
  - ・探索条件の変更 ..... P.61
  - ・季節規制区間の回避 ..... P.61
  - ・経由地・目的地の編集 ..... P.62
  - ・通過道路の編集 ..... P.63
  - ・入口/出口ICの編集 ..... P.64
- 通過道路指定 ..... P.63  
(スクロール時のみ表示されます。)
- シミュレーション ..... P.65

## ルート情報を見る

### 1 探索結果画面(上記)から情報を選ぶ

- 区間ごとの通過予想時刻、距離、料金<sup>※1</sup>などが表示されます。

### 2 ルート情報を確認する

△:目的地方向に進む  
▽:出発地方向に戻る



各地点の地図を表示

### ルート案内を開始するには

Ⓐを押す

#### お知らせ

- 全ルート図からも、ルート情報を見ることができます。(P.67)

## 5つの条件のルートから選ぶ

### 1 探索結果画面(左記)から5ルートを選ぶ

- 5通りのルートが表示されます。
- 同じルートが表示される場合があります。
- 下記の場合、5ルート探索できません。
  - ・経由地(P.58)、通過道路(P.63)、入口/出口IC(P.64)を設定したとき
  - ・ルート変更画面(P.61)から探索条件を変更したとき

### 2 ルートを選ぶ

- おまかせ<sup>※2</sup>: 高速道路・有料道路/一般道路の使用を自動で判断したルート
- 有料優先<sup>※2</sup>: 高速道路・有料道路を優先して通るルート
- 一般優先<sup>※2</sup>: 一般道路を優先して通るルート
- 距離優先: 距離が短くなるルート
- eco<sup>※3</sup>: 燃料消費と有料道路料金をトータルで節約するルート



ルートごとの走行距離、料金<sup>※1</sup>、所要時間などを比較できます。

- 選んだルートの探索結果画面が表示されます。

※1 料金(目安)は、車両情報(P.22)に基づいて案内されます。

※2 滞滞データバンク探索(P.172)を「する」に設定時は、青枠が表示されます。

※3 滞滞データバンク探索(P.172)を「する」に設定時、滞滞データは考慮されますが、青枠は表示されません。

## 区間ごとの探索条件を変更する

### 1 探索結果画面(P.60)からルート変更を選ぶ

### 2 ルート変更画面から探索条件変更を選ぶ



### 3 変更する区間の探索条件を選び、探索開始を選ぶ

- おまかせ<sup>※2</sup>: 高速道路・有料道路/一般道路の使用を自動で判断したルート
- 有料優先<sup>※2</sup>: 高速道路・有料道路を優先して通るルート
- 一般優先<sup>※2</sup>: 一般道路を優先して通るルート
- 距離優先: 距離が短くなるルート
- eco<sup>※3</sup>: 燃料消費と有料道路料金をトータルで節約するルート



- 設定した条件でルート探索されます。
- 渋滞データバンク探索(P.69)は、現在地から次の地点までの区間のみ探索できます。

#### お知らせ

- 全ルート図(P.67)または再探索メニュー(P.74)からルート変更を選んでも、ルート変更画面を表示できます。

## 季節規制区間を回避する

ルート上に季節規制区間がある場合、規制区間を避けるルートを探索できます。

### 1 探索結果画面(P.60)からルート変更を選ぶ



### 2 ルート変更画面から季節規制回避を選ぶ



- 季節規制区間を回避するルートが探索されます。

#### お知らせ

- 季節規制メッセージ表示(P.172)を「する」に設定している場合は、季節規制区間を通るルートが探索されるとメッセージが表示されます。
- 季節規制区間を通るルートは、他のルートとは色が異なります。
- 季節規制区間を回避するルートを設定しても、規制区間を通るルートを探索する場合があります。
- 季節規制を回避するルートを探査したあと、ルート変更画面から「季節規制通過」を選ぶと、規制区間を通るルートが探索されます。

# 探索結果画面から設定・確認する

## 経由地・目的地を編集する

### 追加する(5地点まで)

1 ルート変更画面(P.61)から**追加**を選ぶ

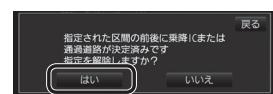
2 施設を検索し、**ここに行く**を選ぶ

●検索のしかた→P.54~56

3 追加する区間の**設定**を選ぶ



- 経由地・目的地が追加されます。
- メッセージが表示された場合は、**はい**を選び、入口/出口ICまたは通過道路を解除してください。



- いいえ**を選択すると、適正なルートが探索できない場合があります。

4 探索開始 を選ぶ

## 消去する

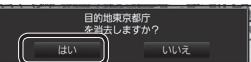
1 ルート変更画面(P.61)から**消去**を選ぶ

2 (経由地がある場合のみ)  
経由地・目的地を選ぶ



- 全消去：ルートを消去

3 **はい**を選ぶ



- 選択した経由地・目的地が消去されます。

4 探索開始 を選ぶ

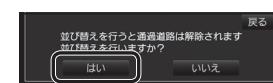
## お知らせ

- ツートップメニューから**目的地消去**を選んでも、経由地・目的地を消去できます。(P.53)

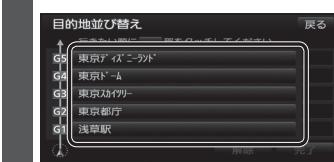
## 並べ替える

1 ルート変更画面(P.61)から**並び替え**を選ぶ

- メッセージが表示された場合は、**はい**を選び、入口/出口ICまたは通過道路を解除してください。



2 経由地・目的地を並べ替える順に選ぶ



- 解除：並び替えを1地点ずつ解除

3 完了を選ぶ



- 並び替えを完了します。
- 通過順を全て選んだあと、約3秒間何もしないと、選んだ順番で自動的に並び替えを完了します。

4 探索開始 を選ぶ

## 通過道路を編集する

### 指定する(2つまで)

1 ルート変更画面(P.61)から**指定**を選ぶ

2 カーソルを指定したい場所に合わせ、**通過道路セット**を選ぶ



3 次候補で通過道路選び、**セット**を選ぶ



- 通過道路が設定されます。

4 (経由地・他の通過道路・入口/出口ICがある場合のみ)  
**指定する区間の設定**を選ぶ



- 設定した区間に、通過道路が追加されます。

5 探索開始 を選ぶ

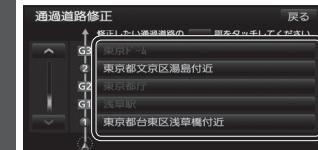
## お知らせ

- 指定した入口/出口IC(P.64)の直前または直後の区間に通過道路を指定すると、入口/出口ICが自動的に解除されます。
- 探索結果画面(P.60)または全ルート図(P.67)をスクロールさせて、カーソルを指定したい場所に合わせ、**通過道路指定**を選んでも、通過道路を指定できます。

## 位置を修正する

1 ルート変更画面(P.61)から**修正**を選ぶ

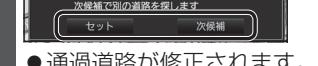
2 (通過道路が2つ設定されている場合のみ)  
**通過道路**を選ぶ



3 カーソルを指定したい場所に合わせ、**通過道路セット**を選ぶ



4 次候補で通過道路選び、**セット**を選ぶ



- 通過道路が修正されます。

5 探索開始 を選ぶ

## 解除する

1 ルート変更画面(P.61)から**解除**を選ぶ

2 (通過道路が2つ設定されている場合のみ)  
**通過道路**を選ぶ



- 全解除：全ての通過道路指定を解除

3 **はい**を選ぶ



- 通過道路が解除されます。

4 探索開始 を選ぶ

# 探索結果画面から設定・確認する

## 入口/出口ICを編集する

### 設定する

#### 1 探索結果画面(P.60)からICを選ぶ



#### 2 利用したいICを選ぶ



#### 3 探索開始を選ぶ

- 入口/出口ICが設定され、ルート探索を開始します。

### ■ 指定したICに複数の出入口がある場合は次候補で入口/出口ICを選び、セットを選ぶ



- 選んだ出入口が、入口/出口ICに設定され、ルート探索を開始します。

## ルートをシミュレーションする

### 探索結果画面(P.60)からシミュレーションを選ぶ



- シミュレーションを開始します。
- [A]を押す、もしくは車を発進させると、シミュレーションを中止してルート案内を開始します。

### お知らせ

- 縮尺を広域にすると、シミュレーション走行速度が速くなりますが、案内ポイント付近などでは速度は遅くなります。
- 長距離のシミュレーションには時間がかかります。  
ルートを確認するには→P.66、67

### お知らせ

- 目的地が高速道路上の場合は、出口の指定はできません。
- 現在地が高速道路上の場合は、入口の指定はできません。
- ルート変更画面(P.61)からICを選んでも、入口/出口ICを編集できます。



- 全ルート図(P.67)からICを選んでも、入口/出口ICを編集できます。



### 解除する

#### 1 探索結果画面(P.60)からICを選ぶ



#### 2 入口解除 / 出口解除 を選ぶ



- 入口/出口IC指定が解除され、ルート探索を開始します。

# ルートを確認する

## オンルートスクロールで確認する

- 1 表示変更メニュー(P.44)から  
オンルートスクロールを選ぶ



- 2 オンルートスクロールで  
ルートを確認する



- [S◀]: 前の地点<sup>※1</sup>に移動(ジャンプ)
- [S◀]: 前の地点<sup>※1</sup>まで  
ルートスクロール<sup>※2</sup>
- [II]: ルートスクロール停止  
(ルートスクロール中のみ)
- [▶G]: 次の地点<sup>※1</sup>まで  
ルートスクロール<sup>※2</sup>
- [▶G]: 次の地点<sup>※1</sup>に移動(ジャンプ)
- 設定: ジャンプ・ルートスクロール先の  
地点を設定する(右記)

※1 ジャンプ・ルートスクロール先の  
地点は、設定によって異なります。  
(右記)

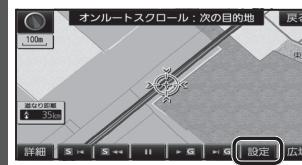
※2 [S◀]([▶G])を選ぶと、表示が[S◀]  
([▶G])に切り換わります。選ぶと、  
高速でスクロールします。

### お知らせ

- 縮尺切換、ノースアップへの切換ができます。切り換えると、ルートスクロールを停止します。
- 地図をスクロールできますが、ルートが表示されていないと、ジャンプ・ルートスクロールはできません。
- ルート沿いの施設(ジャンル)にジャンプ・ルートスクロールする場合(右記)は、800mより詳細な縮尺にしてください。

## ジャンプ・ルートスクロール先の 地点を編集する

- 出発地・経由地・目的地ごとに  
ジャンプ・ルートスクロールする
- 1 オンルートスクロールの画面で  
設定を選ぶ



### 次の目的地までを選ぶ



### 完了を選ぶ

- ルート沿いの施設(ジャンル)に  
ジャンプ・ルートスクロールする

- 1 オンルートスクロールの画面で  
設定を選ぶ

### ジャンプ・ルートスクロールさせたい 施設を選ぶ(5つまで)



- 全ジャンル: 全てのジャンルを表示  
→ P.47「リストから選ぶ  
には」
- 表示解除: ランドマークの表示を解除
- 施設のリストは、ランドマークセレクト(P.47)と同じ内容です。

### 次の施設までを選ぶ

### 完了を選ぶ

## 全ルート図で確認する

- 1 表示変更メニュー(P.44)から  
全ルートを選ぶ



- 2 全ルート図でルートを確認する  
入口/出口ICを編集する(P.64)



到着予想時刻表示/残距離表示を切り  
換える(P.73)

- ルート変更 ..... P.60~64
- 通過道路指定 ..... P.63  
(スクロール時のみ表示されます。)
- 情報 ..... P.60
- 案内に戻る: ルート案内に戻る

# ルート探索について

## 探索条件について



**おまかせ**: 高速道路・有料道路/一般道路の使用を自動で判断したルート  
(通常はおまかせで探索します。)

**有料優先**: 高速道路・有料道路を優先して通るルート

**一般優先**: 一般道路を優先して通るルート

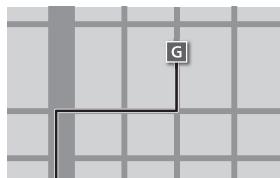
**距離優先**: 距離が短くなるルート

**eco** : 燃料消費量と有料道路料金をトータルで節約するルート

### お知らせ

- 一般優先で探索しても、有料道路を含むルートを探索する場合があります。
- 探索条件を変更するには→ P.61、74
- 「eco」で探索したルートを走行しても、道路条件や運転のしかたで、燃料消費量が多くなる場合があります。
- 「eco」で探索されるルートの算出には、パナソニック独自の技術を使用しています。

## 細街路探索について



出発地・経由地・目的地周辺は、道幅3 m以上5.5 m未満の細い道路も含めてルートを探索します。  
走行できない道路、または交通規制により通行を禁止している道路も含めたルートを探索する場合があります。必ず、実際の交通規制や道路標識などに従って運転してください。

●細街路上のルートは、他のルート色にある縁どりがありません。

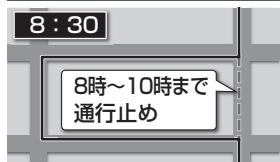
## 横付け探索について



目的地が中央分離帯のある道路に隣接している場合、施設の前に到着するように(施設が自車の左側になるように)ルートを探索します。

●横付け探索することによりルートが遠回りになる場合、横付け探索しないことがあります。

## 曜日時間規制探索について



月・曜日・時間による規制を考慮したルートを探索します。

規制があっても案内することができますので、必ず、実際の交通規制や道路標識などに従って運転してください。

●規制区間(常時進入禁止区間を含む)を通るルートを探索した場合、ルート上にX(黄色)が表示されることがあります。

## VICS経路探索について



FM-VICSの規制情報(通行止など)をもとに、規制の場所を避けたルートを探索します。  
(FM-VICSの渋滞情報は考慮されません。)

- 現在地から遠く離れた場所の規制の情報は、考慮されない場合があります。

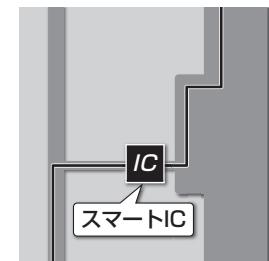
## 渋滞データバンク探索について



過去のVICS情報などから、年月日・曜日・時間などと渋滞の相関を割り出して作成したデータベースから、将来起こるであろう渋滞を予測し、その結果を考慮したルートを探索します。

- 渋滞データバンクで探索されたルートを通っても、早く着くとは限りません。
- 渋滞データバンク探索する/しないの設定ができます。(P.172)

## スマートICを通過するルートについて



スマートICの利用を考慮したルートを探索します。  
その際、通行できる時間帯や入口/出口の情報は考慮されますが、通行できる車種の情報は考慮されません。  
また、ETC車載器/DSRC車載器を搭載していない車両や、ETCカードを挿入していない場合でも、スマートICを通るルートが探索される場合があります。必ず、実際のスマートICの状況に従って通行してください。

- スマートICの利用を考慮したルートを探索する/しないの設定ができます。(スマートIC自動利用探索→P.172)

### お願い

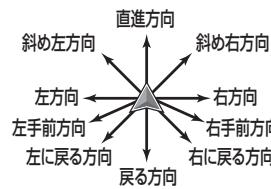
- スマートICは、ETC専用のインターチェンジです。ETC車載器またはDSRC車載器を搭載していない車両の場合は、スマートIC自動利用探索を「しない」に設定してください。
- スマートIC自動利用探索の設定に関わらず、スマートICを入口/出口IC(P.64)または経由地(P.58)に設定すると、スマートICを通るルートが探索されます。ただし、通行できる時間帯や入口/出口ICの情報は考慮されません。
- ルート案内中にスマートIC自動利用探索設定を変更したときは、設定内容をルートに反映させるため、再探索メニューから探索条件を選び、再探索してください。(P.74)

# ルート音声案内について

音声案内の「**太字の下線**」部は、走行するルートによって案内が異なります。

## 音声分岐案内

10方向で案内します。

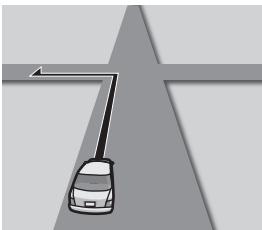


- 分岐方向をわかりやすくするため、実際に走行する方向とは異なる案内をする場合があります。例: ルートの分岐がY字であるやかに右に曲がる場合(右図)、「左方向」または「直進方向」と案内されます。



- 走行する速度によっては、一部音声案内が行われない場合があります。

## 一般道路走行中は



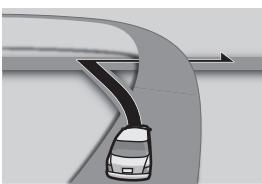
### ■ 交差点に近づくと

およそ**300 m**先、**大手町**を**左方向**です。

まもなく、**左方向**です。

**左方向**です。

- 細街路でも交差点で音声分岐案内されます。
- 自動音声案内する/しないの設定→P.172

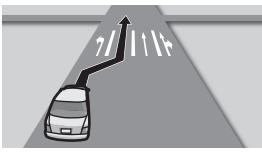


### ■ 立体交差点では

およそ**300 m**先、**大手町**を**斜め左方向**です。

まもなく、**斜め左方向**です。

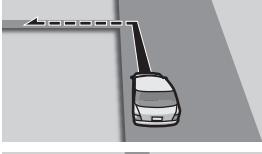
- 自動音声案内する/しないの設定→P.172



### ■ レーンのある道路では

この先、**左折専用レーン**があります。

- レーン警告する/しないの設定→P.172



### ■ 狹い道に入るときは

およそ**300 m**先、**左方向**です。  
この先、狭い道に入ります。

- 自動音声案内する/しないの設定→P.172

### ■ 踏切付近では

この先、**踏切**です。

- 踏切警告する/しないの設定→P.172

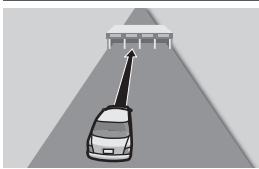
## カーブに近づくと



この先、**カーブ**があります。

- カーブ警告する/しないの設定→P.172

## 高速道路・有料道路走行中は



### ■ 料金所付近では

この先、**料金所**です。  
**料金は、700円**です。

- 料金(目安)は、車両情報(P.22)に基づいて案内されます。
- 料金案内する/しないの設定→P.172

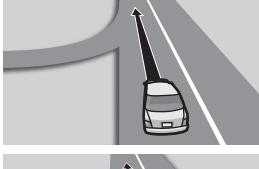


### ■ 分岐地点に近づくと

およそ**2 km**先、**左方向、外苑出口**です。

まもなく、**左方向**です。

- 自動音声案内する/しないの設定→P.172



### ■ 合流地点に近づくと

この先、**左から**の合流があります。

- 合流警告する/しないの設定→P.172



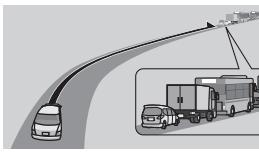
### ■ レーンのある道路では

この先、**左側車線**が減少します。

- レーン警告する/しないの設定→P.172

## 前方が渋滞していたら(VICS 渋滞・規制音声案内)

ルート上の渋滞や交通規制などのVICS情報が案内されます。(前方約10km以内)



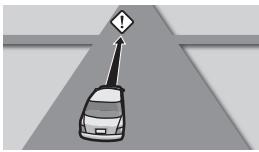
およそ、**2 km**先、**渋滞**があります。

- 再度渋滞規制音声案内を聞くには、VICSマークをタッチしてください。

- VICS渋滞・規制音声自動発声する/しないの設定→P.172

## 事故多発地点案内

事故多発地点の手前<sup>※1</sup>で音声案内し、注意を促します。

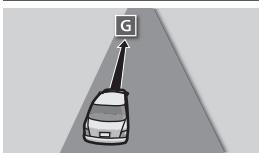


この先、**事故多発地点**です。  
ご注意ください。

- 事故多発地点案内する/しないの設定→P.172

※1 一般道路: 約100m手前  
有料道路: 約200m手前

## 経由地・目的地に近づくと



目的地周辺です。

- 経由地に到着した場合でも、「**目的地周辺**です。」と音声案内します。

- 自動音声案内する/しないの設定→P.172

# ルート案内中に

## 現在地・交差点の音声案内を聞く

ルート案内中に、Ⓐを押す



- 現在地の名称を表示して、次の分岐交差点などが案内されます。
- 現在地の名称は、付近の地名や道路名称、道路番号などで表示されます。
- 市区町村の境界付近では、隣の市区町村が現在地として表示される場合があります。

## 目的地までの地図を表示する

ルートが設定されている場合に、現在地から目的地までの地図を適切な縮尺で表示します。

### 1 詳細／広域を選ぶ

### 2 ⌂を選ぶ



- 目的地までの地図が表示されます。

●走行中は操作できません。

## 居眠り防止案内

長時間の運転中、音声で安全運転を促します。

例：長時間運転している場合、

長時間の運転お疲れ様です。  
安全運転を心掛けましょう

- 居眠り防止案内する／しないの設定→P.172

## エコ運転アドバイス

エコドライブをすすめる音声案内を約1週間に一度の割合で出力します。

発進時は、おだやかにアクセルを踏んで  
ゆっくりと走り出しましょう。

## 自動的に最適な縮尺に切り換える (オートスケール)

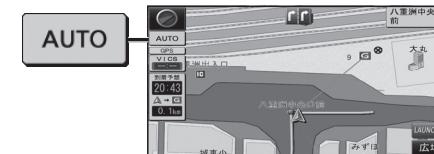
経由地や目的地などに近づいたとき、自動的に縮尺を切り替えます。



- 縮尺表示が図のように切り換わります。



- 経由地・目的地に近付くと、縮尺が詳細に切り換わります。



- さらに近付くと、さらに縮尺が詳細になります。

### お知らせ

- オートスケールする／しないの設定ができます。(P.171)
- オートスケールが動作中に縮尺を切り換えると、経由地・目的地にさらに近付くか、次の経由地・目的地に近付くまでオートスケールは動作しません。

## 到着予想時刻表示を切り換える

経由地が設定されている場合は、目的地または各経由地までの到着予想時刻表示／残距離表示に切り換えることができます。

### 1 到着予想 を選ぶ



### 2 表示させたい目的地・経由地を選択



- 選んだ地点の表示に切り換わります。

## ルート案内中の曜日時間規制探索

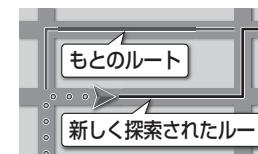


ルート上の現在地周辺の月・曜日・時間による規制を常に確認し、それを考慮したルートに変更します。

規制があっても案内することができますので、必ず、実際の交通規制や道路標識などに従って運転してください。

- 規制区間(常時進入禁止区間を含む)を通るルートを探査した場合、ルート上に☒(黄色)が表示されることがあります。

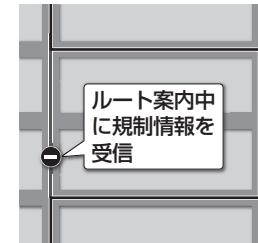
## ルートから外れたとき(オートリルート)



ルートを外れても、自動的に再探索します。

- 一部の細街路では、オートリルートされない場合があります。
- オートリルートする／しないの設定ができます。(P.172)

## ルート案内中のVICS経路探索



FM-VICSの規制情報(P.51)を受信すると、規制を考慮したルートに変更します。

(FM-VICSの渋滞情報は考慮されません。)

- ルートが変更されたときは、「規制情報が変わりました」と音声案内します。

# もう一度ルートを探索する(再探索)

現在地メニュー(P.38)から  
再探索を選ぶ



再探索メニューを表示



探索条件を変更する

変更したい探索条件  
(おまかせ※1 / 有料優先※1 /  
一般優先※1 / 距離優先 /  
eco※2) を選ぶ  
●選んだ条件で再探索されます。  
●探索条件について→P.68

●次の目的地・経由地、通過道路、入口/出口ICまでの区間が対象です。(他の区間の条件を変更する→P.61)

※1 渋滞データバンク探索(P.172)を「する」に設定時は、青枠が表示されます。

※2 渋滞データバンク探索(P.172)を「する」に設定時、渋滞データは考慮されますが、青枠は表示されません。

## お知らせ

- 経由地が設定されていない場合は、次の⑥消去は表示されません。
- 経由地、指定した入口/出口IC(P.64)が通過道路より手前にある場合は、次の◆解除は表示されません。
- 経由地・指定した通過道路(P.63)が入口/出口ICより手前にある場合は、[IC]指定解除は表示されません。
- 一般道から探索 / 有料道から探索は、異なる道路種別で隣接している並行な道路が対象です。

## 次の経由地を消去する

### 次の⑥消去を選ぶ

- 次の経由地を消去して、再探索されます。

## 次の通過道路を解除する

### 次の◆解除を選ぶ

- 次の通過道路を消去して、再探索されます。

## 次の入口/出口ICを解除する

### [IC]指定解除を選ぶ

- 次の入口/出口ICを消去して、再探索されます。

## 現在のルートを迂回する

### 周辺迂回を選ぶ

- 自車位置から2km以内を迂回するルートが再探索されます。
- ルートによっては迂回できない場合があります。
- 迂回する距離は設定できません。

## ルートを変更するときは

### ルート変更を選ぶ

- ルート変更画面が表示されます。(P.61~64)

## 高速道路・有料道路で、誤って一般道路の案内をされたら

### 有料道から探索を選ぶ

- 自車位置を高速道路・有料道路に切り換えて、再探索されます。

## 一般道路で、誤って高速道路・有料道路の案内をされたら

### 一般道から探索を選ぶ

- 自車位置を一般道路に切り換えて、再探索されます。

# 地点を登録する(登録ポイント)

## 登録ポイントについて

- 最大106件まで登録できます。(自宅を含む)
- 登録された地点は、マークで表示されます。
- 高速道路上で現在地を登録した場合は、マークで表示されます。マークに近づくと、音声でお知らせします。

## 地点を登録する

### 地図から現在地を登録する

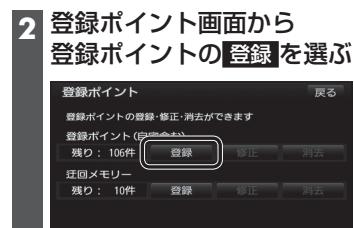
現在地メニュー(P.38)から  
ポイント登録を選ぶ



- 現在地が登録されます。

### 設定メニューから登録する

1 設定メニュー(P.19)から  
登録ポイントを選ぶ



2 登録ポイント画面から  
登録ポイントの登録を選ぶ



### 地図から現在地以外(カーソルの位置)を登録する

地点メニュー(P.38)から  
ポイント登録を選ぶ



- カーソルの位置(地点)が登録されます。

### 行き先選択タッチキーから登録する

1 行き先選択タッチキー(P.19)から  
地点を検索する

- 検索のしかた→ P.54~56

2 地点登録を選ぶ



- 地点が登録されます。

### 決定を選ぶ



- 地点が登録され、登録ポイントの情報を編集できます(P.76 手順4)

# 地点を登録する(登録ポイント)

## 登録ポイントを修正する

- 1 設定メニュー(P.19)から  
登録ポイントを選ぶ

- 2 登録ポイント画面から  
登録ポイントの修正を選ぶ



- 3 登録ポイントを選ぶ

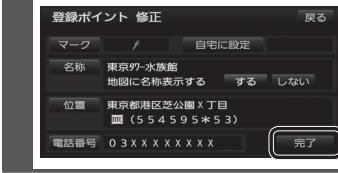


- 種別順: 自宅、登録ポイントの順に並べ替え
- マーク順: マーク(右記)順に並べ替え
- 登録順: 登録日付順に並べ替え

- 4 登録ポイントの情報を修正する  
(右記)



- 5 完了を選ぶ



## マークを変更する

- 1 マークを選ぶ

- 2 マークのリストを選ぶ  
(マーク1/マーク2/マーク3/音声付き)

- 3 マークを選ぶ

### 音声付きを選んだ場合

- 音確認: 音声の確認
- 方向付きメモリ: 特定の方向から近づいたときのみ、音を出力  
・方向を指定して、決定を選んでください。

### お知らせ

- 音声付きからマークを選ぶと、近づいたときに音声でお知らせします。

## 名称を入力する

- 1 名称を選ぶ

- 2 名称を入力する

- 全角35文字(半角70文字)まで
- 文字入力のしかた→P.190

- 3 完了を選ぶ

## 場所を変更する

- 1 位置を選ぶ

- 2 変更したい場所に  
スクロールさせる

- 3 決定を選ぶ

## 電話番号を入力する

- 1 電話番号を選ぶ

- 2 電話番号を入力する  
(携帯電話・PHSの番号も可)  
● この番号は、電話番号検索の対象となります。

- 3 完了を選ぶ

## 自宅に設定する

- 自宅→P.23、55

- 1 自宅に設定を選ぶ

- 2 (すでに自宅が登録されている場合)  
はいを選ぶ

- 今までの自宅は、通常の登録ポイントとして残ります。
- 登録した自宅を呼び出すには→P.55

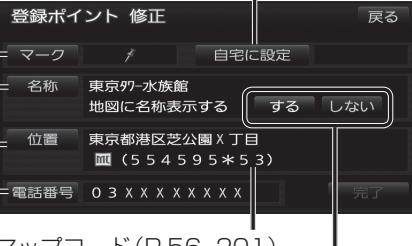
## 自宅を解除するには

- 1 自宅解除を選ぶ

- 2 はいを選ぶ

- 今までの自宅は、通常の登録ポイントとして残ります。

## 登録ポイント修正画面



## マップコード(P.56、201)

## 地図上に登録ポイントの名称を表示する/しないを設定する

- する/しないを選ぶ

- する: 地図上に登録ポイントの名称が表示される
- しない: 地図上に登録ポイントの名称が表示されない

## 登録ポイントの情報を見る

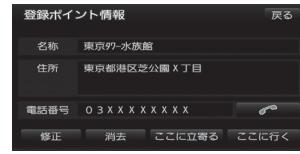
- 登録ポイントにカーソルを合わせ、  
情報を選ぶ



- 登録ポイント情報画面が表示されます。

## 登録ポイント情報画面

- 登録ポイントの名称・住所・電話番号が表示されます。(情報がある場合のみ)



- 修正: 登録ポイントの情報を修正(P.76)
- 消去: 登録ポイントを消去
- ☎: 電話をかける(ハンズフリー接続中のみ)  
・通話中の操作について→P.134

## ルートが設定されていないとき

- ここに行く→P.57

## ルートが設定されているとき

- ここに行く→P.57

- ここに立寄る→P.58

## 登録ポイントを消去する

一度消去するとともに戻せません。  
消去は十分確認のうえ行ってください。

- 1 登録ポイント画面(P.75)から  
登録ポイントの消去を選ぶ

- 2 登録ポイントを選ぶ

- 種別順: ジャンルの種別ごとに並べ替え
- マーク順: マーク(P.76)順に並べ替え
- 登録順: 登録日付順に並べ替え
- 全消去: 全ての登録ポイントを消去

- 3 はいを選ぶ



- 登録ポイントが消去されます。

# 迂回したいエリアを登録する(迂回メモリー)

迂回したいエリアや地点を登録しておくと、そこを回避するルート探索ができます。

(最大10カ所まで)

- 登録された迂回エリア/地点は、地図画面上に  (黄色の枠) /  で表示されます。
- ルートが設定されている場合(ルート案内中止時を含む)は、登録後ルートを再探索します。

## 迂回メモリーを登録する

- 1 登録ポイント画面(P.75)から  
迂回メモリーの **登録** を選ぶ

- 2 迂回メモリー登録画面から  
迂回したいエリアを表示させる

- 検索方法は、登録ポイントと同じです。  
(P.75)
- 現在地** : 現在地を表示
- 地図** : 最後に表示していた地図を表示

- 3 **決定** を選ぶ

- 4 **△/▽**でエリアを変更し、  
**セット** を選ぶ

- エリアを最小にすると、 となり、迂回地点として登録されます。
- 迂回メモリーのエリアは、最大12.8 km × 12.8 kmまでです。
- 地図は、縮尺のみ変更できます。

- 5 **完了** を選ぶ

## 迂回メモリーを消去する

一度消去とともに戻せません。消去は十分確認のうえ行ってください。

- 1 登録ポイント画面(P.75)から  
迂回メモリーの **削除** を選ぶ

- 2 迂回メモリーを選ぶ

- 全消去** : 全ての迂回メモリーを消去

- 3 **はい** を選ぶ



- 迂回メモリーが消去されます。

## 迂回メモリー情報を修正する

- 1 登録ポイント画面(P.75)から  
迂回メモリーの **修正** を選ぶ

- 2 迂回メモリーを選ぶ

- 3 項目を選び、修正する

設定項目	操作	
ルート探索に考慮させる(有効)/ させない(無効)を選ぶ	<b>有効 / 無効</b> を選ぶ	
名称を入力する	<b>名称</b> を選ぶ	名称を入力し、 <b>完了</b> を選ぶ ●全角35文字(半角70文字)まで ●文字入力のしかた→P.190
名称を地図上に表示する/しない を選ぶ	<b>する / しない</b> を選ぶ	
場所を変更する	<b>位置</b> を選ぶ	変更したい位置にスクロールさせ、 <b>セット</b> を選ぶ
迂回エリアを変更する	<b>迂回エリア変更</b> を 選ぶ	<b>△/▽</b> でエリアを変更し、 <b>セット</b> を選ぶ

- 4 **完了** を選ぶ

### お知らせ

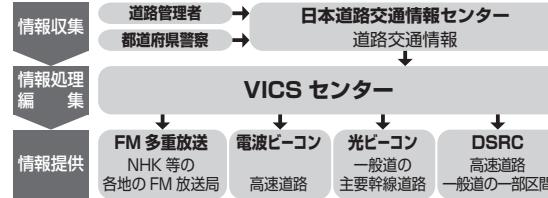
- 迂回エリア/地点の設定が「無効」(P.79)の場合、ルート探索に考慮されません。
- 下記の場合は、迂回エリア/地点を通るルートが探索されます。
  - ・迂回エリア内に自車や目的地がある。
  - ・目的地までが一本道などで、迂回エリア/地点を回避できない。
- 迂回エリア内の高速道路は、迂回対象になりません。高速道路を迂回するルートを探索するには、エリアを最小(迂回地点)にして、高速道路上に設定してください。

# ビックス VICS情報を見る

## VICSとは

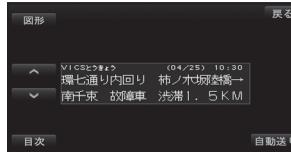
渋滞・事故などの影響による規制、目的地までの所要時間などの道路交通情報をナビゲーションに送信するシステムです。VICSはVehicle Information and Communication System(道路交通情報通信システム)の略です。

- 本機では、FM多重放送のVICS情報を受信することができます。



## 交通情報の表示について

### 文字表示型(レベル1)



### 图形表示型(レベル2)



- 縮尺や表示は切り換えられません。

### 地図表示型(レベル3)



#### お知らせ

- 新しい情報が受信されないと、約30分後にVICS情報は消去されます。
- GPS信号で現在時刻の情報を受信していないときは、VICS情報を受信できません。

## 地図表示型(レベル3)の VICS情報を受信すると

渋滞、規制、駐車場、SA・PA情報(レベル3)を受信すると、自動的に表示されます。



#### お知らせ

- 新しい情報を受信すると、情報が更新されます。
- 表示する/しないの設定 → P.48、49
- レベル3情報の見かた → P.50~51

## 緊急情報を受信すると

受信するとただちに表示されます。



## 事象・規制マークの 内容を確認する

事象・規制マークにカーソルを合わせ、赤枠を表示させる



- 情報が約6秒間表示され、自動的に消去されます。

## VICS情報を受信する FM放送局を選ぶ

- 1 設定メニュー(P.19)から  
VICSを選ぶ

- 2 VICS呼出・設定画面から  
VICS選局を選ぶ



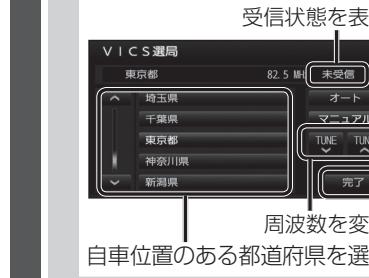
- 3 自車位置に応じて  
自動で選局する(推奨)

#### オートを選ぶ

## 手動で選局する

- 1 マニュアルを選ぶ

- 2 選局し、完了を選ぶ



## VICS情報を見る

- 1 設定メニュー(P.19)から  
VICSを選ぶ

- 2 VICS呼出・設定画面から  
文字情報/图形情報を選ぶ



- 3 見たい情報の番号を選ぶ



文字: 文字情報に切換  
图形: 図形情報に切換  
△▽: ページ切換  
目次: もくじを表示  
自動送り: ページ自動送り

## 割り込み情報を見る

- 1 VICS呼出・設定画面(上記)から  
割込情報を選ぶ

- 緊急情報が表示されます。

## 渋滞データバンクを見る

お好みの日時/場所の渋滞データバンクの情報を表示できます。

### ■渋滞データバンクについて

過去のVICS情報などから、年月日・曜日・時間などと渋滞の相関を割り出して作成したデータベースから、将来起こるであろう渋滞を考慮します。そのため、渋滞データバンクの内容は、実際の渋滞状況とは異なる場合があります。

設定メニュー(P.19)から  
渋滞データバンクを選ぶ



- 現在時刻の渋滞データバンク情報が表示されます。
- 渋滞データバンク表示を解除するには、Ⓐを押してください。

### お知らせ

#### ●下記の制限があります。

向き: 2D、ノースアップのみ  
縮尺: 1.6 kmより広域では情報は表示されません。

操作: スクロール、縮尺切換のみ可

- 現在時刻以前の日時は設定できません。

- 渋滞データバンクを考慮したルートを探索するには、渋滞データバンク探索を「する」に設定してください。(P.172)

## 現在時刻以降の渋滞データバンク情報を表示させたい場合

### 時刻を調整する

+1時間 +10分

-10分 -1時間を選ぶ

- 選ぶごとに、1時間単位(または10分単位)で時刻が変わります。

### 日時を設定する

#### 1 日時指定を選ぶ

#### 2 日時を入力し、完了を選ぶ

- 日付修正: 年・月・日を修正
  - ・日付修正を選ぶごとに、日・月・年の順で日付が消去されます。
- 時刻修正: 時・分を修正  
(24時間制/10分単位)
  - ・時刻修正を選ぶごとに、分・時の順で時刻が消去されます。

## 渋滞データバンクの表示内容を変更する

#### 1 表示設定を選ぶ

#### 2 各項目を設定し、完了を選ぶ

- 表示道路種別
  - 全て: 高速道/一般道の情報を表示  
[お買い上げ時の設定]
  - 高速道のみ: 高速道の情報のみ表示
  - 一般道のみ: 一般道の情報のみ表示

- 渋滞なし表示
  - する: 渋滞がない道路を緑色の矢印で表示  
[お買い上げ時の設定]
  - しない: 渋滞がない道路の情報を表示しない

オーディオの基本操作	84
オーディオに切り換える	84
オーディオの種類を選ぶ	84
オーディオの音声を出力したままナビゲーションに切り換える	85
オーディオをOFFにする	85
ディスクを挿入する	85
ディスクを取り出す	85
<b>地上デジタルTVを見る</b>	<b>86</b>
デジタルテレビ初期設定を行う	86
デジタルTVの基本操作	88
デジタルTVの受信や信号の設定をする	90
ソフト情報を見る	90
デバイスID表示	90
デジタルTVのシステム設定をする	92
<b>ラジオを聞く</b>	<b>93</b>
<b>ディスクを再生する</b>	<b>94</b>
DVDを再生する	94
DVDの初期設定を変える	97
音楽CDを再生する	98
CD-R/RWを再生する [MP3/WMA]	99
<b>SDメモリーカードに音楽CDを録音する</b>	<b>100</b>
録音に関する設定をする	100
録音する	100
本機で録音した音楽データを再生する	102
プレイリストを編集する	104
アルバム・曲の情報を編集する	106
タイトル情報を更新する	108
録音状況を確認する	111
<b>SDメモリーカードを再生する</b>	<b>112</b>
音楽データ (MP3/WMA) を再生する [SD音楽再生]	112
SDビデオを再生する [SD動画再生]	113
<b>USBメモリーを再生する</b>	<b>114</b>
音楽データ (MP3/WMA) を再生する [USB-Audio]	114
iPodを再生する	116
iPodを本機に接続する	117
<b>BLUETOOTH Audioを再生する</b>	<b>119</b>
交通情報を聞く	120
交通情報の放送局を変更する	120
アスペクトを切り換える	121
音質・音場を調整する	122
現在地画面にオーディオ映像を表示する	124

# オーディオの基本操作

走行中は、デジタルTV、DVD、SD動画、HDMI、Drive P@ss(動画など)の映像は表示されません。

安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いてご覧ください。

走行中でも、2台目のモニターには映像が出力されます。

[SD動画、HDMI、Drive P@ss(動画など)の映像は2台目のモニターには出力されません。]

## オーディオに切り換える



- オーディオの画面に切り換わります。

## オーディオの種類を選ぶ

切換タッチキーから  
オーディオを選ぶ



- 選んだオーディオに切り換わります。
- 切換タッチキーには、ツートップメニューにあるオーディオ選択タッチキー(P.18)が表示されます。

切換タッチキーがない  
オーディオを選ぶ場合は

### 1 その他を選ぶ

- 他のオーディオのメニューが表示されます。

### 2 切り換えるオーディオを選ぶ



- 選んだオーディオに切り換わります。

## お知らせ

●オーディオ選択タッチキーから選ぶこともできます。(P.18)

●切換タッチキー・ツートップメニューにあるオーディオ選択タッチキーの項目は変更できます。(P.20)

●ハンズフリー通信中(通話中、発着信中)は、切り換えることができません。

●オーディオの音量を調整するには→P.16

## オーディオの音声を出力したまま ナビゲーションに切り換える

オーディオ画面表示中に [Ⓐ] を押す

- オーディオ画面に戻るには、[♪] を押してください。
- ナビゲーションの音声・映像のみを出力したいときは、オーディオOFFにしてください。(下記)

## お知らせ

●ナビゲーションの現在地画面に、オーディオ映像を表示させることができます。(P.124)

## オーディオをOFFにする

### 切換タッチキーで

OFF を選ぶ



- オーディオの音声・映像が消去されます。(オーディオOFF)

### ■ オーディオをONにするには

ON を選ぶ

## ツートップメニューから

AUDIO OFF を選ぶ



- オーディオの音声・映像が消去されます。(オーディオOFF)

### ■ オーディオをONにするには

AUDIO ON を選ぶ

## お知らせ

●ハンズフリー通信中(通話中、発着信中)は、切り換えることができません。

## ディスクを挿入する

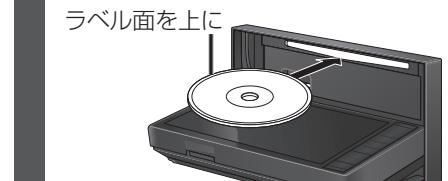
### 1 ▲ を押す

### 2 チルト/イジェクト画面から DISC-EJECT を選ぶ



- モニターが開きます。
- ディスクが挿入されている場合はDISC-INと表示され、選ぶとディスクが排出されます。

### 3 ディスクを挿入する



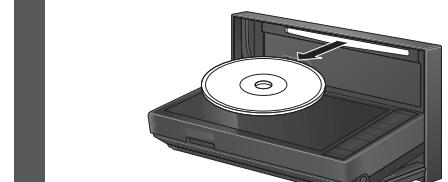
- モニターが自動的に閉まり、再生を開始します。

## ディスクを取り出す

### 1 チルト/イジェクト画面(上記)から DISC-EJECT を選ぶ

- モニターが開き、ディスクが排出されます。

### 2 ディスクを取り出す



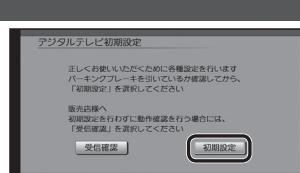
- ▲を押して、モニターを閉じてください。

# 地上デジタルTVを見る

[デジタルTV]に切り換えるには  
→P.84「オーディオの種類を選ぶ」

## デジタルテレビ初期設定を行う

初めてデジタルTVに切り換えたときは、デジタルテレビ初期設定画面が表示されます。地上デジタル放送をご覧になる前に、必ずデジタルテレビ初期設定をしてください。



### 1 初期設定を選ぶ

- 販売店にて初期設定を行わずに動作確認を行う場合には、**受信確認**を選んでください。  
・受信確認中は、**◀▶**で物理チャンネルを変更できます。

### 郵便番号設定

### 2 お住まいの地域の郵便番号を入力し、**決定**を選ぶ

### 県域設定

### 3 お住まいの都道府県を選ぶ

伊豆、小笠原諸島、南西諸島鹿児島県地域を設定するには

#### ■伊豆、小笠原諸島地域

- 1 沖縄・その他の島部を選ぶ
- 2 東京都島部を選ぶ

#### ■南西諸島鹿児島県地域

- 1 沖縄・その他の島部を選ぶ
- 2 鹿児島県島部を選ぶ

### 4 次へを選ぶ

## ホームモードのチャンネル設定

### 5 地域を確認して、**決定**を選ぶ

- 受信可能なチャンネルの検索が完了すると、一覧表が表示されます。
- 地域によっては、検索に時間がかかる場合があります。(約5分)
- ◀▶**: 地域の変更

### 6 各チャンネルの放送局を確認して、**決定**を選ぶ

- 検索できない放送局があった場合は、初期設定終了後に再スキャンを行ってください。(P.92)

チャンネル番号 **放送局名**



- 同じ系列局で受信できるチャンネル  
・複数ある場合があります。  
・ワンセグは青色で表示されます。

**◀▶**でチャンネル番号を選び、**◀▶**で放送局を選ぶと、手動でチャンネルを修正できます。

### 7 終了を選ぶ

- これで準備完了です。地上デジタル放送をご覧になれます。

## デジタルテレビ初期設定を変更・再確認するには

デジタルテレビ初期設定画面(上記)は、一度設定すると、システムの初期化(P.173)をするまで表示されません。引越しで受信地域が変わったなどの理由で、デジタルテレビ初期設定の項目を変更したい場合は、下記から設定してください。

●郵便番号設定.....P.92「郵便番号」

●県域設定.....P.92「県域」

●ホームモードのチャンネル設定.....P.92「ホームチャンネル」

### ■周波数再編(リパック)について

周波数再編により、これまで視聴できたチャンネルが映らなくなった場合は、再スキャン(P.92)を行ってください。

### ■緊急警報放送(EWS)について

緊急警報放送(EWS)とは、大規模災害など緊急な出来事が発生した場合に、緊急警報放送を放送局より送信して、視聴者にいち早く情報を知らせる放送システムです。

EWSは緊急警報放送システム(Emergency Warning System)の略です。

### 緊急警報放送(EWS)を受信したら

自動的に緊急放送に切り換わります。



- 視聴中の放送局以外で緊急警報放送を開始しても、自動的には切り換わりません。
- オーディオがデジタルTVの状態でも、地図画面やメニュー画面などを表示させている場合は、緊急警報放送を開始しても自動的には切り換わりません。
- 緊急警報放送が終了しても、もとの番組には切り換わりません。
- 走行中、緊急警報放送は表示できません。車を安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いてご覧ください。

# 地上デジタルTVを見る

[デジタルTV]に切り換えるには  
→P.84「オーディオの種類を選ぶ」

## デジタルTVの基本操作

### 順送りで選局する

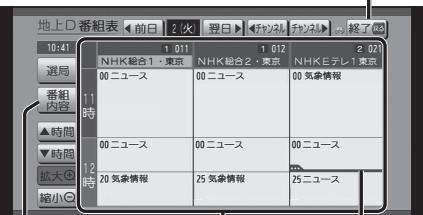
◀◀ ▶▶を押す

- 1チャンネルずつ切り換わります。

### リストから選局する

- ひとつの放送局で複数の番組が放送されているときは、同じチャンネルを続けて選ぶと、番組を切り換えられます。
- 地域によっては、同じチャンネル番号に複数の放送局(枝番号)が登録されることがあります。例:「NHK総合・大阪」、「NHK総合・京都」が1チャンネルに登録されている場合など
- ひとつの放送局が同じ時間帯に異なる番組を放送している場合でも、チャンネル番号が最も小さいチャンネルしか選べないことがあります。
- フリック/ドラッグによるスクロールはできません。

### 番組表を見る

- 番組表**
- 
- 番組表を消去する
- 番組内容を見る(右記)
- 選んで番組内容を見る(右記)
- 緑線部分: 放送時間の短い番組があります。選ぶと番組が表示されます。
- 拡大/縮小**: 番組表の拡大/縮小
  - △時間/▼時間**: 時間帯を選ぶ
  - ◀前日/翌日▶**: 別日の番組表を見る
  - ◀チャンネル/チャンネル▶**: チャンネルを選ぶ
  - 選局**: 選局パネルに戻る
  - 電源を入れた直後は、番組表が表示されるまで約1分かかる場合があります。
  - 受信可能な放送局の番組表が表示されない場合は、その局を選ぶと表示されます。(数分かかることがあります。)
  - 地上デジタル放送は8日分まで、ワンセグは10番組まで表示されます。

デジタルTV視聴中に画面をタッチすると、選局パネル(下記)が表示されます。

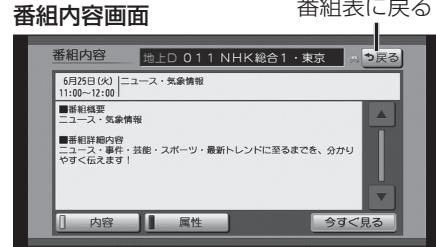
- 約10秒間何も操作しないと、選局パネルは自動的に消去されます。

（ホームモード）/（おでかけモード）を表示 選局パネルを消去



デジタルTVメニューを表示(P.90)

### 番組内容を見る

- 番組表**
- 
- 番組内容を見る(右記)
- 選局パネル/番組表に戻る
- 内 容**: 番組内容画面を見る
- 属 性**: 属性画面(詳細な情報)を見る
- 今すぐ見る**: 今放送中の番組を見る

## カーソルパネルの操作

### ○○データ放送 気象情報



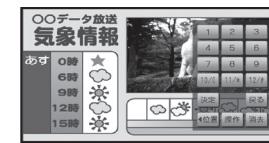
- 再度カーソルパネルを表示させるには、選局パネル(P.88)を表示させて、**○操作**を選んでください。

### カーソルパネルを移動



- 位置▶**: もとの位置に戻す

### 数字パネルに切換



- 操作**: カーソルパネルに戻す

## データ放送を見る

### カーソルパネル(上記)から**d**を選ぶ

- データ放送が表示されます。
- 情報量が多いときは、表示に時間がかかる場合があります。
- 再度**d**を選ぶとデータ放送が消去され、通常の放送に戻ります。

### お知らせ

- 双方向データサービスやワンセグのデータ放送には対応していません。

### 画面キーボードが表示されたら

### 画面キーボードで文字を入力する



- 文字入力のしかた→P.190
- 本機の画面ではなく、番組独自のキーボードが表示された場合は、データ放送の画面の説明に従ってください。

デジタルTV視聴中に**J**を押すと、状態表示画面が表示されます。

### 状態表示画面



### 全画面で表示

- J**を押しても、全画面で表示できます。

### チャンネル番号から選曲する

### 1~12を選ぶ

- 選んだ放送局に切り換わります。

### お知らせ

- 同じチャンネル番号に複数の放送局(枝番号)がある場合、チャンネルを続けて選ぶと枝番号が切り換わります。

# 地上デジタルTVを見る

選局パネル(P.88)から

デジタルTVメニューを選ぶと、  
デジタルTVメニューが表示されます。

デジタルTVメニューの説明を表示

デジタルTVメニュー



アスペクトを切り換える(P.121)

情報/設定画面



## デジタルTVの受信や信号の設定をする

### 1 設定したい項目を選ぶ

### 2 設定する(P.91)

[太字:お買い上げ時の設定]

項目	設定
<b>受信モード</b>	<p>「自動切換」: 受信状態に応じて地上デジタル放送/ワンセグを自動的に切換        ● 番組のタイトル表示・チャンネル表示に[AUTO]と表示されます。</p> <p>「ワンセグ」: 受信状態に関わらずワンセグを受信        「地上D」: 受信状態に関わらず地上デジタル放送を受信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 受信状況によっては、切り換え時に数秒間映像が途切れことがあります。</li> <li>● 放送局によっては、地上デジタル放送とワンセグの番組内容が異なる時間帯があるため、地上デジタル放送/ワンセグを切り換えた際、異なる番組になる場合があります。</li> </ul>
<b>プリセットモード</b>	<p>「ホーム」: ホームモードに切換        「おでかけ」: おでかけモードに切換</p> <p>■ <b>ホームモード</b>        デジタルテレビ初期設定の「ホームモードのチャンネル設定」(P.86)で設定された、自宅周辺で受信できるチャンネルを選べます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 放送局を変更するときは、「ホームスキャン」を行ってください。(P.92)</li> <li>● ホームモード設定中におでかけモードプリセット(下記)を行うと、ホームモードは解除され、おでかけモードに切り換わります。</li> </ul> <p>■ <b>おでかけモード</b>        ホームモードの放送局が受信できない旅行先などでは、ホームモードとは別に、旅行先で受信できるチャンネルを登録できます。(下記「おでかけスキャン」)        また、自車位置に応じて放送局のリストを自動的に切り換えることもできます。(下記「エリアプリセット」)</p>
<b>おでかけモードプリセット</b>	<p>「エリア」: 自車位置に応じて放送局リストを自動的に切換(エリアプリセット)        ● 再度選ぶと解除されます。</p> <p>「初期スキャン」: 現在受信できるチャンネルが検索され、以前のリストに上書きされます。(おでかけ初期スキャン)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● スキャン完了後、放送局一覧が表示されます。(約10秒間)</li> <li>● デジタルTV画面で[▶]を1秒以上押しても、おでかけ初期スキャンできます。</li> </ul> <p>「再スキャン」: 新たに受信できたチャンネルが追加されます。(おでかけ再スキャン)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 以前おでかけモードに登録されていたチャンネルは残ります。(消去・上書きなどはされません。)</li> <li>● スキャン完了後、放送局一覧が表示されます。(約10秒間)</li> <li>● デジタルTV画面で[◀]を1秒以上押しても、おでかけ再スキャンできます。</li> </ul>
<b>放送局一覧</b>	<p>放送局一覧を確認する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 本機に設定された受信可能なチャンネルが一覧表示されます。</li> <li>● ワンセグは青色で表示されます。</li> </ul>
<b>信号切換</b>	<p><b>信号切換を選ぶ</b></p> <p>各項目を設定する</p> <p>「マルチビュー」: マルチビュー放送のときに選択できます。        ● マルチビュー放送とは、同一のチャンネルで主番組と副番組の複数映像が送られる放送のことです。</p> <p>「映像」: 映像が複数あるときに選択できます。</p> <p>「音声」: 音声が複数あるときに選択できます。</p> <p>「二重音声」: 音声多重放送のときに選択できます。</p> <p>「字幕」: 字幕言語が複数あるときに選択できます。</p> <p>「文字スーパー」: 文字スーパーの言語を選択できます。        ● 文字スーパーとは、視聴者にお知らせしたい情報を、番組放送中の画面上に文字で表示させたものです。</p>

## デバイスID表示

通常は、この操作は必要ありません。

### デバイスID表示を選ぶ

● 受信機(本機)の情報が表示されます。



● お問い合わせの際に必要な場合があります。

システム設定画面



(1/2)



(2/2)

# 地上デジタルTVを見る

## デジタルTVのシステム設定をする

### 1 システム設定画面(P.90)から設定したい項目を選ぶ

### 2 設定する(下記)

[太字:お買い上げ時の設定]

項目	設定		
オート放送局サーチ	<p>「する」:オート放送局サーチする。          「しない」:オート放送局サーチしない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>県境を越えて移動した場合など、オート放送局サーチ設定中でも放送局を切り換えない場合があります。そのときは、手動で選局してください。(P.88「リストから選局する」)</li> <li>放送局によっては、同じ系列でも、番組内容が異なる時間帯があるため、オート放送局サーチで放送局を切り換えた際、異なる番組になる場合があります。</li> </ul>		
地上D選局対象 <sup>※1</sup>	<p>「テレビ」:テレビサービスのみ選局する。<sup>※2</sup>          「テレビ/データ」:テレビサービスと独立データサービスを選局する。</p> <p>※1 地上デジタル放送のみ設定できます。ワンセグに対しては設定できません。          ※2 番組表もテレビサービスのみ表示されます。</p>		
郵便番号	<p>お住まいの地域の郵便番号を入力する。</p> <p style="text-align: right;"><b>決定</b>を選ぶ</p>		
県域	<p>P.86「デジタルテレビ初期設定を行う」手順3と同じ操作で都道府県を選ぶ</p>		
ホームチャンネル	<p>ホームモードで使用するチャンネルを設定します。(ホームスキャン)</p> <p><b>準備</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ホームモードに切り換えてください。(P.91)</li> </ul>		
放送局を上書きしてチャンネルを記憶する(初期スキャン)	<p><b>初期スキャン</b>を選ぶ</p> <p>◀▶で地域を選び、<b>決定</b>を選ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>現在受信できるチャンネルが検索され、以前のリストに上書きされます。</li> </ul>	<p>内容を確認し、<b>決定</b>を選ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>チャンネルを修正するには→P.86 手順6</li> </ul>	
放送局リストにチャンネルを追加する(再スキャン)	<p><b>再スキャン</b>を選ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新たに受信できたチャンネルが追加されます。</li> <li>以前ホームモードに登録されていたチャンネルは残ります。(消去・上書きなどはされません。)</li> </ul> <p>自宅付近に新しく開設された放送局や、自宅に隣接した地域で受信できる放送局を追加するときなどに行ってください。</p>		
設定したチャンネルを修正する(マニュアル)	<p><b>マニュアル</b>を選ぶ</p>	<p>チャンネルを修正する →P.86 手順6</p>	<p><b>決定</b>を選ぶ</p>
バージョンアップ	<p>地上デジタルTVチューナーの内部ソフトウェアバージョンアップの際に使用します。</p>		

# ラジオを聞く

[AM][FM]に切り換えるには  
→P.84「オーディオの種類を選ぶ」

## ラジオ画面



交通情報を聞く<sup>※1</sup>  
(P.120)  
音質・音場を調整する  
(P.122)

### 自車位置に応じて放送局を切り換える(エリアモード)

#### エリアを選ぶ

- 自車位置の地域に応じた放送局のリストが表示されます。

#### エリアモードを解除するには

##### エリアモード中に **エリア**を選ぶ

- オートプリセットしても、エリアモードは解除されます。

### 放送局を自動的に記憶させる (オートプリセット)

#### オートを2秒以上タッチする

- 受信状態の良い放送局から順に上書きされ、記憶されます。(FM/AM各6局まで)
- 受信できる放送局が見つからないときは、1周してもとの放送局に戻ります。
- オートプリセット中に**オート**を選ぶと、オートプリセットを中止します。

## お知らせ

- AMステレオには対応していません。

## 周波数から選局する

### ◀▶を押す

- 2秒以上押して離すと選局を始め、受信すると止まります。(シーク選局)

## リストから選局する

状態に応じてリストの内容が異なります。

### エリアモード時:

自車位置の地域に応じた放送局

### エリアモード解除時:

オートプリセット・プリセットメモリーで記憶させた放送局

## 放送局を選ぶ

- 選んだ放送局に切り換わります。

## 受信中の放送局を手動でリストに記憶させる(プリセットメモリー)

## 準備

- 記憶させたい放送局を手動で選局してください。(上記)

## 記憶させたい枠(番号)を2秒以上タッチする

- 受信中の放送局が、選んだ枠(番号)に記憶されます。

## お知らせ

- エリアモード時はプリセットメモリーできません。

- 地域によっては、リストに実際とは異なる放送局名が表示されたり、周波数のみが表示される場合があります。

※1 AM画面でのみ表示されます。

# ディスクを再生する

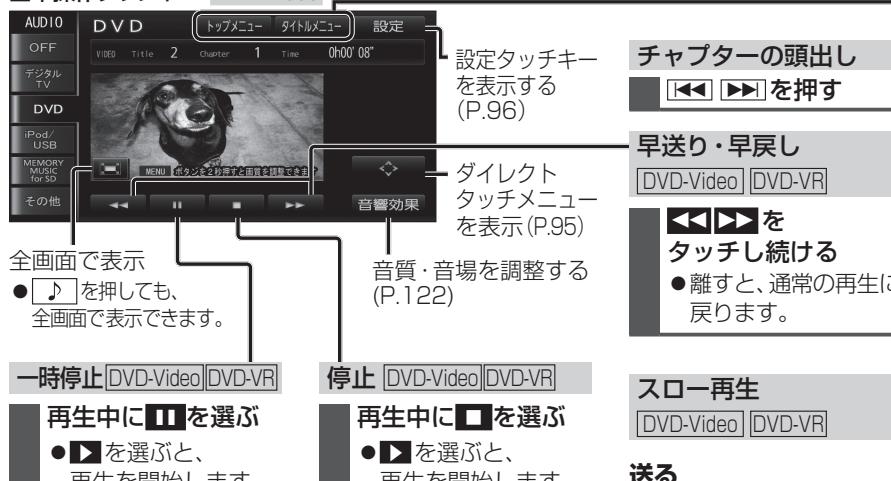
●[DVD]に切り換えるには→P.84「オーディオの種類を選ぶ」  
●ディスクの出し入れ→P.85

## DVDを再生する

●本機で再生できるディスクについて→P.192

本編再生中に画面をタッチすると、基本操作タッチキーが表示されます。

基本操作タッチキー: DVD-Video



トップメニュー/タイトルメニューから項目を選ぶ [DVD-Video]

1 基本操作タッチキー(P.94)から、

トップメニュー/タイトルメニューを選ぶ

●トップメニュー/タイトルメニューが表示されます。

2 項目をタッチして選ぶ



- 内容は、ディスクによって異なります。
- ダイレクトタッチメニュー(右記)が表示されないときは、基本操作タッチキー(P.94)から ▲▼を選びで表示させてください。
- 戻るを選ぶと画面がもとに戻ります。

項目が選びにくい場合は

1 ダイレクトタッチを選ぶ  
●ダイレクトタッチメニューが表示されます。

2 ▲▼◀▶で項目を選び、決定を選ぶ



静止画を切り換える [DVD-VR]

画像送りを選ぶ

- 次の画像に切り换わります。
- 前の画像に切り換えることはできません。



プログラム再生/プレイリスト再生を切り換える [DVD-VR]

再生モードを選択

- 選ぶごとに切り换わります。

プログラム/プレイリストの頭出し [DVD-VR]

▲▼を選択

基本操作タッチキー: DVD-VR

- 基本操作タッチキーが DVD-Video とは一部異なります。

二重音声を切り換える [DVD-VR]

二重音声を選択

- 選ぶごとに、切り换わります。

主(主音声)◀

↓ 副(副音声)

↓ 主+副(主音声+副音声) —

# ディスクを再生する

## DVDを再生する(続き)

基本操作タッチキー(P.94)から設定を選ぶと、設定タッチキーが表示されます。

### 音声の切換

#### 1 音声を選ぶ

#### 2 音声切換を選ぶ

- 選ぶごとに、音声言語が切り換わります。

### アングルを切り換える[DVD-Video]

#### 1 アングルを選ぶ

#### 2 アングル切換を選ぶ

- 選ぶごとに、アングルが切り換わります。
- アングルマークを「表示」に設定する(P.97)と、アングルが切り換えられるときに図が表示されます。

### タイトル/プログラム/プレイリストを番号で選ぶ

#### 1 サーチを選ぶ

#### 2 番号を入力し、完了を選ぶ

DVD-Video: 選んだ番号のタイトルの再生を開始します。

DVD-VR: プログラム再生中は、選んだ番号のプログラム、

プレイリスト再生中は、選んだ番号のプレイリストの再生を開始します。

### お知らせ

- DVD-Videoの場合、ディスクによっては、リターンを選ぶと、ディスク側で決められた位置から再生を開始する場合があります。(動作はディスクによって異なります)

## 字幕の切換/消去

### DVD-Video

#### 1 字幕を選ぶ

#### 2 ■字幕の切換

#### ■字幕切換を選ぶ

- 選ぶごとに、字幕言語が切り換わります。

#### ■字幕の消去

#### ■字幕消を選ぶ

- 選ぶごとに表示/消去が切り換わります。

### DVD-VR

#### 字幕を選ぶ

- 選ぶごとに表示/消去が切り換わります。



## DVDの初期設定を変える

#### 1 設定タッチキー(P.96)からDVD初期設定を選ぶ

#### 2 各項目を設定する(下記)

- ▲ ▼: 前/次の項目を表示
- 初期状態: DVD初期設定がお買い上げ時の状態に戻る

#### 3 完了を選ぶ

[太字: お買い上げ時の設定]

項目	設定
音声言語を設定する	<b>音声を選ぶ</b>
字幕言語を設定する	<b>字幕を選ぶ</b>
メニュー言語を設定する	<b>ソフトメニューを選ぶ</b>
アングルマークを表示する/しないを設定する	<b>アングルマークを選ぶ</b>
走行中に自動再生する/しないを設定する	<b>自動再生を選ぶ</b>
音声ダイナミックレンジの圧縮率を設定する <sup>*1</sup> (ドルビーデジタル再生時のみ)	<b>音声ダイナミックレンジを選ぶ</b>
ワイドサイズDVD再生時の映像サイズを設定する	<b>映像出力切換を選ぶ</b>
再生できるDVDを制限する ■視聴制限レベル	<b>視聴制限を選ぶ</b>
	暗証番号(4桁)を入力し、完了を選ぶ ●修正: 1文字削除
	視聴制限レベル(左記)を選ぶ
	お買い上げ時は暗証番号が設定されていません。初めて視聴制限を設定するときに入力した4桁の番号が、暗証番号として設定されます。
	暗証番号を設定していない場合は、画面に「---」と表示されます。
	暗証番号を設定すると、視聴制限の設定を変更する際に暗証番号を入力する必要があります。
	暗証番号を忘れた場合には、修正を10回選ぶと暗証番号を解除できます。もう一度設定しなおしてください。

# ディスクを再生する

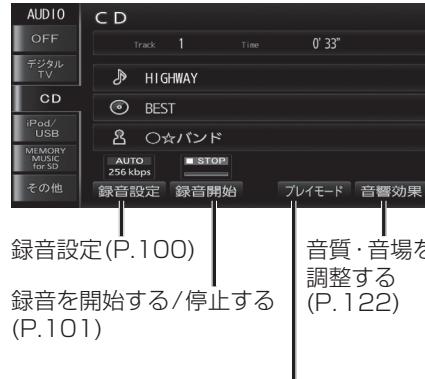
- [CD][MP3/WMA]に切り換えるには→P.84「オーディオの種類を選ぶ」
- ディスクの出し入れ→P.85

## 音楽CDを再生する

ナビゲーション画面表示中にディスクを挿入すると、ナビゲーション画面を表示したまま再生します。オーディオ画面に切り換えるには、[♪]を押してください。

- 本機で再生できるディスクについて→P.192

### CD再生画面



- 録音設定(P.100)  
録音を開始する/停止する(P.101)

- 音質・音場を調整する(P.122)

### プレイモード切換 (リピート/ランダム/スキャン)

#### 1 プレイモードを選ぶ

#### 2 プレイモードを切り換える

[リピート] [ランダム] [スキャン]

- 選択したプレイモードのインジケーターが点灯します。
- 再度選ぶと、解除されます。

### 繰り返し再生(リピート)

- 再生中の曲を繰り返し再生

### 順不同に再生(ランダム)

- 再生中のディスク内の全曲を順不同に再生

### 曲を探す(スキャン)

- 再生中のディスク内の全曲を10秒ずつ再生

### 早送り・早戻し

[◀◀] [▶▶]を押し続ける

- 離すと、通常の再生に戻ります。

### 曲の頭出し

[◀◀] [▶▶]を押す

## CD-R/RWを再生する[MP3/WMA]

ナビゲーション画面表示中にディスクを挿入すると、ナビゲーション画面を表示したまま再生します。オーディオ画面に切り換えるには、[♪]を押してください。

- 本機で再生できるディスクについて→P.193

- 再生順序やタイトル表示・ファイル作成時の留意点について→P.194

### 全てのフォルダから選曲する

#### 1 選曲を選ぶ

- フォルダのリストが表示されます。

#### 2 リストからフォルダを選ぶ

- 再生▶: 選んだフォルダの先頭の曲から再生を開始

#### 3 リストから曲を選ぶ

- 選んだ曲を再生します。
- トップ画面へ: 再生画面に戻る

### MP3/WMA再生画面



### 再生中のリストから選曲する

#### 1 再生中リストを選ぶ

- 再生中のフォルダ内の曲のリストが表示されます。

#### 2 リストから曲を選ぶ

- 選んだ曲を再生します。

### フォルダの頭出し

#### △ ▽ を選ぶ

- 選んだフォルダ内の先頭の曲から再生を開始します。

音質・音場を調整する(P.122)

### 曲の情報を表示する

#### 曲情報を選ぶ

- 曲の情報が表示されます。

MP3: アーティスト/  
アルバム/ジャンル

WMA: 作曲者・著作者

### ■ フォルダ情報に戻すには

#### □ 情報を選ぶ

### 早送り・早戻し

[◀◀] [▶▶]を押し続ける

- 離すと、通常の再生に戻ります。

### 曲の頭出し

[◀◀] [▶▶]を押す

# SDメモリーカードに音楽CDを録音する

本機で音楽CDをSDメモリーカードに録音し、再生することができます。

- 本機および地図SDHCメモリーカードには録音できません。
- 本機で録音した音楽データは、本機のみで再生可能な音楽データのため、本機以外の機器（パソコンなど）では再生できません。

## 録音に関する設定をする

自動録音／手動録音を設定する  
(デジタル録音モード)

### 1 オーディオ選択タッチキー (P.18) から [CD] を選ぶ

### 2 録音設定を選ぶ

### 3 録音設定画面から AUTO / SELECT を選ぶ



- AUTO [お買い上げ時の設定]: 録音していない曲を、自動的に全て録音(自動録音)

- SELECT : 曲を選んで録音(手動録音)

### 4 完了を選ぶ

録音音質を設定する(録音音質設定)

#### 録音設定画面 (上記) から

標準 (128kbps) / 高音質 (256kbps)  
を選ぶ

[お買い上げ時の設定: 256 kbps]

- 録音曲数の目安※
  - ・標準(128kbps): 約2000曲
  - ・高音質(256kbps): 約1000曲

※1 空き容量が8 GBのSDHCカードに、4分程度の曲を録音した場合。

(ファイル管理上は、最大10000曲/2000アルバムまで保存できます。)

## お知らせ

- 録音中は設定を変更できません。録音完了後または録音を停止(P.101)したあとに設定を変更してください。

## 録音する

### 音楽CDの録音について

- 音楽CD再生中は、等倍速で録音されます。
- 録音中は、SD音楽再生、MEMORY MUSIC for SD、SD動画再生に切り換えることができません。
- 録音中にCD以外のオーディオ(FM、AM、デジタルTV、交通情報、iPod、USB-Audio、HDMI)、Drive P@ssやAUDIO OFFに切り換えてても録音は継続されます。その場合、本機の動作状態に応じて、録音速度は自動で切りわります。(等倍速～4倍速)

- CD以外のオーディオに切り換えた状態で録音しているときは、音楽CD再生の音声は聞こえません。
- CDに戻ると、録音中の曲が再生されます。

- 電源を入れた直後は、録音できるまで約20秒かかります。

- アルバム/曲の情報は、本機のGracenoteデータベースから検索したタイトル情報が付与されます。

- タイトル情報が付与されない(本機のGracenoteデータベースがない)場合は、手動で編集(P.106)したり、PCツールを使用してインターネット経由で取得(P.108)したり、Drive P@ssアプリ(P.146)の「Title Finder」を使用して取得できます。「Title Finder」については、下記サイトをご覧ください。<http://panasonic.jp/navi/>

- CD-TEXT情報のある音楽CDを録音すると、CD-TEXT情報が付与されます。

- CD-R/RWに保存されたMP3/WMAファイルは、録音できません。

- ノンストップCDを録音した場合、再生時に曲間で音が途切れます。

- 録音したものは、オリジナルと音質が異なる場合や、ノイズが発生する場合があります。ご容赦ください。

- 高温や低温時は、録音できない場合があります。

- 録音済みの曲は、録音の音質を変更しても、重複して録音できません。

- 録音された曲には、MEMORY MUSIC for SD再生画面で録音音質が表示されます。

## 準備

- 音楽CDの録音に関する設定→P.100

- 本機で初期化したSDメモリーカードを挿入してください。(P.26～27)

### 1 音楽CDを挿入する (P.85)

### 2 録音設定が「AUTO」の場合 (自動録音)

自動的に録音を開始します。

#### ■ 録音を停止するには CD再生画面から 録音停止を選ぶ



## お願い

- SDメモリーカードの「PRIVATE」フォルダの内容を、変更・消去しないでください。録音したデータが消去される場合があります。

## 録音状態表示について



録音済み曲数 録音対象の曲数

● REC (REC) : 録音中※1

● STOP (STOP) : 録音停止中※1

※1 チルト/イジェクト画面にも表示されます。

地図画面上には下記のように表示されます。  
(例: 録音音質 256 kbps で録音時)

REC 256kbps (赤) : 録音中

REC 256kbps (灰) : 録音停止中/全曲録音済み

表示なし : 上記(灰)以外で録音していない状態(ディスク未挿入時など)

## 録音設定が「SELECT」の場合 (手動録音)

### 1 CD再生画面から 録音開始を選ぶ

### 2 リストから曲を選び、完了を選ぶ

- 複数の曲を選ぶこともできます。(再度選ぶと、解除されます。)
- 全選択 : 全曲を選択
- 全解除 : 選んだ曲を全て解除

選んだ曲の録音を開始します。

### ■ 録音を停止するには CD再生画面(左記)から 録音停止を選ぶ

# 本機で録音した音楽データを再生する

- [MEMORY MUSIC for SD]に切り換えるには→P.84「オーディオの種類を選ぶ」
- 本機では、SDオーディオ規格準拠の音楽データは再生はできません。

## 準備

- 本機で音楽CDをSDメモリーカードに録音してください。(P.101)

### MEMORY MUSIC for SD 再生画面



MEMORY MUSIC for SD  
編集画面を表示  
(P.104)

録音状況を表示(P.111)

#### アルバム/プレイリストの頭出し<sup>※1</sup>

##### ▲ ▼を選ぶ

- 選んだアルバム/プレイリスト内の先頭の曲から再生を開始します。

#### プレイモード切換(リピート/ランダム/スキャン)

##### 1 プレイモードを選ぶ

##### 2 プレイモードを切り換える



- 選択したプレイモードのインジケーターが点灯します。
- 再度選ぶと、解除されます。
- 条件は選曲方法(P.103)によって異なります。

#### 繰り返し再生(リピート)

- アルバムリピート<sup>※1</sup>: 再生中のアルバム内の全曲
- プレイリストリピート<sup>※1</sup>: 再生中のプレイリスト内の全曲
- リピート : 再生中の曲

#### 順不同に再生(ランダム)

- アルバムランダム<sup>※1</sup>: 全アルバムの全曲
- プレイリストランダム<sup>※1</sup>: 全プレイリストの全曲
- ランダム : 再生中のフォルダ内の全曲

#### 曲を探す(スキャン)

- アルバムスキャン<sup>※1</sup>: 全アルバムの1曲目を10秒間ずつ再生
- プレイリストスキャン<sup>※1</sup>: 全プレイリストの1曲目を10秒間ずつ再生
- スキャン : 再生中のフォルダ内の全曲を10秒ずつ再生

#### 再生中のリストから選曲する

##### 1 再生中リストを選ぶ

- 再生中のフォルダ内の曲のリストが表示されます。

##### 2 リストから曲を選ぶ

- 選んだ曲の再生を開始します。

#### 早送り・早戻し

##### ◀ ▶を押し続ける

- 離すと、通常の再生に戻ります。

#### 曲の頭出し

##### ◀ ▶を押す

選曲を選ぶと、選曲画面が表示されます。



#### 全ての曲から選んで 再生する(ALL再生)

##### 1 ALLを選ぶ

- SDメモリーカードに録音された全曲のリストが表示されます。

##### 2 リストから曲を選ぶ

- 選んだ曲を再生します。
- 録音日の古い順にリストが表示されます。

#### プレイリストを選んで再生 する(プレイリスト再生)

##### ■ アルバムから選ぶ場合

##### 1 アルバムを選ぶ

##### 2 リストからアルバムを選ぶ

- 選んだアルバムの先頭の曲から再生を開始します。

##### ■ アーティストから選ぶ場合

##### 1 アーティストを選ぶ

##### 2 リストからアーティストを選ぶ

- 選んだアーティストのアルバムリストが表示されます。

##### 3 リストからアルバムを選ぶ

- 選んだアルバムの先頭の曲から再生を開始します。
- トップ画面へ: MEMORY MUSIC for SD再生画面に戻る

##### ■ ジャンルから選ぶ場合

##### 1 ジャンルを選ぶ

##### 2 リストからジャンルを選ぶ

- 選んだジャンルのアルバムリストが表示されます。
- ジャンル情報のないアルバムは、その他に分類されます。

##### 3 リストからアルバムを選ぶ

- 選んだアルバムの先頭の曲から再生を開始します。
- トップ画面へ: MEMORY MUSIC for SD再生画面に戻る

#### お知らせ

- 同一のアルバムタイトルが複数存在する場合は、録音日の古い順にリストが表示されます。

# 本機で録音した音楽データを再生する

## プレイリストを編集する

MEMORY MUSIC for SD再生画面(P.102)から**編集**を選ぶと、  
MEMORY MUSIC for SD編集画面が表示されます。

### お知らせ

- MEMORY MUSIC for SDの編集を行うと、  
ALL再生(P.103)に切り換わります。

アルバム・曲の情報を  
編集する(P.106)



タイトル情報を更新する(P.108)

## プレイリストを作成する

本機に保存した曲の中から、目的に合わせて最大100のプレイリスト(ひとつの大リストあたり最大99曲)を作成できます。

### 1 新規作成を選ぶ

### 2 名称を入力して、完了を選ぶ

- 全角16文字(半角32文字)まで
- 文字入力のしかた→P.190

### 3 表示するリストを選ぶ

- アーティスト: アルバムをリスト表示
- アーティスト: アーティスト名をリスト表示
- ジャンル: ジャンルをリスト表示
- プレイリスト: プレイリストを表示
- ALL: 全ての曲をリスト表示  
(→手順6へ)

### 4 (アーティスト/ジャンルを選んだ場合) 登録したい曲のアーティスト/ ジャンルを選ぶ

- 選んだアーティスト/ジャンルの  
アルバムリストが表示されます。

### 5 リストからアルバム/プレイリスト を選ぶ

- 曲リストが表示されます。

### 6 登録したい曲を選ぶ

- 複数の項目を選ぶこともできます。  
(再度選ぶと、解除されます。)
- 全選択: 全曲を選択
- 全解除: 選んだ曲を全て解除

### 7 登録候補を確認して、登録を選ぶ

### 8 続けて曲を追加する場合

#### はいを選ぶ

- 手順3から同じ操作を繰り返します。

### 登録を完了する場合

#### いいえを選ぶ

- MEMORY MUSIC for SD編集  
画面に戻ります。

## プレイリストに曲を追加する

### 1 追加・削除を選ぶ

### 2 プレイリストを選ぶ

### 3 トラックを追加を選ぶ

### 4 P.104「プレイリストを作成する」 手順3~8と同じ操作で曲を追加する

## プレイリストの曲を削除する

プレイリストから曲を消去しても、アル  
バムからは消去されません。

### 1 追加・削除を選ぶ

### 2 プレイリストを選ぶ

### 3 トラックを削除を選ぶ

### 4 リストから曲を選び、削除を選ぶ

- 複数の項目を選ぶこともできます。  
(再度選ぶと、解除されます。)
- 全選択: 全曲を選択
- 全解除: 選んだ曲を全て解除

### 5 はいを選ぶ

## プレイリストを削除する

### 1 追加・削除を選ぶ

### 2 プレイリストを選ぶ

### 3 このプレイリストを削除を選ぶ

### 4 はいを選ぶ

## プレイリストの名称を変更する

### 1 名称修正を選ぶ

### 2 プレイリストを選ぶ

### 3 名称を入力して、完了を選ぶ

- 全角16文字(半角32文字)まで
- 文字入力のしかた→P.190

## アルバム/曲を削除する

本機で録音したアルバム、曲を選んで削除します。

●一度消去するとともに戻せません。消去は十分確認のうえ行ってください。

●消去中はエンジンを止めないでください。  
本機が正しく動作しなくなる場合があります。

### 1 削除を選ぶ

### 2 表示するリストを選ぶ

- アルバム: アルバムをリスト表示
- アーティスト: アーティスト名をリスト表示
- ジャンル: ジャンルをリスト表示

3 (アーティスト/ジャンルを選んだ場合)  
削除したいアルバム・曲を含む  
アーティスト/ジャンルを選ぶ

- アルバムのリストが表示されます。

### 4 リストからアルバムを選ぶ

- アルバムのタイトル情報が表示されます。

### 5 アルバムを削除する場合

### 1 このアルバムを削除を選ぶ

### 2 はいを選ぶ

## 曲を削除する場合

### 1 トラックを削除を選ぶ

- リストから曲を選び、削除を選ぶ
- 複数の項目を選ぶこともできます。  
(再度選ぶと、解除されます。)
- 全選択: 全曲を選択
- 全解除: 選んだ曲を全て解除

### 3 はいを選ぶ

### お知らせ

- 消去した曲がプレイリスト(P.103)に登録されている場合は、プレイリストからも消去されます。

# 本機で録音した音楽データを再生する

## アルバム・曲の情報を編集する

### 1 MEMORY MUSIC for SD編集画面 (P.104)から修正を選ぶ

#### 2 アルバムを探す

##### アルバムから探す場合

**アルバム**を選ぶ

##### アーティスト名から探す場合

**アーティスト**を選ぶ

##### リストからアーティストを選ぶ

##### ジャンルから探す場合

**ジャンル**を選ぶ

##### リストからジャンルを選ぶ

#### 3 アルバムの情報を編集する場合

##### アルバムを選ぶ→右記へ

- アルバム修正画面が表示されます。



##### 曲の情報を編集する場合

##### 1 アルバム修正画面(上記)から トラックを修正を選ぶ

##### 2 曲を選ぶ→右記へ

- トラック修正画面が表示されます。



### お知らせ

- タイトル情報を編集しても、本機のGracenoteデータベースは更新されません。そのため、SDメモリーカードに録音したアルバム・曲情報は更新されますが、CD再生時は編集されていない情報が表示されます。

項目	操作		
アルバム名を変更する	<b>アルバム</b> を選ぶ	アルバム名を入力し、 <b>完了</b> を選ぶ ● 全角16文字(半角32文字)まで	
アルバムのアーティスト名を変更する	<b>アルバムアーティスト</b> を選ぶ	<b>マニュアル入力する</b> を選ぶ	アーティスト名を入力し、 <b>完了</b> を選ぶ ● 全角16文字(半角32文字)まで
		<b>リストから選択する</b> を選ぶ	リストからアーティストを選ぶ
アルバムのジャンルを変更する	<b>ジャンル</b> を選ぶ	アルバムのジャンルを選ぶ	
アルバム情報を再更新する ● アルバムと曲のタイトル情報が更新されます。	<b>再更新</b> を選ぶ	(複数の候補がある場合のみ) リストからアルバム名を選ぶ	<b>登録</b> を選ぶ
<p><b>● タイトルが付与されていないアルバムの場合</b> タイトル情報を更新(P.108)すると、その内容に更新されます。</p> <p><b>● 誤ったタイトルが付与されているアルバムの場合</b> リストに正しいアルバム名があれば、それを選んで付与することができます。 リストに正しいアルバム名がない場合には、一度アルバム情報を削除(下記)して タイトル情報を更新(P.108)してください。</p>			
<p><b>お知らせ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 地図の年度更新を行うと、本機のGracenoteデータベースが更新されます。タイトル が付与されていなかったり、誤ったタイトルが付与されているアルバムは、年度更新後 にアルバム情報を再更新すると、正しいタイトルが付与される場合があります。(年度更 新版地図については、販売店にお問い合わせください。)</li> <li>● アルバムまたは曲のどちらか一方のみのタイトル情報を更新することはできません。</li> <li>● 手動で編集したタイトルは、録音時に自動で付与されたタイトルに戻ります。</li> </ul>			
アルバムの情報を削除する ● 誤ったタイトルが付与されたアルバムの タイトル情報を更新(P.108)する場合、 一度アルバム情報を削除してください。	<b>削除</b> を選ぶ	<b>はい</b> を選ぶ	

項目	操作		
曲名を変更する	<b>トラック</b> を選ぶ	曲名を入力し、 <b>完了</b> を選ぶ ● 全角16文字(半角32文字)まで	
曲のアーティスト名を変更する	<b>トラックアーティスト</b> を選ぶ	<b>マニュアル入力する</b> を選ぶ	アーティスト名を入力し、 <b>完了</b> を選ぶ ● 全角16文字(半角32文字)まで
		<b>リストから選択する</b> を選ぶ	リストからアーティストを選ぶ

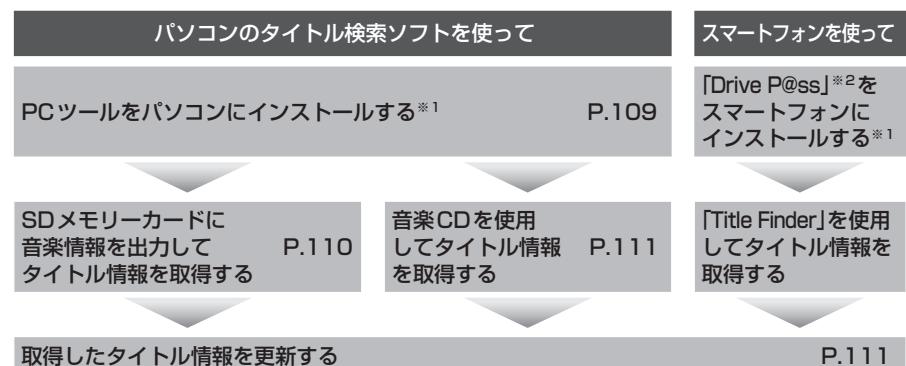
# 本機で録音した音楽データを再生する

## タイトル情報を更新する

新譜など、本機のGracenoteデータベースにないタイトル情報を、パソコンでGracenoteサーバーにアクセスする、またはスマートフォンでDrive P@ss(P.146)のアプリケーション「Title Finder」を利用して取得できます。

- パソコンで更新する場合は、必ず本機のPCツール出力(P.109)で保存される「STFINDER.EXE」を使用してください。
- PCツールについては、PCツール出力(P.109)時に保存されるテキストファイル「README.TXT」も併せてご覧ください。

### ご利用の流れ



\*1 インストールは、一度行うと再度行う必要はありません。

\*2 使用方法については、「Title Finder」アプリ内の操作ガイド、または下記サイトをご覧ください。

<http://panasonic.jp/navi/>

### ■PCツールの動作環境(2014年4月現在 動作確認済み)

- OS : Windows Vista®(Ultimate/Business/Home Basic/Home Premium) Service Pack 1/  
Windows® 7(Ultimate/Professional/Home Premium)  
Windows® 8/Windows® 8 Pro/Windows® 8.1
- HDD : 200 MB以上の空き容量
- その他 : SDメモリーカードリーダー/ライターと、空き容量が4 MB以上のSDメモリーカードが別途必要です。

### お知らせ

- タイトル情報を更新しても、本機のGracenoteデータベースは更新されません。そのため、SDメモリーカードに録音したタイトル情報は更新されますが、CD再生時は更新されていない情報が表示されます。

## PCツールをパソコンにインストールする

- 1 本機での操作  
SDメモリーカードを本機に挿入する(P.27)
- 2 MEMORY MUSIC for SD再生画面(P.102)から編集を選ぶ
- 3 PCツール出力を選ぶ
  - SDメモリーカードにPCツールが出力されます。  
[出力先フォルダ:  
PRIVATE¥CUSTOM]  
・PCツール「STFINDER.EXE」  
・管理情報「regist.dat」  
・テキストファイル「README.TXT」
- 4 SDメモリーカードを本機から取り出す

- 5 パソコンでの操作  
取り出したSDメモリーカードをパソコンに挿入する

- 6 フォルダ(PRIVATE ¥ CUSTOM)をパソコンにコピーする
  - PCツール(STFINDER.EXE)と管理情報(regist.dat)は、必ず同じフォルダに保存してください。

- 7 PCツールを起動し、「接続設定」を選ぶ  
Internet Explorerをお使いの場合  
[Internet Explorerの設定を使用する]にチェックする

- オーディオ  
本機で録音した音楽データを再生する「MEMORY MUSIC for SD」
- Internet Explorer以外のブラウザをお使いの場合  
[Internet Explorerの設定を使用する]のチェックを解除し、各種項目(下記)を設定する

- 「LAN接続を使用」  
LAN接続の場合にチェックします。

- 「ダイヤルアップ接続を使用」  
ダイヤルアップ接続の場合にチェックし、接続先を選んでください。

- 「タイトル取得の完了時に回線を自動で切断」  
タイトル取得完了時に、自動的に回線を切断する場合にチェックします。

- 「プロキシサーバーを使用」  
プロキシサーバーを使用する場合にチェックし、サーバーのアドレスとポート番号を入力してください。

- インターネット接続設定の詳細については、ご契約のプロバイダにお問い合わせください。

- 8 「設定」を選び、「終了」を選ぶ

# 本機で録音した音楽データを再生する

## タイトル情報を更新する(続き)

SDメモリーカードに音楽情報を出力してタイトル情報を取得する

- 1 本機での操作  
SDメモリーカードを本機に挿入する(P.27)
- 2 MEMORY MUSIC for SD再生画面(P.102)から「編集」を選ぶ
- 3 音楽情報出力を選ぶ  
メッセージが表示された場合は「はい」を選んでください。
  - PCツールがSDメモリーカードに保存されます。PCツールをパソコンにインストールしていない場合は、インストールしてください。(P.109)
- 4 タイトル情報を取得したいアルバムを選び、「完了」を選ぶ
  - 複数のアルバムを選ぶこともできます。(再度選ぶと、解除されます。)
  - タイトル無し全選択:  
タイトルが付与されていないアルバムを全て選択
  - 全解除:  
選んだアルバムを全て解除
- 5 「はい」を選ぶ
  - アルバム情報ファイル「EXPORT.DAT」が、SDメモリーカードの「PRIVATE¥CUSTOM」フォルダに出力されます。
- 6 SDメモリーカードを本機から取り出す

- 7 パソコンでの操作  
取り出したSDメモリーカードをパソコンに挿入する
- 8 PCツール「STFINDER.EXE」を起動し、「参照」を選ぶ
- 9 SDメモリーカードに保存されているアルバム情報ファイル「EXPORT.DAT」を選び、「開く」を選ぶ
- 10 「FileからCDDB検索」を選ぶ
  - Gracenoteサーバーにアクセスし、検索を開始します。
- 11 (複数の候補がある場合のみ)  
アルバム名を選び、「選択」を選ぶ
- 12 ダウンロードが完了したら「保存」を選ぶ
  - タイトル情報ファイル「import.DAT」が、SDメモリーカード内の「EXPORT.DAT」と同じ階層('PRIVATE¥CUSTOM'フォルダ)に保存されます。
- 13 「OK」を選び、「終了」を選ぶ
- 14 SDメモリーカードをパソコンから取り出す

P.111「取得したタイトル情報を更新する」へ

音楽CDを使用してタイトル情報を取得する

音楽CDを使用してタイトル情報を更新すると、CDをSDメモリーカードに録音する際、タイトル情報を付与できます。

- 1 パソコンでの操作  
SDメモリーカードとタイトル情報を取得したいCDをパソコンに挿入する
  - SDメモリーカードに「PRIVATE¥CUSTOM」フォルダがない場合は、作成してください。
- 2 PCツール「STFINDER.EXE」を起動する
- 3 CDを挿入したドライブを選ぶ
- 4 「CDからCDDB検索」を選ぶ
  - Gracenoteサーバーにアクセスし、検索を開始します。
- 5 (複数の候補がある場合のみ)  
アルバム名を選び、「選択」を選ぶ
- 6 ダウンロードが完了したら、保存先(SDメモリーカード内の「PRIVATE¥CUSTOM」フォルダ)を選び、「保存」を選ぶ
  - タイトル情報ファイル「import.DAT」が保存されます。
  - 必ず、SDメモリーカード内の「PRIVATE¥CUSTOM」フォルダに保存してください。
- 7 「OK」を選び、「終了」を選ぶ
- 8 SDメモリーカードをパソコンから取り出す

取得したタイトル情報を更新する

- 1 本機での操作  
取り出したSDメモリーカードを本機に挿入する
- 2 MEMORY MUSIC for SD再生画面(P.102)から「編集」を選ぶ
- 3 音楽情報更新を選ぶ
- 4 「はい」を選ぶ
  - タイトル情報が更新されます。

## お願い

●SDメモリーカードの「PRIVATE」フォルダの内容を、変更・消去しないでください。取得したタイトル情報が消去される場合があります。

## 録音状況を確認する

SDメモリーカードの容量、アルバム数、収録トラック数を確認できます。

- 1 MEMORY MUSIC for SD再生画面(P.102)から「情報」を選ぶ

- 2 録音状況の情報を確認する



オーディオ

本機で録音した音楽データを再生する「MEMORY MUSIC for SD」

# SDメモリーカードを再生する

● [SD音楽再生][SD動画再生]に切り換えるには→P.84「オーディオの種類を選ぶ」  
● 本機では、SDオーディオ規格準拠の音楽データは再生はできません。

## 音楽データ(MP3/WMA)を再生する[SD音楽再生]

### 準備

- MP3/WMAが保存されたSDメモリーカードを本機に挿入してください。(P.27)
- 再生順序やタイトル表示・ファイル作成時の留意点について→P.194

### 全てのフォルダから選曲する

- 1 選曲を選ぶ**
  - フォルダのリストが表示されます。
- 2 リストからフォルダを選ぶ**
  - 再生▶: 選んだフォルダの先頭の曲から再生を開始します。
- 3 リストから曲を選ぶ**
  - 選んだ曲を再生します。
  - トップ画面へ: 再生画面に戻る

### SD音楽再生画面



### 一時停止

- 再生中に**II**を選ぶ  
● ▶ を選ぶと、再生を開始します。

### 早送り・早戻し

- ◀** **▶**を押し続ける  
● 離すと、通常の再生に戻ります。

### 曲の頭出し

- ◀** **▶**を押す

### 再生中のリストから選曲する

- 1 再生中リストを選ぶ**
  - 再生中のフォルダ内の曲のリストが表示されます。
- 2 リストから曲を選ぶ**
  - 選んだ曲を再生します。

### フォルダの頭出し

- △** **▽**を選ぶ  
● 選んだフォルダ内の先頭の曲から再生を開始します。

### プレイモード切換(リピート/ランダム/スキャン)

- 1 プレイモードを選ぶ**
- 2 プレイモードを切り換える**
  - 選択したプレイモードのインジケーターが点灯します。
  - 再度選ぶと、解除されます。

### 繰り返し再生(リピート)

- フォルダリピート: 再生中のフォルダ内の全曲
- リピート: 再生中の曲

### 順不同に再生(ランダム)

- フォルダランダム: 全フォルダの全曲
- ランダム: 再生中のフォルダ内の全曲

### 曲を探す(スキャン)

- フォルダスキャン: 全フォルダの1曲目を10秒間ずつ再生
- スキャン: 再生中のフォルダ内の全曲を10秒ずつ再生

## SDビデオを再生する[SD動画再生]

### 準備

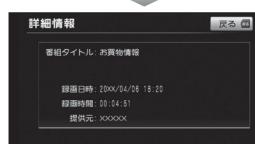
- ビデオファイルが保存されたSDメモリーカードを本機に挿入してください。(P.27)
- 本機で再生できるファイル形式について→P.193

### 再生リスト



### 動画の詳細情報を見る

- 1 リストから動画を選ぶ**
- 2 詳細情報を選ぶ**
  - 動画の詳細情報が表示されます。



### 音声/字幕を切り換える

- 1 音声/字幕を選ぶ**
- 2 各項目を設定する**
  - 二重音声: 音声多重放送のときに選択できます。
  - 字幕: 字幕言語が複数あるときに選択できます。



### 動画の再生

- 1 リストから動画を選ぶ**
  - 分割された動画は、1分割ごとにリスト表示されます。
  - フリック/ドラッグによるスクロールはできません。

- 2 再生開始を選ぶ**
  - 約20秒間何も操作しないと、自動的に再生が開始されます。
  - プレビューをタッチしても再生が開始されます。

### お知らせ

- 本機はチャプターマークには対応していません。
- 録画機器が指定する再生順どおりに再生されない場合があります。
- 非対応の文字は、正常に表示されません。異なる文字が表示されたり、何も表示されない場合があります。
- 録画については、録画機器の説明書をご覧ください。

再生画面にタッチすると、  
基本操作タッチキーが表示されます。

タッチキー消去

アスペクトを切り換える(P.121)

終了

再生を停止して  
再生リストに戻る

リストを選ぶ

● 再生を停止し、再生リストに戻ります。

早送り・早戻し

**◀** **▶**をタッチし続ける  
● 離すと、通常の再生に戻ります。

頭出し

**◀** **▶**を選ぶ

SD動画再生中に**♪**を押すと、  
状態表示画面が表示されます。



音質・音場を調整する  
(P.122)

全画面で表示

● **♪**を押しても、全画面で表示できます。

# USBメモリーを再生する

[USB-Audio]に切り換えるには  
→P.84「オーディオの種類を選ぶ」

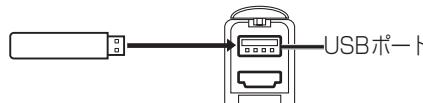
## 音楽データ(MP3/WMA)を再生する[USB-Audio]

### 準備

- MP3/WMAが保存されたUSBメモリーを本機に接続してください。

NSZN-W65DB MOVE NSZN-W65DB Tanto

市販 USBメモリー 車両側入力端子



NSZN-W65D

市販 USBメモリー 本機のUSB端子



### お願い

- オーディオがUSB-Audioのときに、USBメモリーの取り付け・取り外しをしないでください。雑音が発生し、スピーカーを破損する原因となる場合があります。
- コネクターは確実に差し込んでください。
- USBメモリーの取り付け・取り外しをするときにケーブルを引っ張らないでください。
- USBメモリーおよびケーブルは、運転や乗り降りを妨げたり、エアバッグの動作を妨げないように固定してください。
- USBメモリーを車内の温度が高くなる場所に長時間放置しないでください。
- 正しく動作しないときは、USBメモリーを本機から外して、約10秒たってから再度接続してください。

### お知らせ

- USBメモリーとiPodは、同時には接続できません。
- 長時間使用すると、USBメモリーが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。

- 本機で再生できるUSBメモリーについて→P.195

- 再生順序やタイトル表示・ファイル作成時の留意点について→P.194

### 全てのフォルダから選曲する

#### 1 選曲を選ぶ

- フォルダのリストが表示されます。

#### 2 リストからフォルダを選ぶ

- 再生▶: 選んだフォルダの先頭の曲から再生を開始

#### 3 リストから曲を選ぶ

- 選んだ曲を再生します。
- トップ画面へ: 再生画面に戻る

### USB-Audio再生画面



### 再生中のリストから選曲する

#### 1 再生中リストを選ぶ

- 再生中のフォルダ内の曲のリストが表示されます。

#### 2 リストから曲を選ぶ

- 選んだ曲を再生します。

### フォルダの頭出し

#### △ ▽ を選ぶ

- 選んだフォルダ内の先頭の曲から再生を開始します。

### 音質・音場を調整する(P.122)

### 一時停止

#### 再生中に II を選ぶ

- ▶を選ぶと、再生を開始します。

### 早送り・早戻し

#### ◀◀ ▶▶ を押し続ける

- 離すと、通常の再生に戻ります。

### 曲の頭出し

#### ◀◀ ▶▶ を押す

### プレイモード切換(リピート/ランダム/スキャン)

#### 1 プレイモードを選ぶ

#### 2 プレイモードを切り換える

- 選択したプレイモードのインジケーターが点灯します。
- 再度選ぶと、解除されます。

### 繰り返し再生(リピート)

- フォルダリピート: 再生中のフォルダ内の全曲
- リピート: 再生中の曲

### 順不同に再生(ランダム)

- フォルダランダム: 全フォルダの全曲
- ランダム: 再生中のフォルダ内の全曲

### 曲を探す(スキャン)

- フォルダスキャン: 全フォルダの1曲目を10秒間ずつ再生
- スキャン: 再生中のフォルダ内の全曲を10秒ずつ再生

## 適合機種(2014年6月現在 接続確認済み)

Made for  
 iPhone 5s      iPod touch 第5世代  
 iPhone 5c      iPod touch 第4世代  
 iPhone 5        iPod touch 第3世代  
 iPhone 4s      iPod touch 第2世代  
 iPhone 4        iPod touch 第1世代  
 iPhone 3GS     iPod classic  
 iPhone 3G       iPod 第5世代

iPod nano 第7世代  
 iPod nano 第6世代  
 iPod nano 第5世代  
 iPod nano 第4世代  
 iPod nano 第3世代  
 iPod nano 第2世代  
 iPod nano 第1世代

### お願い

- iPodは、電源を入れたうえで本機と接続してください。
- iPodのリモコンやヘッドホンなどは、接続しないでください。正しく動作しない場合があります。
- オーディオがiPodのために、iPodの取り付け・取り外しをしないでください。雑音が発生し、スピーカーを破損する原因となる場合があります。
- コネクターは確実に差し込んでください。
- iPodの取り付け・取り外しをするときにケーブルを引っ張らないでください。
- iPodおよびケーブルは、運転や乗り降りを妨げたり、エアバッグの動作を妨げないように固定してください。
- iPodを車内の温度が高くなる場所に放置しないでください。
- ACCをOFFにしたあとは、必ずiPodを取り外してください。iPodの電源が切れず、iPodの電池を消耗することがあります。
- iPodが正しく動作しないときは、本機からiPodを取り外してリセットし、再度接続してください。
- iPodに楽曲を追加する操作を行う場合は、iPodを本機から取り外してください。
- iPodの説明書もよくお読みください。

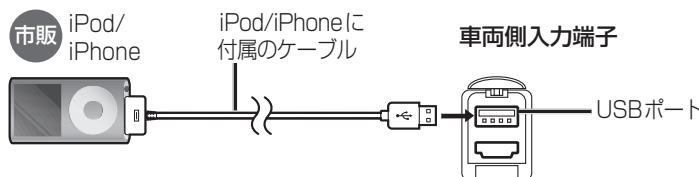
### お知らせ

- iPodとUSBメモリーは、同時には接続できません。
- 本機と接続中、iPodは充電されます。
- iPodの動作状態によっては、充電に時間がかかる、または充電されない場合があります。
- iPodの動作やバージョンアップされるiPod、ソフトへの対応は、保証いたしかねます。
- 本機と接続してiPodを使用中に、iPodのデータが消失した場合は、その補償はいたしかねます。
- iPodは、著作権のないマテリアル、または法的に複製・再生を許諾されたマテリアルを個人が私的に複製・再生するために使用許諾されるものです。著作権の侵害は法律上禁止されています。
- iPodまたはiPhoneをケーブルで接続すると、ケーブルでの接続が優先されるため、iPhoneでここにココナビ/NaviCon/Drive P@ss/CarAV remoteを利用することはできません。

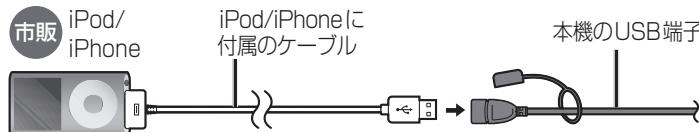
## iPodを本機に接続する

- ケーブルで接続するiPhoneをBluetooth® Audio機器としても登録している場合は、iPhoneを操作して音声出力先を「Dockコネクタ」に設定してください。機種やOSのバージョンによっては、音声出力先の設定を切り換えられない場合があります。
- iPodビデオは再生できません。

**NSZN-W65DB MOVE** **NSZN-W65DB Tanto**



**NSZN-W65D**



# iPodを再生する

[iPod]に切り換えるには  
→P.84「オーディオの種類を選ぶ」

iPod再生画面



一時停止

再生中に [II] を選ぶ

- [▶] を選ぶと、再生を開始します。

プレイモード切換(リピート/シャッフル)

1 プレイモードを選ぶ

2 プレイモードを切り換える



- 選択したプレイモードのインジケーターが点灯します。

繰り返し再生(リピート)

- [▶]: 再生中の曲
- 再度選ぶと、解除されます。

順不同に再生(シャッフル)

- [▶]: 再生中のリスト<sup>※1</sup>内の全曲

- [▶]: 全てのアルバム  
(アルバム単位でシャッフル)

- 選ぶごとに、切り換わります。



- シャッフルのしかたは、iPodの仕様に準じます。

※1 リストの内容は、選曲方法(右記)によつて異なります。

再生中のリストから選曲する

1 再生中リストを選ぶ

- 再生中のフォルダ内の曲のリストが表示されます。

2 リストから曲を選ぶ

- 選んだ曲の再生を開始します。

アルバムアートワーク

- アルバムアートワーク表示サイズは、iPodの仕様により異なります。
- 下記の場合、アルバムアートワークは表示されません。

- 接続したiPod内にアルバムアートワークがない
- アルバムアートワーク取得中
- 本機でアルバムアートワークを表示できないiPodを接続している

早送り・早戻し

- [◀] [▶] を押し続ける
- 離すと、通常の再生に戻ります。

頭出し

- [◀] [▶] を押す

選曲方法を選んで再生する

1 選曲を選ぶ

2 選曲方法(下記)のタブを選ぶ

- |                         |            |
|-------------------------|------------|
| ● プレイリスト                | ● アーティスト   |
| ● アルバム                  | ● 曲        |
| ● Podcast <sup>※2</sup> | ● オーディオブック |
| ● ジャンル                  | ● 作曲者      |



- [◀]/[▶]: タブ画面の切換

<sup>※2</sup> iPodキャスト(インターネット上で配信されている番組など)を楽しむことができます。

3 曲/エピソードのリストが表示されるまで、リストの項目を選ぶ

- ALL: 表示している全項目の下の階層を表示

4 リストから曲を選ぶ

- 選んだ曲の再生を開始します。
- 完了: iPodミュージック再生画面に戻る

お知らせ

- リストの並び順は、iPodの仕様に準じます。

ブルートゥースオーディオ

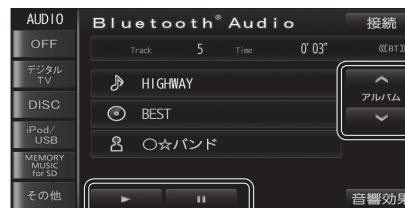
# BLUETOOTH Audioを再生する

Bluetooth® Audioに切り換えるには  
→P.84「オーディオの種類を選ぶ」

準備

- BLUETOOTH対応機器を本機に登録してください。(P.128)

Bluetooth® Audio再生画面



手動でBLUETOOTH Audio機器と接続する  
(未接続時のみ)(P.130)

アルバムの頭出し

△ ▽ を選ぶ

- 選んだアルバム内の先頭の曲から再生を開始します。

再生

音質・音場を調整する(P.122)

一時停止

早送り・早戻し

● [◀] [▶] を押し続ける

- 離すと、通常の再生に戻ります。

曲の頭出し

● [◀] [▶] を押す

お知らせ

- 接続機器によっては、音声出力や画面表示に時間がかかる場合があります。
- 接続機器によっては、音楽プレーヤーを起動する必要があります。また、音楽プレーヤー再生中でないと正しく操作できない場合があります。
- 接続機器によっては、画面表示が更新されない場合があります。
- 接続機器によっては、アルバム名/トラック名/アーティスト名が表示されない場合があります。
- 接続機器や使用する音楽プレーヤーによっては、ナビゲーションから操作できない場合があります。その場合は、接続機器で操作してください。
- 接続機器で動画再生中の音声をBLUETOOTH Audioとしてナビゲーションから出力する場合、接続機器側の映像よりも音声が遅れて出力される場合があります。
- 接続するスマートフォンで複数のアプリを起動している場合、ナビゲーションから操作できなかったり、音声出力と画面表示される楽曲が異なる場合があります。その場合は、BLUETOOTH Audioに切り換える前に全てのアプリを終了して、BLUETOOTH Audioを接続しなおしてください。
- 接続機器やナビゲーションとの接続状況によっては、BLUETOOTH Audioを使用する際に、接続機器側の音声出力先を本機に設定する必要がある場合があります。  
(例) iPhoneにて、ケーブル接続している場合

# 交通情報を聞く

[交通情報]に切り換えるには  
→P.84「オーディオの種類を選ぶ」

オーディオを交通情報に切り換えると、交通情報を聞くことができます。

[お買い上げ時の設定: 1620 kHz]

## 交通情報画面



### お知らせ

- 交通情報の周波数を変更できます。(下記)

## 交通情報の放送局を変更する

### 1 [AM]に切り換える

- オーディオの切り換えかた→P.84

### 2 記憶させたい放送局を選ぶ

- 放送局の選びかた→P.93

### 3 交通情報を、2秒以上タッチする



- 選んだ放送局が、交通情報の周波数として記憶されます。

# アスペクトを切り換える

## 1 デジタルTV 再生中の場合

- 1 デジタルTV視聴中に画面をタッチする
- 2 選局パネル(P.88)から「デジタルTVメニュー」を選ぶ
- 3 「映像調整」を選ぶ

## DVD 再生中の場合

- 1 本編再生中に画面をタッチする
- 2 基本操作タッチキー(P.95)から「設定」を選ぶ

## 2 アスペクト切換 を選ぶ(下記)

- デジタルTV/DVD/SD動画再生/HDMIの映像が調整できます。
- 表示される設定項目は、オーディオによって異なります。

## 3 完了 を選ぶ

### 設定

#### フル

映像が画面全体になるように横方向に伸ばした画面  
(どの位置も伸ばす比率は同じ)



#### ワイド(お買い上げ時の設定)

- 16:9(横:縦)の画面  
● 4:3の映像は、横方向に引き伸ばされます。

#### NSZN-W65D

左右が少し黒くなる。



#### NSZN-W65DB MOVE

上下が少し黒くなる。



#### ズーム

ノーマル画面の比率のまま、左右に合わせて拡大した画面  
(上下が少しカットされる)

- 16:9の映像は、横方向に圧縮されます。
- デジタルTV、SD動画再生、HDMIの場合は切り換えられません。



#### ノーマル

- 4:3(横:縦)の画面(左右が黒くなる)  
● 16:9の映像は、横方向に圧縮されます。



- 営利目的、または公衆に視聴させることを目的として画面の圧縮・引き伸ばしなどを行ふと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害するおそれがあります。

- ワイドでない通常(4:3)の映像をフル・ズーム・ワイドで画面いっぱいに拡大すると、周辺の画像が一部見えなくなったり変形したりします。制作者の意図を尊重したオリジナル映像は、ノーマルでご覧ください。

# 音質・音場を調整する

[太字: お買い上げ時の設定]

- 1 オーディオ画面(再生画面・基本操作タッチキー)から音響効果を選ぶ**  
●交通情報画面(P.120)では、操作できません。

## 2 各項目を設定する(右記)



### お知らせ

- 音の匠とDSPを同時に設定することはできません。

※1 音の匠とは  
レコーディングエンジニア集団MIXER'S LABが監修した音質で音楽を楽しめます。

### ※2 [お買い上げ時の設定]

設定	音質のイメージ
FLAT	フラットな音質 (全ての周波数が±0 dB)
EQ1	Rock: 中音域をやや抑え、低音域・高音域を強調した音質
EQ2	Vocal: 中音域から高音域にかけて強調した音質
EQ3	Jazz: 中音域をやや抑え、低音域・高音域をやや強調した音質
EQ4	Club: 低音域・中音域を強調した音質
EQ5	フラットな音質 (全ての周波数が±0 dB)

### ※3 ダイナミックレンジ圧縮とは

ノイズに埋もれない最小音と音割れしない最大音との音量差を圧縮し、小さい音声が大音量の効果音などで消えないようにする機能です。

項目	操作		
音響効果を設定する	音の匠 <sup>※1</sup> を選ぶ	「爽快ドライブTUNE」: レコーディングやマスタリングを手がける音のプロがチューニングした、よりスタジオサウンドに近い音を再現します。 「快適メモリーミュージック」: iPodなどの圧縮音源再生時に適した設定です。 「いい音でスマートトーク」: 車内で会話を楽しみつつ、いい音質で音楽を再生します。	
	DSPを選ぶ	「CLUB」: クラブ風の音場 「THEATER」: 劇場風の音場 「STADIUM」: スタジアム風の音場	
	音響効果OFFを選ぶ	● 音響効果がOFFになります。	
イコライザーを調整する <sup>※2</sup>	イコライザーを選ぶ	イコライザーを調整する  周波数帯域ごとのレベルを調整する ▲ ▼で調整する ● 調整範囲: -10 ~ ±0 ~ +10	イコライザー 完了を選ぶ
		調整値を登録する  周波数帯域ごとのレベルを調整し、EQ1 ~ EQ5を2秒以上タッチする ● FLATには登録できません。  ■ 調整値をお買い上げ時の状態に戻すには FLATを2秒以上タッチする	登録した調整値を呼び出す  呼び出したい設定を選ぶ ● FLAT: フラットな音質 (全ての周波数が±0 dB) ● EQ1 ~ EQ5: 登録した調整値を呼び出す
バランス/フェーダーの出力レベルを調整する	バランス/フェーダーを選ぶ	バランス/フェーダーを調整する ● 調整範囲 バランス(左右): 7(LEFT) ~ 0(CENTER) ~ 7(RIGHT) フェーダー(前後): 7(FRONT) ~ 0(CENTER) ~ 7(REAR)	完了を選ぶ
音声ダイナミックレンジを圧縮する <sup>※3</sup>	Compressionを選ぶ	● 再度選ぶと、音声ダイナミックレンジ圧縮が解除されます。	

# 現在地画面にオーディオ映像を表示する

現在地画面に、デジタルTV、DVD、SD動画再生、HDMIの映像を表示できます。

## 1 設定メニュー(P.19)から

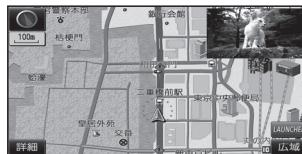
各種設定を選ぶ

## 2 各種設定画面から[その他]を選ぶ

### 3 ナビ+映像表示の[する]を選び、 完了を選ぶ



- 現在地画面にオーディオ映像が表示されます。



現在地画面からオーディオ映像を  
消去するには

## 1 設定メニュー(P.19)から

各種設定を選ぶ

## 2 各種設定画面から[その他]を選ぶ

### 3 ナビ+映像表示の[しない]を選び 完了を選ぶ



#### お知らせ

- 走行中は、オーディオ映像は消去され、現在地画面のみ表示されます。地図上にオーディオ映像を表示させるときは、安全な場所に停車して、サイドブレーキを引いてご覧ください。
- 拡大図(P.32)表示中や地図モード画面(P.36)は、オーディオ映像は表示されません。
- 現在地画面のオーディオ映像は、表示位置やアスペクトの変更ができません。
- オーディオ映像が表示されている部分をタッチすると、映像が全画面表示され、オーディオの操作ができます。
- 現在地画面にオーディオ映像を表示中は、本体のボタンでのオーディオの音量調整のみできます。  
(他のオーディオの操作はできません。)

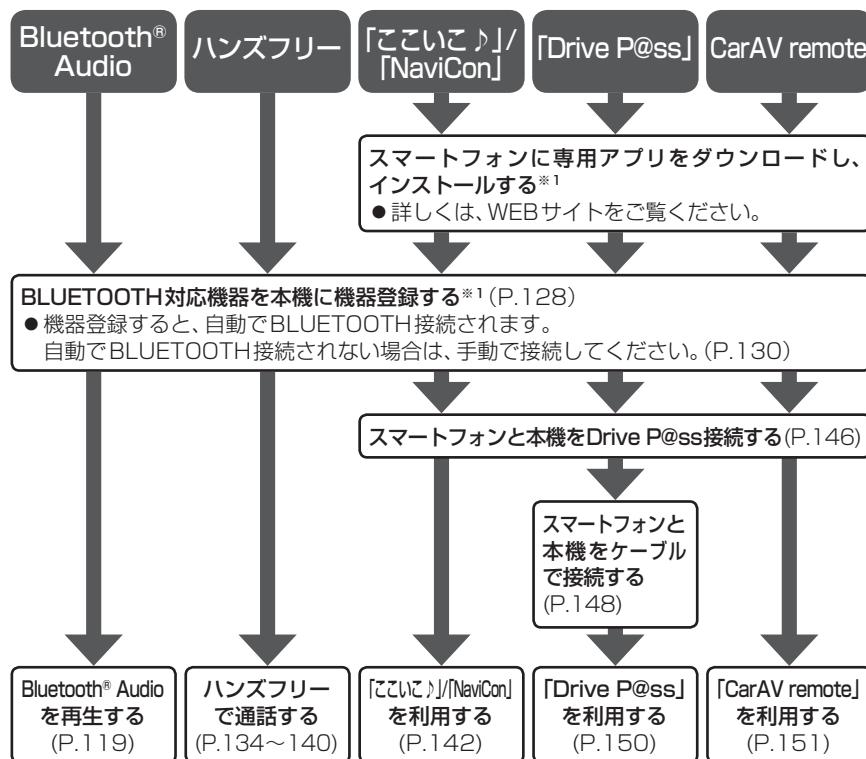
BLUETOOTH通信を利用してBluetooth® Audio、ハンズフリー通話(P.134)、おでかけナビサポート「ここいこ♪」(P.142)、NaviCon(P.142)、Drive P@ss(P.146)、CarAV remote(P.151)の機能を利用できます。

■ BLUETOOTH対応機器を合計5台まで登録できます。

- すでに5台登録しているときは、不要な登録データを削除してください。(P.129)
- 操作方法は携帯電話によって異なります。  
詳しくは、BLUETOOTH対応機器の説明書をご覧ください。

■ 本機で利用できるプロファイルについて

サービス	プロファイル
ハンズフリー	ハンズフリー通話 Hands-Free Profile (HFP)
電話帳転送	Object Push Profile (OPP) Phone Book Access Profile (PBAP)
Bluetooth® Audio	Advanced Audio Distribution Profile (A2DP) Audio/Video Remote Control Profile (AVRCP)
「ここいこ♪」/「NaviCon」 「Drive P@ss」 CarAV remote	Serial Port Profile (SPP)



BLUETOOTH対応機器を  
本機に登録する ..... 128

本機の準備をする ..... 128

BLUETOOTH対応機器を  
本機に機器登録する ..... 128

BLUETOOTH対応機器の  
登録データを削除するには ..... 129

BLUETOOTH対応機器を  
手動で本機と接続する ..... 130

ハンズフリー用の携帯電話を  
手動で接続する ..... 130

BLUETOOTH Audio機器を  
手動で接続する ..... 130

スマートフォン連携のスマートフォンを  
手動で接続する ..... 130

BLUETOOTH対応機器の状態を  
確認するには ..... 131

接続を解除するには ..... 131

BLUETOOTH対応機器の  
機器詳細情報を見る ..... 132

詳細設定を変更する ..... 133

ハンズフリーで通話する ..... 134

電話がかかってきたら ..... 134

通話中の操作 ..... 134

通話中に電話がかかってきたら  
(割り込み着信) ..... 135

電話をかける ..... 136

携帯電話の電話帳を転送して登録する ..... 138

ワンタッチダイヤルを登録する ..... 139

ワンタッチダイヤルを削除する ..... 140

JAF・道路交通情報センターなどへ  
電話をかける ..... 141

「ここいこ♪」/「NaviCon」  
(スマートフォン連携) ..... 142

スマートフォン連携とは ..... 142

ご利用の流れ ..... 143

「ここいこ♪」を利用する ..... 144

「NaviCon」を利用する ..... 145

Drive P@ssを利用する  
(スマートフォン連携) ..... 146

スマートフォンの準備をする ..... 146

本機の準備をする ..... 146

スマートフォンを本機に機器登録する ..... 147

スマートフォンと本機を  
Drive P@ss接続する ..... 147

スマートフォンと本機を  
ケーブルで接続する ..... 148

Drive P@ssを利用する ..... 150

スマートフォンをリモコンとして使う  
(スマートフォン連携) ..... 151

ご利用の流れ ..... 151

CarAV remoteを利用する ..... 151

# BLUETOOTH対応機器を 本機に登録する

(初回利用時のみ)

「BLUETOOTHについて」(P.197)をよくお読みください。

## 本機の準備をする

- 1 本機での操作  
設定メニュー (P.19) から  
BLUETOOTH設定 を選ぶ

- 2 BLUETOOTH設定画面から  
機器登録 を選ぶ



- 3 新規機器登録 を選ぶ

- 4 (すでにBLUETOOTH対応機器が本機に  
BLUETOOTH接続されている場合のみ)  
はい を選ぶ  
● BLUETOOTH対応機器と本機との  
BLUETOOTH接続が、すべて切断  
されます。

- BLUETOOTH接続画面が表示されます。



### お知らせ

- 電話機選択画面(P.130)から 新規登録 を選んでもBLUETOOTH接続画面が表示されます。

## BLUETOOTH対応機器を 本機に機器登録する

- 5 Bluetooth®対応機器での操作  
周辺のBluetooth®対応機器  
(本機)を探す  
● 周辺のBluetooth®対応機器が検索され、  
登録機器リストが表示されます。

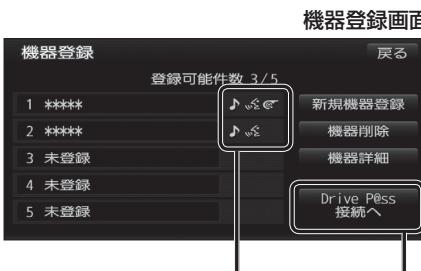
- 6 登録する機器(本機)を選ぶ

- 7 (Bluetooth®パスキー入力画面が表示  
された場合のみ)  
本機のBluetooth®パスキー (P.133)  
を携帯電話に入力する  
● [お買い上げ時の設定: 0000]  
● Bluetooth®対応機器によっては、  
この操作は必要ありません。

- 8 Bluetooth®対応機器を本機に  
接続する

- 本機に機器登録完了のメッセージが表示  
されるまで、本機を操作したり、電源を  
切ったりしないでください。

機器登録画面が表示されます。(P.129)



各携帯電話が利用できるサービスを表示<sup>※1</sup>



Bluetooth® Audio



ハンズフリー



<sup>※2</sup>「ここここ♪」、「Drive P@ss」  
「CarAV remote」、「NaviCon」

機器登録されたスマートフォンを本機と  
Drive P@ss接続する (P.147手順 8)

- 登録後に初めてDrive P@ss接続する  
ときは、必ず手動で接続してください。

※ 1 機器によっては、利用できないサービス  
が表示される場合があります。

※ 2 表示されない場合も、手動でDrive P@ss  
接続すると表示される場合があります。  
(P.130)

## BLUETOOTH対応機器の 登録データを削除するには

一度削除するとともに戻せません。  
(再度登録が必要になります。)  
削除は十分確認のうえ行ってください。

- 1 本機での操作  
設定メニュー (P.19) から  
BLUETOOTH設定 を選ぶ

- 2 機器登録 を選ぶ

- 3 機器削除 を選ぶ

- 4 削除したいBLUETOOTH対応機器を  
選び、はい を選ぶ

- 削除完了のメッセージが表示される  
まで、本機の電源を切らないでくだ  
さい。登録データの削除が正しく  
行われない場合があります。

### お知らせ

- 再度登録する場合には、BLUETOOTH  
対応機器側の登録も解除してください。

# BLUETOOTH対応機器を手動で本機と接続する

接続するBluetooth対応機器を変更する場合やBluetooth対応機器の電源をOFF/ONしたときなど、本機の接続が解除されている場合には、本機と手動で接続してください。

## お知らせ

- BLUETOOTH接続中は、地図画面にBluetoothが表示されます。

### ハンズフリー用の携帯電話を手動で接続する

#### 1 BLUETOOTH設定画面(P.128)から「電話機接続」を選ぶ

#### 2 電話機選択画面から

##### BLUETOOTH接続したい電話機を選ぶ

- 本機と携帯電話がBLUETOOTH接続されます。



### BLUETOOTH Audio機器を手動で接続する

#### 1 BLUETOOTH設定画面(P.128)から「オーディオ接続」を選ぶ

#### 2 オーディオ機器選択画面から

##### 接続したいBLUETOOTH Audio機器を選ぶ

- 本機とBLUETOOTH Audio機器が接続されます。



## お知らせ

- うまく接続できないときは、接続方法を「ポータブル機から」に設定して、BLUETOOTH Audio機器から接続してください。(P.132)

### スマートフォン連携のスマートフォンを手動で接続する

#### 準備

- 専用アプリケーション(無料)の「ここいこ♪」「NaviCon」「Drive P@ss」「CarAV remote」をインストールしてください。(P.142, 146, 151)
- スマートフォン連携に接続したいスマートフォンを、本機に登録し、BLUETOOTH接続してください。(P.128)

#### 1 スマートフォンを操作して、「ここいこ♪」「NaviCon」「Drive P@ss」「CarAV remote」を起動する

#### 2 BLUETOOTH設定画面(P.128)から「Drive P@ss接続」を選ぶ

#### 3 手順1で起動させたアプリ(Drive P@ss ここいこ♪ CarAV remote / NaviCon)を選ぶ

#### 4 リストから接続したいスマートフォンを選ぶ

- 本機とスマートフォンが接続されます。

## お知らせ

- ハンズフリー用の携帯電話やBLUETOOTH Audio機器として、複数のスマートフォンを登録している場合でも、スマートフォン連携のスマートフォンとして本機と接続できるのは1台だけです。(2台以上を同時に接続できません。)

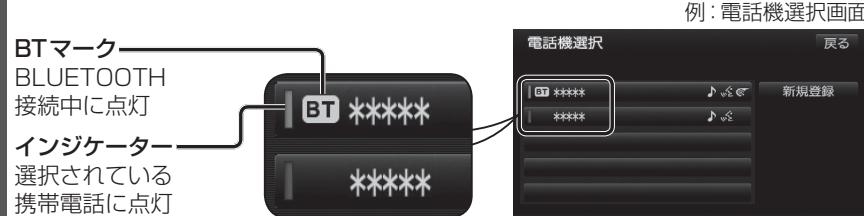
- 機器登録画面(P.129)または「ここいこ♪」手順画面(P.143)から、「Drive P@ss接続」を選んでもDrive P@ss接続できます。

### BLUETOOTH対応機器の状態を確認するには

#### 1 BLUETOOTH設定画面(P.128)から

##### 確認したい項目(電話機接続/オーディオ接続/Drive P@ss接続)を選ぶ

#### 2 状態表示を確認する



### 接続を解除するには

#### 1 BLUETOOTH設定画面(P.128)から

##### 接続を解除したい項目(電話機接続/オーディオ接続/Drive P@ss接続)を選ぶ

- 「電話機接続」/「オーディオ接続」を選ぶと、Drive P@ss接続も解除されます。
- 「Drive P@ss接続」を選ぶと、Drive P@ss接続のみ解除され、電話機接続/オーディオ接続は解除されません。

#### 2 接続中の携帯電話を選び、「はい」を選ぶ

- 本機とBLUETOOTH対応機器の接続が解除されます。
- 状態表示(上記)は、インジケーターが点灯・BTマークが消灯します。

この状態で本機の電源を切り、再起動すると、インジケーターが点灯している携帯電話が自動的に接続されます。

## お知らせ

- スマートフォン連携のスマートフォンとしてiPhoneを使用している場合、お使いのiPhoneのOSバージョンによっては、ハンズフリーまたはBLUETOOTH Audioの接続を解除すると、スマートフォン連携の通信ができなくなる場合があります。Drive P@ss接続をいったん解除してから、再度接続しなおしてください。

# BLUETOOTH対応機器の機器詳細情報を見る

1 BLUETOOTH設定画面(P.128)から  
機器登録を選ぶ

2 機器詳細を選ぶ

3 機器詳細情報を確認したい  
BLUETOOTH対応機器を選ぶ  
●機器詳細情報画面が表示されます。

4 機器詳細情報を確認する(下記)



接続方法の設定を  
お買い上げ時の状態に戻すには  
(BLUETOOTH Audio)

1 機器詳細情報画面(左記)から  
初期状態を選ぶ

2 はいを選ぶ

●接続方法の設定が、お買い上げ時の  
状態(下記)に戻ります。

[太字: お買い上げ時の設定]

項目	内容
機器名称	BLUETOOTH対応機器の名称を表示
機器アドレス	BLUETOOTH対応機器の固有の機器アドレス(12桁の英数字)を表示
自局電話番号	BLUETOOTH対応機器の自局の電話番号を表示
対応プロファイル	BLUETOOTH対応機器が対応しているプロファイルを表示 ●プロファイルについては、P.126も併せてご覧ください。
接続方法	BLUETOOTH Audio機器の接続方法を設定できます。 「車載機から」:本機からBLUETOOTH Audio機器を接続する。 多くの機器が、この設定で接続できます。 「ポータブル機から」:BLUETOOTH Audio機器から本機を接続する。 「車載機から」に設定された状態で接続ができないときに、設定してください。

# 詳細設定を変更する

1 BLUETOOTH設定画面(P.128)から  
詳細設定を選ぶ

2 詳細設定画面から  
各項目を設定する(下記)



3 完了を選ぶ

詳細設定を  
お買い上げ時の状態に戻すには

1 詳細設定画面(左記)から  
初期状態を選ぶ

2 はいを選ぶ

●詳細設定が、お買い上げ時の状態に  
戻ります。

[太字: お買い上げ時の設定]

設定する項目	設定
BLUETOOTH接続	「ON」: BLUETOOTH接続できる状態にする 「OFF」: BLUETOOTH接続できない状態にする ● BLUETOOTH接続「OFF」に設定された状態で、BLUETOOTH対応機器を手動接続すると、BLUETOOTH接続の設定が自動的に「ON」に変更されます。
パスキー変更	BLUETOOTHパスキー(4~8桁の数字)を入力する [お買い上げ時の設定: 0000] ● 修正: 1文字削除 <b>■BLUETOOTHパスキーとは</b> BLUETOOTHによる接続を他人に許可なく使われないためのパスワードです。 携帯電話によっては、あらかじめ設定されていて変更できない場合や、接続時にBLUETOOTHパスキーが必要な場合があります。 完了を選択
BLUETOOTH接続確認表示	「する」: 携帯電話がBLUETOOTH接続されたときに、メッセージで通知する。 「しない」: 携帯電話がBLUETOOTH接続されても、メッセージで通知しない。
ポータブル機接続確認表示	「する」: BLUETOOTH Audio機器が接続されたときに、メッセージで通知する。 「しない」: BLUETOOTH Audio機器が接続されても、メッセージで通知しない。

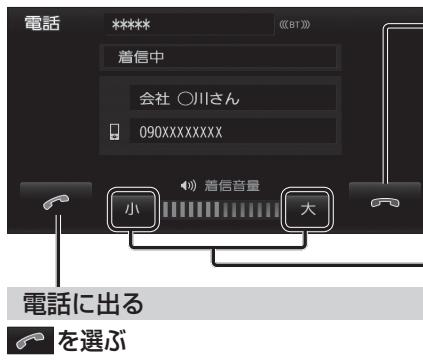
# ハンズフリーで通話する

## ■ハンズフリー通話する前に

- 通話が聞き取りやすいように、車の窓を閉めてください。
- マイク(P.11)に向かって大きな声ではっきりと話してください。

## 電話がかかってきたら

自動的に着信画面に切り換わります。



### 電話に出すに切る(着信拒否)



- 着信が切れます。

### 電話に出る



- 通話を開始します。

### お知らせ

- 着信時は、ナビゲーションシステム固定の着信音が出力されます。
- 携帯電話の機種によっては、着信中にを選んでも電話に出る場合があります。

## 通話中の操作



### トーン信号(ピッポッパ)を送る

#### 1 トーンを選ぶ

#### 2 数字選び、トーン信号を送る

- ブッシュホンサービスなどを利用できます。

### 受話音量を調整する

- 大: 音量が大きくなる
- 小: 音量が小さくなる

- 調整範囲: 1~14[お買い上げ時の設定: 7]

### 通話を携帯電話に切り換える

#### 電話機通話を選ぶ

- 選ぶごとに、携帯電話通話とハンズフリー通話が切り換わります。
- ハンズフリー通話でハンズフリーに戻ります。

### 送話音を消音する

#### ミュートを選ぶ

- 再度選ぶと、解除されます。

### 電話を切る



- 通話を終了します。

## お知らせ

- 携帯電話を待受画面にしないとハンズフリー通話ができない場合があります。
- 携帯電話によっては、本機とBLUETOOTH接続中は、携帯電話を操作して電話をかけても(電話に出ても)ハンズフリー通話になる場合があります。

## 通話中に電話がかかってきたら(割り込み着信)

割り込み着信が利用できるサービスへの契約、および携帯電話での設定が必要です。



### かかってきた電話に出る (通話中の相手との通話を保留する)



- 割り込み着信の相手と通話を開始し、通話中画面が表示されます。
- 前に通話していた相手は、保留状態になります。

### かかってきた電話に出すに切る



- 割り込み着信が切れます。



### 通話の相手を切り換える

- 選ぶごとに、通話の相手が切り換わります。
- もう一方の相手は、保留状態になります。

### 通話中の相手との電話を切る

- 保留中の相手との通話を開始します。

## お知らせ

- 携帯電話によっては、前に話していた相手を保留できずに終話になったり、割り込み着信拒否できない場合があります。

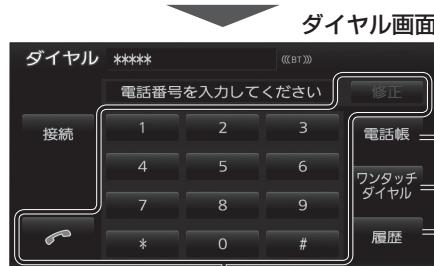
# ハンズフリーで通話する

## 電話をかける

- 交通事故防止のため、安全な場所に停車してください。

**オーディオ選択タッチキー (P.18) から  
ハンズフリーを選ぶ**

- ダイヤル画面が表示されます。



- 電話番号を入力して電話をかける  
電話番号を入力し、 を選ぶ  
●修正: 1文字削除

### 電話帳から電話をかける

#### 準備

- 携帯電話の電話帳を転送して本機に登録してください。(P.138)

#### 1 電話帳を選ぶ

- 2 電話帳画面から  
電話をかける相手を選ぶ  
●電話帳の見かた→P.137  
●選んだ相手の名前と電話番号が表示されます。

#### 3 電話番号を選び、 を選ぶ



## 発着信履歴から電話をかける

### 1 履歴を選ぶ

### 2 履歴画面から 選択方法のタブを選ぶ



- 全履歴
- 不在着信履歴
- 着信履歴
- 発信履歴
- 削除→右記「履歴を削除する」

### 3 リストから通話先を選ぶ

#### 4 を選ぶ

- ワンタッチダイヤル登録:  
→P.139「先に相手を選んで登録する」手順4へ

### 履歴を削除する

#### 1 履歴画面(左記)から 削除を選ぶ

#### 2 全履歴削除画面から 削除したい履歴を選ぶ ●全削除: 履歴を全て削除

#### 3 はいを選ぶ

## 電話帳の見かた

- /: 前/次の項目にカーソルを送る  
/: 前/次のページに切り換える

電話帳を転送して登録する  
(P.138)

電話帳 機能 戻る



電話帳の管理やワンタッチダイヤルの編集をする(P.138、139～140)

「あ」「か」「さ」「た」「な」「は」「ま」「や」「ら・わ」ごとにリストを切り換える

アルファベット順のリストに切り換える

## ワンタッチダイヤルから電話をかける

#### 準備

- ワンタッチダイヤルを登録してください。  
(P.139)

#### 1 ワンタッチダイヤルを選ぶ

#### 2 グループを選び、通話先を選ぶ



# ハンズフリーで通話する

## 携帯電話の電話帳を転送して登録する

### ダイヤル画面(P.136)から 電話帳を選び、転送を選ぶ

#### ■PBAP接続に対応していない携帯電話の場合

携帯電話を操作して電話帳データを転送します。本機にすでに電話帳データが保存されている場合、追加／上書きを選んでください。

- **追加**：登録済みの電話帳データを残して追加登録
- **上書き**：登録済みの電話帳データを削除して新たに登録

#### ■PBAP接続の場合

携帯電話でPBAP転送の許可操作を行ってください。

- 自動で上書きされます。追加登録はできません。

## 電話帳データが本機に読み込まれます。

- PBAP接続に対応していない携帯電話の場合、追加で電話帳データを読み込むかどうかのメッセージが表示されます。追加で読み込む場合、「はい」を選んでください。終了する場合、「いいえ」を選んでください。

### お知らせ

- 本機に登録した電話帳の内容(電話帳、氏名など)を編集することはできません。電話帳の内容を変更するときは、編集したい通話先をいったん削除(右記)し、携帯電話で編集のうえ、再度登録しなおしてください。

- BLUETOOTH接続している携帯電話の電話帳から転送した分の登録データのみ使用できます。(BLUETOOTH接続している携帯電話以外のデータは表示されません。)

- 電話帳画面(P.137)から  
**機能**→**電話帳管理**→**電話帳転送**を選んでも、電話帳を登録できます。

## 本機に登録できる電話帳

氏名	全角12文字(半角24文字)まで
よみがな	半角24文字まで
電話番号	桁数 件数 24桁まで 1人につき3件/最大800件
対応文字	氏名・ よみがな ●絵文字非対応
電話番号	数字、「#」、「*」

## 電話帳の登録を削除する

電話帳のデータを一度消去すると、もとに戻せません。(再度登録が必要になります。)  
消去は十分確認のうえ行ってください。

### 1 電話帳画面(P.137)から 機能を選ぶ

### 2 電話帳管理を選ぶ

### 3 電話帳削除を選ぶ

### 4 削除したい通話先を選ぶ



- **全削除**：全ての通話先を削除

### 5 はいを選ぶ

## ワンタッチダイヤルを登録する

電話帳や発着信履歴から、よく連絡する相手をワンタッチダイヤルに登録できます。(最大18件)

### 先にグループを選んで登録する

#### 1 ダイヤル画面(P.136)から ワンタッチダイヤルを選ぶ

#### 2 ワンタッチダイヤル画面から グループを選び、登録先を選ぶ



#### 3 表示させるリストを選ぶ

- **電話帳**：電話帳のリストを表示
- **履歴**：発着信履歴のリストを表示
- **中止**：登録を中止

#### 4 リストから登録したい通話先を選ぶ

- 電話帳の見かた→P.137
- ワンタッチダイヤルが登録されます。

### お知らせ

- 電話帳画面(P.137)から  
**機能**→**ワンタッチダイヤル編集**  
→**電話帳からワンタッチダイヤル登録**/  
**履歴からワンタッチダイヤル登録**を選んでも、  
ワンタッチダイヤルを登録できます。

### 先に相手を選んで登録する

#### 1 ワンタッチダイヤル画面(左記)から 機能を選ぶ

#### 2 表示させるリストを選ぶ

- **電話帳からワンタッチダイヤル登録**：  
電話帳のリストを表示
- **履歴からワンタッチダイヤル登録**：  
発着信履歴のリストを表示

#### 3 リストから登録したい通話先を選ぶ

- 電話帳の見かた→P.137

#### 4 登録先選択画面から グループを選び、登録先を選ぶ

- ワンタッチダイヤルが登録されます。

#### 5 (すでに登録されている場合) はいを選ぶ

## 電話帳内容画面(P.136)から ワンタッチダイヤルを登録する

### 1 電話帳(P.137)から登録したい相手を選ぶ

### 2 機能を選び、ワンタッチダイヤル登録を選ぶ

### 3 リストから登録したい通話先を選ぶ

### 4 登録先選択画面から グループを選び、登録先を選ぶ

- ワンタッチダイヤルが登録されます。

### 5 (すでに登録されている場合) はいを選ぶ

# ハンズフリーで通話する

## ワンタッチダイヤルを削除する

ワンタッチダイヤルを一度消去すると、もとに戻せません。(再度登録が必要になります。)  
消去は十分確認のうえ行ってください。

### 1 件削除する

- 1 ワンタッチダイヤル画面(P.139)から機能を選ぶ
- 2 ワンタッチダイヤル削除を選ぶ
- 3 削除したいワンタッチダイヤルを選ぶ
- 4 はいを選ぶ

### お知らせ

- 電話帳画面(P.137)から機能→ワンタッチダイヤル編集→ワンタッチダイヤル削除を選んでも、ワンタッチダイヤルを削除できます。

### 全件削除する

- 1 ワンタッチダイヤル画面(P.139)から機能を選ぶ
- 2 ワンタッチダイヤル削除を選ぶ
- 3 全削除を選ぶ
- 4 はいを選ぶ

# JAF・道路交通情報センターなどへ電話をかける

## 1 情報メニュー(P.18)から電話帳を選ぶ

## 2 電話したい項目を選ぶ



## 3 リストから施設を選ぶ

例: JAF



## 4 を選ぶ



●電話をかけます。

## JAF

### 1 都道府県を選ぶ

### 2 施設を選ぶ

## 道路交通情報センター

### 1 都道府県を選ぶ

### 2 施設を選ぶ

## 登録ポイント

9桁以上の電話番号の情報がある登録ポイントのみ選択できます。

### 登録ポイントを選ぶ

- 地図: 登録ポイントの地図を表示

## 経由地・目的地

電話番号の情報がある経由地・目的地のみ選択できます。

### (経由地がある場合のみ)

### 経由地・目的地を選ぶ

- 経由地がない場合は、左記手順2で目的地を選ぶと、目的地の電話番号が表示されます。

# ここいこ♪/NaviCon(スマートフォン連携)

## スマートフォン連携とは

BLUETOOTH通信を利用して、スマートフォン専用のアプリケーションから検索した施設や地点を本機へ送信してルートを探査します。本機は、下記のアプリに対応しています。

## おでかけナビサポート ここいこ♪

パナソニック株式会社が提供するスマートフォン向けアプリケーションです。アプリケーションの詳細やスマートフォンの適合機種などについては、Webサイト(<http://panasonic.jp/navi/>)をご覧ください。

### 問い合わせ先

パナソニック株式会社 オートモーティブ&インダストリアルシステムズ社  
お客様ご相談センター

**0120-50-8729** ※携帯電話・PHSからもご利用になります。

上記電話番号がご利用いただけない場合

**045-929-0511** ※ご利用の際の通話料金はお客様のご負担となります。

## NaviCon

株式会社デンソーが提供するスマートフォン向けアプリケーションです。

アプリケーションの詳細やスマートフォンの適合機種などについては、Webサイト(<http://www.daihatsu.co.jp/accessory/audio/smapho/index.htm>)をご覧ください。

## ご利用の流れ

ここいこ♪

NaviCon

### 本機での操作

情報メニュー(P.18)から「ここいこ♪」を選ぶ。

「ここいこ♪」手順画面から「機器登録へ」を選ぶ。

- 「ここいこ♪」の登録方法  
が説明されています。



### 本機での操作

### スマートフォンでの操作

本機とスマートフォンを操作して機器登録する。(P.128~129)\*

### スマートフォンでの操作

アプリ「ここいこ♪」をスマートフォンに  
インストールする。\*

### スマートフォンでの操作

アプリ「NaviCon」をスマートフォンに  
インストールする。\*

アプリ「ここいこ♪」を起動する。

アプリ「NaviCon」を起動する。

### 本機での操作

設定メニュー(P.19)から「BLUETOOTH設定」→「DriveP@ss接続」を選ぶ。

- 「ここいこ♪」/「NaviCon」手順画面(上記)から「DriveP@ss接続へ」を選んでも接続できます。

Drive P@ss 「ここいこ♪ CarAV remote」を選ぶ。

NaviCon を選ぶ。

リストから、「ここいこ♪」を起動した  
スマートフォンを選ぶ。

リストから、「NaviCon」を起動した  
スマートフォンを選ぶ。

「ここいこ♪」を利用する(P.144)

「NaviCon」を利用する(P.145)

\* 初回利用時のみ

### お知らせ

- アプリケーションのバージョンアップなどにより、操作方法が変更になる場合があります。
- iPodまたはiPhoneと本機をケーブルで接続すると、ケーブルでの接続が優先されるため、iPhoneで「ここいこ♪/NaviCon」を利用することはできません。iPhoneで「ここいこ♪/NaviCon」を利用する場合は、iPodまたはiPhoneを本機にケーブルで接続しないでください。
- 「ここいこ♪」1.4.0より以前のバージョンは、本機では利用できません。  
最新のバージョンをダウンロードし、バージョンアップしてください。

## 「ここいこ♪」を利用する

「ここいこ♪」で検索した地点をすぐに本機に送信する

スマートフォンでの操作

「ここいこ♪」から、地点を検索し、目的地・経由地として本機に送信する

本機で地点情報を受信し、探索結果画面<sup>※1</sup>が表示されます。(P.60)

「ここいこ♪」で検索した地点を日時を指定して本機に送信する

■ iPhone版

1 iPhoneでの操作

「ここいこ♪」から、地点を検索し、送信する日時を予約する

■ Android™版

1 Android端末での操作

「ここいこ♪」から、地点を検索し、送信する日時を予約する

予約した日時になると、iPhoneにお知らせのメッセージが表示されます。

2 iPhoneでの操作

メッセージに従って、予約した内容を本機に送信する

探索結果画面<sup>※1</sup>が表示されます。(P.60)

予約した日時になると、Android端末と本機がBLUETOOTH接続されたときに自動的に予約内容が本機に送信されます。

2 本機での操作

ルート設定の確認画面が表示されたら「設定する」を選ぶ

●「あとで設定する」：

送信されたルートは消去されます。  
(スマートフォンから手動で再度送信できます)

●「このルートは不要」：

送信されたルートを消去し、スマートフォン側の予約も消去されます。

探索結果画面<sup>※1</sup>が表示されます。(P.60)

「ここいこ♪」のルート探索について

- 現在地がルートの出発点に設定されます。
- 探索条件(P.68)「おまかせ」で探索されます。
- すでに通過した経由地がある場合、通過した経由地を解除してルートを探索します。
- 本機で通過道路(P.63)、入口/出口IC指定(P.64)を設定している場合、設定を解除してルートを探索します。
- 実際とは異なる道路種別で表示される場合があります。
- スマートフォンから受信した地点は、本機の目的地履歴(P.55)に保存されます。  
登録ポイント(P.75)には保存されません。

## 「NaviCon」を利用する

「NaviCon」で検索した地点を本機に送信する

スマートフォンでの操作

「NaviCon」から、地点を検索し、目的地として本機に送信する

本機で地点情報を受信し、探索結果画面が表示されます。(P.60)

「NaviCon」のルート探索について

- 現在地がルートの出発点に設定されます。
- 探索条件(P.68)「おまかせ」で探索されます。
- ルートが設定されている場合は、現在のルートは消去されます。
- スマートフォンから受信した地点は、本機の目的地履歴(P.55)に保存されます。  
登録ポイント(P.75)には保存されません。

「NaviCon」で本機の地図の位置を変更する

1 本機での操作

現在地画面または地図モード画面を表示させる

2 スマートフォンでの操作

「NaviCon」の地図をスクロールする

「NaviCon」でスクロールさせた地点の地図が、本機の地図画面に表示されます。

「NaviCon」で本機の地図の縮尺を変更する

1 本機での操作

現在地画面または地図モード画面を表示させる

2 スマートフォンでの操作

「NaviCon」の地図の縮尺を変更する

本機の地図の縮尺が、「NaviCon」で変更した縮尺に切り換わります。

「NaviCon」での地図操作(位置・縮尺の変更)について

- 現在地画面または地図モード画面以外の地図(探索結果画面・全ルート図など)の位置・縮尺を変更することはできません。
- 二画面表示中は、左画面の位置・縮尺を変更できます。
- 縮尺は、25 m/50 m/100 m/200 m/400 m/800 m/1.6 km/3 km/7 km/13 km/26 km/50 km/100 km/200 kmのいずれかに切り換わります。
- 「NaviCon」で25 mよりも詳細な縮尺に切り換えた場合、本機の地図は25 m縮尺に切り換わります。
- 「NaviCon」で200 kmよりも広域な縮尺に切り換えた場合、本機の地図は200 km縮尺に切り換わります。

# Drive P@ssを利用する(スマートフォン連携)

## ■ DriveP@ssとは

パナソニックが提供するスマートフォン向けアプリケーションです。

スマートフォンと本機を接続して、スマートフォン専用のアプリケーション「Drive P@ss」を起動すると、本機を操作してスマートフォンに収録された音楽を再生したり、本機の画面でインターネットのニュースを見ることができます。

走行中は、安全のため Drive P@ss の操作が一部制限されます。  
安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いてご使用ください。

### スマートフォンの準備をする (初回利用時のみ)

#### 1 スマートフォンでの操作

スマートフォンに  
アプリをダウンロードし、  
インストールする

#### お知らせ

●スマートフォンによっては、Drive P@ss を利用できません。

●Drive P@ss のダウンロードやスマートフォンの適合機種などについては、下記サイトをご覧ください。

<http://panasonic.jp/navi/>

### 本機の準備をする (初回利用時のみ)

#### 2 本機での操作

設定メニュー(P.19)から  
BLUETOOTH設定を選ぶ

#### 3 BLUETOOTH設定画面から 機器登録を選ぶ



#### 4 新規機器登録を選ぶ

#### 5 (すでにBLUETOOTH対応機器が本機に BLUETOOTH接続されている場合のみ) はいを選ぶ

●BLUETOOTH対応機器と本機との  
BLUETOOTH接続が、すべて切断  
されます。

#### BLUETOOTH接続画面が表示されます。



#### お知らせ

●電話機選択画面(P.130)から「新規登録」を  
選んでもBLUETOOTH接続画面が表示  
されます。

### スマートフォンを本機に機器登録する (初回利用時のみ)

#### 6 スマートフォンでの操作

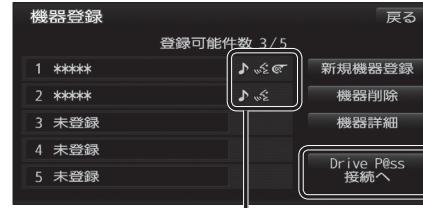
周辺のBLUETOOTH機器(本機)  
を探す

●周辺のBluetooth®対応機器が検索され、  
登録機器リストが表示されます。

#### 7 登録する機器(本機)を選ぶ

#### 8 Bluetooth®対応機器を本機に 接続する

#### 機器登録画面が表示されます。



#### 各携帯電話が利用できるサービスを表示

Bluetooth® Audio

ハンズフリー

<sup>※1</sup>「ここいこ♪」、「NaviCon」、「Drive P@ss」、「CarAV remote」

※1 表示されない場合も、手動でDrive P@ss 接続すると表示される場合があります。(P.130)

#### お知らせ

●携帯電話によっては、利用できないサー  
ビスが表示される場合があります。

### スマートフォンと本機を Drive P@ss接続する

P.148  
に続く

#### 9 スマートフォンでの操作 Drive P@ssを起動する

#### 10 本機での操作 機器登録画面(左記)から Drive P@ss接続へを選ぶ

#### 11 リストから Drive P@ss接続したい スマートフォンを選ぶ

本機とスマートフォンがDrive P@ss接続  
されます。

●Drive P@ss接続中は、スマートフォン  
を操作しないでください。

#### お知らせ

●BLUETOOTH設定画面(P.146)から  
「Drive P@ss接続」を選ぶか、  
「ここいこ♪」、「NaviCon」手順画面  
(P.143)から「Drive P@ss接続へ」  
を選んでもDrive P@ss接続できます。

# Drive P@ssを利用する(スマートフォン連携)

## スマートフォンと本機をケーブルで接続する

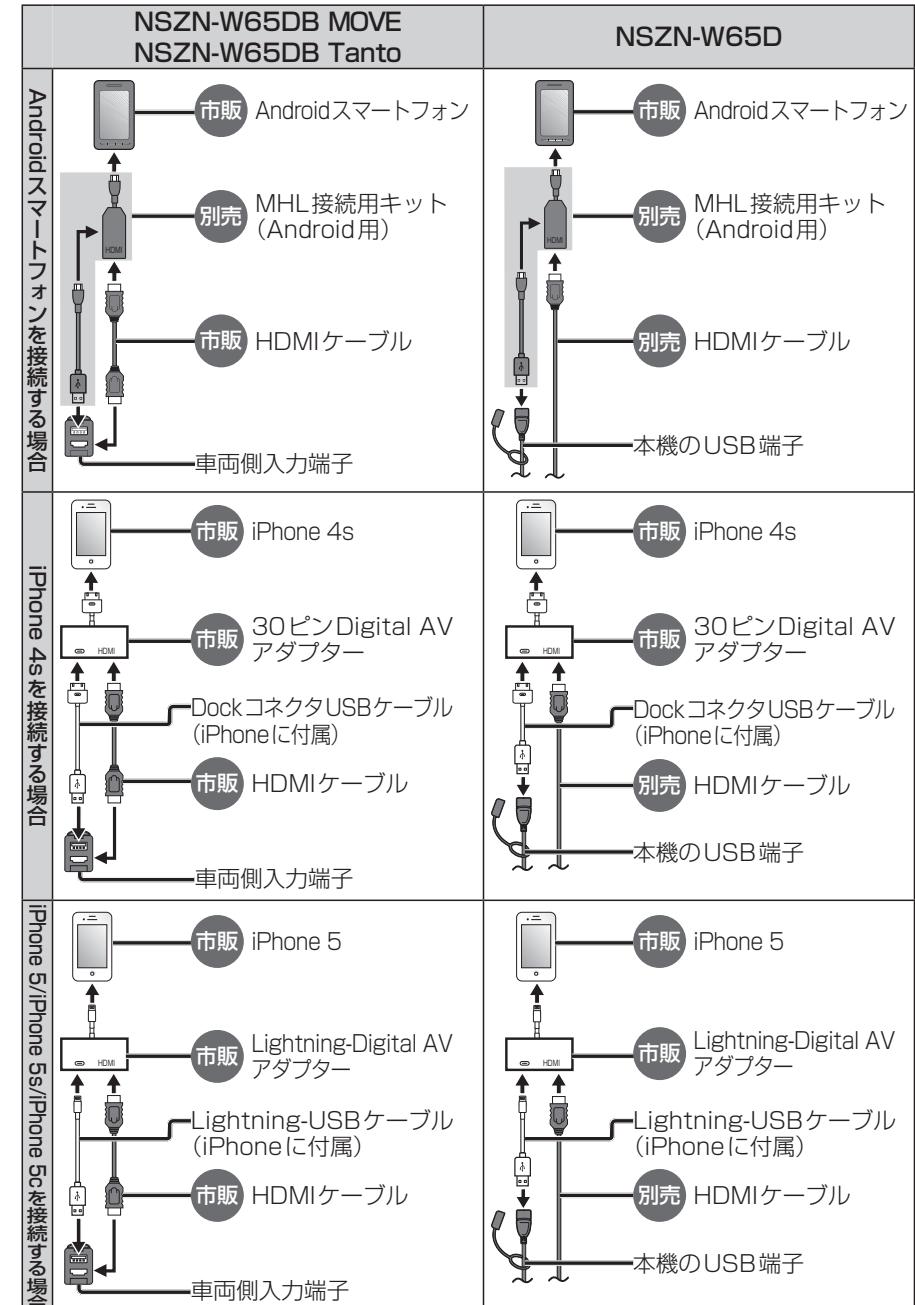
P.150  
に続く

### お願い

- スマートフォンは、電源を入れたうえで本機と接続してください。
- スマートフォンのヘッドホンなどは、接続しないでください。  
正しく動作しない場合があります。
- Drive P@ss利用中に、スマートフォンの取り付け・取り外しをしないでください。  
雑音が発生し、スピーカーを破損する原因となる場合があります。
- コネクターは確実に差し込んでください。
- スマートフォンの取り付け・取り外しをするときにケーブルを引っ張らないでください。
- スマートフォンおよびケーブルは、運転や乗り降りを妨げたり、エアバッグの動作を妨げないように固定してください。
- スマートフォンを車内の温度が高くなる場所に放置しないでください。
- ACCをOFFにしたあとは、必ずスマートフォンを取り外してください。
- スマートフォンが正しく動作しないときは、本機からスマートフォンを取り外して電源を入れなおし、再度接続してください。
- スマートフォンに楽曲を追加する操作を行う場合は、スマートフォンを本機から取り外してください。
- スマートフォンの説明書もよくお読みください。

### お知らせ

- 本機と接続中、スマートフォンは充電されます。
- スマートフォンの動作状態によっては、充電に時間がかかる、または充電されない場合があります。
- スマートフォンの動作やバージョンアップされるスマートフォン、ソフトへの対応は、保証いたしかねます。
- 本機と接続してスマートフォンを使用中に、スマートフォンのデータが消失した場合は、その補償はいたしかねます。
- iPhoneは、著作権のないマテリアル、または法的に複製・再生を許諾されたマテリアルを個人が私的に複製・再生するために使用許諾されるものです。著作権の侵害は法律上禁止されています。
- スマートフォンとは右記以外の方では接続できません。
- Androidスマートフォンを接続する場合、接続するスマートフォンに適合したMHL変換アダプターやUSBケーブルをご使用ください。
- iPhone 4sを接続する場合、iPodミュージックも再生できます。
- iPhone 5/iPhone 5s/iPhone 5cを接続する場合、Drive P@ssを利用しながらiPodミュージックを再生することはできません。  
Drive P@ss利用中は、Drive P@ss用のアプリ「Music Player for Drive P@ss」を使ってiPhone内の音楽を再生するか、配線を変えてiPodミュージックを再生してください。  
(P.117)



# Drive P@ssを利用する(スマートフォン連携)

## Drive P@ssを利用する

### 1 スマートフォンでの操作 Drive P@ssを起動する

### 2 本機での操作

ツートップメニュー(P.18)から  
Drive P@ssを選ぶ

- Drive P@ssに切り換わります。  
・画面が切り換わるまで、しばらく時間がかかる場合があります。
- ・スマートフォンがロック状態のときは、切り換わりません。ロックを解除して、再度Drive P@ssを選んでください。

### 3 アプリ選択画面から、 起動したいアプリを選ぶ



- 最後に起動したアプリの画面が表示された場合は、Drive P@ssを選んでください。

- 選んだアプリに切り換わります。
- アプリの操作については、各アプリの操作説明をご覧ください。



例: Music Player

### お願い

- Drive P@ss利用時は、スマートフォンを操作しないでください。正しく表示されなくなることがあります。

## Drive P@ssのアプリの音声を出力 したままナビゲーションに切り換える

アプリの画面を表示中に①を押す

- アプリの画面に戻るには、②を押すかツートップメニュー(P.18)からDrive P@ssを選んでください。
- ナビゲーションの音声・映像のみを出力したいときは、Drive P@ssをOFFにしてください。(下記)

## Drive P@ssをOFFにするには

オーディオをOFFにすると、Drive P@ssのアプリの音声・映像が消去されます。

### ■ 切換タッチキーで

Drive P@ssまたはアプリの画面で③を押して切換タッチキーを表示させ、OFFを選ぶ

### ■ ツートップメニューから AUDIO OFFを選ぶ

## Drive P@ssをONにするには オーディオをONにする(P.85)

### お知らせ

- ステアリングスイッチ(P.12)や、本体ボタンによる操作は、利用できない場合があります。
- アスペクト(P.121)は「フル」に固定されます。
- 地図画面上のオーディオ情報表示(P.34)に、起動中のアプリの名称が表示されます。
- 本機で操作できるのは、表示されているアプリだけです。  
(例: Music Playerで音楽を再生したまま他のアプリを起動させると、音楽は聞けますが曲の頭出しはできません。)
- BLUETOOTH Audio機器が本機に接続された状態で「Drive P@ss」に切り換えると、約10秒間音声が出力されない場合がありますが、故障ではありません。

# スマートフォンをリモコンとして使う(スマートフォン連携)

## ご利用の流れ

### 本機での操作

### スマートフォンでの操作

本機とスマートフォンを操作して機器登録する。(P.128~129)\*

## スマートフォンでの操作

アプリ「CarAV remote」をスマートフォンにインストールする。\*

アプリ「CarAV remote」を起動する。

## 本機での操作

設定メニュー(P.19)からBLUETOOTH設定→DriveP@ss接続を選ぶ。

Drive P@ss ここに CarAV remote を選ぶ。

リストから、「CarAV remote」を起動したスマートフォンを選ぶ。

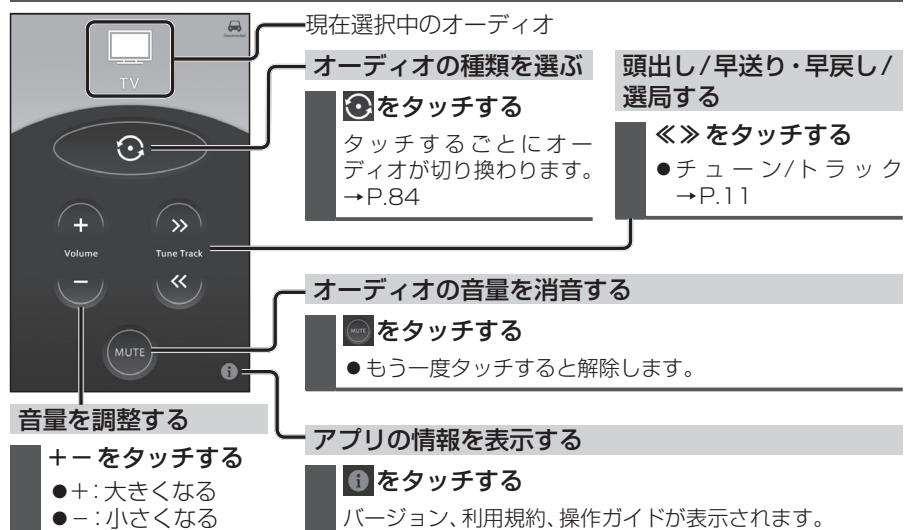
## 「CarAV remote」を利用する(下記)

\* 初回利用時のみ

### お知らせ

- アプリケーションのバージョンアップなどにより、操作方法が変更になる場合があります。
- iPodまたはiPhoneと本機をケーブルで接続すると、ケーブルでの接続が優先されるため、iPhoneでCarAV remoteを利用することはできません。iPhoneでCarAV remoteを利用する場合は、iPodまたはiPhoneを本機にケーブルで接続しないでください。

## CarAV remoteを利用する



# その他

## その他の機能

P.154

エコ機能を使う.....	154
エコ機能とは .....	154
急加減速・アイドリング・高速度走行の 診断結果を見る(ドライブ診断).....	154
燃費を計算する.....	155
燃費を確認する.....	155
ドライブ診断の評価を用いて キャラクターを育成する(エコde育成)..	156
エコ機能の各種設定をする(エコ設定)..	157

## 別売品

P.158

バックモニター使用時のお願い .....	158
バックモニター(3モードカメラ除く) の映像を見る .....	159
後方の映像を映す.....	159
バックモニターの見かた.....	160
画面と実際の路面との誤差 .....	161
ガイド線・目安線を消去/再表示するには..	161
ガイド線を調整する.....	162

バックモニター(3モードカメラ) の映像を見る .....	163
----------------------------------	-----

後方の映像を映す.....	163
バックモニターの表示を切り換える....	164
バックモニターのガイド線を切り換える..	164
バックモニターの見かた.....	165

ETCシステムと組み合わせて使う.....	166
ETCシステムの概要.....	166
ETCシステムの状態を見る .....	166
ETC料金履歴を見る.....	167
ETC登録情報を見る.....	167
ETCの設定をする.....	168

2台目のモニターと組み合わせる .....	169
ビデオカメラと組み合わせる .....	170
ダウンロードキーの出力 .....	170

## 設定

P.171

利用に応じた設定に変える(各種設定) ..	171
各種設定画面を表示する .....	171
各種設定をお買い上げ時の状態に戻す..	174

## 困ったとき

P.175

よくあるお問い合わせ .....	175
故障かな!? .....	176
●電源・共通 .....	176
●ナビゲーション .....	177
●オーディオ[デジタルTV].....	178
●オーディオ[AM]/[FM] .....	179
●オーディオ[DVD].....	179
●オーディオ [MP3/WMA(CD-R/CD-RW)]/ [SD音楽再生]/[USB-Audio] .....	180
●オーディオ [MEMORY MUSIC for SD].....	181
●オーディオ[SD動画再生] .....	181
●オーディオ[iPod] .....	182
●BLUETOOTH .....	182
こんなメッセージが出たときは .....	187
結露について .....	189

## 必要なとき

P.190

文字入力のしかた.....	190
お手入れ .....	191
ディスクの取り扱い.....	191
再生できるディスクについて .....	192
データ作成時の留意点 .....	193
Gracenote音楽認識サービスについて..	196
BLUETOOTHについて .....	197
DVD言語コード一覧表 .....	198
ナビゲーションシステムとは .....	199
VICSについて .....	202
地図データベースについて .....	204
さくいん .....	206
商標などについて .....	209
仕様 .....	210
アフターサービス .....	212

# エコ機能を使う

## エコ機能とは

以下の機能で、環境に優しい「エコドライブ」をサポートします。

### ■ ドライブ診断

急加減速・アイドリング・高速度走行から、環境に負荷をかける走りかたをしていないか診断します。

### ■ 燃費計算

給油量と走行距離をもとに、燃費を計算します。

### ■ エコde育成

ドライブ診断の評価を用いて、キャラクターを育成することができます。

### ■ エコ設定

各種エコ機能の設定ができます。

#### お知らせ

- GPS信号で現在時刻の情報を受信できなかった場合、ドライブ診断と燃費計算の履歴には、日付は表示されません。
- ドライブ診断や燃費計算の結果は目安であり、その内容を当社は保証するものではありません。

## 急加減速・アイドリング・高速度走行の診断結果を見る(ドライブ診断)

### 1 情報メニュー(P.18)から

#### エコを選ぶ

- 地図画面でエコタッチキーを選んでも、エコメニューが表示されます。

### 2 エコメニューから ドライブ診断を選ぶ



- ドライブ診断画面が表示されます。

### 5日分の履歴と総合ランクを表示

#### ● A(最高)～E(最低)の5段階評価

#### ● 履歴を消去する：

本日の診断内容、過去の履歴、総合ランクを全て消去



#### ● 診断をやり直す：

本日の診断内容のみを消去し、診断をやりなおします。

### 本日の診断

エコマーク(leaf)が多いほど高評価です。  
(「leaf」が最高)

- 急 加 減 速：急加速/急減速を行うと、エコマークが減少
- アイドリング：長時間のアイドリングで、エコマークが減少
- 高速度走行：高速度での走行が多いと、エコマークが減少

#### お知らせ

- ドライブ診断画面を表示中は、診断結果は更新されません。
- ACC ON状態(エンジンOFF)でもアイドリング状態と診断されます。
- eco(P.68)で探索したルートを走行しても、道路条件や運転のしかたで、ドライブ診断の結果が悪くなる場合があります。

## 燃費を計算する

正確に燃費を計算するために、給油時に必ず給油量を入力してください。

### 1 エコメニュー(P.154)から 燃費計算を選ぶ



### 2 給油量入力を選ぶ



### 3 給油量を入力する



- 修正：1文字削除
- 入力が完了したあと、数値の修正はできません。

### 4 満タン給油の場合

#### ● はいを選ぶ

- 前回満タンにしたときから今回までの燃費が算出されます。

### 一部給油の(満タンではない)場合

#### ● いいえを選ぶ

- 給油した量が本機に記憶されます。
- 前回給油時も一部給油だったときは、前回給油した量との合計(積算量)が記憶されます。
- 次回満タン給油したときに、部分給油の積算量と合算して算出されます。

#### お知らせ

- 初めて計算するときは、正確な燃費が計算されない場合があります。

## 燃費を確認する

- 履歴を消去する：全ての燃費履歴を消去

### 5回分の燃費計算の結果(km/L)を表示

燃費計算	履歴を消去する	戻る
7/20	17.5 km/L	
7/15	20.5 km/L	
7/10	22.4 km/L	
7/05	17.5 km/L	
6/25	37.0 km/L	
0 5 10 15 20 25 30 35 40 km/L	給油量入力 過去最高 最新	

### 燃費の算出のしかた

給油のたび、下記のように計算されます。

計算回数

1回目

①満タン給油  
①で給油した分の燃費が計算されます。

2回目

②部分給油  
給油した量が本機に記憶されます。

3回目

③部分給油  
②・③で給油した量の合計が本機に記憶されます。

4回目

④満タン給油  
②～④で給油した分の燃費が計算されます。

5回目

⑤部分給油  
給油した量が本機に記憶されます。

6回目

⑥満タン給油  
⑤～⑥で給油した分の燃費が計算されます。

7回目

⑦満タン給油  
⑦で給油した分の燃費が計算されます。

その他の機能

エコ機能を使う

# エコ機能を使う

## ドライブ診断の評価を用いてキャラクターを育成する(エコde育成)

ドライブ診断の評価が高いほど、キャラクターが育ちます。  
育成ゲーム感覚で、楽しみながらエコドライブを心がけることができます。

### エコde育成を開始する

#### 1 エコメニュー(P.154)から エコde育成を選ぶ

- エコde育成画面が表示されます。

#### 2 育成したいキャラクターと 成長速度のレベルを選ぶ



- キャラクターは3種類です。
- レベルが上がるほど、成長速度が遅くなります。

#### 3 開始を選ぶ

- 育成を開始します。
- 育成を開始すると、手動で育成を終了(右記)させるまでエコde育成機能は動作し続けます。

### キャラクター画面



### 育成中のキャラクターを見る

#### 準備

- エコde育成を開始してください。

#### エコメニュー(P.154)から エコde育成を選ぶ

- 育成中のキャラクター画面に切り換わります。

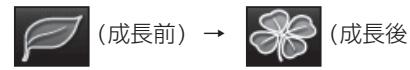
### キャラクターの成長通知を見る

キャラクターの成長に応じて、エコメニューの「エコde育成」や、地図上の「エコ」の表示が変化してお知らせします。

#### ●エコde育成タッチキー



#### ●地図上のエコタッチキー



### キャラクターやレベルを変更して 育成をやり直す

#### 1 キャラクター画面(左記)から キャラクター変更を選ぶ

#### 2 育成したいキャラクターと 成長速度のレベルを選ぶ

#### 3 開始を選ぶ

#### 4 はいを選ぶ

- 変更された条件で、育成を最初からやり直します。
- 変更しない場合は「いいえ」を選んでください。

### エコde育成を終了する

#### 1 キャラクター画面(左記)から キャラクター変更を選ぶ

#### 2 初期状態を選ぶ

#### 3 はいを選ぶ

- エコde育成を終了します。
- 終了しない場合は「いいえ」を選んでください。

## エコ機能の各種設定をする(エコ設定)

#### 1 エコメニュー(P.154)から エコ設定を選ぶ

#### 2 各項目を設定する

#### 3 完了を選ぶ

太字: お買い上げ時の設定

設定する項目	設定
エコ運転アドバイス (P.72)	「する」: 起動時にエコドライブをすすめる音声案内が出力される。 「しない」: エコ運転アドバイスは出力されない。  「再アドバイス」*: 前回の音声案内が出力される。
アイドリング評価の反映 (P.154)	「する」: アイドリングの評価をドライブ診断に反映させる。 「しない」: アイドリングの評価をドライブ診断に反映させない。
地図上へのエコボタン表示 (P.34)	「する」: 地図上にエコタッチキーを表示させる。 「しない」: 地図上にエコタッチキーを表示させない。
運転状況表示 (P.34)	「する」: エコタッチキーに運転状況を表示させる。 「しない」: エコタッチキーに運転状況を表示させない。

\*1 エコ運転アドバイス「する」に設定時のみ

# バックモニター使用時のお願い

別売の**フジハツ** バックモニターを接続した場合、シフトレバーを「R」（リバース）にすると、本機のモニター画面に自動で後方のカメラ映像およびガイド線・目安線（車両の車幅や距離感覚を補う補助線）を映すことができます。

- カメラ映像を過信しないでください。バックモニターは、障害物などの確認のための**補助手段**として使用してください。
- カメラで映し出す範囲は限られていますので、モニター画面だけを見ながら後退することは絶対にしないでください。必ずルームミラー、ドアミラーを併用し、後方および周辺の安全を充分確認してください。
- 雨滴などがカメラに付着すると映りが悪くなるおそれがあります。
- 以下のような状況では使用しないでください。
  - ・凍結したり、すべりやすい路面、または雪道
  - ・バックドアが完全に閉まっていないとき
  - ・タイヤチェーン、応急タイヤを使用しているとき
  - ・坂道など平坦でない道
- ディスプレイが冷えているときに、映像が尾を引いたり、通常より暗くなり確認しにくくなる場合があります。必ず周囲の安全を直接目で確認しながら運転してください。
- 自車の状況（乗車人数・積載量）により、画面のガイド線・目安線の示す位置は変化します。必ず、後方および周囲の安全を直接確認しながら運転してください。
- カメラ部を強くたたいたり、物をぶつけるなど、強い衝撃を与えないでください。カメラの位置、取り付け角度がずれてバックモニターが正常に作動しなくなるおそれがあります。
- カメラ部をぶつけたときは、カメラの故障などによりバックモニターが正常に作動しなくなるおそれがあります。早めに販売店で点検を受けてください。
- カメラ本体は、レンズの結露防止のため防滴密閉構造となっています。カメラ本体のネジを緩めたり、分解することは絶対にやめてください。防滴性能の劣化をまねき故障などの原因になります。
- カメラ本体をケーブルでぶらさげたり、ケーブルを引張ったりなどは、絶対に行わないでください。防滴性が低下したり、ケーブルの断線など、故障の原因になります。
- 寒いときにお湯をかけるなど、カメラに急激な温度変化を与えないでください。故障の原因になることがあります。
- 高圧洗車機を使用する場合、カメラまたはカメラの周囲に直接ノズルを向けることは避けてください。カメラが脱落するおそれがあります。

## お知らせ

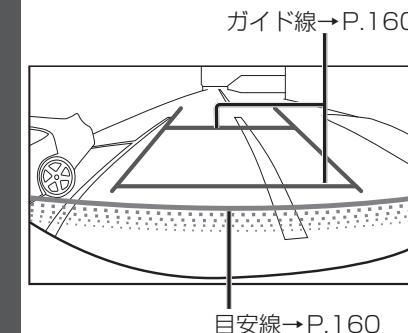
- 太陽光を直接長時間撮像しないでください。焼き付け現象が残ることがあります。
- 50Hz電源地域の蛍光灯下では、画面のちらつき（フリッカー現象）が起こりますが故障ではありません。
- レンズ前面のカバーが汚れていると鮮明な画像が得られません。水滴、雪、泥などが付着したときは水を含ませた柔らかい布などで拭き取ってください。ゴミなどが付いた状態で、乾いた布などで強くこするとレンズカバーにキズが付くことがあります。
- 湿度の高いとき（雨の日など）は、カメラが曇り、映像が見づらくなることがあります。
- 本機の映像は鏡像となっています。鏡像とは映し出される画像が車両のバックミラー やサイドミラーで見るのと同じ左右反転させた画像です。これに対し直接目で見るのと同じ画像を正像と呼びます。
- 夜間または暗所ではカメラの映像が見えないまたは見にくいことがあります。
- カメラの映像は、車体の一部が映し出されるように調整してください。
- カメラの映像は、広角レンズを使用しているため、実際の距離と感覚が異なります。

# バックモニター（3モードカメラ除く）の映像を見る

## 後方の映像を映す

車のシフトレバーを「R（リバース）」に入れる

- バックモニターの映像が表示されます。



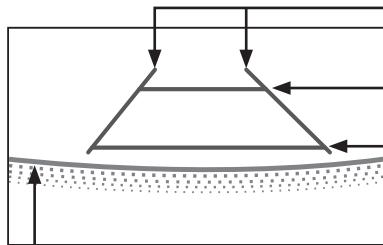
## お知らせ

- 車のシフトレバーを「R」に入れないと、カメラの映像は表示されません。
- 車や路面の状況により、映る範囲は異なることがあります。
- カメラに映る範囲には限度があり、バンパーの両端付近やバンパーの下にあるものは映りません。
- 後方の映像は実際の色合いと異なる場合があります。
- 画面の明るさ・コントラストを調整することができます。（P.17）
- 次のようなときは、画面が見づらくなることがありますが、異常ではありません。
  - ・暗いところ（夜間など）
  - ・レンズ付近の温度が高い、または低いとき
  - ・カメラに水滴がついたときや、湿度が高いとき（雨天時など）
  - ・カメラ付近に異物（泥など）がついたとき
  - ・太陽やヘッドライトの光が直接カメラのレンズに当たったとき

# バックモニター(3モードカメラ除く)の映像を見る

## バックモニターの見かた

### ガイド線・目安線



#### 車幅延長線(ガイド線)

車幅の延長線で、車をまっすぐ後退させたときの進路の目安を示します。

#### 距離目安線(ガイド線)

車の後方(バンパー後端から)の距離を示します。

- ハンドル操作と連動しません。
- それぞれの中心位置で、手前から約0.5 m先(1本目)→約2 m先(2本目)を示します。

**目安線**  
車の後方(バンパー付近)の位置を示します。

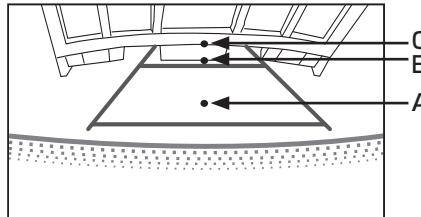
### お知らせ

- 車両によりガイド線が左右にずれて表示されることがあります、故障ではありません。

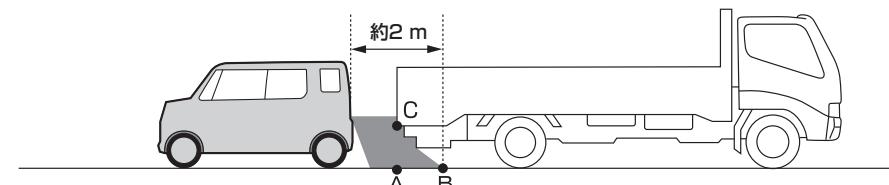
### 距離目安線の精度について

距離目安線は路面に対して表示されているため、立体物との距離を判断することはできません。

#### ■画面



#### ■実際のABCの位置



画面では、距離目安線により約2 m先(Bの位置)にトラックが駐車してあるように見えますが、実際にはAの位置まで後退すると、ぶつかります。

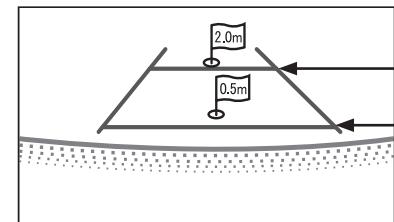
画面ではA、B、Cの順に近く見えますが、実際の距離はAとCは同じ距離で、BはA、Cより遠い距離にあります。

## 画面と実際の路面との誤差

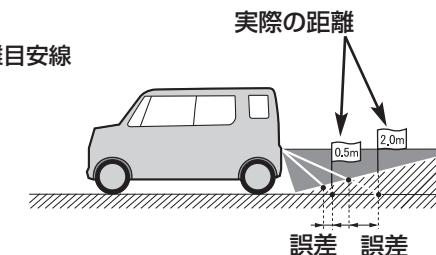
以下の状態のときは、画面のガイドと実際の路面上の距離・進路に誤差が生じます。  
(図は標準的なカメラ取付位置の場合の例です)

### 急な上り坂が後方にあるときは

#### ■画面



#### ■車の状況



#### 実際の距離

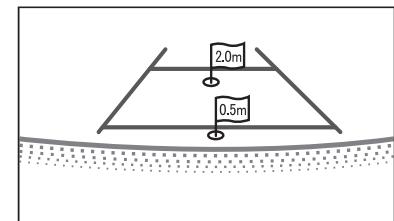
#### 誤差 誤差

距離目安線は、平らな路面に対しての距離の目安を示しています。

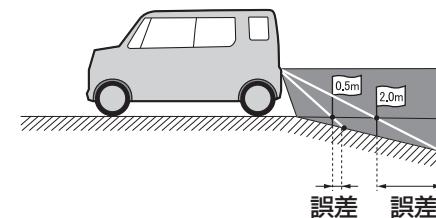
そのため、上り坂が後方にあるときには、実際の距離より手前に距離目安線が表示されます。例えば、上り坂に障害物があった場合には、実際より遠くにあるように見えます。同様にガイド線と実際の路面上の進路にも誤差が生じます。

### 急な下り坂が後方にあるときは

#### ■画面



#### ■車の状況



#### 誤差 誤差

下り坂が後方にあるときには、実際の距離よりうしろに距離目安線が表示されます。

下り坂に障害物があった場合には、実際より近くにあるように見えます。

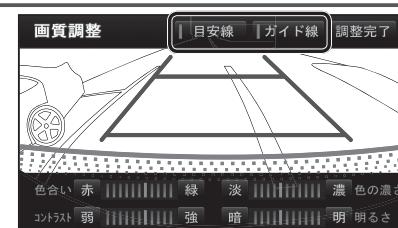
同様にガイド線と実際の路面上の進路にも誤差が生じます。

## ガイド線・目安線を消去/再表示するには

1 カメラ設定画面(P.162)を表示させ、  
画質調整画面が表示されるまで を2秒以上押す

2 目安線 / ガイド線を選択

- 選ぶごとに、消去/再表示が切り替わります。

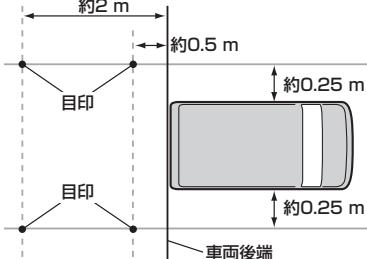


# バックモニター(3モードカメラ除く)の映像を見る

## ガイド線を調整する

- ガイド線を調整する際には、車を安全な場所に停止して行ってください。
- 車を降りて目印を付ける際には、必ず車のエンジンを停止してください。

### 1 車両に対して下図の位置に目印を付ける



### 2 設定メニュー(P.19)から各種設定を選ぶ

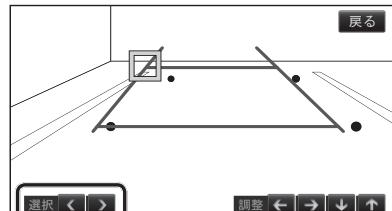
### 3 その他を選ぶ

### 4 カメラ設定を選ぶ

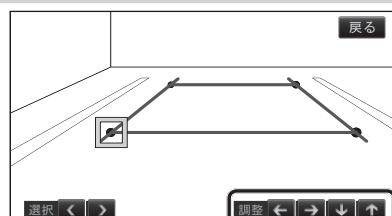
### 5 調整するを選ぶ

### 6 カメラ設定画面で、目印に合わせてガイド線を調整する

- 1** < >で  
調整したい点を選択する  
●□が移動します。



- 2** ← → ↓ ↑で位置を調整する  
●手順1～2を繰り返して、4点を調整してください。



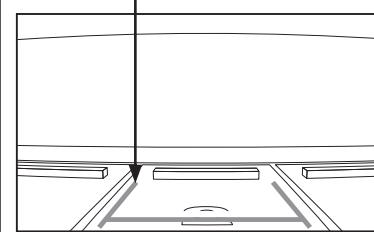
# バックモニター(3モードカメラ)の映像を見る

## 後方の映像を映す

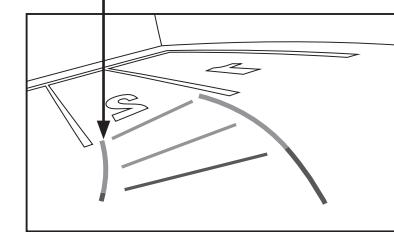
- 車のシフトレバーを「R(リバース)」に入れる

- 3モードカメラの映像が表示されます。

ガイド線(固定)→P.165



ガイド線(予測)→P.165



■表示・ガイド線(固定/予測) 切り換えた→P.164

表示	ガイド線(固定)	ガイド線(予測)
ノーマル		
ワイド		
トップ		

## お知らせ

- 車のシフトレバーを「R」に入れないと、カメラの映像は表示されません。
- 車や路面の状況により、映る範囲は異なることがあります。
- カメラに映る範囲には限度があり、バンパーの両端付近やバンパーの下にあるものは映りません。
- 後方の映像は実際の色合いと異なる場合があります。
- 画面の明るさ・コントラストを調整することができます。(P.17)
- 次のようなときは、画面が見づらくなることがありますが、異常ではありません。
  - ・暗いところ(夜間など)
  - ・レンズ付近の温度が高い、または低いとき
  - ・カメラに水滴がついたときや、湿度が高いとき(雨天時など)
  - ・カメラ付近に異物(泥など)がついたとき
  - ・太陽やヘッドライトの光が直接カメラのレンズに当たったとき

# バックモニター（3モードカメラ）の映像を見る

## バックモニターの表示を切り換える

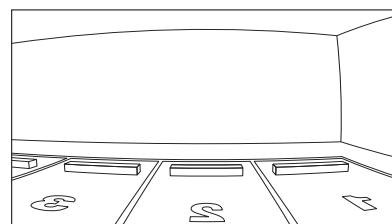
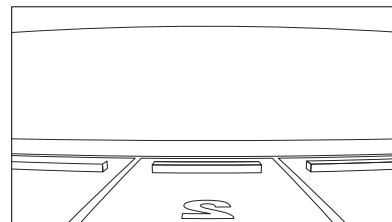
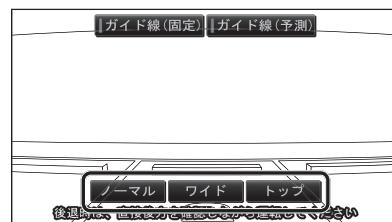
- 1 バックモニターの画面を表示させ、画面をタッチする

- 2 ノーマル／ワイド／トップを選ぶ

●選んだ表示に切り替えます。

### ●ノーマル

バックモニターの映像を補正し、目視したときの見た目に近づけた映像



### ●ワイド

バックモニターで撮影した画像を、補正せずそのまま表示したワイドな映像

### ●トップ

自車とその周辺を上（仮想カメラ）から見下ろしたように補正した映像

## お知らせ

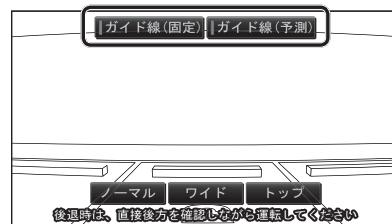
- ノーマルまたはトップにすると、画質が粗くなる場合があります。
- トップの場合は、画面と実際の路面との誤差が大きくなります。

## バックモニターのガイド線を切り換える

- 1 バックモニターの画面を表示させ、画面をタッチする

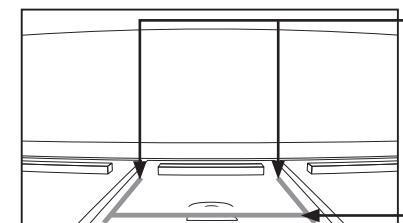
- 2 ガイド線（固定）／ガイド線（予測）を選ぶ

●選んだガイド線の表示／非表示が切り替えられます。



## バックモニターの見かた

### ガイド線（固定）



例：ノーマルの場合

#### 車幅延長線（ガイド線）

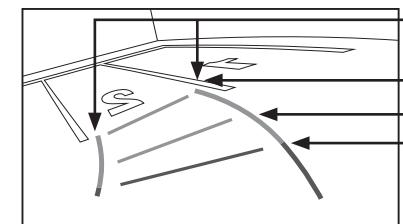
車両の後ろにまっすぐ伸びるガイド線を表示します。

#### 距離目安線（ガイド線）

車の後方（バンパー後端から）の距離を示します。

●約0.5 m先を示します。

### ガイド線（予測）



例：ノーマルの場合

#### 車幅延長線（ガイド線）

ハンドルを切る角度などから、進行方向を予測してガイド線を表示します。

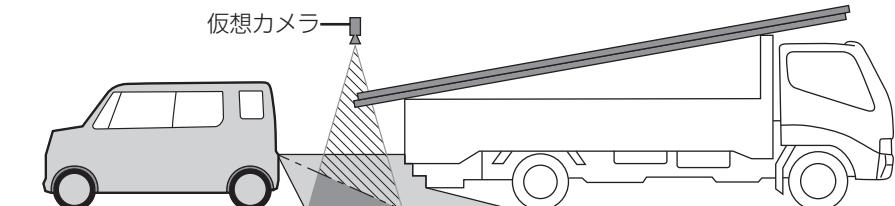
#### 距離目安線（ガイド線）

車の後方（バンパー後端から）の距離を示します。

●手前から約0.5 m先（1本目）→約1 m先（2本目）→約2 m先（3本目）を示します。

### トップ時の映像について

#### ■ 表示される映像範囲



■ カメラが撮影している実際の映像範囲

■ トップ時の仮想の映像範囲

■ トップ時には表示されない映像範囲

トップ時は、カメラが撮影した映像（■部）を、上（仮想カメラ）から見下ろしたように補正して表示します。（■部）

斜めから撮影した映像を上から見ているかのように補正した映像のため、実際に上から撮影した映像とは異なります。

■部に障害物がある場合も、トップ時の映像には映し出されません。

# ETCシステムと組み合わせて使う

## ETCシステムの概要

ETC(Electronic Toll Collection)システムは、有料道路の通過をスムーズに行うために、自動で料金を精算するシステムです。本機能は別売のナビ対応の **ダイハツ** ETCユニットを接続した場合に表示・操作できます。詳しくはETCユニットの取扱書をご覧ください。

- ETCユニット ..... ETCカードに格納されている料金精算に必要なデータを路側無線装置と通信するための機器です。
- ETCカード ..... ICチップを搭載した、ETCユニット用カードのことです。ETCカードでは、このICチップに料金精算に必要なデータが保持されています。
- 車線表示板 ..... 料金所のETC車線に必要に応じて設定されています。料金所の車線運行状況(ETC車線・混在車線・一般車線の区別)が表示されます。
- 発進制御装置(ゲート) ..... 料金精算を確実にするために、料金所のETC車線に必要に応じて設置されています。通過車両の発進を制御するもので、踏み切りの遮断機のようなものです。通信が正常に行われると開きます。
- 路側表示器 ..... 料金所のETC車線に設置されています。進入車両に対し、適切に通行したかどうかなどのメッセージが表示されます。
- 路側無線装置 ..... 料金所のETC車線に設置されています。料金精算のため、ETCユニットとの通信を行うためのアンテナです。

## ETCシステムの状態を見る

情報メニュー(P.18)から  
**ETC**を選ぶ



### ETCカードメッセージ

- 現在のETCシステムの状態を表示。
- 「ETCカード未挿入」  
ETCカードが挿入されていません。
  - 「認証中」  
ETCカードを読み込んでいます。
  - 「ETCカード異常」  
ETCカードを読み込むことができません。
  - 「ETCカード認証完了」  
ETCカードが挿入された状態です。
  - 「システム異常」  
ETCシステムに何らかの異常が発生しています。  
(ETCアンテナ外れ検知時も含む)
  - 「未セットアップ」  
ETCがセットアップされていない状態。
  - 「セットアップ完了」  
ETCがセットアップ完了している状態。

## ETC料金履歴を見る

ETCメニュー(P.166)から  
**履歴情報表示**を選ぶ

● ETC履歴情報画面が表示されます。(履歴100件まで)

ETC履歴情報		戻る
	利用日	料金
▲	2013年 9月22日	6550円
▼	2013年 9月20日	11200円
▲	2013年 9月 7日	250円
▼	2013年 5月18日	900円
▲	2013年 5月 7日	1450円

- **最新**: 日付の新しい順に5件表示
- **詳細**: 料金履歴の詳細を表示
- **△▽**: ページの切換
- 100件を超えると古い順に消去されます。
- 件数が多いと、表示に時間がかかります。

### お願い

- 料金所付近では、料金履歴を確認しないでください。**履歴情報表示**を選んでETC履歴情報画面(上記)が表示されるまでは、ETC車載器は路側アンテナと通信できません。料金所で開閉バーが開かず、事故の原因になります。

## ETC登録情報を見る

ETCメニュー(P.166)から  
**登録情報表示**を選ぶ

● お客様の車のETCユニットに登録された情報が表示されます。

ETC登録情報		戻る
車載器管理番号	*****	*****
車載器登録番号	031 15739174	
セットアップカード	2013年 3月22日	
発行年月日		
セッタップカード	2016年 6月22日	
情報有効年月日		
統一エラーコード	07	

- エラー発生時は最後に発生した統一エラーコードも表示されます。統一エラーコードの詳細については、ETCユニットの取扱書をご覧ください。

# ETCシステムと組み合わせて使う

## ETCの設定をする

- 1 ETCメニュー(P.166)から**設定**を選ぶ
- 2 各項目を設定する
- 3 完了を選ぶ

太字: お買い上げ時の設定

設定する項目	設定
ETC割込表示	「 <b>する</b> 」: 有料道路にあるETCゲートを通ったときや、エラーが発生したときに、割り込み情報を表示する。 「 <b>しない</b> 」: 割り込み情報を表示しない。
ETC音声案内	「 <b>する</b> 」: ETCを利用するときに、音声で案内される。 「 <b>しない</b> 」: ETCを利用するときに、音声で案内されない。
ACCオン時警告表示	「 <b>する</b> 」: 車のエンジンをかけた(またはACCに入れた)とき、カードの差し忘れ警告を画面に表示する。 「 <b>しない</b> 」: カードの差し忘れ警告を画面に表示しない。
ACCオン時警告音声案内	「 <b>する</b> 」: 車のエンジンをかけた(またはACCに入れた)とき、カードの差し忘れ警告を音声で案内する。 「 <b>しない</b> 」: カードの差し忘れ警告を音声で案内しない。
カード抜き忘れ警告	「 <b>する</b> 」: 車のエンジンを切ったとき、カードの抜き忘れ警告を音声で案内する。 「 <b>しない</b> 」: カードの抜き忘れ警告を音声で案内しない。
ルート設定時カード未挿入警告	「 <b>する</b> 」: 有料道路を通るルートが探索されたときに、カードの差し忘れ警告を画面と音声で案内する。 「 <b>しない</b> 」: カードの差し忘れ警告を画面と音声で案内しない。

## お知らせ

- ETC割込表示は、表示させている画面により割り込み情報が表示されないことがあります。また、ETCゲートを通っても表示されないことがあります。
- 本機は料金表示の最小単位は1円ですが、音声案内の最小単位は10円となります。(料金が257円の場合、250円と音声案内されますが実際に徴収される料金は257円です。)
- 接続されているETCユニットによっては、ETCカードの有効期限が以下のメッセージで案内されます。  
「ETCカードの有効期限は今月末です カードをお確かめください」  
「ETCカードの有効期限が切れています」
- この案内は、カードの有効期限を簡易的にお知らせするものです。  
ETCカードの有効期限は必ずカードを直接ご確認ください。
- 案内はETCカードの設定に関係なく、ETCカードを挿入する、または挿入した状態で車のエンジンをかける(またはACCに入れる)と行われます。

# 2台目のモニターと組み合わせる

本機の映像<sup>※1</sup>を、2台目のモニターに表示できます。

## 準備

- 2台目のモニターを、本機が接続されている入力モード(「ビデオ入力」など)に切り換えてください。

## オーディオを切り換える(P.84)

- 本機および2台目のモニターに、選んだオーディオが表示されます。
- [Ⓐ]を押すと、2台目のモニターに映像を出力したまま、本機のモニターを現在地画面に切り換えることができます。
- 2台目のモニターには、走行中でも映像が出力されます。

※1 デジタルTV、DVD

# ビデオカメラと組み合わせる

## 準備

- ビデオカメラを本機に接続してください。

### オーディオ選択タッチキー(P.18)からHDMIを選ぶ

- 接続した機器の映像と音声が出力されます。

### ♪を押すと、状態表示画面が表示されます。

例:HDMI



全画面で表示

- ♪を押しても、全画面で表示できます。

アスペクトを切り換える(P.121)

## お知らせ

- BLUETOOTH Audio機器が本機に接続された状態で「HDMI」に切り換えると、約10秒間音声が出力されない場合がありますが、故障ではありません。

# ダウンロードキーの出力

インターネットで年度更新地図データをダウンロードする際に使用します。

## 準備

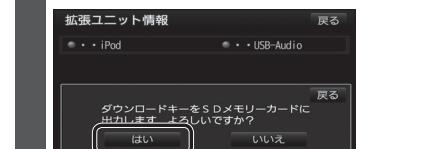
- SDメモリーカードを本機に挿入してください。(P.27)

### 1 情報メニュー(P.18)から拡張ユニットを選ぶ

### 2 ダウンロードキー出力を選ぶ



### 3 はいを選ぶ



- SDメモリーカードのルートフォルダに、ダウンロードキー「update\_info\_\* \* \* \* \*.dat」が出来、本機が再起動します。(「\*」部は、お買い上げ製品の品番によって異なります。)

## お知らせ

- 年度更新については、販売店にお問い合わせください。

# 利用に応じた設定に変える(各種設定)

## 各種設定画面を表示する

1 設定メニュー(P.19)から各種設定を選ぶ

2 設定したい項目を選び、設定する(P.171~173)

3 完了を選ぶ

[太字: お買い上げ時の設定]

設定する項目	設定
2D  (ノースアップ)時 フロントワイド	「する」: ノースアップ時、フロントワイド表示される。 「しない」: ノースアップ時、フロントワイド表示されない。
右画面の地図で表示	「する」: 右画面がノースアップ時、フロントワイドで表示される。 「しない」: 右画面がノースアップ時、フロントワイドで表示されない。
2D  (ヘディングアップ)時 フロントワイド	「する」: ヘディングアップ時、フロントワイドで表示される。 「しない」: ヘディングアップ時、フロントワイドで表示されない。
右画面の地図で表示	「する」: 右画面がヘディングアップ時、フロントワイドで表示される。 「しない」: 右画面がヘディングアップ時、フロントワイドで表示されない。
3D地図表示設定	● 変更のしかた→P.45
地図強調表示 (P.30)	「する」: 地図強調表示で表示される。 「しない」: 地図強調表示で表示されない。
立体ランドマーク表示 (P.35)	「する」: 立体ランドマークが表示される。 「しない」: 立体ランドマークは表示されない。
シーズンレジャーランドマーク表示 (P.35)	「する」: シーズンレジャーランドマークが表示される。 「しない」: シーズンレジャーランドマークは表示されない。
地図スクロール時の地名表示 (P.36)	「する」: スクロール時、カーソル付近の地名や道路名称、道路番号が表示される。 「しない」: スクロール時、地名は表示されない。
抜け道表示 (P.34)	「する」: 青色の線で抜け道が表示される。 「しない」: 青色の線で抜け道は表示されない。
自動表示切換設定	交差点拡大図自動表示 (P.32) 交差点拡大図、立体交差点拡大図、難交差点拡大図、ハイウェイ入口案内をする/しないを設定
	「する」: 交差点拡大図が自動的に表示される。 「しない」: 交差点拡大図は表示されない。
	ハイウェイ分岐図自動表示 (P.33) ハイウェイ分岐図が自動的に表示される
	「する」: ハイウェイ分岐図が自動的に表示される。 「しない」: ハイウェイ分岐図は表示されない。
レーンリスト自動表示 (P.31)	「する」: レーンリストが自動的に表示される。 「しない」: レーンリストは表示されない。
ターンリスト自動表示 (P.31)	「する」: ターンリストが自動的に表示される。 「しない」: ターンリストは表示されない。
都市高マップ自動表示 (P.30)	「する」: 都市高マップが自動的に表示される。 「しない」: 都市高マップは表示されない。
駐車場マップ自動表示 (P.31)	「する」: 駐車場マップが自動的に表示される。 「しない」: 駐車場マップは表示されない。
オートスケール (P.72)	「する」: 経由地・目的地付近でオートスケール表示される。 「しない」: オートスケール表示されない。

# 利用に応じた設定に変える(各種設定)

[太字: お買い上げ時の設定]

設定する項目	設 定				
案内表示設定	「する」: 縮尺切換メッセージ表示 「しない」: 縮尺切換メッセージは表示されない。				
	「する」: 踏切にさしかかると、マークと音声で案内される。 「しない」: 踏切警告されない。				
	「する」: 高速道路・有料道路での合流地点が、マークと音声で案内される。 「しない」: 合流警告されない。				
	「する」: 急なカーブにさしかかると、マークと音声で案内される。 「しない」: カーブ警告されない。				
	「する」: 事故多発地点にさしかかると、マークと音声で案内される。 「しない」: 事故多発地点案内されない。				
	「する」: 高速道、有料道路ではレーンが減少する地点が、一般道では専用レーンがある地点が、マークと音声で案内される。 「しない」: レーン警告されない。				
	「する」: 料金案内される。 「しない」: 料金案内されない。				
	「する」: ETC拡大図が表示される。 「しない」: ETC拡大図は表示されない。				
	「する」: 3Dで表示される。 「しない」: 2Dで表示される。				
音声設定	到着予想時刻表示(P.37) 到着予想時刻を算出するための平均車速と、VICS情報考慮のON/OFFを設定	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">[&lt; &gt;] 平均車速を設定する</span> 「一般道」: 5 km/h ~ 30 km/h ~ 60 km/h 「有料道」: 5 km/h ~ 60 km/h ~ 80 km/h 「高速道」: 5 km/h ~ 80 km/h ~ 120 km/h			
		<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">完了を選ぶ</span>			
	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">VICS情報考慮のON/OFFを切り換える</span> 「ON」: インジケーターが点灯する。 「OFF」: インジケーターが消灯する。				
	「する」: ルート前方の交通状況が音声案内される。 「しない」: VICS渋滞・規制音声案内されない。				
	「する」: ルート音声案内される。 「しない」: ルート音声案内されない。				
	「する」: ナビゲーションの音声案内が、オーディオ画面/メニュー画面を表示中も出力される。 「しない」: ナビゲーションの音声案内は、オーディオ画面/メニュー画面を表示中は出力されない。				
	「する」: 定期的に居眠り防止案内される。 「しない」: 居眠り防止案内されない。				
	「ON」: 操作時に「ピッ」という音が出力される。 「OFF」: 操作音は出力されない。				
	「する」: ルートから外れたとき、自動的に再探索する。 ●通常は「する」に設定してください。 「しない」: ルートから外れても、自動的に再探索しない。				
ルート系設定	「する」: 季節規制メッセージが表示される。 「しない」: 季節規制メッセージは表示されない。				
	「する」: 渋滞データバンクを考慮してルートが探索される。 「しない」: 渋滞データバンクはルート探索に反映されない。				
	「する」: スマートICの利用を考慮したルートを自動的に探索する。 「しない」: スマートICを通るルートを自動的に探索しない。				
	「する」: 現在地から次の経由地または目的地の方向が橙色の直線で表示される。 「しない」: 目的地方向直線は表示されない。				

[太字: お買い上げ時の設定]

設定する項目	設 定		
時計表示(P.34)	「する」: 地図画面とオーディオ画面で現在時刻が表示される。 「しない」: 現在時刻は表示されない。 ●本機はGPSアンテナで受信した時刻を表示しているため、テレビ番組の時刻表示とは異なる時刻が表示される場合があります。		
車速パルス検出レベル	「標準」: 通常は「標準」に設定する。 「低レベル」: 「標準」では車速パルスが検出できないときに設定する。(お買い上げの販売店にご相談ください。)		
ランドマーク走行中呼出ジャンル(P.47)	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">変更するを選ぶ</span>	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">変更したいランドマークを選ぶ</span>	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ワンタッチセレクトにしたいランドマークを選ぶ</span>
車両情報設定	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">変更するを選ぶ</span>	● 設定のしかた→P.22	
目的地履歴の消去(P.55)	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">消去するを選ぶ</span>	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">履歴を選んで消去する</span>	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">リストから、履歴を選ぶ</span>
	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">全ての履歴を消去する</span>	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">全消去を選択</span>	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">はいを選択</span>
ナビ補正	現在地修正(通常は必要ありません) 車速補正係数(通常は必要ありません)		<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">現在地修正を選択</span> ● 設定のしかた→P.15
	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">補正するを選ぶ</span>	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">自動補正: 車速パルスをもとに、車速補正係数が自動的に補正される。</span>	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">車速補正係数を選択</span>
	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">[&lt; &gt;] 車速補正係数を手動で設定する</span>	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">完了を選択</span>	
ナビ+オーディオ情報表示(P.34)		「する」: 地図画面にオーディオ情報が表示される。 「しない」: 地図画面にオーディオ情報は表示されない。	
ナビ+映像表示(P.124)		「する」: 現在地画面にオーディオの映像画面が表示される。 「しない」: 現在地画面にオーディオの映像画面は表示されない。	
起動パスワード		● 設定のしかた→P.24「設定する」手順3	
カメラ設定		● 設定のしかた→P.162	
案内出力スピーカー		<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">設定するを選択</span>	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">左前」「右前+左前」「右前」</span>
ナビゲーションの音声案内を出力するスピーカーを設定する		<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">完了を選択</span>	
SDメモリーカードの初期化		<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">初期化するを選択</span>	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">「はい」: SDメモリーカード内のデータを消去する。 「いいえ」: 各種設定画面に戻る。</span>
初期化により消去されたデータはもとに戻せません。 必要なデータはあらかじめパソコンにバックアップを取ってください。 (MEMORY MUSIC for SDの音楽データやSD動画再生の動画データは、パソコンにバックアップを取ることはできません。)			
システムの初期化		<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">初期化するを選択</span>	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">「はい」: 本機をお買い上げ時の状態に戻す。 ● 下記の情報が消去されます。 ・登録ポイント ・迂回メモリー ・ルート ・走行軌跡 ・全ての設定内容 「いいえ」: 各種設定画面に戻る。</span>
初期化により消去されたデータはもとに戻せません。初期化は十分確認のうえ行ってください。			

## 各種設定をお買い上げ時の状態に戻す

1 設定メニュー(P.119)から

各種設定を選ぶ

2 その他を選ぶ

3 初期状態を選ぶ

4 はいを選ぶ

- 各種設定がお買い上げ時の状態に戻ります。

### お知らせ

- ナビ補正是、システムの初期化(P.173)を行うとお買い上げ時の状態に戻ります。

下記の項目をお買い上げ時の状態に戻すには

- 3D地図表示設定
- 到着予想時刻表示
- ランドマーク 走行中呼出ジャンル
- 車両情報設定

1 お買い上げ時の状態に戻したい項目の  
変更するを選ぶ(P.171~173)

2 初期状態を選ぶ

# よくあるお問い合わせ

## 自車マークが表示されない

- 地図モード画面になっている。  
→Ⓐを押してください。(P.36)

## 自車位置が正しく表示されない/GPSマークが表示されない

- ACC OFFの状態で車を移動した。(フェリーボート、駐車場のターンテーブルなど)  
→しばらく見晴らしの良い道路を走行してください。
- GPS衛星からの信号の誤差が大きい。  
→しばらく見晴らしの良い道路を走行してください。
- GPS信号を妨げる障害物などがないか確認してください。
- 距離補正やジャイロ角度補正が完了していない。  
→「学習レベル」(距離補正の精度)、「ジャイロ角度補正」を確認してください。(P.21)

## 縮尺を切り換えたのに、元の縮尺に戻る

- 地図モード画面で縮尺を切り換えている。  
→地図モード画面で切り換えた縮尺は、現在地画面に反映されません。  
現在地画面で【詳細】/【広域】を選び、縮尺を切り換えてください。(P.43)

## 車両情報が設定できない

- ルートが設定されている(ルート案内中・ルート案内中止時)と、車両情報を設定できない。  
→ルートを消去してください。(P.53)

## 地図の年度更新の方法について知りたい

- 通常の年度更新版地図については販売店にお問い合わせください。  
また、本モデルでは年度更新版地図無償バージョンアップサービスを提供しております。(P.213)

# 故障かな!?

## 電源・共通

	内 容	ページ
<b>電源が入らない</b>		
車のエンジンがかからない。		
●エンジンをかけて(ACCをONにして)ください。	14	
<b>低温状態になっている。</b>		
●故障ではありません。内部が温まると、自動的に起動します。 (オーディオに関する一部の情報や設定はお買い上げ時の状態に戻ります。)	—	
<b>本機が動作しない(画面右上にエラー番号 13~18、1Aが表示される)</b>		
地図 SDHC メモリーカードが正しく挿入されていない。		
●地図 SDHC メモリーカードを正しく挿入して、電源を入れなおしてください。	14, 27	
<b>本機が動作しない(画面右上にエラー番号 19が表示される)</b>		
他の機器で使用した地図 SDHC メモリーカードが挿入されている。		
●地図 SDHC メモリーカードは、お買い上げ時に挿入されていた機器でのみ使用できます。地図 SDHC メモリーカードを正しく挿入して、電源を入れなおしてください。	—	
<b>モニターの上下角度が調整できない</b>		
障害物などにあたっていたり、コードを挟み込んでいないかを確認してください。	—	
<b>タッチパネルの反応が悪い/反応しない</b>		
フリック / ドラッグ / ピンチ / 2点タッチ / ダブルタップ操作をしている。		
●画面によっては、上記の操作ができません。	13	
指の動きより遅れて反応する場合があります。故障ではありません。	—	
<b>本機が温かくなる</b>		
長時間連続して使用している。		
●正常に機能している場合は、故障ではありません。	—	
<b>SDメモリーカードを挿入しても本機が認識しない</b>		
本機または専用フォーマッター以外でフォーマットしたSDメモリーカードは、本機では認識しない場合があります。		
●SDメモリーカードを本機で初期化するか、専用フォーマッターでフォーマットしてください。	26, 173	
<b>映像が暗い/白っぽい/色あいが悪い/色が薄い</b>		
画質調整が適切でない。		
●各項目を調整してください。	17	
<b>画面に赤、青または緑の点が表示される</b>		
液晶ディスプレイ特有の現象です。(故障ではありません。)	—	
<b>モニターに何も表示されない/ナビゲーションの映像が表示されない</b>		
オーディオがHDMIになっている。		
●他のオーディオに切り換えるなどして、HDMI以外の画面を表示させてください。	84	
<b>一時的に画面を消している(画面消)</b>		
●[■]/[Ⓐ]/[♪]/[▲]のいずれかを押してください。	17	
<b>音声は出るが、映像が出ない</b>		
一時的に画面を消している(画面消)		
●[■]/[Ⓐ]/[♪]/[▲]のいずれかを押してください。	17	
<b>サイドブレーキを引いていない。</b>		
●安全な場所に停車して、サイドブレーキを引いてください。	—	

## 電源・共通

	内 容	ページ
<b>左右前後のいずれかの音が出ない</b>		
バランス/フェーダーの音量バランスを確認してください。		
●音量を調整してください。	122	
<b>音 音が悪い(音がとぶ)</b>		
DVD・CDなどの場合は、ディスクの汚れをクリーニングしてください。		
●ディスクの汚れをクリーニングしてください。	191	
<b>雑音が出る</b>		
携帯電話などを本機から離してください。		
●携帯電話などを本機から離してください。	—	
<b>VICS 情報が表示されない</b>		
VICS を放送している放送局を受信しているか確認してください。		
●VICS を放送している放送局を受信しているか確認してください。	81	
<b>FMの電波が弱い。</b>		
●障害物(トンネルやビルの陰など)のない場所に移動してください。		
●電波の強い周波数の放送局を選局してください。	—	
<b>表示 地図情報の保持時間(約30分)が過ぎた。</b>		
●新しい情報を再度受信するまでお待ちください。		
<b>VICS のサービス外の地図を表示している。</b>		
●VICS のサービスを行っている圏内の地図を表示し確認してください。		

## ナビゲーション

	内 容	ページ
<b>登録ポイントが登録されない/設定が変更されない/探索したルートが消去された</b>		
操作のあと、すぐに電源を切った。		
●再度操作してください。	—	
<b>戻るを選んでも、前の画面に戻らない</b>		
画面によっては、戻るを選んでも前の画面に戻らない場合があります。		
<b>地図画面上でフリック / ドラッグ以外の操作ができない</b>		
フリック / ドラッグ操作でスクロール中は、画面上でそれ以外の操作はできません。		
●約1秒間何も操作せずに、地図モード画面になってから操作してください。		
<b>音声案内されない</b>		
「自動音声案内」が「しない」に設定されている。		
●「する」に設定してください。	172	
<b>ナビ案内音量の設定で、音量が「消音」に設定されている。</b>		
●ナビ案内音量の設定を調整してください。		
<b>ルートから外れている。</b>		
●現在地画面で自車がルート上にあるかを確認し、ルートに戻ってください。		
●再探索してください。	36, 37 74	
<b>オートリルートが「しない」に設定されている。</b>		
●「する」に設定してください。		
<b>ルートに対して逆走行している。</b>		
●目的地の方向を確認してください。		
●再探索してください。	37 74	

故障かな!?

困ったとき

## ナビゲーション

内 容		ページ
オーディオの音声は出力されるのに、ナビゲーションの音声案内が出力されない		
ナビ案内音量の設定で、音量が「消音」に設定されている。 ●ナビ案内音量の設定を調整してください。	16	
ルート案内中に料金案内されない		
ルートが有料道路上から始まっている。 ●有料道路上でオートリルートや再探索してルートが有料道路上から始まっているときは、料金案内されない場合があります。	—	
有料道路以外で有料案内する		
地図データで有料道路判定をするため、最近無料化された道路などは、実際と異なり有料案内することがあります。	—	
料金所が入口付近になくとも、有料道路の手前で音声案内します。	—	
高速道路を走行中に一般道路の案内をする / 一般道路を走行中に高速道路の案内をする		
高速道路と一般道路が平行にあるときは、誤った道路が案内される場合があります。 ●再探索メニューから、有料道から探索 / 一般道から探索を選んでください。	74	
一般道優先で探索しているのに、有料道路上にルートを作る		
現在地と目的地の場所によっては、一般道優先で探索しても有料道路上にルートを作ることがあります。(故障ではありません。) ●通りたい一般道路上に経由地または通過道路を設定してください。	58、 62、63	

## オーディオ [デジタルTV]

内 容		ページ
映像も、音声も出ない		
本機が異常に高温になっている。 ●車内の温度を下げてから、本機の電源を入れなおしてください。	—	
受信状態が悪い。 ●車のある場所や方向により、受信状態が変化します。受信状態の良い場所に移動してください。	—	
電源を入れても映像がすぐに出ない		
本機は電源を入れても、ソフトウェアが起動して映像を表示するまでに時間がかかる場合があります。(故障ではありません。)	—	
映像や音声が出ない(ときどき出なくなる)/映像が静止する(ときどき静止する)		
車のある場所や方向により受信状態が変化します。 視聴中に、受信状態により「青色」画面になることがあります、故障ではありません。	—	
車両の搭載機器(電動ドアミラー、パワーウィンドウ、エアコン、HIDランプなど)の動作によってノイズが発生し、アンテナレベルが低下することがあります。	—	
自動車/バイク/高圧線/ネオンサイン等の近くを車が通過したとき、アンテナレベルが低下することがあります。	—	
受信状態の良くないときに、受信モードが「地上波」になっている。 ●受信モードを「自動切換」または「ワンセグ」に切り換えてください。	91	

## オーディオ [デジタルTV]

内 容		ページ
映像／音声	地上デジタル放送が受信できない/受信状態が悪い	
	地上デジタル放送の放送エリア外にいる場合、受信できません。 また、受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できない場合もあります。	—
	ホームモード/おでかけモードが正しく設定されているか確認してください。 周波数再編(リパック)が実施された。 ●エリアプリセットを解除して、再スキャンを行ってください。	91、92

## オーディオ [AM]/[FM]

内 容		ページ
動作	エンジンをかけると、車のラジオアンテナが上下する	
	エンジンをかけるタイミングにより、上下する場合があります。(故障ではありません。)	—
音声	●ラジオが受信できない ●ノイズが多い	
	放送局の電波が弱い。 ●放送局を変えてください。 ラジオアンテナが十分に伸びているか確認してください。	93

## オーディオ [DVD]

内 容		ページ
動作	タッチパネルを操作しても、動作しない	
	ディスクによっては、その操作を禁止している場合があります。	—
	設定した字幕言語/音声言語/アングルが切り換わらない	
	複数の字幕/音声/アングルが記録されていないディスクでは、切り換えられません。 ●トップメニューなどで切り換えたり、特定の映像のみアングルなどを切り換えられるディスクもあります。ディスクの説明書をご覧ください。	—
	DVD初期設定で設定した字幕言語/音声言語で再生されない	
	設定した字幕/音声が記録されていないディスクでは、設定どおりの字幕/音声で再生されません。 ●トップメニューなどで切り換えられるディスクもあります。ディスクの説明書をご覧ください。	—
	メニュー画面のメッセージが希望の言語にならない	
	「ソフトメニュー」でメニュー言語の設定を確認してください。	97
	ディスクを挿入しても再生できない	
	ディスクを正しい面で挿入しなおしてください。 再生できるディスクを使用してください。	85 192
	ディスク挿入後、またはDVDに切り換えたあとに、フォーマットが識別される少しの間、音がとぎれことがあります。	—

## オーディオ [DVD]

内 容	ページ
再生中に小さい音が聞き取りにくい 「音声ダイナミックレンジ」の設定を、「MIN」に設定してください。	97
DVD再生の音量が小さい 音楽CDとDVDの録音レベルには差があります。 ●DVD再生時には、音楽CD再生時よりも音量を上げてください。	16
音質が悪い(音がとぶ) ディスクの汚れをクリーニングしてください。	191

## オーディオ [MP3/WMA(CD-R/CD-RW)]/[SD音楽再生]/[USB-Audio]

内 容	ページ
再生するまで時間がかかる 記録されているフォルダ/ファイル階層が多い。 ●MP3/WMA以外のファイルや必要ないフォルダなどは、書き込まないようにしてください。	—
順番どおりに再生されない 書き込んだ順番に再生されます。 ●再生させたい順番に、書き込んでください。 ●ファイル名の頭に「001」～「512」などと入力することで順番を設定できるライティングソフトもあります。	—
再生できない ディスクを正しい面で挿入しなおしてください。 MP3ファイルには、拡張子「mp3(MP3)」、WMAファイルには、拡張子「wma(WMA)」を必ず付けてください。 使用したライティングソフトやドライブ、またはその組み合わせによって、正しく再生されない場合があります。	85 — 194
ビットレート/サンプリング周波数が誤っている。 ●ビットレート/サンプリング周波数を確認してください。 ファイルが破損している ●本機が再生できる形式で、ファイルを作りなおしてください。	195 — 194
音質が悪い(音がとぶ) ディスクの汚れをクリーニングしてください。 音質は、使用したエンコーダーソフトやビットレートの設定などにより異なります。詳しくは、エンコーダーソフトの説明書をご覧ください。 低倍速で、再度データを書き込んでください。	191 — 194, 195 —
再生経過時間は表示されているが、音が出ない ミックスモード(第1トラックに音楽以外のデータ、第2トラック以降に音楽データが、1セッションで記録されているフォーマット)のディスクの第1トラックを再生した。 ●ミックスモードで再生しようとした場合、MP3/WMAファイルが無音で再生されることがあります。	—

## オーディオ [MP3/WMA(CD-R/CD-RW)]/[SD音楽再生]/[USB-Audio]

内 容	ページ
●ファイル名/フォルダ名が正しく表示されない ●曲情報が正しく表示されない 規格に準拠した文字種・文字数で入力してください。	195
表示されたライティングソフトやドライブ、またはその組み合わせによって文字などが正しく表示されない場合があります。	194
再生経過時間の表示が実際と一致していない 再生中、ACCをOFFにした。 ●他のファイルを選んで再生すると、正常に戻ります。	—
可変ビットレート(VBR)で記録されたファイルは、再生経過時間が正しく表示されない場合があります。	—

## オーディオ [MEMORY MUSIC for SD]

内 容	ページ
録音設定の切り換えができない 録音中である。 ●録音を停止してください。	101
動作 CDから録音した曲が再生されない 曲のファイルが破損している。 ●再生されない曲を削除し、再度CDから録音してください。	100, 105
表示 録音した音楽CDのアルバム名/曲名が表示されない 新譜などのため、Gracenoteデータベースにタイトル情報がない。 ●タイトル検索ソフトを使用してタイトル情報を取得してください。	108
音声 音質が悪い(音がとぶ) ご使用になるSDメモリーカードによっては、再生時の音飛びが発生する場合があります。いったん音楽データを消去してから、再度録音してください。 ●改善されない場合は、本機またはSDフォーマッターでSDメモリーカードを初期化し、再度録音してください。 なお、初期化するとデータは全て消去されます。必要なデータはあらかじめパソコンにバックアップを取ってください。(MEMORY MUSIC for SDの音楽データやSD動画再生の動画データは、パソコンにバックアップを取ることはできません。) ●それでも改善されない場合は、転送速度の速いSDメモリーカードに変更してください。	100, 105 26, 173 —

## オーディオ [SD動画再生]

内 容	ページ
録画した番組が正常に再生されない 本機で再生できるビデオファイルになっていない。 ●本機で再生可能なビデオファイルに対応した機器を使って録画してください。	193
動作 録画した番組表のタイトルと違う番組が再生される ●録画機器の説明書をご覧ください。	—
再生中に映像が静止する 本機では、録画中に一時停止した部分が静止画のように再生されます。 ●一時停止を解除した位置まで早送りしてください。	113

## オーディオ [iPod]

	内 容	ページ
動作	iPodが正しく動作しない iPodが正しく認識されていない。 ●接続を確認してください。 ●iPodをリセットしてから再度接続してください。	117 —
	Lightningコネクタを持つiPod/iPhoneを接続している。 ●Lightning-USBケーブルによる接続では、Drive P@ssとiPodミュージックを同時に利用することはできません。配線を変えてください。	117
表示	iPodのバージョンが古い。 ●iPodのバージョンを確認してください。	116
	iPodを本機から取り外しても、iPodが本機と接続されている表示になっている iPodをリセットしてください。	—

## BLUETOOTH

	内 容	ページ
登録	BLUETOOTH対応機器を本機に機器登録できない BLUETOOTH Audio機器がA2DP(Advanced Audio Distribution Profile)に対応していない。 ●BLUETOOTH Audio機器は、A2DPに対応したものを登録してください。	—
	携帯電話がHFP(Hands-Free Profile)に対応していない。 ●ハンズフリー用の携帯電話は、HFPに対応したものを登録してください。	—
接続	BLUETOOTH対応機器のファームウェア(ソフトウェア)が古い。 ●ファームウェアを最新にしてください。	—
	BLUETOOTH対応機器の登録機器リストで本機の機器名称を選択しても、本機を登録できない 機器アドレスが本機のものと異なる。 ●本機と同じ名称の、別の機器が登録されています。 本機のBLUETOOTH接続画面で機器アドレスを確認して、BLUETOOTH対応機器の登録機器リストから、本機と同じ機器アドレスの機器を選んで登録してください。	128
音声	本機に接続できない BLUETOOTH対応機器が本機に機器登録されていない。 ●機器登録してください。	128
	携帯電話がHFP(Hands-Free Profile)に対応していない。 ●HFPに対応していないとBLUETOOTH接続できません。 (機種によっては、HFPに対応していないくとも本機に登録される場合があります。)	—
音声	携帯電話がSPP(Serial Port Profile)に対応していない。 ●SPPに対応していないとDrive P@ss接続できません。	—
	携帯電話の受信状態を確認してください。	—
音声	BLUETOOTH対応機器から本機までの距離が離れすぎている。 ●BLUETOOTH対応機器を本機に近づけてください。	—
	自動的にペアリング情報が消去された。 ●BLUETOOTH対応機器の登録機器リストから本機を削除し、再度機器登録からやりなおしてください。	128,129

## BLUETOOTH

	内 容	ページ
接続	登録したBLUETOOTH対応機器が自動的に本機と再接続されない BLUETOOTH対応機器のBLUETOOTH機能が無効になっている。 ●BLUETOOTH機能を有効にしてください。	—
	BLUETOOTH対応機器が省電力モードに設定されている。 ●一定時間経過後に自動的にBLUETOOTH接続が解除される場合があります。 BLUETOOTH対応機器の設定を変更してください。	—
音声	BLUETOOTH対応機器を操作して、BLUETOOTHによる本機との接続を解除した。 ●BLUETOOTH対応機器を操作して、再度本機とBLUETOOTH接続してください。 ●それでもBLUETOOTH接続できない場合は、BLUETOOTH対応機器の登録機器リストから本機を削除し、再度機器登録からやりなおしてください。	128,129
	BLUETOOTH対応機器が操作待ちになっている。 (機種によっては、本機からのBLUETOOTH接続に対し、確認操作が必要なものがあります。) ●BLUETOOTH対応機器を操作してBLUETOOTH接続を許可してください。	—
音声	本機の近くに、他のBLUETOOTH対応機器や2.4 GHz帯を使用する機器がある。 ●混信するため、他の機器を本機から離してください。 ●それでも混信する場合は、他の機器の電源を切ってください。	197 —
	BLUETOOTH対応機器が金属物に触れている。 ●金属物から離してください。	—
音声	BLUETOOTH対応機器と本機の間に障害物がある。 ●BLUETOOTH対応機器と本機の間の障害物を取り除いてください。	—
	BLUETOOTH対応機器から本機までの距離が離れすぎている。 ●BLUETOOTH対応機器を本機に近づけてください。	—
音声	BLUETOOTHによる自動接続に失敗した。 ●いったんBLUETOOTH対応機器の電源を切り、再度電源を入れてください。 ●それでもBLUETOOTH接続できない場合は、BLUETOOTH対応機器の登録機器リストから本機を削除し、再度機器登録からやりなおしてください。	128,129
	BLUETOOTH Audio機器が自動接続に対応していない。 ●オーディオをBluetooth® Audioに切り換え、本機から手動で接続してください。	130
音声	ポータブル機器と自動で接続されない場合があります。 ●接続方法から「ポータブル機器」を選んで接続してください。	132
	携帯電話がハンズフリー接続待機状態にならない。 ●携帯電話がハンズフリー接続待機状態でないと、本機とハンズフリー接続されません。携帯電話を接続待機状態に設定してください。	—
音声	音質が悪い(音がゆがむ・ノイズが発生する) 本機の近くに、他のBLUETOOTH対応機器や2.4 GHz帯を使用する機器がある。 ●混信するため、他の機器を本機から離してください。 ●それでも混信する場合は、他の機器の電源を切ってください。	197 —
	携帯電話の受信状態を確認してください。	—
音声	BLUETOOTH対応機器の電池残量が少ない。 ●充電してください。	—
	故障かな!?	困ったとき

## BLUETOOTH

内 容	ページ
「Drive P@ss」や「ここいこ♪」のデータを本機で取得できない	
● BLUETOOTH接続状態を確認してください。 ● Drive P@ss接続をいったん解除してから、再度接続しなおしてください。	131 130, 131
「ここいこ♪」や「Drive P@ss」を終了してもBLUETOOTH接続が解除されない	
● 手動でBLUETOOTH接続を解除してください。	131
「Drive P@ss」の接続が完了しない	
● 接続をいったん中止し、再度接続しなおしてください。	130
「Drive P@ss」の切断が完了しない	
● スマートフォンを操作して切断してください。	—
スマートフォン連携  NaviCon N a v i c o n	「ここいこ♪」/「NaviCon」のデータを本機で取得できない
	iPhoneまたはiPodを本機のケーブルで接続している。 ● iPhoneまたはiPodをケーブルで接続すると、ケーブルでの接続が優先されるため、iPhoneで「ここいこ♪」を利用することはできません。 iPhoneまたはiPodをケーブルから取り外してください。
Drive P@ss D r i v e P @ s s	「Drive P@ss」が正しく動作しない
	「Drive P@ss」がダウンロードされていない。 ● 「Drive P@ss」の利用には、スマートフォンへ「Drive P@ss」のダウンロードが必要です。
スマートフォンが本機に正しく接続されていない。 ● ケーブルの接続を確認してください。	149
	「Drive P@ss」が起動されていない。 ● スマートフォンの「Drive P@ss」が起動されていることを確認してください。
オーディオのHDMIの画面を表示させている。 ● オーディオのHDMIの画面では、「Drive P@ss」の操作はできません。 本機で「Drive P@ss」を起動させてください。	150
	本機に機器登録された携帯電話でハンズフリー通話できない
通話が携帯電話に切り替わっている。 ● ハンズフリー通話を選択し、ハンズフリー通話に切り換えてください。	134
携帯電話のサービス圏外で使用している。 ● サービス圏内で使用してください。	—
BLUETOOTHによる接続がされていない。 ● 再度接続してください。	130
携帯電話がマナーモードになっている。 ● 機種によっては、マナーモードに設定していると本機から着信音が出力されない場合があります。マナーモードを解除してください。	—
発着信時に相手の名前が表示されない	
携帯電話の電話帳が本機に登録されていない。 ● 電話帳を本機に登録してください。	138
ハンズフリー通話中、エコーやハウリングが起こる	
受話音量が大きすぎる。 ● 音量を下げてください。	16, 134
通話中、相手の音声が聞き取りにくい	
自分と相手が同時に発声した。 ● 交互に話してください。	—
受話音量が小さい。 ● 音量を上げてください。	16, 134

## BLUETOOTH

内 容	ページ
着信履歴から発信できない	
番号非通知の相手にかけようとした。 ● 番号非通知の相手には発信できません。	—
国際電話を受けた。 ● 携帯電話の契約によっては、国際電話への発信ができない場合があります。	—
携帯電話の機種によっては、相手先の電話番号を本機に通知しないものがあります。 ● 携帯電話の着信履歴から直接発信してください。	—
● 通話音量が大きすぎる/小さすぎる ● 通話しづらい	
マイクと話者の距離が近いまたは離れている。 ● 適切な距離でお話しください。	—
エアコンの送風音をマイクが拾っている。 ● エアコンの送風を弱くするか、止めてください。	—
● 携帯電話の通話中に、自動的にハンズフリー通話に切り換わる ● 本機と接続中、携帯電話で通話できない	
機種によっては、BLUETOOTHにより接続されると自動的にハンズフリー通話しかできなくなる場合があります。 ● 携帯電話で通話するときは、携帯電話を操作して本機とのBLUETOOTH接続を解除してください。	—
走行中にハンズフリー通話していたら、回線切断のメッセージが表示された	
携帯電話の電波が弱い。 ● 電波の状態が良い場所でご使用ください。	—
電話帳転送ができない	
携帯電話がOPP(Object Push Profile)またはPBAP(Phone Book Access Profile)に対応していない。 ● OPPまたはPBAPに対応していないと、電話帳転送できません。 (機種によっては、OPPに対応していても電話帳転送できない場合があります。)	—
Bluetooth® Audio画面から操作できない(再生はできる)	
BLUETOOTH Audio機器がAVRCP(Audio/Visual Remote Control Profile)に対応していない。 ● BLUETOOTH Audio機器がAVRCPに対応していない場合は本機から操作できません。BLUETOOTH対応機器で操作してください。	—
機種によっては、AVRCPに対応していても一部の操作ができない場合があります。 ● BLUETOOTH対応機器で操作してください。	—
音量が小さい	
● BLUETOOTH機器の音量を調整してください。	—
音質が悪い(音がゆがむ、音が途切れる、ノイズが発生する)	
BLUETOOTH Audio機器から本機までの距離が離れすぎている。 ● BLUETOOTH Audio機器を本機に近づけてください。 また、BLUETOOTH Audio機器の向きを変えてみてください。 (BLUETOOTHアンテナが本体に向くように)	197

# 故障かな!?

## BLUETOOTH

	内 容	ページ
その他の 問題	● その他の問題がある ● P.182~185の処置をしても問題が解決しない	
	いったんエンジンを止めて、再度エンジンをかけてください。	—
	いったんBLUETOOTH対応機器の電源を切り、再度電源を入れてください。	—
	機器登録を削除し、再度登録しなおしてください。 それでも解決しない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。	128, 129

## こんなメッセージが出たときは

	内 容
あ	<b>異常検知でディスク停止中です</b> 何らかのメカエラー／動作エラーが発生した。 ● <b>DISC-EJECT</b> を選んでも動作しない場合は、車のエンジンをかけなおすか、またはACC電源を入れなおしてください。
	<b>映像を表示できません</b> 異常のあるSD動画を再生した。 ● ファイルを確認してください。
か	<b>現在ご使用になれません</b> 走行すると使用できるようになります 本機を車に取り付けたあと、一度も車を走行させずに起動パスワードを設定しようとした。 ● 一度車を走らせて、停車させてから、起動パスワードを設定してください。
	<b>高温のため 10分後に動作を停止します</b> 復帰可能な温度になると動作を再開します 本機の内部温度が異常に高い。 ● 内部温度が下がるまでお待ちください。
	<b>このデータは再生できません</b> 再生できない形式のSD動画を再生した。 ● ファイルを確認してください。
	<b>このSDメモリーカードは正しくフォーマットされていません</b> 本機にてフォーマットしてください 本機またはSDフォーマッターでSDメモリーカードを初期化し、再度録音してください。 (P.26, 173)
さ	<b>受信できません (0020)</b> 地上デジタル／ワンセグ放送の受信レベルが低い。
	<b>受信できません (E202)</b> 地上デジタル／ワンセグ放送の電波を受信できていない。
	<b>受信できません (E203)</b> 地上デジタル放送／ワンセグ放送の受信レベルが非常に低い。 放送休止のチャンネルを見ている。
	<b>走行中はスクロールできません</b> <b>停車してからお使いください</b> 市街地図を表示した状態で、走行中に地図をスクロールした。 ● 安全な場所に停車して、サイドブレーキを引いてご覧ください。

# 故障かな!?

## こんなメッセージが出たときは

内 容	
た	<b>地図SDHCメモリーカードが挿入されていません</b> 地図SDHCメモリーカードがしっかりと挿入されているか、確認してください。 <b>地図データが読めません</b> <b>地図SDHCメモリーカードをご確認ください</b> 地図SDHCメモリーカードに異常がある。 地図SDHCメモリーカードは、お買い上げ時に挿入されていた機器でのみ使用できます。他の同型の機種に挿入しても、使用できません。 <b>ディスクをお確かめください</b> ディスクが汚れている、裏返しになっている。 ディスクが音楽用でない、録音されていない。 ディスクにキズが付いている。 再生できないディスクを使用している。(P.192) ●ディスクを確認してください。 <b>電源を入れ直してください</b> アンプに異常が発生した。 ●いったんエンジンを止めて、もう一度エンジンをかけてください。
は	<b>配線の不良または機器の故障の可能性があります</b> <b>お買い上げの販売店またはお近くのサービス窓口にご相談ください</b> 本機が故障している。 ●お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
ま	<b>目的地が遠すぎます 直線距離5000km以内に目的地の変更をお願いします</b> 出発地、経由地、目的地を直線で結んだ距離が5000 km以上になっている。 ●目的地、経由地を変更して、もう一度ルートを探索してください。 <b>モーターインテナ車に設定されています オーディオOFF中はVICS情報は受信しません</b> 車両情報設定で、モーターインテナ車に設定されています。 ●オーディオをOFFにするたびに表示されます。 [以降 非表示]を選ぶと、次回オーディオをOFFにしても表示されなくなります。
	<b>モーターインテナ車に設定されていません</b> <b>オーディオOFF中もVICS情報を受信します</b> <b>モーターインテナの場合はアンテナが下がりません ご注意ください</b> 車両情報設定で、モーターインテナ車に設定されていません。 ●オーディオをOFFにするたびに表示されます。 [以降 非表示]を選ぶと、次回オーディオをOFFにしても表示されなくなります。

## こんなメッセージが出たときは

内 容	
S	<b>SDメモリーカードの空き容量が不足しています これ以上録音できません</b> SDメモリーカードに十分な空き容量がない。 ●不要な音楽データを消去してください。 <b>SDメモリーカードが正しく読みません SDメモリーカードをご確認ください</b> 本機またはSDフォーマッターでSDメモリーカードを初期化し、再度録音してください。(P.26、173) <b>SDメモリーカードをご確認ください</b> 本機に対応しているSDメモリーカードを挿入してください。(P.26、27) <b>SDメモリーカードがロックされています ロックを解除してください</b> SDメモリーカードの書き込み禁止スイッチがロック側(LOCK)になっている。 ●書き込み禁止スイッチを解除してください。(P.26)
V	<b>●VICSの文字情報を受信していません ●VICSの图形情報を受信していません</b> VICS情報がない。 ●FM VICSチューナーの周波数設定を確認してください。
記号	 ディスクまたは本機で禁止されている操作です。

## 結露について

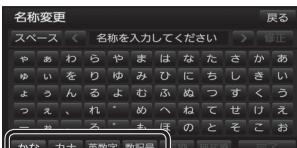
冷暖房を入れた直後など、車内の急激な温度変化のために、本機内部のピックアップレンズやディスクに露(水滴)が生じることがあります。正常な動作をしない場合には、ディスクを取り出して、約1時間ほど放置してください。もし、何時間たっても正常に動作しない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

### ■万一、故障や異常が起こったら

車を安全な場所に停車させて電源を切り、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は、絶対におやめください。  
 ●故障や異常の状況は、できるだけ具体的にご連絡ください。

# 文字入力のしかた

## 1 入力したい文字の種類を選ぶ



- かな:ひらがな/漢字
- カナ:カタカナ
- 英数字:英字/数字
- 数記号:数字/記号

## 2 文字を入力する(右記)



- スペース:スペースを入力
- <|>:カーソルを移動
- 修正:1文字削除

## 3 文字入力が終わったら完了を選ぶ



### お知らせ

- 入力できる字数は、項目によって異なります。詳しくは、各項目の説明をご覧ください。
- 入力できる文字の種類は、機能によって異なります。  
例:名称検索(P.54)で入力できるのは、「ひらがな」のみです。
- デジタルTVの文字入力のしかたについて  
・基本的な入力方法は上記と同じです。  
・漢字は入力できません。

# ひらがな/漢字を入力する



- 無変換:ひらがなのまま、変換されない状態で入力されます。
- 変換:入力した文字が漢字に変換されます。(下記)

## 漢字に変換する

### 候補から変換する文字を選ぶ

- <|>:変換する範囲を変える
- 全確定:全ての変換を完了する

## カタカナを入力する



- 半角/全角:半角・全角の切換  
・半角を選ぶと、全角が表示されます。

## 英字/数字を入力する



- 半角/全角:半角・全角の切換  
・半角を選ぶと、全角が表示されます。
- 大文字/小文字:大文字・小文字の切換  
・大文字を選ぶと、小文字が表示されます。

## 数字/記号を入力する



- 半角/全角:半角・全角の切換  
・半角を選ぶと、全角が表示されます。
- △▽:ページ切換

# お手入れ

## 本体・液晶画面のお手入れ

- 本体は、電源を切り、乾いた柔らかい布で拭いてください。
- 液晶画面は、市販のクリーニングクロスで拭いてください。
- ベンジンやシンナー類、マニキュア除去液、アルコール類などは、使用しないでください。(塗装が変質するおそれがあります)
- 化学ぞうきんは、注意書きに従って、お使いください。



記録面

## ピックアップレンズについて

長期間使用すると、空気中やディスクに積もった細かいほこり、またはゴミが付着し、汚れてしまいます。

- ディスクの読み込みがよくない場合には、まず、ディスクの汚れを確認してください。
- それでもよくならない場合は、レンズの交換修理が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。保証期間後の修理は、有償です。

## 汚れを防ぐために

ディスクを使用する前など、ときどきディスクの表面のほこりやゴミ、指紋などを取り除いてください。

- ディスクを使用しないときは、必ずケースに入れて保管してください。

## お願い

- 市販のレンズクリーナーディスクは、レンズに損傷を与え、故障の原因となりますので使用しないでください。

# ディスクの取り扱い

## ■持ちかた

記録面に触れないように持つ



## ■ディスクが汚れたら

水を含ませた柔らかい布で拭いたあと、乾いた布で拭く



内側から外側へ拭く

- 回転する方向に拭かないでください。
- ベンジンやシンナー、レコードクリーナー、静電防止剤を使用しないでください。

## 長時間使用しないときは

- 必ず本機から取り出してください。
- ゴミなどの汚れやキズ・そりなどを避けるため、必ずケースに入れて保管してください。

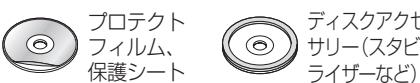
## 次のような場所に置かないでください

- 長時間直射日光のあるところ(車のシート、ダッシュボードの上など)
- 暖房器具の熱が直接あたるところ
- 湿気やゴミ・ほこりの多いところ
- 腐食性のある外気に触れるところ
- 強い静電気・電気的ノイズの発生しやすいところ

## 下記のようなディスクは使用しないでください

本機の内部で引っ掛かるなどして、ディスクの破損や本機の故障の原因となります。

## ラベルなどを貼り付けたディスク



## 破損・変形したディスク



## 透明なディスク



## 円形以外の特殊な形状のディスク



# 再生できるディスクについて

フォーマット メディア	DVD-VIDEO	DVD-VR	CD-DA	MP3 <sup>*3</sup>	WMA <sup>*3</sup>
DVD	○	×	×	×	×
DVD-R/RW <sup>*1</sup>	○	○	×	×	×
CD	×	×	○	×	×
CD-R/RW <sup>*2</sup>	×	×	○	○	○

## お願い

- DVDは、ディスク側の制約により、本書の操作説明どおりに動作しない場合があります。  
詳しくは、ディスクの説明書をご覧ください。

## お知らせ

- DVDのカラオケ機能は、未対応です。

## 再生できないディスク

- 8 cmディスク<sup>\*4</sup>
- リージョン番号が「2」「ALL」以外のDVD
- AVCHD方式で撮影したDVD
- ファイナライズされていないDVD
- DVD+R
- クローズセッションされていないCD
- CD-RW(MP3、WMA、CD-DAを除く)
- フォトCD<sup>\*5</sup>
- CDV
- VSD
- BD-ROM
- HD DVD-Video
- HD DVD-RAM など
- NTSC以外の方式(PAL、SECAM方式など)で記録されたDVD
- AVCREC方式で録画されたDVD
- DVD-Video、DVD-VR以外のデータを保存したDVD
- DVDオーディオ
- DVD-RAM
- CD-ROM(MP3、WMAを除く)
- CD-R(MP3、WMA、CD-DAを除く)
- CD-G
- ビデオCD
- SACD
- CD-EXTRA<sup>\*6</sup>
- DivX Videoディスク
- Blu-ray Disc
- BD-RE
- DualDisc<sup>\*7</sup>
- HD DVD-RW
- HD DVD-ROM

※4 シングルラダブラーも使用できません。無理に挿入しないでください。故障の原因となります。

※5 再生するとディスクの内容が壊れるおそれがあります。

※6 ファーストセッションが音楽データ(CD-DA)の場合は、再生できます。

※7 ディスクに傷が付いたり、ディスクが詰まって本機から取り出せなくなるおそれがあります。

## DVDに記載されているマークについて

### ■ リージョン番号

発売地域ごとにディスクとプレーヤーに割り当てられた番号。  
ディスクとプレーヤーのリージョン番号が一致しないと再生できません。



### ■ 字幕言語数



### ■ 音声言語数



### ■ アンギュル数



### ■ 画面サイズ(横:縦の比)<sup>\*8</sup>

4:3の標準サイズ



16:9のワイドサイズ



レターボックス



モニターの画面サイズが標準(4:3)のときは、  
レターボックスで再生されます。



モニターの画面サイズが標準(4:3)のときは、  
パン&スキャンで再生されます。

※8 モニターに映し出される映像のサイズは、画面比率の設定とディスク側の画面サイズ  
によって異なります。

# データ作成時の留意点

## SD動画ファイルについて

自宅で録画したテレビ番組<sup>\*1</sup>、市販のSD動画ソフトを再生できます。

※1 当社製HDDレコーダーなどで録画した番組を、SD VIDEO規格でSDメモリーカードに保存したもの。  
他にも、録画機能付きハイビジョンテレビ・ポータブルテレビ・携帯電話などで録画ができます。

## ■本機で再生できるビデオファイル

- SD VIDEO規格  
(ISDB-T Mobile Video Profile) 準拠
- SD VIDEO規格  
(H.264 Mobile Video Profile) 準拠
- 圧縮方式 : MPEG-4 AVC/H.264
- ファイル数 : 99まで
- 容量 : 1ファイルにつき4 GBまで
- 再生時間 : 1ファイルにつき26.5時間まで

## DVD-R/RWディスクについて

DVDフォーマット(DVD-Video、DVD-VR)以外のデータを保存したDVD-R/RWディスクは再生できません。

片面2層のDVD-R、また録画/編集に使用したレコーダーやディスクによっては、正常に再生できない場合があります。

## コピーコントロールCDについて

パソコンなどによるコピー防止が施された音楽CDは、本機での再生や録音は保証できません。通常のCD再生には支障がなく、コピーコントロールCDの再生のみに支障がある場合は、そのCDの発売元にお問い合わせください。

## CD-R/RWディスクについて

CD-DA、MP3、WMA以外のデータを保存したCD-R/RWディスクは、再生できません。

ディスクの使用上の注意書をよく読んでお使いください。

- 使用したライティングソフトやドライブ、またその組み合わせによって、正常に再生されなかったり、文字などが正しく表示されない場合があります。
- CDレコーダー(CD-R/RWドライブ)で記録したCD-R/RWディスクは、その特性・汚れ・指紋・キズなどにより、再生できない場合があります。
- 通常の音楽CDに比べ高温多湿環境に弱いため、長時間の車内環境において劣化し、再生できない場合があります。

## MP3/WMA ファイルについて

本機では、CD-R/RW・SDメモリーカード・USBメモリーに保存したMP3/WMAファイルを再生することができます。

### ■ MP3とは

MPEG1 Audio Layer3の略称。MPEGは、ビデオCDなどに採用の映像圧縮規格です。MP3は、MPEGの音声に関する規格に含まれる音声圧縮方式のひとつで、人間の耳に聞こえない範囲の音や大きい音に埋もれて聞き取れない音を削る処理などにより、音質を保ったまま小さなファイルに圧縮することができます。

- MP3PRO、MP3iは再生できません。

### ■ WMAとは

Windows Media™ Audioの略称。WMAは、米国マイクロソフト社が開発した音声圧縮方式のひとつで、MP3とほぼ同等の音質を保ちながら、MP3の約半分のファイルサイズに圧縮ができます。

- WMA Professional、WMA Loss-less、WMA Voiceは、再生できません。

### お願い

#### ● 拡張子は、正しく付けてください

MP3ファイル以外のファイルに拡張子「mp3(MP3)」を、WMAファイル以外のファイルに拡張子「wma(WMA)」を付けないでください。拡張子が正しくない場合や、拡張子を付けていない場合は、本機で再生できません。

### お知らせ

- 本機には、エンコーダーソフトやライティングソフトは付属していません。

● 再生時の音質は、使用したエンコーダーソフトやビットレートなどの設定によって異なります。詳しくは、エンコーダーソフトの説明書をご覧ください。

● CD-R/RWドライブ、SDメモリーカードリーダー/ライター、USBメモリーの相性やエンコーダー、ライティングソフトの種類・バージョンなどによって、正常な再生や表示ができない場合があります。

● 多くの階層や複雑な構成でデータを作成すると、再生までに時間がかかる場合があります。必要なないファイルやフォルダは、書き込みないようにしてください。

- 著作権保護されたファイルは再生できません。

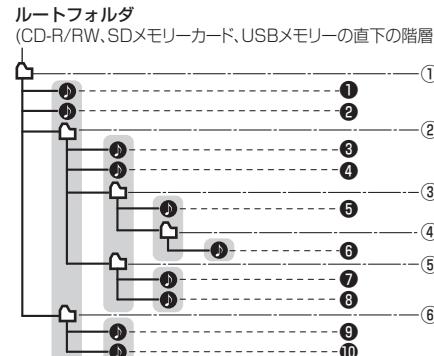
- プレイリスト機能には対応していません。

## 再生順序について

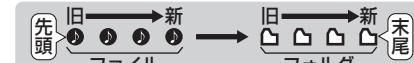
MP3/WMAファイルが入ったフォルダのみ本機に表示されます。

### ■ 階層と再生順序のイメージ

再生順序：① ファイル ①～⑩  
② フォルダ ①～⑥



同じ階層( )で囲まれた範囲内のファイル・フォルダは、書き込まれた日時順に並べ替えて再生します。(下記)



- ファイルやフォルダを追加・削除・移動などをしたときの操作状況によっては、書き込まれた日時順にならない場合があります。
- 再生の順序は、同一のCD-R/RW、SDメモリーカード、USBメモリーでも、使用する機器(プレーヤー)により異なる場合があります。
- ライティングソフトがフォルダやファイルを並べ替えることがあるため、希望の再生順序にならない場合があります。

## タイトル表示について

- タグ情報がある場合は、曲名などを表示します。
- 本機のGracenoteデータベースを利用したアルバム名・曲名などの検索表示はできません。

## SDメモリーカード

- SDメモリーカードは使用する前に本機で初期化(P.173)するか、パソコンで「フォーマッタ」を使って初期化(P.26)してください。
- SDメモリーカードの「[PRIVATE]」フォルダに、MP3/WMAファイルを保存しないでください。「[PRIVATE]」フォルダ内のMP3/WMAファイルは再生されません。

## CD-R/RW

ISO9660レベル1/レベル2またはRomeo、Jolietに準拠した形式でCD-R/RWに保存してください。  
● ISO9660フォーマットとはファイルおよびフォルダに関する論理フォーマット(国際標準規格)で、下記の対応表のような文字数制限などがあります。

- Romeo・JolietとはWindows上で使うための、ファイル・フォルダに関する論理フォーマットです。
- 詳しくは、ライティングソフトの説明書をご覧ください。

### お知らせ

- マルチセッションで書き込まれたディスクや、形式の異なるデータが混在しているディスク(CD-Extra、CD-DAとMP3/WMAが混在したディスクなど)は、正常再生できない場合があります。また、パケットライト方式で書き込まれたディスクは正常に再生できないことがあります。書き込みには、ディスクアットワーンスをおすすめします。

## USBメモリー

### ■ 本機で再生できるUSBメモリー

- |                                       |                                 |
|---------------------------------------|---------------------------------|
| ● USBマスストレージ規格準拠                      | ● パソコンと接続時、リムーバブルディスクとして認識されるもの |
| ● ファイルシステム：FAT 16, 32                 | ● USBメモリー本体にセキュリティがかかっていないもの    |
| ● USBコミュニケーションフォーマット：USB2.0 (12 Mbps) |                                 |

### お知らせ

- 規格に準拠したUSBメモリーでも、動作しない場合があります。

## MP3/WMA 対応表(CD-R/RW・USBメモリー・SDメモリーカード)

項目	内 容				
対応規格	・MP3(MPEG1 LAYER3、MPEG2 LAYER3 LSF)	・WMA			
最大階層	8階層				
最大フォルダ数	3000(ルートフォルダおよび再生対象ファイルがない空フォルダも含む)				
最大ファイル数	・CD-R/RW: 255	・SDメモリーカード、USBメモリー: 9999(1 フォルダ内: 255)			
最大表示文字数	CD-R/RW SDメモリーカード USBメモリー	・フォルダ名／ファイル名: 半角32文字(全角16文字) ・再生画面: 半角24文字(全角12文字) ・フォルダ名: 半角27文字(全角13文字) ・ファイル名: 半角32文字(全角16文字) ・再生画面: 半角24文字(全角12文字)			
MP3					
ビットレート	MPEG1 LAYER3 32～320 kbps	MPEG2 LAYER3 LSF 8～160 kbps			
サンプリング周波数	32, 44.1, 48 kHz	16, 22.05, 24 kHz			
VBR(可変ビットレート)対応					
チャンネルモード	ステレオ、ジョイントステレオ、デュアルチャンネル、モノラル				
ID3タグ	Ver1.0, 1.1, 2.2, 2.3				
WMA					
ビットレート	VBR(可変ビットレート)対応				
WMA7	32 kbps-32 kHz	48 kbps-32 kHz	64 kbps-44.1 kHz	96 kbps-44.1 kHz	128 kbps-44.1 kHz
サンプリング周波数	32 kbps-44.1 kHz-1ch	32 kbps-22.05, 32, 44.1 kHz-1ch	20 kbps-16, 22.05 kHz	22 kbps-22.05 kHz	
WMA8	16 kbps-16, 22.05 kHz-1ch	20 kbps-22.05, 32 kHz-1ch	20 kbps-16, 22.05 kHz	22 kbps-22.05 kHz	
サンプリング周波数	32 kbps-44.1 kHz-1ch	32 kbps-22.05, 32, 44.1 kHz	40 kbps-32 kHz	48 kbps-44.1 kHz-1ch	
WMA9	48 kbps-32, 44.1 kHz	64 kbps-44.1 kHz	80 kbps-44.1 kHz	96 kbps-44.1 kHz	128 kbps-44.1, 48 kHz
サンプリング周波数	160 kbps-44.1, 48 kHz	192 kbps-44.1, 48 kHz			
WMAタグ	ASF-HEADER対応				

# Gracenote音楽認識サービスについて

音楽認識技術と関連情報はGracenote®社によって提供されています。Gracenoteは、音楽認識技術と関連情報配信の業界標準です。詳細は、Gracenote®社のホームページwww.gracenote.comをご覧ください。

## ■ エンドユーザー使用許諾契約書

本ソフトウエア製品または本電器製品には、カリフォルニア州エメリービル市の Gracenote, Inc. (以下「Gracenote」とする) から提供されているソフトウェアが含まれています。本ソフトウエア製品または本電器製品は、Gracenote 社のソフトウェア (以下「Gracenote ソフトウェア」とする) を利用し、音楽CDや楽曲ファイルを識別し、アーティスト名、トラック名、タイトル情報 (以下「Gracenote データ」とする) などの音楽関連情報をオンライン サーバー或いは製品に実装されたデータベース (以下、総称して「Gracenote サーバー」とする) から取得するとともに、取得されたGracenote データを利用し、他の機能も実現しています。お客様は、本ソフトウエア製品または本電器製品の使用用途以外に、つまり、エンドユーザー向けの本来の機能の目的以外にGracenote データを使用することはできません。

お客様は、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーを非営利的かつ個人的目的にのみに使用することについて、同意するものとします。お客様は、いかなる第三者に対しても、Gracenote ソフトウェアや Gracenote データを、譲渡、コピー、転送、または送信しないことに同意するものとします。お客様は、ここに明示的に許諾されていること以外の目的に、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、または Gracenote サーバーを使用または活用しないことに同意するものとします。

お客様は、お客様がこれらの制限に違反した場合、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーを使用するための非独占的な使用許諾契約が解除されることに同意するものとします。また、お客様の使用許諾契約が解除された場合、お客様は、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバー全ての使用を中止することに同意するものとします。Gracenote は、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーの全ての所有権を含む、全ての権利を保有します。いかなる場合においても、Gracenote は、お客様が提供する任意の情報に関して、いかなる支払い義務もお客様に対して負うことはないものとします。お客様は、Gracenote, Inc. が本契約上の権利を Gracenote として直接的にお客様に對し、行使できることに同意するものとします。

Gracenote のサービスは、統計的処理を行うために、クエリ調査用の固有の識別子を使用しています。無作為に割り当てられた数字による識別子を使用することにより、Gracenote サービスを利用しているお客様を認識しながらも、特定することなしにクエリを数えられるようにしています。詳細については、Webページ上の、Gracenote のサービスに関する Gracenote プライバシー ポリシーを参照してください。

Gracenote ソフトウェアと Gracenote データの個々の情報は、お客様に対して「現状有姿」のままで提供され、使用が許諾されるものとします。Gracenote は、Gracenote サーバーにおける全ての Gracenote データの正確性に関して、明示的または黙示的を問わず、一切の表明や保証をしていません。Gracenote は、妥当な理由があると判断した場合、Gracenote サーバーからデータを削除したり、データのカテゴリを変更したりする権利を保有するものとします。Gracenote ソフトウェアまたは Gracenote サーバーにエラー、障害のないことや、或いは Gracenote ソフトウェアまたは Gracenote サーバーの機能に中断が生じたことの保証は致しません。Gracenote は、将来 Gracenote が提供する可能性のある、新しく拡張や追加されるデータタイプまたはカテゴリを、お客様に提供する義務を負わないものとします。また、Gracenote は、任意の時点でサービスを中止できるものとします。

Gracenote は、默示的な商品適合性保証、特定目的に対する商品適合性保証、権利所有権、および非侵害性についての責任を負わないものとし、これに限らず、明示的または默示的いかなる保証もしないものとします。Gracenote は、お客様による Gracenote ソフトウェアまたは任意の Gracenote サーバーの利用により、得る結果について保証しないものとします。いかなる場合においても、Gracenote は結果的損害または偶発的損害、或いは利益の損失または収入の損失に対して、一切の責任を負わないものとします。

copyright © 2000 to present Gracenote

## ■ MD5 Message-Digest Algorithm

Copyright © 1990, RSA Data Security, Inc.  
All rights reserved.

License to copy and use this software is granted provided that it is identified as the "RSA Data Security, Inc. MD5 Message-Digest Algorithm" in all material mentioning or referencing this software or this function.

License is also granted to make and use derivative works provided that such works are identified as "derived from the RSA Data Security, Inc. MD5 Message-Digest Algorithm" in all material mentioning or referencing the derived work.

RSA Data Security, Inc. makes no representations concerning either the merchantability of this software or the suitability of this software for any particular purpose. It is provided "as is" without express or implied warranty of any kind.

These notices must be retained in any copies of any part of this documentation and/or software.

Please be noted that this software is derived from the RSA Data Security, Inc. MD5 Message-Digest Algorithm.

# BLUETOOTHについて

## ■ 使用周波数帯

本機では、BLUETOOTH接続中は、2.4 GHz 帯の周波数帯を使用します。他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあり、その機器との電波干渉を防ぐため、下記事項に注意してください。

本機の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどでの移動体識別用の構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「他の無線局」と略します。)があります。

- 1 BLUETOOTHを使う前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認する。
- 2 万一、「他の無線局」に対して有害な電波干渉の事例が生じた場合や、何かお困りのことが起きたときは電波の発射を停止した上、お買い上げの販売店へご相談ください。

## ■ 機器設定 (無線局の免許は不要です。)

本機は、電波法に基づく技術基準適合証明を受けています。ただし、次のことは、法律で罰せられることがあります。

- 分解・改造をする
- 製品銘板をはがす

## ■ 周波数表示の見方(製品銘板に記載)



## ■ 使用可能距離

見通し距離約 10 m 以内でご使用ください。間に障害物がある場合や、建物の構造などにより、使用可能距離は短くなります。

## ■ 他機器からの影響

- 本機と他のBLUETOOTH対応機器や2.4 GHz 帯を使用する機器の距離が近いと、電波干渉により、正常動作しない、雑音の発生など、不具合が生じる可能性があります。
- 放送局などが近く電波が強すぎる場合も同じです。

## ■ 使用制限

- 全てのBLUETOOTH対応機器とのワイヤレス通信を保証するものではありません。
- ワイヤレス通信するBLUETOOTH対応機器は、Bluetooth SIG, Inc.の定める認証が必要です。ただし、認証されていても対応機器の仕様や設定により、接続できない場合や、操作方法・表示・動作が異なる場合があります。
- ワイヤレス通信時は、使用環境などによりセキュリティが十分でない場合がありますのでご注意ください。(BLUETOOTH標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しています。)
- ワイヤレス通信時に発生したデータや情報の漏洩について、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

## ■ 用途制限

- 本機のBLUETOOTH機能を使用するには、BLUETOOTH対応機器がBLUETOOTH標準規格Ver.1.2以降に対応している必要があります。
- 本機のBLUETOOTHの各機能を使用するには、BLUETOOTH対応機器が下記のプロファイルに対応している必要があります。
  - BLUETOOTH Audio
    - Advanced Audio Distribution Profile (A2DP)
    - Audio/Video Remote Control Profile (AVRCP)
  - ハンズフリー通話
    - Hands-Free Profile (HFP)
  - 電話帳転送
    - Object Push Profile (OPP) または Phone Book Access Profile (PBAP)
  - 「ここに」/「Drive P@ss」/「CarAV remote」/「NaviCon」
    - Serial Port Profile (SPP)
- BLUETOOTH対応機器の仕様や設定により、接続できない場合や、操作方法・表示・動作が異なる場合があります。
- 電波の状態によっては、音が途切れたり雑音が入ったりする場合があります。

# DVD言語コード一覧表

下記の言語コードは、  
本機でのみ有効です。

コード	言語名称
0101	アファル語
0102	アブハズ語
0106	アフリカーンス語
0113	アムハラ語
0118	アラビア語
0119	アッサム語
0125	アイマラ語
0126	アゼルバイジャン語
0201	バシキール語
0205	ベラルーシ語
0207	ブルガリア語
0208	ビハーリー語
0209	ビスマラ語
0214	ベンガル語
0215	チベット語
0218	ブルトン語
0301	カタロニア語
0315	コルシカ語
0319	チェコ語
0325	ウェールズ語
0401	デンマーク語
0405	ドイツ語
0426	プータン語
0512	ギリシャ語
0514	英語
0515	エスペラント語
0519	スペイン語
0520	エストニア語
0521	バスク語
0601	ペルシア語
0609	フィンランド語
0610	フィジー語
0615	フェロー語
0618	フランス語
0625	フジア語
0701	アイルランド語
0704	スコットランドゲール語
0712	ガリシア語
0714	グラニ語
0721	グジャラート語
0801	ハウサ語
0809	ヒンディー語
0818	クロアチア語
0821	ハンガリー語
0825	アルメニア語
0901	インターリンガ
0905	インターリング

コード	言語名称
0911	イヌピック語
0914	インドネシア語
0919	アイスランド語
0920	イタリア語
0923	ヘブライ語
1001	日本語
1009	イディッシュ語
1023	ジャワ語
1101	グルジア語
1111	カザフ語
1112	グリーンランド語
1113	カンボジア語
1114	カナダ語
1115	韓国語
1119	カシミール語
1121	クルド語
1125	キルギス語
1201	ラテン語
1214	リンガラ語
1215	ラオス語
1220	リトニア語
1222	ラトビア語
1307	マダガスカル語
1309	マオリ語
1311	マケドニア語
1312	マラヤーラム語
1314	モンゴル語
1315	モルダビア語
1318	マラーティー語
1319	マレー語
1320	マルタ語
1325	ビルマ語
1401	ナウル語
1405	ネパール語
1412	オランダ語
1415	ノルウェー語
1503	プロバンス語
1513	オロモ語
1518	オリヤー語
1601	パンジャブ語
1612	ポーランド語
1619	パシュトー語
1620	ポルトガル語
1721	ケチュア語
1813	レトロマンス語
1814	ルンディ語
1815	ルーマニア語

# ナビゲーションシステムとは

ナビゲーションシステムとは、地図上に目的地や目的地までのルートを登録することにより目的地までの道案内をするシステムのことです。

## 自車位置測位の仕組み

### ■ GPS (Global Positioning System)

アメリカ国防総省が配備を進めた人工衛星を利用した位置検出システムです。高度21 000 kmの宇宙にある3つ以上の人衛星からの電波を受信し、三角測量の原理を利用して測位を行います。本機ではこのGPS衛星の電波を受信して自車の位置を測位します。

### ■ 現在地を測位するまでの時間

本機を最初にご使用になるときや、長時間ご使用にならなかったときは、自車の現在地を測位するまでに、5分程度かかります。また、通常は見晴らしの良い場所(GPS衛星の電波をさえぎる建物や樹木のない場所)で、2分程度で測位します。電源を入れてすぐに走行すると測位するまでの時間が長くなるため、見晴らしの良い場所で測位ができるまで停車していることをおすすめします。

### ■ GPS信号を受信しにくい場所

次のような場所では受信できないことがあります。

- トンネルの中
- 高層ビルなどの間
- 高架道路の下
- 樹木の間

### ■ 準天頂衛星「みちびき」

宇宙航空研究開発機構(JAXA)によって打ち上げられた、日本の準天頂衛星システムの初号機です。米国のGPS衛星に加え、日本の真上から電波を送る「みちびき」によって、受信の難しいビル街や山間部でも測位が可能になり、さらに測位の精度が向上します。

※現在、準天頂衛星システムは電波を受信できる時間帯が限られます。また、衛星側の都合により、精度が落ちたり・電波を利用できなくなることがあります。

### ■ マップマッチング

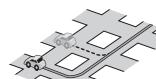
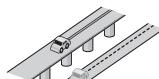
GPSやジャイロなどによる測位には誤差があるため、現在地が道路以外の場所になる場合があります。マップマッチングは、誤差を補正して地図データ上の道路に自車マークを表示させる機能です。



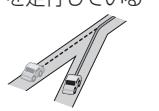
## 自車位置精度について

走行環境やGPS衛星の状態により、自車マーク位置が正しく表示されない場合があります。

- 高速道路と一般道路が近くにある
- 畳盤目状の道路を走行している



- 角度の小さなY字路を走行している
- らせん状の道路などを走行している



そのまましばらく走行すると、マップマッチングやGPS衛星からの情報を利用して自車マーク位置は自動的に補正されます。

下記の場合も、自車マーク位置が正しく表示されない場合があります。

- エンジンスイッチON(電源ON)後、GPS信号を受信できるまで
- 本機を取り付けて初めて走行するとき
- タイヤを交換したとき、特に応急用タイヤを使用時
- フェリー、車両運搬車などで移動したあと
- 勾配の急な山岳などを走行しているとき
- 直線路を長い間走行したあとに、右左折したとき
- 道幅の広い道路で蛇行運転したとき
- 雪道・砂利道などの滑りやすい道路を走行しているとき、またはタイヤチェーン等を装着して走行しているとき
- 地下駐車場や立体駐車場で、らせん状の道路を走行したあと一般道に出たとき
- エンジンスイッチOFF(電源OFF)状態で、ターンテーブルなどで旋回したとき

# ナビゲーションシステムとは

## 自車位置精度について(続き)

GPS衛星はアメリカ国防総省により管理されており、故意に位置精度を落とすことがあります。このようなときは、自車マークがずれる場合があります。

### ■3Dセンサーによる高架判定について

自車が都市高速に入ったときなど車の上下移動を3Dセンサーで感知して、自車位置を測位します。(高架判定)

●3Dセンサーによる高架判定は、センサーの補正が完了後に動作可能です。車両信号情報画面で3Dセンサー補正の状態を確認してください。

●高速道路など一定速度で走行が続くような場合、補正完了まで50km程度の走行を要する場合があります。

●道路状況や走行状況により正しく高架判定できない場合があります。(道路の傾斜がゆるやか、発進・停車の繰り返し、急ハンドルによる車の横揺れなど)

●下記の場合には、必ず車両信号情報画面で3Dセンサー補正のセンサーリセットを選んでください。(P.21)

- ・別の車に載せかえた

- ・取付位置を変更した

●3Dセンサーの高架判定は、地図データと3Dセンサーからの情報で行います。地図の主なデータ収録地域は、首都高速、名古屋高速、阪神高速、広島高速、北九州高速、福岡高速、東京外環自動車道、京葉道路、東京湾アクアライン連絡道、第三京浜道路、保土ヶ谷バイパス、小田原厚木道路、名古屋第二環状自動車道、伊勢湾岸自動車道、近畿自動車道、第二京阪道路、昭和通り(東京都)、国道23号(愛知県)、新御堂筋(大阪府)です。

## ルート探索・ルート案内について

次のような場合は、故障ではありません。

- 通行不可能な歩道、階段などを含めたルートを作ることがあります。
- 新道の開通などにより通行できない場合があります。
- 点線で表示されている道路は、地図データ作成時点での建設予定道路のためルート探索できません。
- 実際に通行できない道を表示する場合があります。
- 再探索してもルートが変わらない場合があります。
- ルートが渋滞している場合があります。
- 目的地まで道路がなかったり、細い道しかない場合は、目的地から離れた所までしかルート表示しない場合があります。
- 高架下の一般道路の案内を行う場合があります。逆の場合もあります。
- Uターンするルートを表示する場合があります。
- 交差点で曲がるのに、案内されない場合があります。
- 交差点名称が案内されない場合があります。
- 右左折案内が実際の道路形状と異なる案内をすることがあります。
- 案内ルートを外れて手前の交差点等で曲がったときなどに音声案内される場合があります。
- 方面案内が表示/案内されない高速道路・有料道路があります。
- 交差点拡大図が実際の道路形状と合わないことがあります。
- 案内距離が多少ずれることがあります。
- 探索されたルートは参考ルートであり、お客様の意図したものとは違う場合があります。

## 電話番号検索の精度について

検索される場所によっては、丁目・番地・号の情報(ピンポイント情報)がないため、正確に検索できないことがあります。検索された場所と実際の場所が離れている場合があります。

### ■本機に登録されている個人名について

登録されている個人名は、公開電話番号の登録者名に基づいています。(P.200)複数の読み方ができる「名字」については、実際とは異なる読みかたで登録されている場合があります。

例:「河内」という名字の場合、実際の読みが「こうち」でも、「かわち」や「かわうち」で登録されている場合があります。

## 名称・主要施設・周辺ジャンル検索の精度について

検索される場所によっては、丁目・番地・号まで正確に検索できないことがあります。検索された場所と実際の場所が離れている場合があります。

## 周辺ジャンル検索する範囲

基準点を中心に、施設を最大200件表示します。

### ■ルート沿いの施設を探す場合(ルートサイド検索)

基準点付近のルート沿いの施設を探します。

## マップコードとは

株式会社デンソーが、カーナビゲーションでかんたんに目的地を設定できるようにするために開発した、日本全国のあらゆる場所を最大13桁の数字で表したもの。各種情報機器や各種情報メディアで簡単に位置情報を伝達したり、住所や電話番号で表せない場所を特定することができます。詳しくは、マップコード公式サイトをご参照ください。

<http://www.e-mapcode.com/>

## FM多重について

### ■FM多重放送の受信について

下記のような場所では受信できない場合があります。

- トンネルの中
- 高架道路の下
- 高層ビルなどの間
- サービスエリア外

### お知らせ

- FM多重の場合、一定周期で情報が更新されるので表示するデータが揃うのに時間がかかる場合があります。(約3分)
- 車のエンジンをかけた(またはACCをONにした)あと、しばらくは情報が表示されません。

# VICSについて

- VICSの車載機の動作、その他に関するもの
- VICSのサービスエリアに関するもの
- その他、上記に類するもの

これらの内容は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

VICSの概念、計画、または表示された情報内容に関することは、VICSセンターへお問い合わせください。

(ただし、地図表示型の表示内容は除く)

## VICSセンター

受付時間 9:30～17:45  
(土曜・日曜・祝日・年末年始休暇を除く)  
電話番号 0570-00-8831

- 全国どこからでも市内通話料金でご利用になります。
- PHS、IP電話等からはご利用できません。

FAX番号 03-3562-1719(24時間受付)

## VICS削除リンクに関する告知

VICSによる道路交通情報(渋滞や混雑の矢印など)を地図上に表示するためあらかじめ本機に情報提供用の単位(以下、VICSリンクと称します)を設定しています。道路形状や交通施設の変化にともない、より正確な情報提供をするため、必要に応じ、毎年、VICSリンクの追加・変更が行われます。過去からのVICSリンクの情報を永続的に提供することは容量などの理由で不可能です。追加・変更が行われた場合、該当のVICSリンクについて3年間は情報提供が行われますが、それ以降は、情報提供が打ち切られることになっております。

このため、VICSによる道路交通情報(渋滞や混雑の矢印など)の表示は「本製品」発売後、3年程度で一部の道路において情報が表示されなくなることがあります。

## VICS情報有料放送サービス契約約款

### 第1章 総則

(約款の適用)

第1条 一般財団法人道路交通情報通信システムセンター(以下「当センター」といいます。)は、放送法(昭和25年法律第132号)第147条の規定に基づき、このVICS情報有料放送サービス契約約款(以下「この約款」といいます。)を定め、これによりVICS情報有料放送サービスを提供します。

(約款の変更)

第2条 当センターは、この約款を変更することができます。この場合には、サービスの提供条件は、変更後のVICS情報有料放送サービス契約約款によります。

(用語の定義)

第3条 この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。  
(1)VICSサービス：当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス  
(2)VICSサービス契約：当センターからVICSサービスの提供を受けるための契約  
(3)加入者：当センターとVICSサービス契約を締結した者  
(4)VICSデスクランプラー：FM多重放送局からのスクランブル化(攪乱)された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

### 第2章 サービスの種類等

(VICSサービスの種類)

第4条 VICSサービスには、次の種類があります。  
(1)文字表示型サービス：文字により道路交通情報を表示する形態のサービス  
(2)簡易图形表示型サービス：簡易图形により道路交通情報を表示する形態のサービス  
(3)地図重疊型サービス：車載機のモニタ上に情報を重疊表示する形態のサービス

(VICSサービスの提供時間)

第5条 当センターは、原則として一週間に概ね120時間以上のVICSサービスを提供します。

## 第3章 契約

(契約の単位)

第6条 当センターは、VICSデスクランプラー1台毎に1のVICSサービス契約を締結します。

(サービスの提供区域)

第7条 VICSサービスの提供区域は、当センターの電波の受信可能な地域(全都道府県の区域で概ねNHK-FM放送を受信することができる範囲内)とします。ただし、そのサービス提供区域であっても、電波の状況によりVICSサービスを利用することができない場合があります。

(契約の成立等)

第8条 VICSサービスは、VICS対応FM受信機(VICSデスクランプラーが組み込まれたFM受信機)を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができるものとします。

(VICSサービスの種類の変更)

第9条 加入者は、VICSサービスの種類に対応したVICS対応FM受信機を購入することにより、第4条に示すVICSサービスの種類の変更を行うことができます。

(契約上の地位の譲渡又は承継)

第10条 加入者は、第三者に対する加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行なうことができます。

(加入者が行う契約の解除)

第11条 当センターは、次の場合には加入者がVICSサービス契約を解除したものとみなします。

- (1)加入者がVICSデスクランプラーの使用を将来にわたって停止したとき
- (2)加入者の所有するVICSデスクランプラーの使用が不可能となったとき

(当センターが行う契約の解除)

第12条 当センターは、加入者が第16条の規定に反する行為を行った場合には、VICSサービス契約を解除することができます。また、第17条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICSサービス契約は、解除されたものと見なされます。

- 2 第11条又は第12条の規定により、VICSサービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICSサービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

## 第4章 料金

(料金の支払い義務)

第13条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表に定める定額料金の支払いをします。なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

## 第5章 保守

(当センターの保守管理責任)

第14条 当センターは、当センターが提供するVICSサービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

(利用の中止)

第15条 当センターは、放送設備の保守上又は工事上やむを得ないときは、VICSサービスの利用を中止することができます。

- 2 当センターは、前項の規定によりVICSサービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

## 第6章 雜則

(利用に係る加入者の義務)

第16条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

(免責)

第17条 当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由によりVICSサービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には、一切の責任を負いません。また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICSサービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。但し、当センターは、当該変更においても、変更後3年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICSサービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。

- 2 VICSサービスは、FM放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機によるVICSサービスの利用ができないことがあります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3年以上の期間を持って、VICSサービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

[別表]

視聴料金 300円(税抜き)

ただし、車載機購入価格に含まれております。

# 地図データベースについて

## 地図データベースについて

- いかなる形式においても著作者に無断でこの全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。
- この地図の作成に当たっては、(一財)日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。(測量法第44条に基づく成果使用承認 13-113)  
©2013 一般財団法人 日本デジタル道路地図協会  
2013年3月発行データ使用
- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の20万分の1地勢図、5万分の1地形図、2万5千分の1地形図、1万分の1地形図及び数値地図50mメッシュ(標高)を使用しました。(測量法第30条に基づく成果使用承認 承認番号 平25情使、第460-003号)
- この地図の作成に当たっては、国土情報整備事業の一環として国土交通省国土地理院において作成された、国土数値情報を使用しました。
- 本地図データは、(一財)日本デジタル道路地図協会、(株)ゼンリン、(株)昭文社、(株)トヨタマップマスターの地理情報に基づいて、パナソニック(株)が2014年7月に作成したものです。
- この地図に使用している交通規制データは、道路交通法および警察庁の指導に基づき全国交通安全活動推進センターが公開している交通規制情報を使用して、(株)トヨタマップマスターが作成したものを使用しています。
- この地図に使用している交通規制データは、2013年10月現在のものです。本データが現場の交通規制と違う場合は、現場の交通規制標識・標示等に従ってください。
- この地図に使用している交通規制データを無断で複写複製、加工または改変することはできません。
- この地図に利用しているVICSリンクデータベースは(一財)日本デジタル道路地図協会と(公財)日本交通管理技術協会がその著作権を有します。
- この地図に使用している事故多発地点データは、警察庁および国土交通省のデータに基づき作成したものを使用しています。
- この地図に使用しているボトルネック踏切データは、国土交通省のデータに基づき作成したものを使用しています。

## お知らせ

- この地図データは、本機専用です。
  - この地図データは、調査・作成時期などの都合で、現状のものと異なる場合があります。また、その後の道路の変更、施設・住所の移転、住所表示の変更があった部分については、現状のものと異なる場合があります。
  - この地図データは、災害の影響による道路状況や施設情報等の変化については反映されていない場合があります。
  - この地図データを無断で複製、複写することを禁止します。
  - この地図データを業務用に使用することはできません。
  - この地図データがお客様の特定の目的に適合することを当社は保証するものではありません。
  - この地図データの内容は予告なく変更することがあります。
  - この地図データの誤字・脱字・位置ずれなどの表記または内容の誤りに対して、取り替え、代金の返却はいたしかねます。
  - この地図データにより、お客様にいかなる損害が発生したとしても、当社は一切の責任を負いかねます。
- © パナソニック(株) 2014  
© (株)ゼンリン&(株)トヨタマップマスター & (株)昭文社 2014

## 市街地図について

- エリアにより(主に都市周辺部において)異なる地図データを使用しています。そのため、地図の接合部において地図表示の方法に相違がある場合があります。(接合部において、色の違い、道路・鉄道・施設等の表現の相違が生じる場合があります。)
- 市街地図には、ルート探索できない道路も表示されます。

## 電話番号検索/名称(施設名)検索について

- 施設名称、位置等のデータは、電話帳データをもとに整備を行っていますが、電話帳データに登録されている施設データの内容によっては、検索した施設がお客様の意向に沿わない場合があります。  
例:
  1. その施設そのものが表示される(広大な敷地を有する施設等においては、適切な場所を表示しない場合があります。)
  2. その施設を管理している施設が表示される
  3. その施設の連絡先(事務所等)が表示されるなど
- 電話番号検索は、11桁までの番号に対応しています。
- 市外局番は、2014年1月変更分まで対応しています。
- 検索された個人宅は、プライバシー保護のため住所表示は行いません。
- 市外・市内局番は、必ず入力してください。
- PHS、携帯電話は検索対象外です。ただし、該当する場所を登録ポイントとして登録し、電話番号と一緒に登録している場合は、電話番号検索から検索することができます。(最大11桁まで)
- 公開電話番号および登録者のデータは(株)トヨタマップマスターが2014年3月版ハローページ(個人・法人含む)および2014年1月版タウンページに収録の情報に基づいて作成した約2390万件のデータを使用しています。
- NTTハローページおよびタウンページをもとに位置データを整備していますが、もとのデータそのものが間違っている場合があります。

### ●本機の個人情報について

本機には、電話番号検索などの機能を利用するために、50音順電話帳(ハローページ)および職業別電話帳(タウンページ)に掲載されており、また、公開電話番号登録者氏名、電話番号、住所の個人情報が使用されています。当該個人情報に対するお問い合わせなどにつきましては、お客様ご相談センターへご連絡ください。

## フェリー航路について

全てのフェリー航路を収録しているものではありません。

## 住所検索について

- 住所索引データは、(株)トヨタマップマスターが作成したものを使用しています。
- 住所索引データには、通称の住所名称は収録していません。
- 住所索引データの整備状況により、周辺部分までしか検索できない場合があります。
- 同一市区町村に同じ名称の大字名、小字名が複数存在するときは、同じ地点を検索する場合があります。
- 住所索引データには、個人宅以外の事業所などのデータも含まれています。
- 複数の世帯が同じ住所の場合は、各世帯までの検索はできません。

## 抜け道データについて

抜け道データは、トヨタマップマスターが(株)昭文社発行の「渋滞ぬけみちデータ」に基づき作成したものを使用しています。

- 抜け道データ収録エリア  
関東(2014年1月現在)  
名古屋・中部(2014年1月現在)  
京阪神(2014年1月現在)
- 抜け道は、推奨ルートではありません。実際の走行に当たっては、交通規制や道路標識に従って走行してください。また、抜け道を通っても早く到着するとは限りません。
- (株)昭文社のぬけみちデータによるもので、全ての抜け道を収録しているものではありません。

## 高速・有料道路料金について

- 案内される金額は2014年3月現在の料金です。これ以後に開通、料金変更した道路については実際に請求される金額と異なる場合があります。
- 案内される金額は、現金払いの場合の料金です。
- 案内される金額は割引・増税などにより実際に請求される金額とは異なる場合があります。

## ETCに関するデータについて

ETC料金所の運用によって、ETC拡大図の案内が実際と異なる場合があります。(閉鎖中や、一般レーンとして運用中のレーンを、ETCレーンとして案内する場合があります。)

## あ行

- 明るさ ..... 17
- アスペクト切換 ..... 121
- アルバムアートワーク ..... 118
- アングル ..... 96, 97
- 案内切換 ..... 33, 38, 46
- 案内再開 ..... 53
- 案内図 ..... 31, 46
- 案内中止 ..... 53
- 案内ポイントマーク ..... 37
- 案内ルート ..... 37
- 案内レーン看板 ..... 37
- 行き先設定 ..... 57, 58
- 行き先選択タッチキー ..... 19
- 行き先メニュー ..... 19
- 行き先を探す ..... 54~56
- イコライザー ..... 122
- 一般道から探索 ..... 74
- 一般優先 ..... 60, 61, 68
- 居眠り防止案内 ..... 72, 172
- 入口/出口IC ..... 64, 74
- 色あい ..... 17
- 色の濃さ ..... 17
- 迂回メモリー ..... 78, 79
- 映像出力切換 ..... 97
- エコ運転アドバイス ..... 72, 157
- エコ運転状態表示 ..... 34
- エコ機能 ..... 154
- エコ設定 ..... 157
- エコタッチキー ..... 34, 156
- 季節規制 ..... 61
- 季節規制メッセージ表示 ..... 172
- 起動パスワード ..... 24, 173
- 距離優先 ..... 60, 61, 68
- 切換タッチキー ..... 20, 84, 85
- オーディオの基本操作 ..... 84, 85
- オーディオメニュー ..... 18
- オートスケール ..... 72, 171
- オートプリセット ..... 93
- オート放送局サーチ ..... 92
- オートリルート ..... 73, 172
- おでかけスキャン ..... 91
- おでかけナビサポート  
ここいこ♪ ..... 142, 143, 144
- おでかけモード ..... 91
- 音の匠 ..... 122

## か行

- カーソルパネル ..... 89
- カーブ警告 ..... 36, 70, 172
- ガイド線 ..... 160
- 学習レベル ..... 21
- 各種設定 ..... 171~174
- 拡大解除 ..... 33
- 拡大図 ..... 32~33, 46, 171, 172
- 拡張ユニット ..... 21, 170
- 画質調整 ..... 17
- 画像送り ..... 95
- カメラ設定 ..... 162
- 画面消 ..... 17
- 機器削除 ..... 129
- 機器詳細 ..... 132
- 機器登録 ..... 128, 129, 132, 146
- 季節規制 ..... 61
- 季節規制メッセージ表示 ..... 172
- 起動パスワード ..... 24, 173
- 距離優先 ..... 60, 61, 68
- 切換タッチキー ..... 20, 84, 85
- 緊急警報放送(EWS) ..... 87
- 緊急情報 ..... 80
- 経由地設定 ..... 58, 62
- 県域設定 ..... 86
- 言語コード ..... 97, 198
- 現在地画面 ..... 36
- 現在地修正 ..... 15, 173
- おでかけスキャン ..... 38
- 広域 ..... 34, 43, 72
- 広域地図 ..... 30
- 交差点拡大図 ..... 32, 171
- 高速時の自動音量切換 ..... 16
- 交通情報 ..... 120
- 合流警告 ..... 36, 71, 172
- ここに行く ..... 47, 53, 57, 62
- ここに立寄る ..... 47, 53, 58
- コントラスト ..... 17

## さ行

- 細街路探索 ..... 68
- 再スキャン ..... 91, 92
- 再生中リスト ..... 99, 102, 112, 115, 118
- 再探索 ..... 38, 74
- 残距離表示 ..... 37, 73
- シーズンレジャー  
ランドマーク ..... 35, 171
- 市街地図 ..... 30, 204
- 事故多発地点 ..... 36, 71, 172
- 自車位置 ..... 14, 15, 36, 199~200
- 自車マーク ..... 36, 41
- 事象・規制マーク ..... 51, 80
- システム設定 ..... 90, 92
- システムの初期化 ..... 173
- 施設情報 ..... 31, 57
- 施設の名称で探す ..... 54
- 自宅解除 ..... 77
- 自宅登録 ..... 23
- 自宅に設定 ..... 23, 77
- 自宅へ帰る ..... 55
- 視聴制限 ..... 97
- 自動音声案内 ..... 172
- 自動再生 ..... 97
- 字幕 ..... 91, 96, 97, 113
- シミュレーション ..... 65
- ジャイロ角度補正 ..... 21
- 車速パルス ..... 21
- 車速パルス検出レベル ..... 173
- 車速補正係数 ..... 173
- シャッフル ..... 118
- 車両情報 ..... 21
- 車両情報設定 ..... 22, 173
- 車両信号 ..... 21
- 住所検索 ..... 55, 205
- 渋滞情報 ..... 49, 51
- 渋滞データバンク ..... 82
- 渋滞データバンク探索 ..... 69, 172
- 周波数再編 ..... 87
- 周辺迂回 ..... 74
- 周辺ジャンル ..... 56, 201
- 縮尺を切り換える ..... 43

- 受信モード ..... 91
- 手動録音 ..... 100, 101
- 主要施設 ..... 56, 201
- 詳細 ..... 34, 43, 72
- 詳細情報 ..... 113
- 状態表示画面 ..... 89, 113, 170
- 情報 ..... 47, 57
- 情報メニュー ..... 18
- 初期化する ..... 173
- 初期状態 ..... 97, 132, 133, 156, 174
- 初期スキャン ..... 91, 92
- 新規機器登録 ..... 128, 146
- 信号切換 ..... 91
- 診断をやり直す ..... 154
- スキャン ..... 98, 99, 102, 112, 115
- スクロール ..... 42
- 図形情報 ..... 81
- ステアリングスイッチ ..... 12, 84
- スマートIC ..... 69, 172
- 設定メニュー ..... 19
- 選局パネル ..... 88
- 走行軌跡 ..... 48
- 操作音 ..... 172
- ソフト情報表示 ..... 90
- ソフトメニュー ..... 97

## た行

- ターンリスト ..... 31, 46, 171
- タイトルメニュー ..... 95
- タイムスタンプ ..... 50
- ダイレクトタッチメニュー ..... 95
- ダウンロードキー出力 ..... 21, 170
- ダブルタップ ..... 13, 43
- 他モード時の案内 ..... 172
- 探索条件変更 ..... 61
- 地上D選局対象 ..... 92
- 地図画面 ..... 34
- 地図強調表示 ..... 30, 171
- 地図スクロール時の地名表示 ..... 36, 171
- 地図データベース ..... 204~205
- 地図の配色 ..... 41
- 地図モード画面 ..... 36

## な行

- ナビ案内音量設定 ..... 16
- ナビ補正 ..... 15, 173
- ナビ+映像表示 ..... 124, 173
- ナビ+オーディオ情報表示 ..... 173
- ナビチューン ..... 40
- 難交差点拡大図 ..... 32
- 二重音声 ..... 91, 95, 113
- 抜け道 ..... 34, 171, 205
- 燃費計算 ..... 154, 155

## は行

- ノースアップ ..... 34, 44, 171
- バランス/フェーダー ..... 122
- 番組内容 ..... 88
- 番組表 ..... 88
- ハンズフリー ..... 134~140
- ビーコン ..... 80
- 表示変更 ..... 38, 44
- ピンチ ..... 13, 43
- 踏切警告 ..... 36, 70, 172
- フリック ..... 13, 19, 42
- プリセットメモリー ..... 93
- プレイモード ..... 98, 99, 102, 112, 115, 118
- プレイリスト ..... 95~96, 102~105, 118
- プログラム ..... 95, 96
- フロントワイド ..... 171
- 分岐図 ..... 46
- 別売品 ..... 158~170
- ヘディングアップ ..... 34, 44, 171
- 方位マーク ..... 34
- 放送局一覧 ..... 91
- ポイント登録 ..... 38, 75
- ホームモード ..... 91

## ま行

- マーク ..... 76
- マップ ..... 41
- マップコード ..... 56, 201
- マップマッチング ..... 199
- マルチビュー ..... 91
- 右画面 ..... 45
- 右画面の地図で表示 ..... 171
- ミュート ..... 16, 134
- 名称検索 ..... 54
- メニュークエスタマイズ ..... 20
- メニュー画面 ..... 18
- 目安線 ..... 160
- 目的地・経由地マーク ..... 37
- 目的地消去 ..... 53, 62
- 目的地方向直線表示 ..... 37, 172
- 目的地履歴の消去 ..... 55, 173

文字情報 ..... 80~81  
文字スーパー ..... 91  
文字入力 ..... 190  
モーターアンテナ ..... 22  
モニターの角度を調整する ..... 17

## や行

郵便番号 ..... 56  
郵便番号設定 ..... 86, 92  
有料道から探索 ..... 74  
有料優先 ..... 60, 61, 68  
曜日時間規制探索 ..... 68, 73  
横付け探索 ..... 68

## ら行

ラジオ ..... 93  
ランダム ..... 98, 99, 102, 112, 115  
ランチャー ..... 34, 38  
ランチャーメニュー  
　　カスタマイズ ..... 39  
ランドマーク ..... 35, 45, 47  
ランドマーク  
　　走行中呼出ジャンル ..... 173  
立体交差点拡大図 ..... 32  
立体ランドマーク ..... 35, 171  
リパック ..... 87  
リピート ..... 98, 99,  
　　102, 112, 115, 118  
料金案内 ..... 71, 172  
履歴 ..... 55, 136, 139  
履歴を消去する ..... 154, 155, 173  
ルート ..... 40  
ルート音声案内 ..... 70, 172  
ルートサイド ..... 56, 201  
ルート情報 ..... 60  
ルート設定時  
　　カード未挿入警告 ..... 168  
ルート探索 ..... 57~59  
ルートの色 ..... 41  
ルートの太さ ..... 41  
ルート変更 ..... 61~64, 74  
ルートを確認する ..... 66, 67  
ルートを消去する ..... 53  
レーン看板表示 ..... 36  
レーン警告 ..... 36, 70, 71, 172  
レーンリスト ..... 31, 46, 171

録音 ..... 100~101  
録音設定 ..... 100  
録音停止 ..... 101

**わ行**

ワンタッチダイヤル ..... 137, 140

**数字・アルファベット**

1画面 ..... 44  
2画面 ..... 44  
2台目のモニター ..... 169  
2D表示 ..... 44  
2D (N) (ノースアップ) 時  
　　フロントワイド ..... 171  
2D (N) (ヘディングアップ) 時  
　　フロントワイド ..... 171  
3D交差点拡大図 ..... 32, 172  
3Dセンサー補正 ..... 21, 200  
3D地図表示設定 ..... 45, 171  
3D表示 ..... 30, 44  
5ルート ..... 60  
AUDIO OFF ..... 85  
AUDIO ON ..... 85  
BLUETOOTH ..... 126~151  
BLUETOOTH設定  
　　128~133  
CD ..... 98, 99,  
　　100~101, 192  
Compression ..... 122  
DISC ..... 18  
DISC-EJECT ..... 85  
DISPLAY-OPEN ..... 27  
Drive P@ss ..... 146~150  
Drive P@ss接続  
　　130, 131  
DSP ..... 122~123  
DVD ..... 94~97, 192  
eco ..... 60, 61, 68  
EQ ..... 122, 123  
ETC拡大図 ..... 33, 46, 172  
EWS ..... 87  
FLAT ..... 122, 123  
FM/AM ..... 93  
GPS ..... 14, 15, 34, 199  
Gracenote ..... 107,  
　　108~111, 196  
HDMI ..... 170  
IC指定解除 ..... 74  
iPod ..... 116~118

JAF ..... 141  
LAUNCHER ..... 34, 38  
MEMORY MUSIC for SD  
　　102~111  
MP3/WMA ..... 99, 112,  
　　114, 192~193,  
　　194~195  
SA・PA情報 ..... 51  
SD音楽再生 ..... 112  
SD動画再生 ..... 113  
SDメモリーカード  
　　26~27, 194  
TILT ..... 17  
USB-Audio ..... 114~115  
VICS ..... 34, 45, 48~51,  
　　80~82, 202~203  
VICS経路探索 ..... 69, 73  
VICS渋滞・規制音声  
　　自動発声 ..... 71, 172  
VICS選局 ..... 81

## 商標などについて

- 本機は Microsoft® Windows® Automotive で動作します。
- Microsoft、Windows、Windows Vista、Windows Automotive、Windows Media は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- 本製品は、Microsoft Corporation と複数のサードパーティの一定の知的財産権によって保護されています。本製品以外での前述の技術の利用もしくは配布は、Microsoft もしくは権限を有する Microsoft の子会社とサードパーティによるライセンスがない限り禁止されています。
-  Denso ITS は、一般財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。
- DSRC、ETC は、一般財団法人ITSサービス高度化機構の登録商標です。
- 本機は、ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、およびダブルD記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
- SDHCロゴは SD-3C, LLC の商標です。
- BLUETOOTHワードマークとロゴは、Bluetooth SIG 所有であり、ライセンス取得者「パナソニック株式会社」のマーク使用は、許可を得ています。その他のトレードマークおよびトレードネームは各所有者のものです。
- HDMI、HDMIロゴおよびHigh-Definition Multimedia Interface は、米国およびその他の国における HDMI Licensing, LLC の商標または登録商標です。
- QRコードは(株)デンソーウエーブの登録商標です。
- マップコードは株式会社デンソーの登録商標です。
- Android は、Google Inc. の商標です。
- 本製品は、AVC Patent Portfolio License に基づきライセンスされており、以下に記載する行為に係るお客様の個人的又は非営利目的の使用を除いてはライセンスされておりません。
  - (i) 画像情報を AVC 規格に準拠して(以下、AVCビデオ)記録すること。
  - (ii) 個人の活動に従事する消費者によって記録された AVCビデオ、または、ライセンスを受けた提供者から入手した AVCビデオを再生すること。
 詳細については MPEG LA, LLC ホームページ (<http://www.mpeglalicense.com>) をご参照ください。
- Gracenote, Inc. 提供の CD および 音楽関連データ: copyright © 2000-present Gracenote. Gracenote Software, copyright © 2000-present Gracenote. 本製品およびサービスには、Gracenote が所有する 1つまたは複数の特許が適用されます。適用可能な一部の Gracenote 特許の一覧については、Gracenote の Web サイトをご覧ください。
- Gracenote、CDBB、MusicID、MediaVOCS、Gracenote のロゴとロゴタイプ、および "Powered by Gracenote" ロゴは、米国および/またはその他の国における Gracenote, Inc. の登録商標または商標です。



- 「Made for iPod」「Made for iPhone」とは、それぞれ iPod, iPhone 専用に接続するよう設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとデベロッパによって認定された電子アクセサリであることを示します。
- アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。この製品と iPod, iPhone を使用する際、ワイヤレス機能に影響する場合があります。
- iPod, iPod classic, iPod nano, iPod touch は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- Lightning は、Apple Inc. の商標です。
- iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- 本製品の説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは、各社の登録商標または商標です。
- 各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

# 仕様

	NSZN-W65DB MOVE NSZN-W65DB Tanto	NSZN-W65D
<b>電源</b>		
電源電圧	DC12 V (試験電圧 14.4 V)マイナスアース	
消費電流	2.5 A 以下(AUDIO OFF時)	2.0 A 以下(AUDIO OFF時)
<b>液晶ディスプレイ</b>		
画面寸法(幅×高さ×対角)	8V型ワイド 175 mm×105 mm×204 mm	7V型ワイド 157 mm×82 mm×177 mm
映像入力	RGB (ナビゲーション画面)	
画素数	1 152 000 画素 (縦480×横800×3)	
有効画素数	99.99 %	
表示方式	透過型カラーフィルター方式	
駆動方式	TFT (薄膜トランジスタ)アクティブマトリックス方式	
使用光源	内部光(LED)	
タッチパネル	静電式	抵抗感圧式アナログタイプ (フィルム+ガラス)
<b>アンプ</b>		
定格出力	18 W×4	
最大出力	50 W×4	
適合スピーカーインピーダンス	4 Ω (4~8 Ω 使用可能)	
<b>接続端子</b>		
カメラ入力レベル	映像:NTSC方式 1.0 Vp-p(75Ω RCAピンジャック)	
ビデオ出力レベル	映像:NTSC方式 1.0 Vp-p(75Ω RCAピンジャック)	
HDMI入力	・HDMI端子: 1系統(19ピンtypeA端子) ・対応している映像信号: 720p, 1080i, 480p(16:9, 4:3) Field Rate: 59.94 Hz, 60 Hz ・対応している音声信号: リニアPCM(最大2 ch, サンプリング周波数 32 kHz/44.1 kHz/48 kHz)	
<b>ナビゲーションユニット</b>		
外形寸法(幅×高さ×奥行き)	203 mm×130 mm×178 mm (取付奥行き寸法 165.5 mm)	205 mm×104 mm×176 mm (取付奥行き寸法 161 mm)
質量	約2.6 kg	約2.3 kg
動作温度	-10 °C~+60 °C	
<b>DVDプレーヤー</b>		
信号方式	Y=1.0 Vp-p Cb=Cr=0.7 Vp-p (内部) NTSC方式 1.0 Vp-p (出力)	
周波数特性	DVD CD	5 Hz~22 kHz 5 Hz~20 kHz
信号対雑音比(SN比)	90 dB (IHF、A)	
ワウ・フランジャー	測定限界以下	
MP3 デコーダー	ビットレート	MPEG1 64 kbps~320 kbps MPEG2 64 kbps~160 kbps
	サンプリング周波数	MPEG1 32 kHz, 44.1 kHz, 48 kHz MPEG2 16 kHz, 22.05 kHz, 24 kHz

<b>FMチューナー</b>	
受信周波数	76.0 MHz~90.0 MHz
実用感度(SN比、30 dB)	19 dBf
SN比	60 dB
ステレオ分離度	35 dB
実用選択度(±400 kHz)	90 dB以上
<b>AMチューナー</b>	
受信周波数	522 kHz~1 629 kHz
実用感度(SN比、20 dB)	29 dB μV
イメージ妨害比	80 dB以上
<b>地上デジタルTVチューナー</b>	
受信可能放送	地上デジタル放送(ワンセグ対応)
受信周波数	470 MHz~710 MHz(13 CH~52 CH)
入力信号レベル	-75 dBm~-20 dBm
入力インピーダンス	50 Ω
<b>iPod/USB中継ケーブル接続端子</b>	
通信方式	USB
出力電圧	5 V 1 000 mA
<b>Bluetooth®</b>	
通信周波数	2 402 MHz~2 480 MHz
RF出力	-4 dBm (0.4 mW)
通信方式	周波数ホッピングスペクトラム拡散
<b>地上デジタルアンテナ</b>	
コードの長さ	4 m
外形寸法(幅×高さ)	118 mm×81 mm
質量	約170 g (コード含む)
出力インピーダンス	50 Ω

● 液晶ディスプレイのV型は、有効画素の対角寸法を基準とした大きさの目安です。

- 本製品の仕様、画面表示、外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
- 寸法・質量はおおよその数値です。
- イラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。
- 画面表示などの色は印刷物ですので実際と異なる場合があります。
- URLは、予告なく変更になることがあります。

# アフターサービスについて

## 1. 保証書(別に添付しています。)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ販売店から受取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。  
万一、故障が発生したときは、保証書の内容にしたがって、お買い上げの販売店で修理させていただきます。おそれりますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

## 2. 補修用性能部品の最低保有期間

このSDナビゲーションの補修用性能部品(機能維持のために必要な部品)は、製造打ち切り後最低6年間保有しております。  
アフターサービスなどについて、おわかりにならないときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

## 年度更新版地図無償バージョンアップサービスのお知らせ

本製品は地図データを無償でバージョンアップできるサービスを提供しております。

### ①お申し込み方法

本製品に同梱されておりますハガキを送付してください。  
ハガキに必要事項をすべて記入していなかったり、シリアルNo.ラベル(取扱書の入ったポリ袋に添付されています)が貼られていないと、本サービスを受けることができませんのでご注意ください。

### ②登録受付期間

登録受付期間は、2016年6月30日までです。(当日消印有効)  
登録受付期間を過ぎますと、本サービスを受けられませんのでご注意ください。

### ③内容(サービスでの提供方法)

次のどちらか1つを選択してください。  
Ⓐの場合は、パソコンとインターネット接続環境が必要です。

#### Ⓐ SDメモリーカードの送付(2018年度版1回、18年1月発送)

年度更新版地図データ(SDメモリーカード)を、パナソニック株式会社から登録済の住所へご郵送いたします。

●発送時期: 2018年1月予定

#### Ⓑ WEBダウンロード(最大3年3回分)

##### ダウンロード期間

●2016年度版: 2016年1月から約1年間(予定)

●2017年度版: 2017年1月から約1年間(予定)

●2018年度版: 2018年1月から約1年間(予定)

ダウンロードについての詳細は、パナソニック株式会社から登録済のメールアドレスへご連絡いたします。

##### 下記WEBサイトで、本登録をおこなってください。

<https://secure.mci-fan.jp/navi/regist-d.do>

※ハガキを送付した約3週間後から、WEB登録できます。

### ④ご連絡先変更時のお願い

住所などが変更になったときは、以下の問い合わせ窓口へ電話にて連絡をお願いいたします。

パナソニック株式会社 オートモーティブ&インダストリアルシステムズ社 お客様ご相談センター

**0120-50-8729** ※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

##### 上記電話番号がご利用できない場合

**045-929-0511** ※ご利用の際の通話料金はお客様のご負担となります。

### ⑤個人情報のお取り扱いについて

以下の「個人情報のお取り扱いについて」をご確認いただき、同意したうえでハガキを送付してください。(必要事項記入欄の下にあるチェック欄にチェックしてください。)

#### (1)会社名および個人情報保護管理者

パナソニック株式会社 オートモーティブ&インダストリアルシステムズ社  
インフォテインメント事業部 市販・用品ディビジョン長

#### (2)個人情報の利用目的

お客様の個人情報は年度更新版地図無償バージョンアップサービス対応のみに利用させていただきます。またアンケートは今後の商品作りへ反映させるために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

#### (3)個人情報の第三者提供について

委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。

#### (4)個人情報の取扱いの委託について

取得した個人情報につきましては、地図データの発送業務およびダウンロードシステムへのユーザー登録業務において、委託する場合があります。

#### (5)開示対象個人情報の開示等および問い合わせ窓口について

ご本人からの求めにより、当社が保有する開示対象個人情報の、利用目的の通知、開示、内容の訂正、追加または削除、利用の停止、消去および提供の停止(「開示等」といいます。)に応じます。開示等に応じる窓口は下記となります。

パナソニック株式会社 オートモーティブ&インダストリアルシステムズ社 お客様ご相談センター(電話番号につきましては、④の「ご連絡先変更時のお願い」をご覧ください。)

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---